

鳥栖市子ども・子育て支援事業計画
策定のためのアンケート調査報告書

令和6年3月

鳥栖市

目 次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	2
2. 調査の実施状況.....	2
(1) 調査の実施期間.....	2
(2) 調査対象者.....	2
(3) 調査の実施手法.....	2
(4) 配布数及び有効回収率.....	3
3. 標本誤差.....	3
4. 報告書の見方.....	3
5. 調査結果の見方.....	4
第2章 教育・保育ニーズ調査結果.....	5
1. 基本属性.....	6
2. お子さんご家族の状況.....	8
3. 保護者の就労状況について.....	15
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	26
5. 地域の子育て支援事業の利用状況について.....	35
6. 休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について.....	37
7. 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方）.....	42
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について.....	50
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	60
10. 産休・育休の取得について.....	67
11. 自由回答.....	76
第3章 子どもの生活実態調査結果.....	109
1. 基本属性.....	110
2. 保護者の状況について（保護者調査）.....	114
3. こどもとのかかわりや過ごし方について（保護者調査）.....	121
4. 将来について（保護者調査）.....	134
5. 不安や悩みごとの相談について（保護者調査）.....	137
6. 現在の暮らしについて（保護者調査）.....	144
7. こころの健康について（保護者調査）.....	149
8. 市のサービス等について（保護者調査）.....	152
9. 学校生活について（児童生徒調査）.....	164
10. 将来について（児童生徒調査）.....	167
11. 普段の生活について（児童生徒調査）.....	169
12. 部活動、クラブ活動について（中学2年生調査のみ）.....	180
13. 不安や悩みごとの相談について（児童生徒調査）.....	182
14. こころの健康について（児童生徒調査）.....	185
15. 家族とのかかわりについて（児童生徒調査）.....	193
16. 市のサービス等について（児童生徒調査）.....	195
第4章 調査票.....	203
1. 就学前保護者.....	204
2. 小学生保護者.....	222
3. 小5・中2保護者.....	236

4. 小学5年生.....246

5. 中学2年生.....256

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

子育て家庭の実態や子育て支援ニーズ、子育てや少子化に関する意識等を把握することにより、今後の子育て支援施策の充実に活かすとともに、「子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするため。

2. 調査の実施状況

(1) 調査の実施期間

令和6年3月4日（月）～令和6年3月22日（金）

(2) 調査対象者

教育・保育 ニーズ調査	就学前保護者	本市在住の就学前児童の保護者
	小学生保護者	本市在住の小学生の保護者
子どもの 生活実態調査	小5中2保護者	本市在住の小学5年生及び中学2年生の保護者
	小5中2児童生徒	本市在住の小学5年生及び中学2年生の児童生徒

(3) 調査の実施手法

教育・保育 ニーズ調査	就学前保護者	郵送による配付・回収
	小学生保護者	学校を通じた配付・回収
子どもの 生活実態調査	小5中2保護者	学校を通じた配付・回収
	小5中2児童生徒	学校を通じた配付・回収

(4) 配布数及び有効回収率

		配布数	有効回収数	有効回収率	
教育・保育 ニーズ調査	就学前保護者	1,000	476	47.6%	
	小学生保護者	500	373	74.6%	
子どもの 生活実態調査	保護者	小5	600	365	60.8%
		中2			
	児童生徒	小5	300	161	53.7%
		中2	300	203	67.7%

3. 標本誤差

本調査は、対象となる母集団の中から、無作為に選ばれた一部の人（標本）について調査を行う「標本調査」です。標本調査では、標本から母集団における数値を推定する際に誤差がともないます。

調査で生じた標本誤差（b）の値は、母集団数（N）、比率算出の基数（n）、及び回答の比率（P）によって異なります。

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

4. 報告書の見方

- 回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えます。
- 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには「0.0」と表記しています。

5. 調査結果の見方

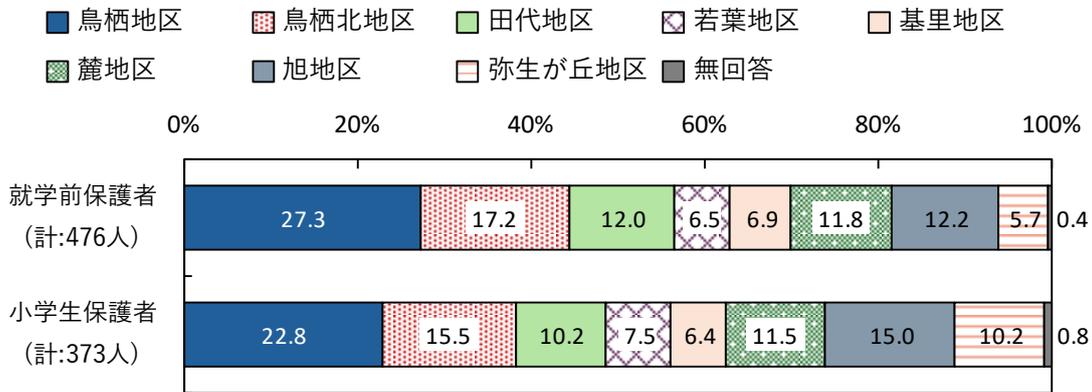
- 本調査は、①就学前保護者、②小2保護者、③小5中2保護者、④小5中2児童生徒の4種類の調査票をそれぞれの対象者に配付し、回収された有効票に基づいて集計・分析を行いました。
- このうち、保護者を対象にした教育・保育のニーズ調査（①～②）には共通する設問があります。それら共通設問については1つのグラフで比較できるよう工夫し、より分かりやすい報告書となるよう配慮しています。
- また、類似する設問についても、分かりやすさを優先し、報告書の中でそれぞれの設問を関連付け柔軟に配置しています。そのため、調査票の設問順と報告書の記載順が多少前後する場合がありますことから、グラフの右上に、当該グラフがそれぞれの調査票でどの設問に該当するのかを明示することで、調査票と整合性が保たれるよう配慮しています。

第2章 教育・保育ニーズ調査結果

1. 基本属性

(現在居住している校区)

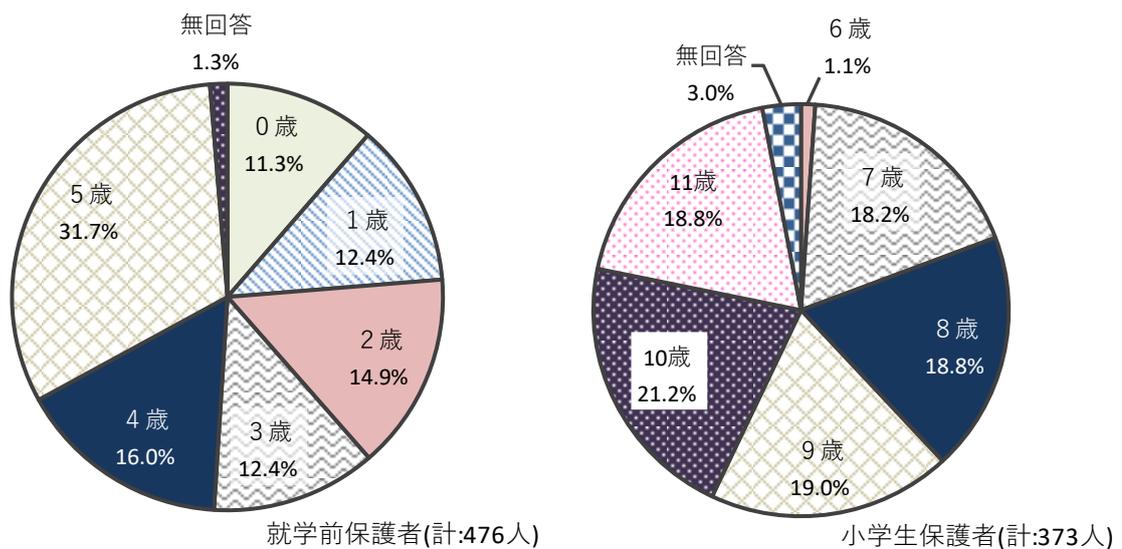
就学前保護者 問1
小学生保護者 問1



- 就学前は「鳥栖地区」が 27.3%、「鳥栖北地区」が 17.2%、「田代地区」が 12.0%、「若葉地区」が 6.5%、「基里地区」が 6.9%、「麓地区」が 11.8%、「旭地区」が 12.2%となっています。
- 小学生は「鳥栖地区」が 22.8%、「鳥栖北地区」が 15.5%、「田代地区」が 10.2%、「若葉地区」が 7.5%、「基里地区」が 6.4%、「麓地区」が 11.5%、「旭地区」が 15.0%となっています。

(子どもの年齢)

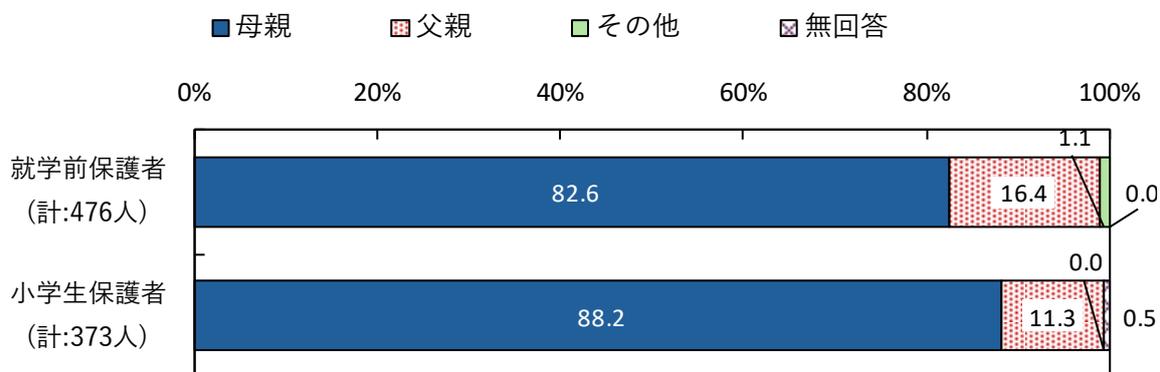
就学前保護者 問2
小学生保護者 問2



- 就学前では「5歳」が 31.7%で最も高く、次いで「4歳」が 16.0%、「2歳」が 14.9%、「1歳」が 12.4%、「3歳」が 12.4%となっています。
- 小学生では「10歳」が 21.1%で最も高く、次いで「9歳」が 19.0%、「8歳」「11歳」が 18.8%、「7歳」が 18.2%となっています。

(調査の回答者)

就学前保護者	問3
小学生保護者	問3

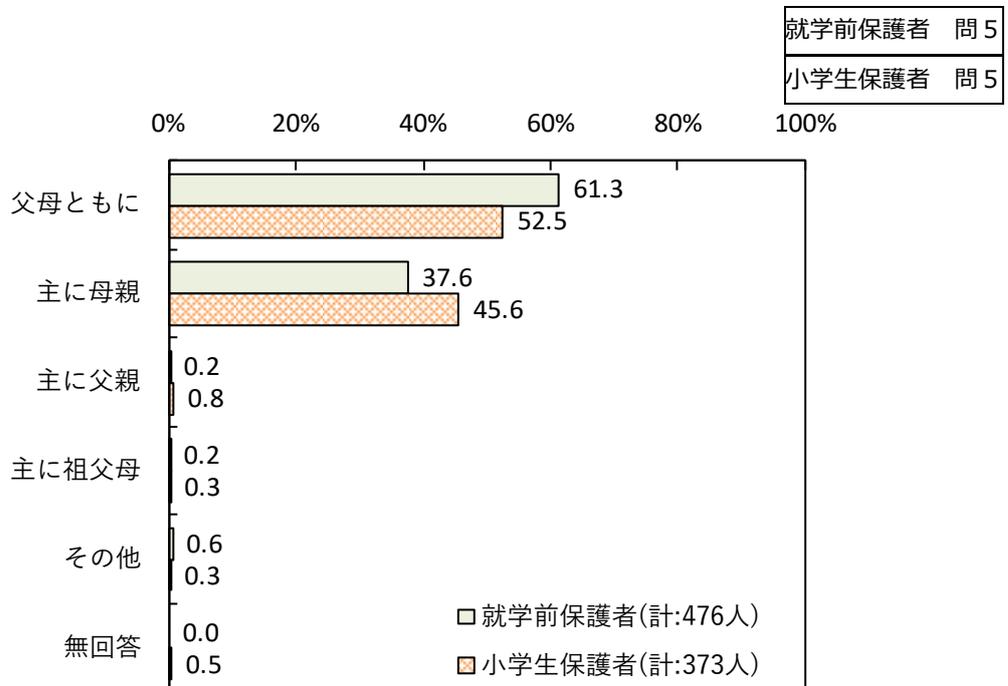


●就学前は「母親」が82.6%、「父親」が16.4%となっています。

●小学生は「母親」が88.2%、「父親」が11.3%となっています。

2. お子さんのご家族の状況

問 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

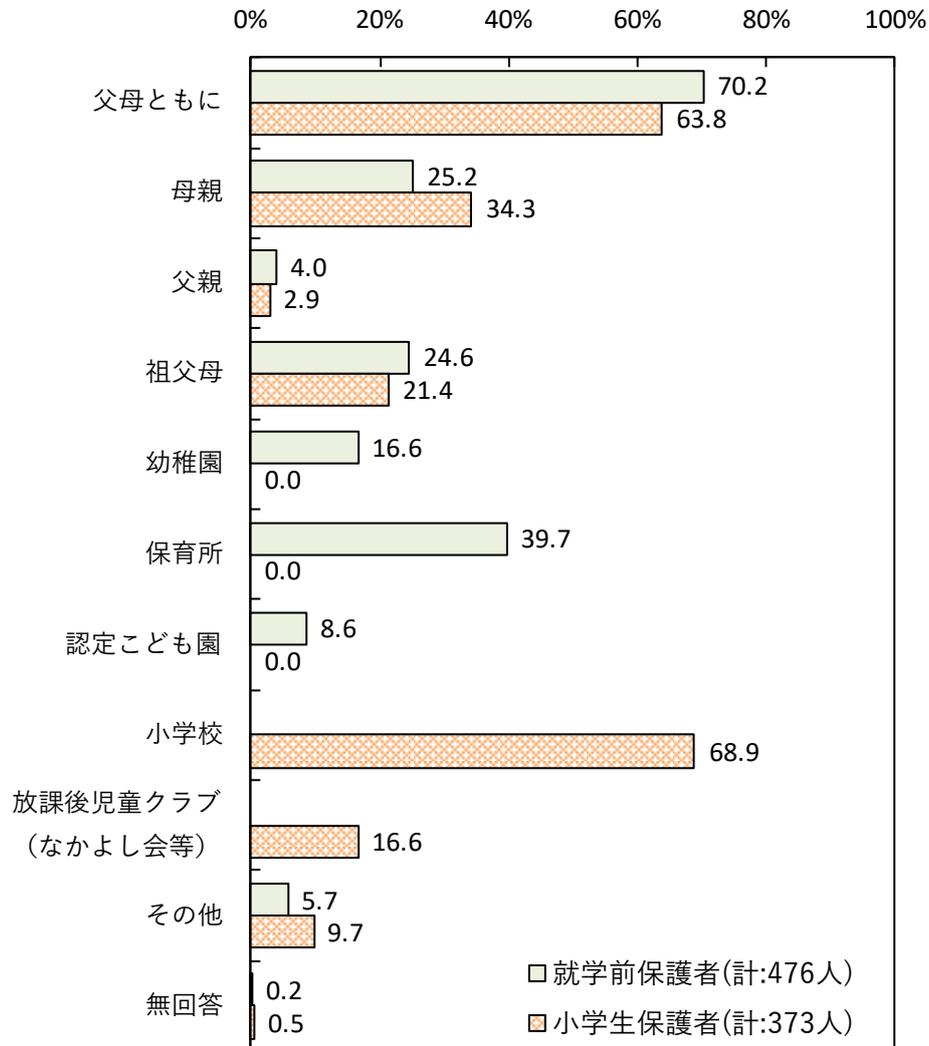


- 就学前は「父母ともに」が61.3%、「主に母親」が37.6%、「主に父親」が0.2%、「主に祖父母」が0.2%となっています。
- 小学生は「父母ともに」が52.5%、「主に母親」が45.6%、「主に父親」が0.8%、「主に祖父母」が0.3%となっています。

問 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

就学前保護者 問6

小学生保護者 問6

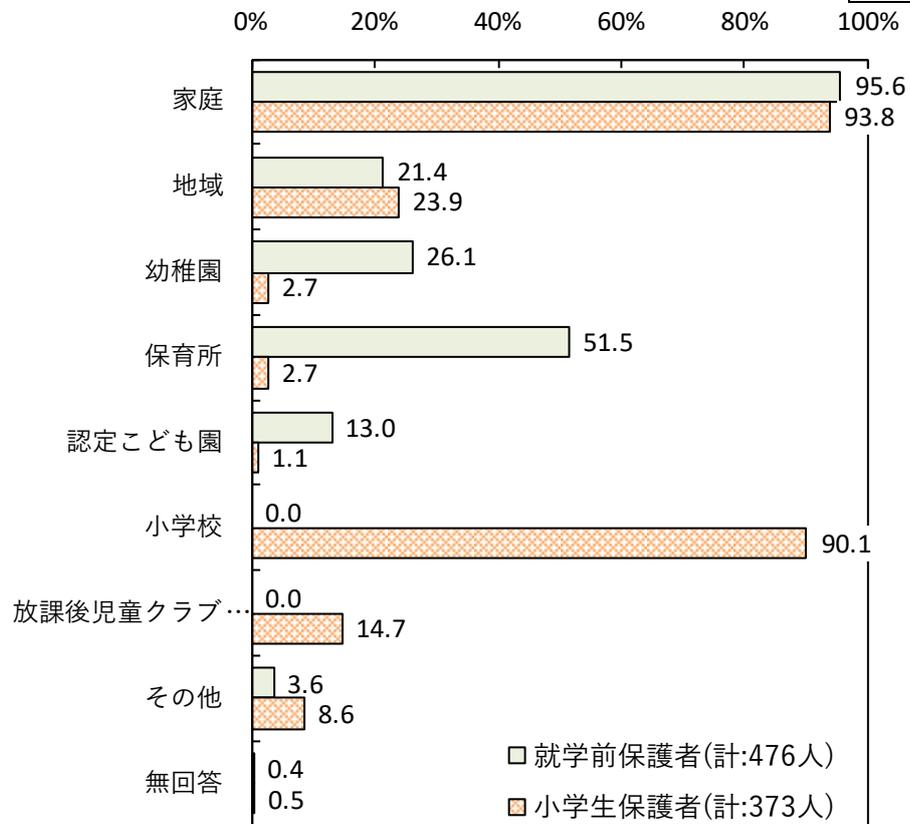


- 就学前では「父母ともに」が70.2%で最も高く、次いで「保育所」が39.7%、「母親」が25.2%、「祖父母」が24.6%、「幼稚園」が16.6%となっています。
- 小学生では「小学校」が68.9%で最も高く、次いで「父母ともに」が63.8%、「母親」が34.3%、「祖父母」が21.4%、「放課後児童クラブ（なかよし会等）」が16.6%となっています。

問 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、最も影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

就学前保護者 問7

小学生保護者 問7

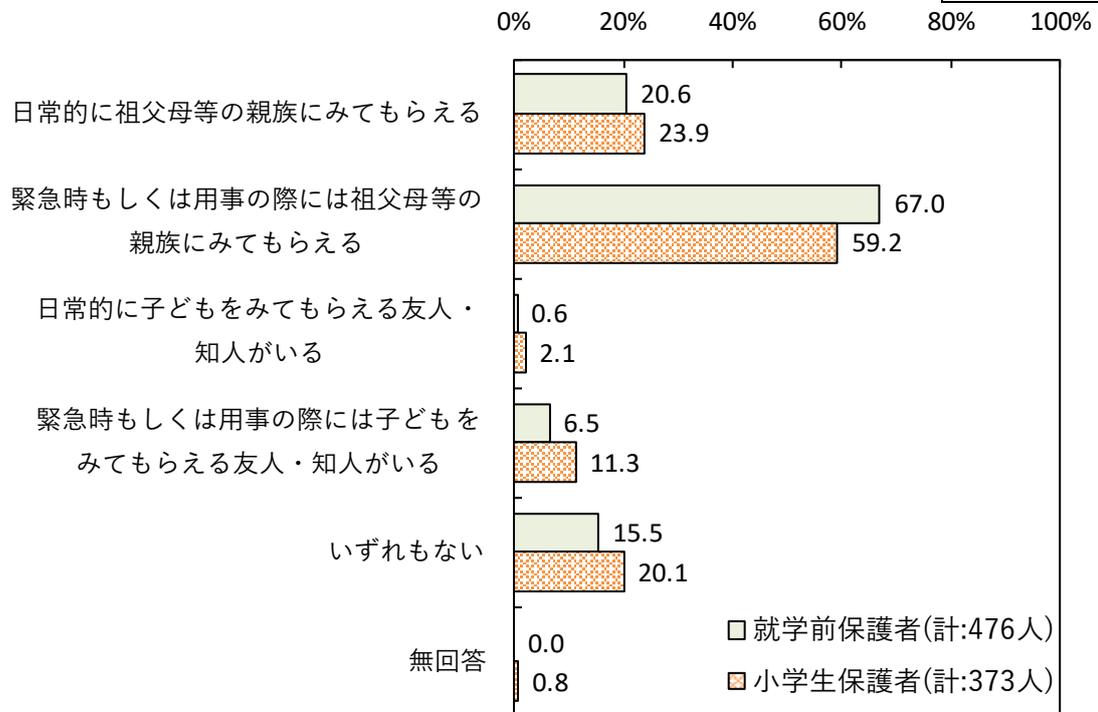


- 就学前では「家庭」が95.6%で最も高く、次いで「保育所」が51.5%、「幼稚園」が26.1%、「地域」が21.4%、「認定こども園」が13.0%となっています。
- 小学生では「家庭」が93.8%で最も高く、次いで「小学校」が90.1%、「地域」が23.9%、「放課後児童クラブ（なかよし会等）」が14.7%、「その他」が8.6%となっています。

問 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

就学前保護者 問8

小学生保護者 問8

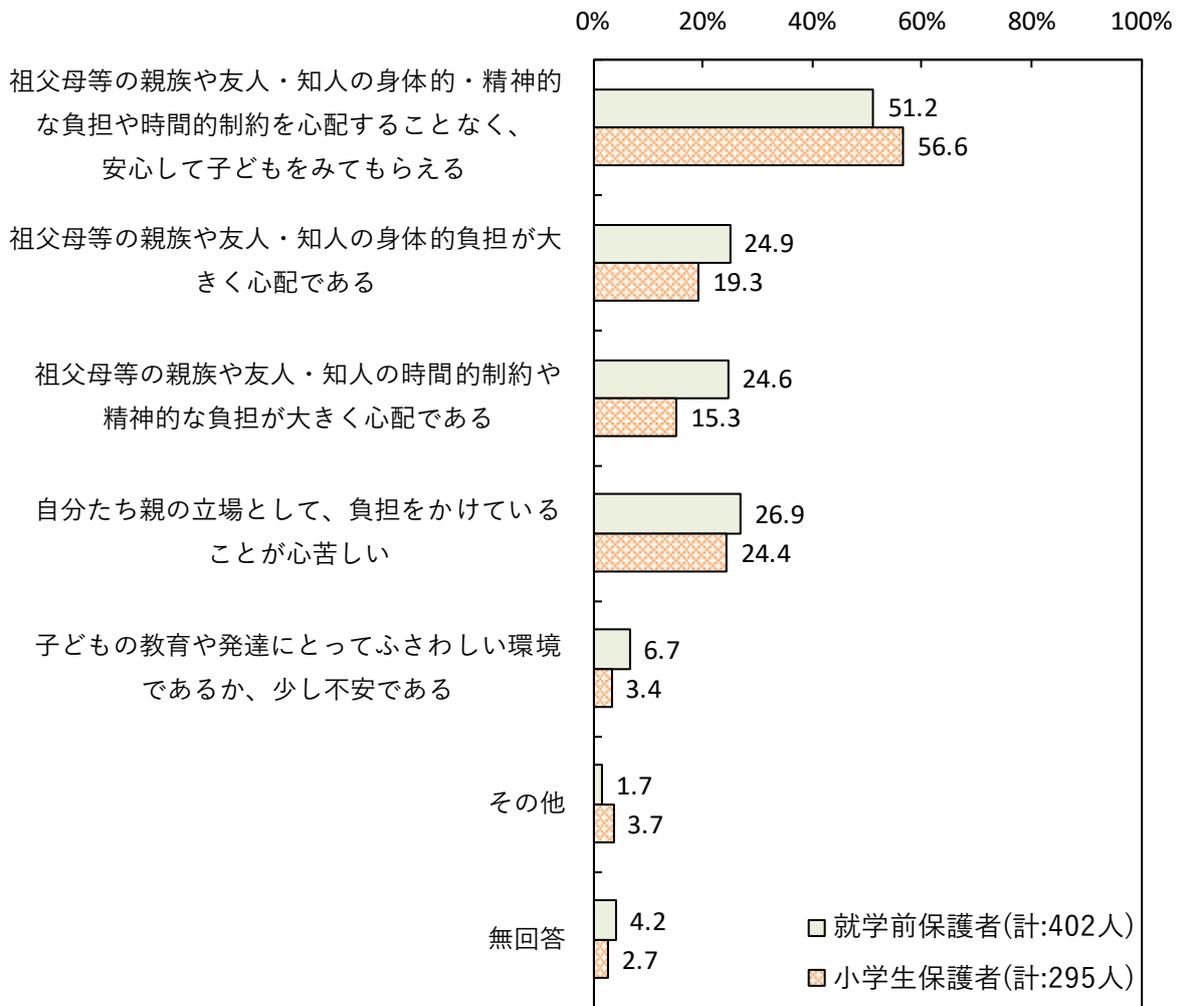


- 就学前では「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が67.0%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が20.6%、「いずれもない」が15.5%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が6.5%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が0.6%となっています。
- 小学生では「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が59.2%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が23.9%、「いずれもない」が20.1%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が11.3%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が2.1%となっています。

問 問8で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族や友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答え下さい。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

就学前保護者 問8-1

小学生保護者 問8-1



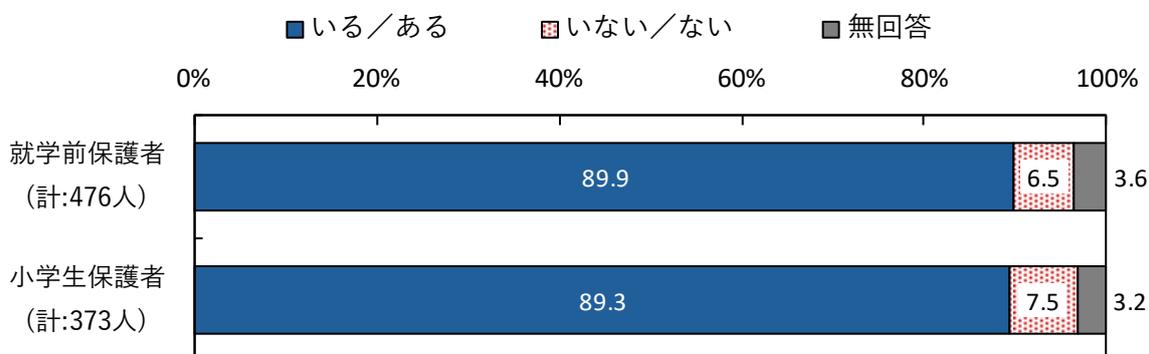
●就学前では「祖父母等の親族や友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が51.2%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が26.9%、「祖父母等の親族や友人・知人の身体的負担が大きく心配である」が24.9%、「祖父母等の親族や友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が24.6%、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安である」が6.7%となっています。

●小学生では「祖父母等の親族や友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が56.6%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が24.4%、「祖父母等の親族や友人・知人の身体的負担が大きく心配である」が19.3%、「祖父母等の親族や友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が15.3%となっています。

問 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。または相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前保護者 問9

小学生保護者 問9

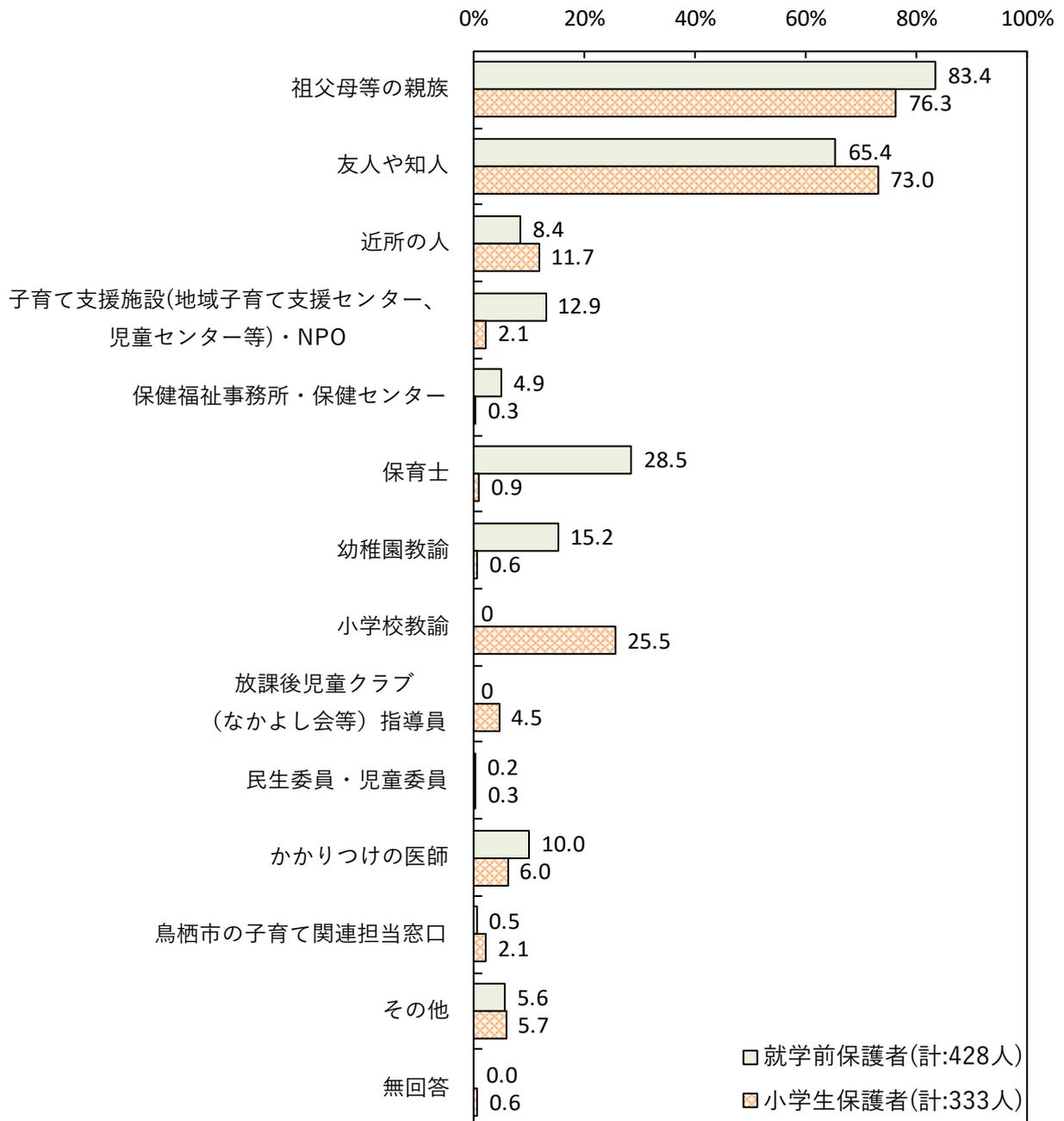


- 就学前では「いる／ある」が89.9%、「いない／ない」が6.5%となっています。
- 小学生では「いる／ある」が89.3%、「いない／ない」が7.5%となっています。

問 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

就学前保護者 問9-1

小学生保護者 問9-1



●就学前では「祖父母等の親族」が 83.4%で最も高く、次いで「友人や知人」が 65.4%、「保育士」が 28.5%、「幼稚園教諭」が 15.2%、「子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童センター等)・NPO」が 12.9%となっています。

●小学生では「祖父母等の親族」が 76.3%で最も高く、次いで「友人や知人」が 73.0%、「小学校教諭」が 25.5%、「近所の人」が 11.7%、「かかりつけの医師」が 6.0%となっています。

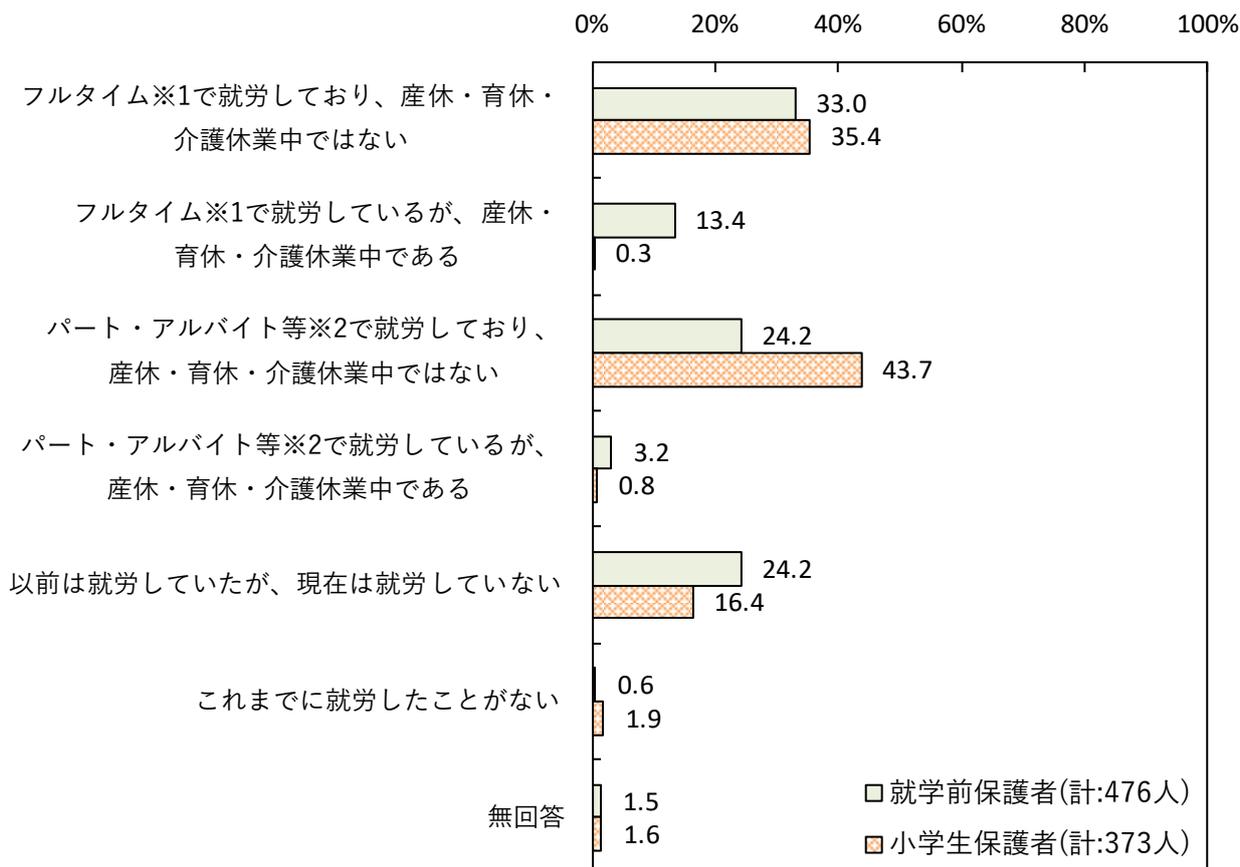
3. 保護者の就労状況について

問 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、それぞれ記入してください。

就学前保護者 問 10

小学生保護者 問 10

(1) 母親・女性の養育者（当てはまる番号1つに○をつけて下さい。）

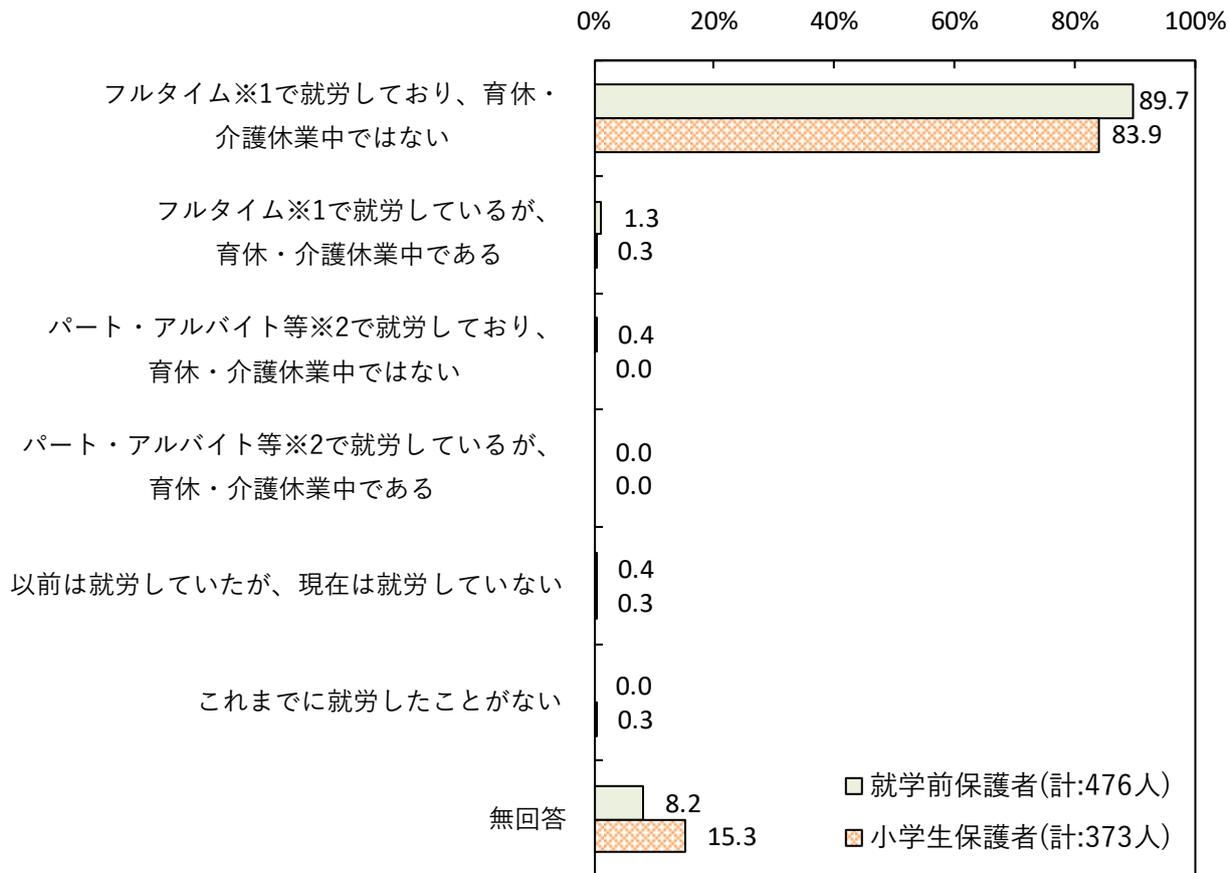


※1 週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 「フルタイム」以外の就労

- 就学前では「フルタイム※1で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 33.0%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等※2で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 24.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 24.2%、「フルタイム※1で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が 13.4%、「パート・アルバイト等※2で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が 3.2%となっています。
- 小学生では「パート・アルバイト等※2で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 43.7%で最も高く、次いで「フルタイム※1で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 35.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 16.4%、「これまでに就労したことがない」が 1.9%、「パート・アルバイト等※2で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が 0.8%となっています。

(2) 父親・男性の養育者（当てはまる番号1つに○をつけて下さい。）



※1 週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 「フルタイム」以外の就労

- 就学前では「フルタイム※1で就労しており、育休・介護休業中ではない」が 89.7%で最も高く、次いで「フルタイム※1で就労しているが、育休・介護休業中である」が 1.3%、「パート・アルバイト等※2で就労しており、育休・介護休業中ではない」が 0.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 0.4%、「パート・アルバイト等※2で就労しているが、育休・介護休業中である」が 0.0%となっています。
- 小学生では「フルタイム※1で就労しており、育休・介護休業中ではない」が 83.9%で最も高く、次いで「フルタイム※1で就労しているが、育休・介護休業中である」が 0.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 0.3%、「これまでに就労したことがない」が 0.3%、「パート・アルバイト等※2で就労しており、育休・介護休業中ではない」が 0.0%となっています。

問 就労していると回答した方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答え下さい。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。（ ）内に数字でご記入下さい。

就学前保護者 問 10-1

小学生保護者 問 10-1

(1) 母親

(1週当たりの就労日数)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:476人)	小学生保護者 (計:299人)
1	3日未満	1.7	3.1
2	3日以上4日未満	2.5	7.7
3	4日以上5日未満	14.8	22.4
4	5日以上6日未満	72.9	59.2
5	6日以上	7.1	6.7
	無回答	0.9	1.0

(1日当たりの就労時間)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:351人)	小学生保護者 (計:299人)
1	3時間未満	2.3	0.7
2	3時間以上6時間未満	18.0	34.8
3	6時間以上8時間未満	32.2	27.4
4	8時間以上10時間未満	42.7	32.4
5	10時間以上12時間未満	3.1	3.3
6	12時間以上	0.6	0.3
	無回答	1.1	1.0

●就学前では1週当たり「5日以上6日未満」で就労している人が最も多くなっています。1日当たりの就労時間は「8時間以上10時間未満」が42.7%と最も多く、次いで「6時間以上8時間未満」(32.2%)、「3時間以上6時間未満」(18.0%)と続きます。

●小学生では1週当たり「5日以上6日未満」で就労している人が最も多くなっています。1日当たりの就労時間は「3時間以上6時間未満」が34.8%と最も多く、次いで「8時間以上10時間未満」(32.4%)、「6時間以上8時間未満」(27.4%)と続きます。

(2) 父親

(1週当たりの就労日数)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:435人)	小学生保護者 (計:314人)
1	3日未満	0.2	14.0
2	3日以上4日未満	0.9	2.2
3	4日以上5日未満	0.9	0.3
4	5日以上6日未満	76.3	71.3
5	6日以上	20.5	21.9
	無回答	1.1	3.8

(1日当たりの就労時間)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:435人)	小学生保護者 (計:314人)
1	4時間以上6時間未満	0.9	0.6
2	6時間以上8時間未満	4.4	3.2
3	8時間以上10時間未満	57.7	54.1
4	10時間以上12時間未満	22.8	23.9
5	12時間以上14時間未満	9.0	7.3
6	14時間以上16時間未満	1.1	2.2
7	16時間以上	0.2	2.9
	無回答	1.8	5.7

- 就学前では1週当たり「5日以上6日未満」で就労している人が最も多くなっています。1日当たりの就労時間は「8時間以上10時間未満」が57.7%と最も多く、次いで「10時間以上12時間未満」(22.8%)、「12時間以上14時間未満」(9.0%)と続きます。
- 小学生では1週当たり「5日以上6日未満」で就労している人が最も多くなっています。1日当たりの就労時間は「8時間以上10時間未満」が54.1%と最も多く、次いで「10時間以上12時間未満」(23.9%)、「12時間以上14時間未満」(7.3%)と続きます。

問 現在就労していると回答した方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答え下さい。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。

就学前保護者 問 10-2

小学生保護者 問 10-2

(就学前保護者)

(家を出る時間)

No.	カテゴリ	就学前母親 (計:351人)	就学前父親 (計:435人)
1	6時より前	0.0	4.4
2	6時台	0.9	13.1
3	7時台	29.6	45.1
4	8時台	52.1	23.2
5	9時台	10.3	4.4
6	10時台	1.1	1.4
7	11時台	0.6	0.5
8	12時台	0.3	0.5
9	13時台	0.0	0.2
10	14時台	0.3	0.5
11	15時台	0.0	0.2
12	16時台	0.0	0.2
13	17時台	0.0	0.0
14	18時以降	0.3	0.2
	無回答	4.6	6.2

(帰宅時間)

No.	カテゴリ	就学前母親 (計:351人)	就学前父親 (計:435人)
1	8時台	0.0	0.5
2	9時台	0.0	0.0
3	10時台	0.0	0.0
4	11時台	0.0	0.7
5	12時台	0.3	0.2
6	13時台	2.3	0.0
7	14時台	3.4	0.0
8	15時台	5.4	1.1
9	16時台	6.8	0.7
10	17時台	22.8	3.9
11	18時台	41.6	23.9
12	19時台	10.3	26.2
13	20時台	2.0	18.2
14	21時台	0.3	8.0
15	22時台	0.0	3.9
16	23時以降	0.3	3.4
	無回答	4.6	9.2

- 就学前の母親の家を出る時間は「8時台」が52.1%で最も高く、次いで「7時台」が29.6%、「9時台」が10.3%となっています。
- 就学前の父親の家を出る時間は「7時台」が45.1%で最も高く、次いで「8時台」が23.2%、「6時台」が13.1%、「6時より前」が4.4%、「9時台」が4.4%となっています。
- 就学前の母親の帰宅時間は「18時台」が41.6%で最も高く、次いで「17時台」(22.8%)、「19時台」(10.3%)となっています。
- 就学前の父親の帰宅時間は「19時台」が26.2%で最も高く、次いで「18時台」が23.9%、「20時台」が18.2%、「21時台」が8.0%、「17時台」が3.9%となっています。

(小学生保護者)

(家を出る時間)

No.	カテゴリ	小学生母親 (計:299人)	小学生父親 (計:314人)
1	6時より前	0.3	2.5
2	6時台	1.0	10.5
3	7時台	20.7	45.9
4	8時台	52.2	25.5
5	9時台	15.4	2.9
6	10時台	2.0	1.0
7	11時台	1.0	0.3
8	12時台	0.0	0.3
9	13時台	0.0	0.3
10	14時台	0.0	0.3
11	15時台	0.0	0.3
12	16時台	0.3	0.0
13	17時台	0.3	0.0
14	18時以降	1.0	0.3
	無回答	5.7	9.9

(帰宅時間)

No.	カテゴリ	小学生母親 (計:299人)	小学生父親 (計:314人)
1	8時台	0.0	0.3
2	9時台	0.0	0.3
3	10時台	0.0	0.3
4	11時台	0.0	0.3
5	12時台	2.3	0.6
6	13時台	5.4	0.0
7	14時台	11.4	0.3
8	15時台	10.0	0.3
9	16時台	11.4	0.6
10	17時台	14.4	5.4
11	18時台	27.4	18.5
12	19時台	8.4	26.4
13	20時台	2.0	16.9
14	21時台	0.3	8.9
15	22時台	0.0	5.1
16	23時以降	0.3	1.6
	無回答	6.7	14.0

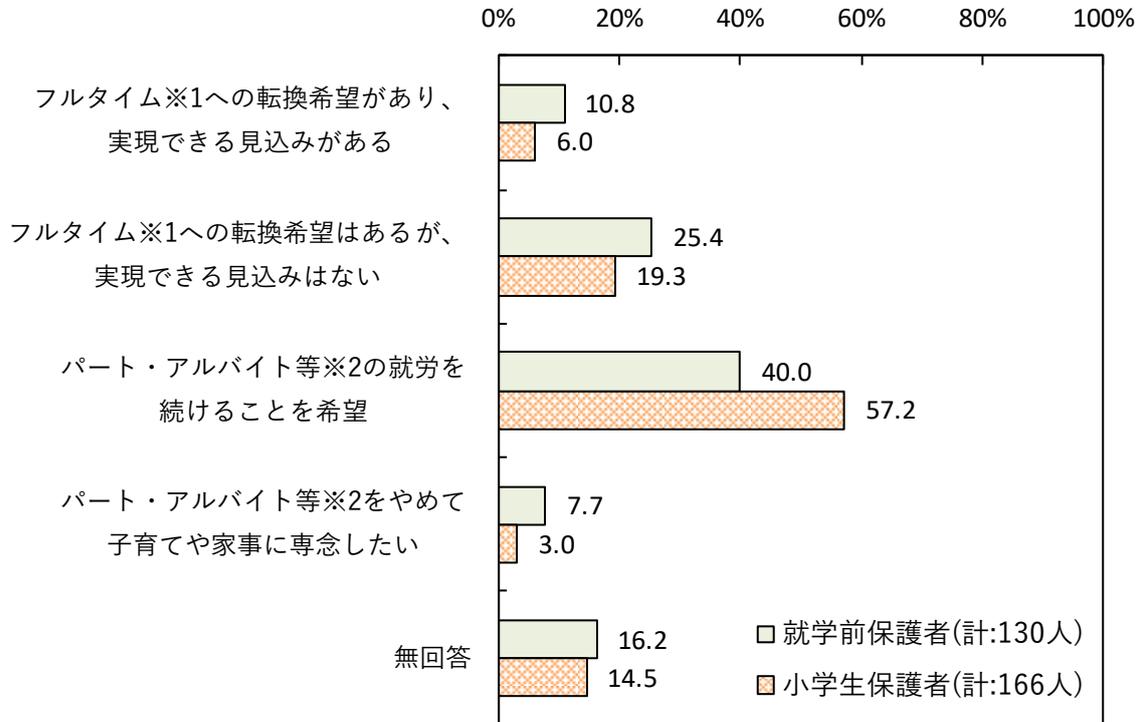
- 小学生の母親の家を出る時間は「8時台」が52.2%で最も高く、次いで「7時台」が20.7%、「9時台」が15.4%となっています。
- 小学生の父親の家を出る時間は「7時台」が45.9%と最も高く、次いで「8時台」(25.5%)、「6時台」(10.5%)と続きます。
- 小学生の母親の帰宅時間は「18時台」が27.4%で最も高く、次いで「17時台」(14.4%)、「16時台」(11.4%)と続きます。
- 小学生の父親の帰宅時間は「19時台」が26.4%で最も高く、次いで「18時台」(18.5%)、「20時台」(16.9%)と続きます。

問 問10の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前保護者 問11

小学生保護者 問11

(1) 母親・女性の養育者

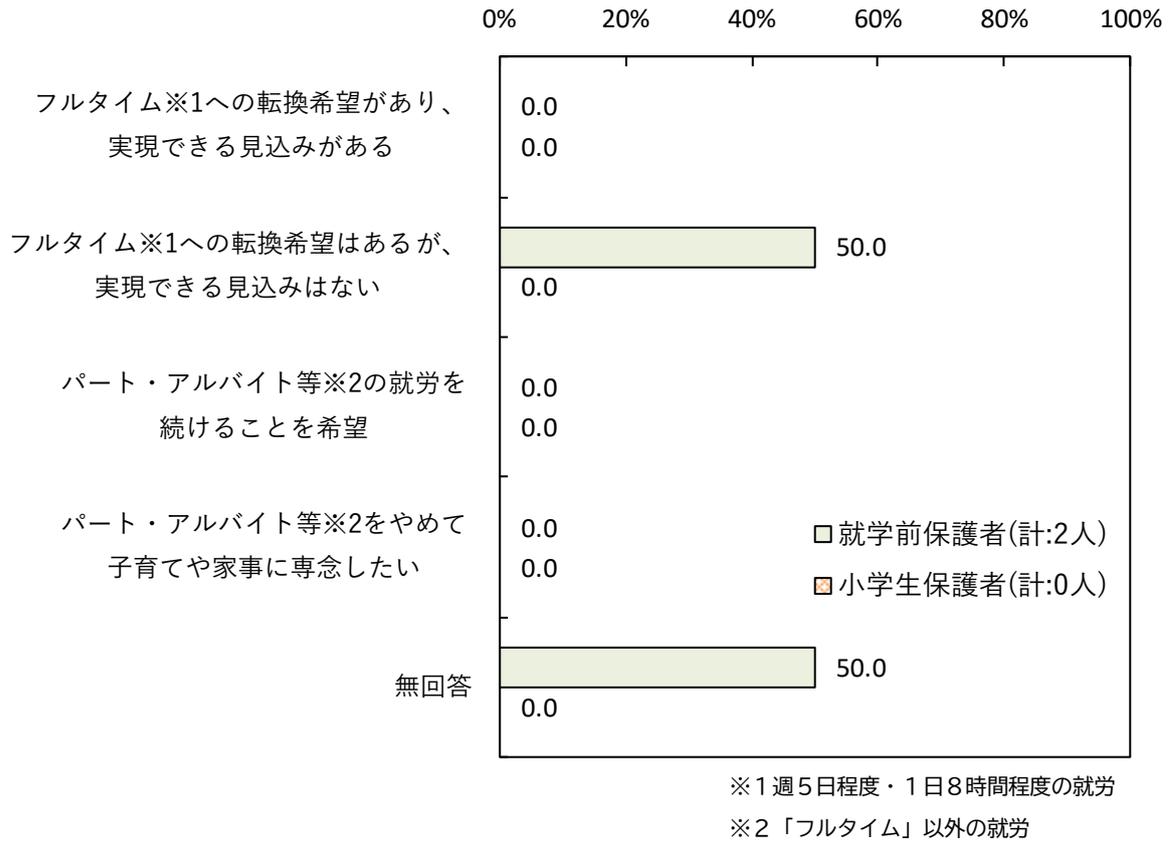


※1 週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 「フルタイム」以外の就労

- 就学前では「パート・アルバイト等※2の就労を続けることを希望」が40.0%で最も高く、次いで「フルタイム※1への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が25.4%、「フルタイム※1への転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.8%、「パート・アルバイト等※2をやめて子育てや家事に専念したい」が7.7%、「無回答」が16.2%となっています。
- 小学生では「パート・アルバイト等※2の就労を続けることを希望」が57.2%で最も高く、次いで「フルタイム※1への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が19.3%、「フルタイム※1への転換希望があり、実現できる見込みがある」が6.0%、「パート・アルバイト等※2をやめて子育てや家事に専念したい」が3.0%、「無回答」が14.5%となっています。

(2) 父親・男性の養育者



- 就学前では「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が50.0%となっています。
- 小学生については、設問に該当する回答者がいませんでした。

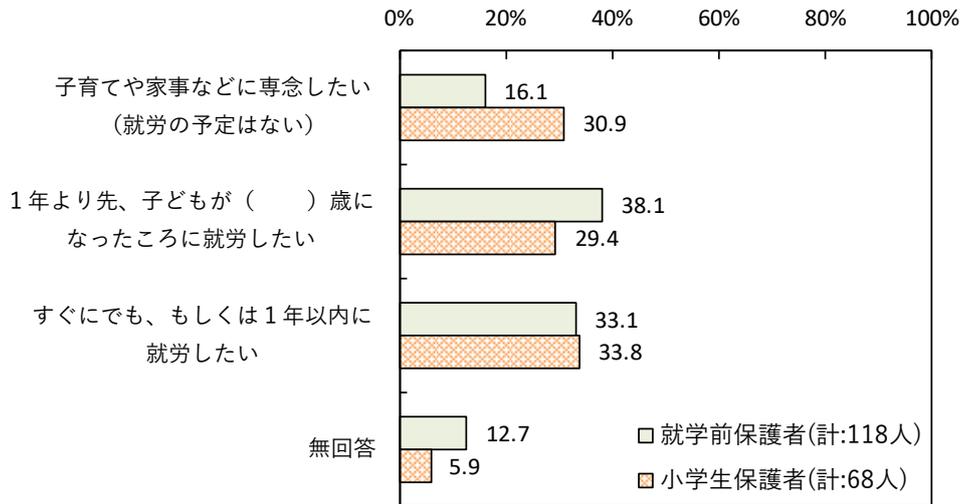
問 「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまでに就労したことがない」と回答した方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入下さい。

就学前保護者 問 12

小学生保護者 問 12

(1) 母親・女性の養育者

(就労の意向)



●就学前では「1年より先、子どもが()歳になったところに就労したい」が38.1%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.1%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が16.1%となっています。

●小学生では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.8%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が30.9%、「1年より先、子どもが()歳になったところに就労したい」が29.4%となっています。

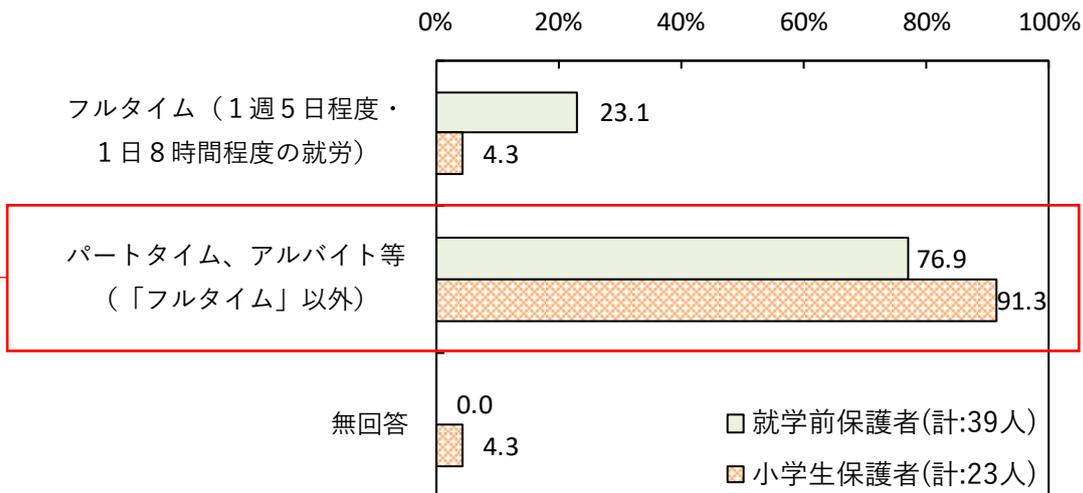
(1年より先に就労希望と回答した人【子どもが●歳になったら】)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:45人)	小学生保護者 (計:20人)
1	1歳	2.2	0.0
2	2歳	6.7	0.0
3	3歳	28.9	15.0
4	4歳	22.2	10.0
5	5歳	2.2	5.0
6	6歳	13.3	0.0
7	7歳	13.3	35.0
8	8歳	2.2	5.0
9	9歳	0.0	5.0
10	10歳以上	6.7	25.0
	無回答	2.2	0.0

●就学前では「3歳」が28.9%で最も高く、次いで「4歳」(22.2%)、「6歳」「7歳」(13.3%)と続きます。

●小学生では「7歳」が35.0%で最も高く、次いで「10歳以上」(25.0%)、「3歳」(15.0%)と続きます。

(すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望と回答した人【希望する就労形態】)



- 就学前では「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が23.1%、「パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)」が76.9%となっています。
- 小学生では「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が4.3%、「パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)」が91.3%となっています。

(すぐにでも、もしくは1年以内にフルタイム以外に就労希望と回答した人)

(希望する1週当たりの就労日数)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:30人)	小学生保護者 (計:21人)
1	3日未満	0.0	4.8
2	3日～4日未満	43.3	42.9
3	4日～5日未満	40.0	28.6
4	5日以上	13.3	14.3
	無回答	3.3	9.5

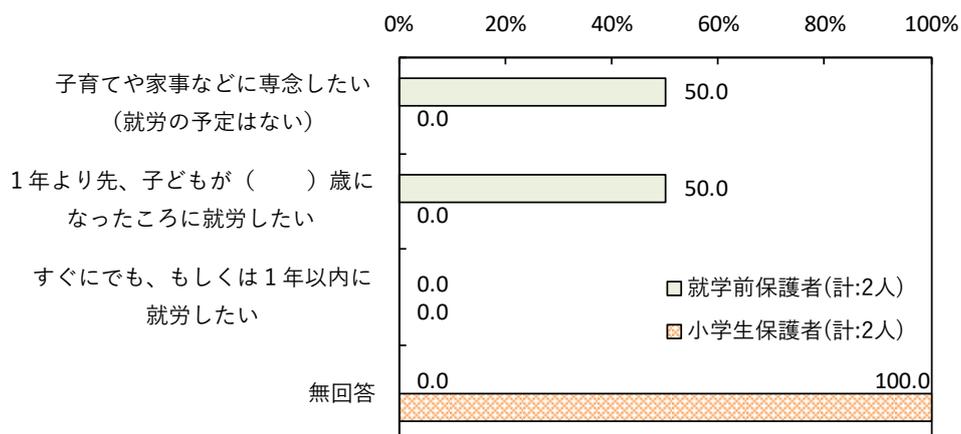
(希望する1日当たりの就労時間)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:30人)	小学生保護者 (計:21人)
1	4時間未満	46.7	0.0
2	4～5時間未満	43.3	28.6
3	5～6時間未満	6.7	57.1
4	6～7時間	0.0	4.8
	無回答	3.3	24.0

- 就学前では希望する1週当たりの就労日数について「3～4日」が43.3%と最も高く、次いで「4～5日」(40.0%)、「5日以上」(13.3%)と続きます。希望する1日当たりの就労時間について「4時間未満」が46.7%で最も高く、次いで「4～5時間」(43.3%)、「5～6時間」(6.7%)と続きます。
- 小学生では希望する1週当たりの就労日数について「3～4日」が42.9%と最も高く、次いで「4～5日」(28.6%)、「5日以上」(14.3%)と続きます。希望する1日当たりの就労時間について「5～6時間」が57.1%で最も高く、次いで「4～5時間」(28.6%)、「6～7時間」(4.8%)と続きます。

(2) 父親・男性の養育者

(就労の意向)



- 就学前では「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が50.0%となっています。
- 小学生については無回答となっています。

(1年より先に就労希望と回答した人【子どもが●歳になったら】)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:1人)	小学生保護者 (計:0人)
1	1歳	0.0	0.0
2	2歳	0.0	0.0
3	3歳	100.0	0.0
4	4歳	0.0	0.0
5	5歳	0.0	0.0
6	6歳	0.0	0.0
7	7歳	0.0	0.0
8	8歳	0.0	0.0
9	9歳	0.0	0.0
10	10歳	0.0	0.0
	無回答	0.0	0.0

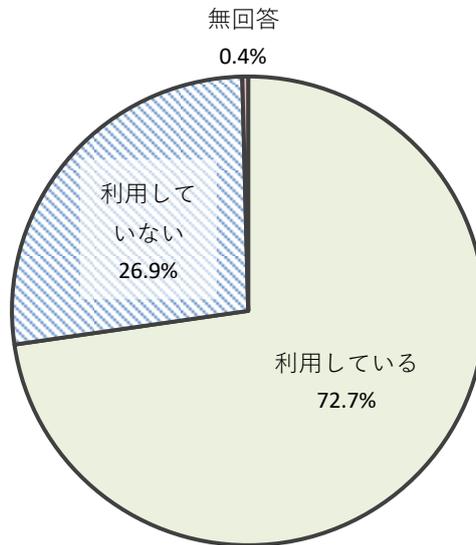
- 就学前では「3歳」を希望しています。
- 小学生については設問に該当する回答者がいませんでした。

※問 12(2) 父親・男性の養育者については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまでに就労したことがない」と回答した人のうち、すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望と回答した人回答者数が0名のため、その他の結果の掲載は省略しています。

4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

就学前保護者 問13

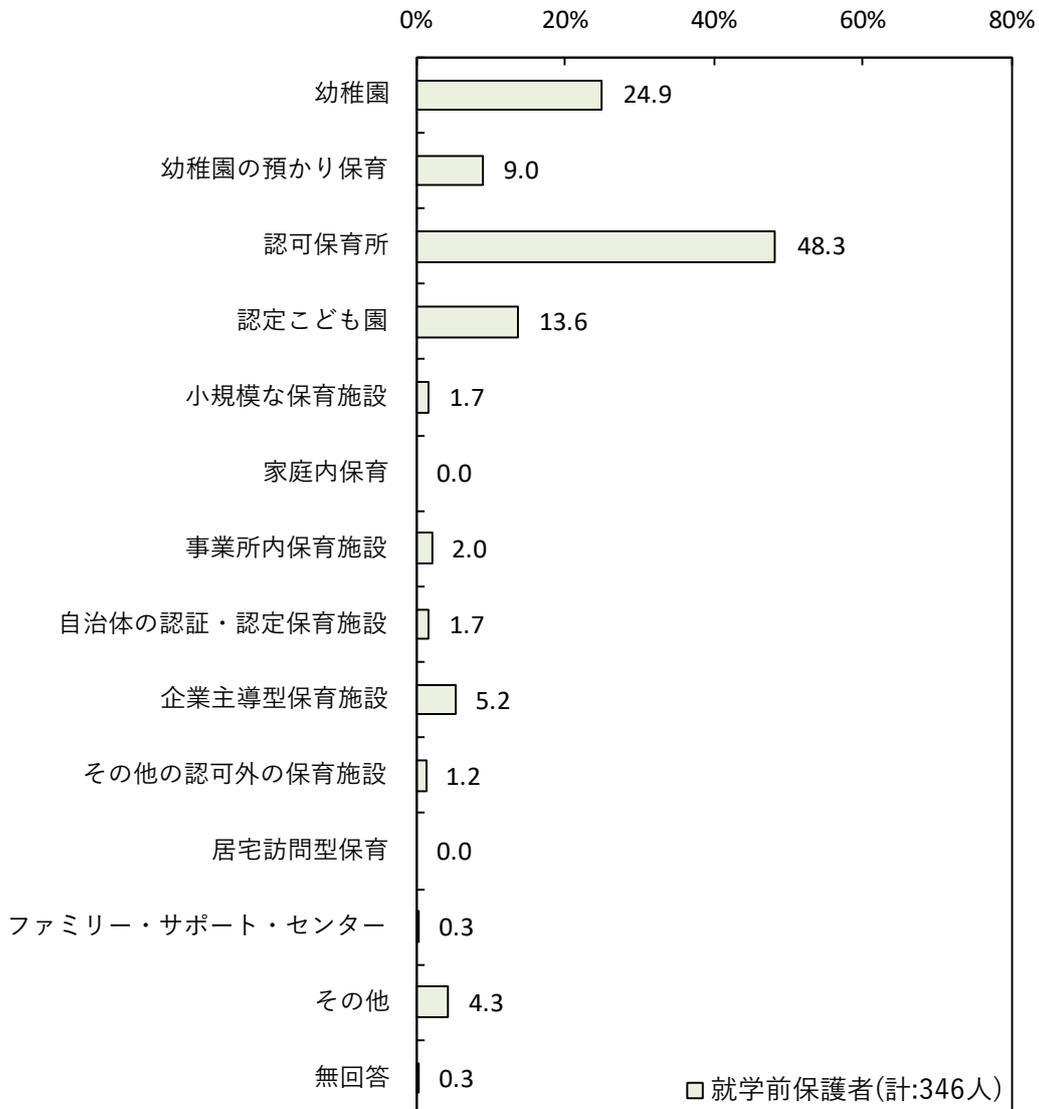


就学前保護者(計:476人)

- 「利用している」が72.7%、「利用していない」が26.9%となっています。

問 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」について「利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

就学前保護者 問 13-1



- 「認可保育所」が 48.3%で最も高く、次いで「幼稚園」が 24.9%、「認定こども園」が 13.6%、「幼稚園の預かり保育」が 9.0%、「企業主導型保育施設」が 5.2%となっています。

問 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」について「利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

就学前保護者 問 13-2

(1週当たりの利用日数)

No.	カテゴリ	現在	希望
1	2日	0.6	0.6
3	3日	0.6	0.3
5	4日	4.3	1.4
6	4.5日	1.4	0.3
7	5日	86.1	65.0
8	5.5日	2.3	1.2
9	6日	3.8	10.7
10	6.5日	0.0	0.0
11	7日	0.3	0.0
	無回答	0.6	20.5

(1日当たりの利用時間)

No.	カテゴリ	現在	希望
1	2時間台	1.4	1.2
2	3時間台	0.3	0.3
3	4時間台	0.3	0.0
4	5時間台	12.7	4.0
6	6時間台	11.3	8.1
8	7時間台	9.9	9.2
10	8時間台	19.7	19.7
12	9時間台	17.1	10.4
14	10時間台	19.9	15.9
15	11時間台	6.1	6.6
16	12時間台	0.3	2.9
17	13時間以上	0.3	0.3
	無回答	0.9	21.4

就学前保護者(計:346人)

- 現在の1週当たりの利用日数は「5日」86.1%で最も高く、希望する1週当たりの利用日数似ついても「5日」が65.0%で最も高くなっています。
- 現在の1日当たりの利用時間は「10時間台」が19.9%で最も高く、次いで「8時間台」(19.7%)、「9時間台」(17.1%)と続きます。希望する1日当たりの利用時間は「8時間台」が19.7%で最も高く、次いで「10時間台」(15.9%)、「9時間台」(10.4%)と続きます。

(利用開始時間)

No.	カテゴリ	現在	希望
1	6時台	0.0	0.3
2	7時台	13.3	13.0
3	8時台	41.3	30.9
4	9時台	41.9	32.7
5	10時台	1.4	0.3
6	11時台	0.0	0.0
7	12時台	0.0	0.0
8	13時台	0.0	0.0
9	14時台	0.6	0.6
10	15時台	0.6	0.6
	無回答	0.9	21.7

(利用終了時間)

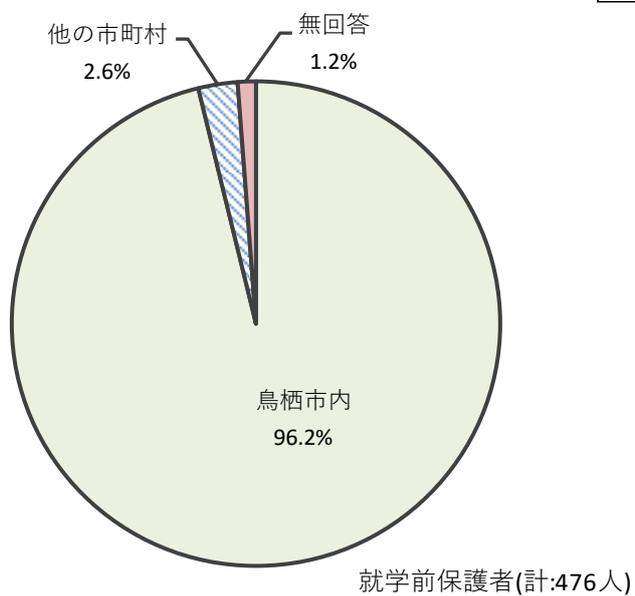
No.	カテゴリ	現在	希望
1	11時台	0.3	0.3
2	12時台	0.3	0.3
3	13時台	0.3	0.0
4	14時台	15.6	4.3
5	15時台	9.0	7.8
6	16時台	17.9	16.2
7	17時台	29.2	23.1
8	18時台	25.4	20.5
9	19時以降	1.2	5.2
10	20時以降	0.0	0.6
	無回答	0.9	21.7

就学前保護者(計:346人)

- 現在の利用開始時間は「9時台」が41.9%で最も高く、次いで「8時台」(41.3%)、「7時台」(13.3%)と続きます。希望の利用開始時間は「9時台」が32.7%で最も高く、次いで「8時台」(30.9%)、「7時台」(13.0%)と続きます。
- 現在の利用終了時間は「17時台」が29.2%で最も高く、次いで「18時台」(25.4%)、「16時台」(17.9%)と続きます。希望の利用終了時間は「17時台」が23.1%で最も高く、次いで「18時台」(20.5%)、「16時台」(16.2%)と続きます。

問 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」について「利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

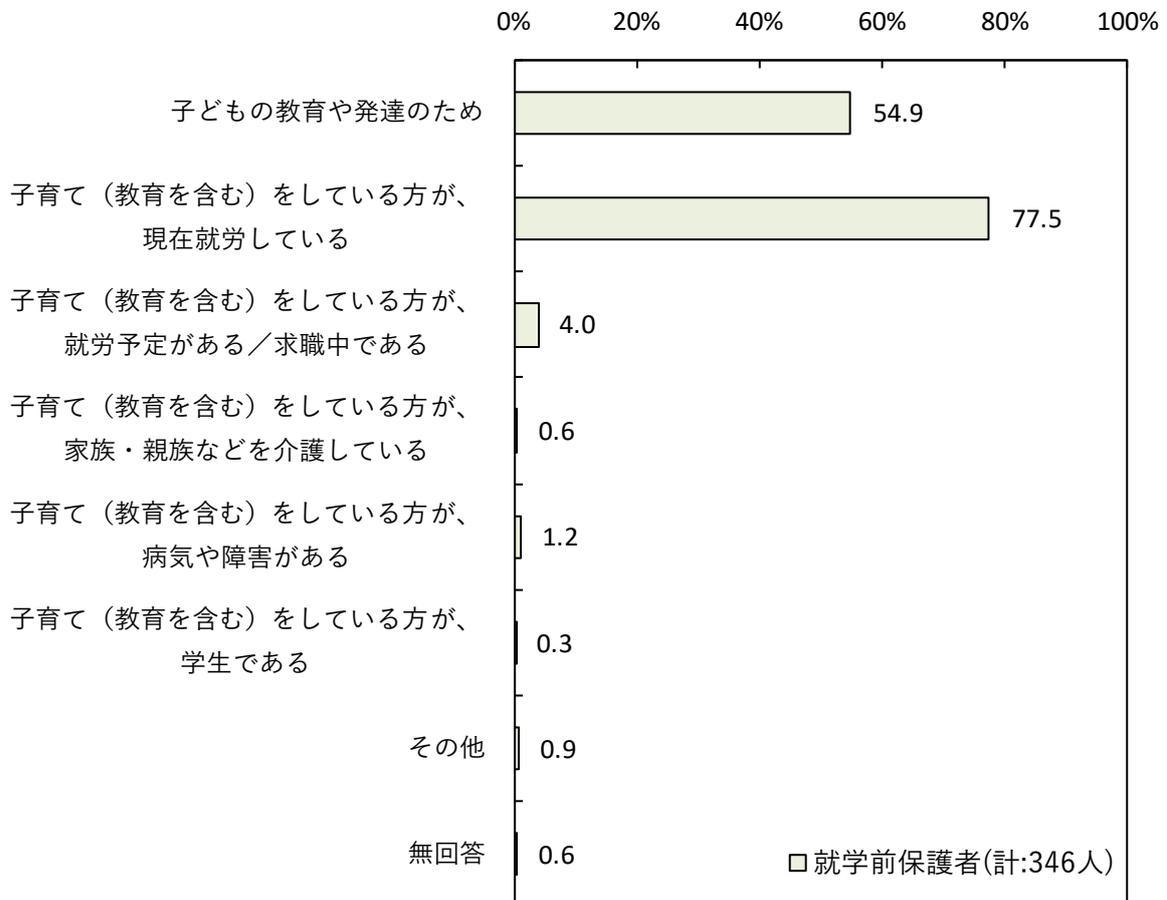
就学前保護者 問 13-3



● 「鳥栖市内」が96.2%、「他の市町村」が2.6%となっています。

問 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」について「利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

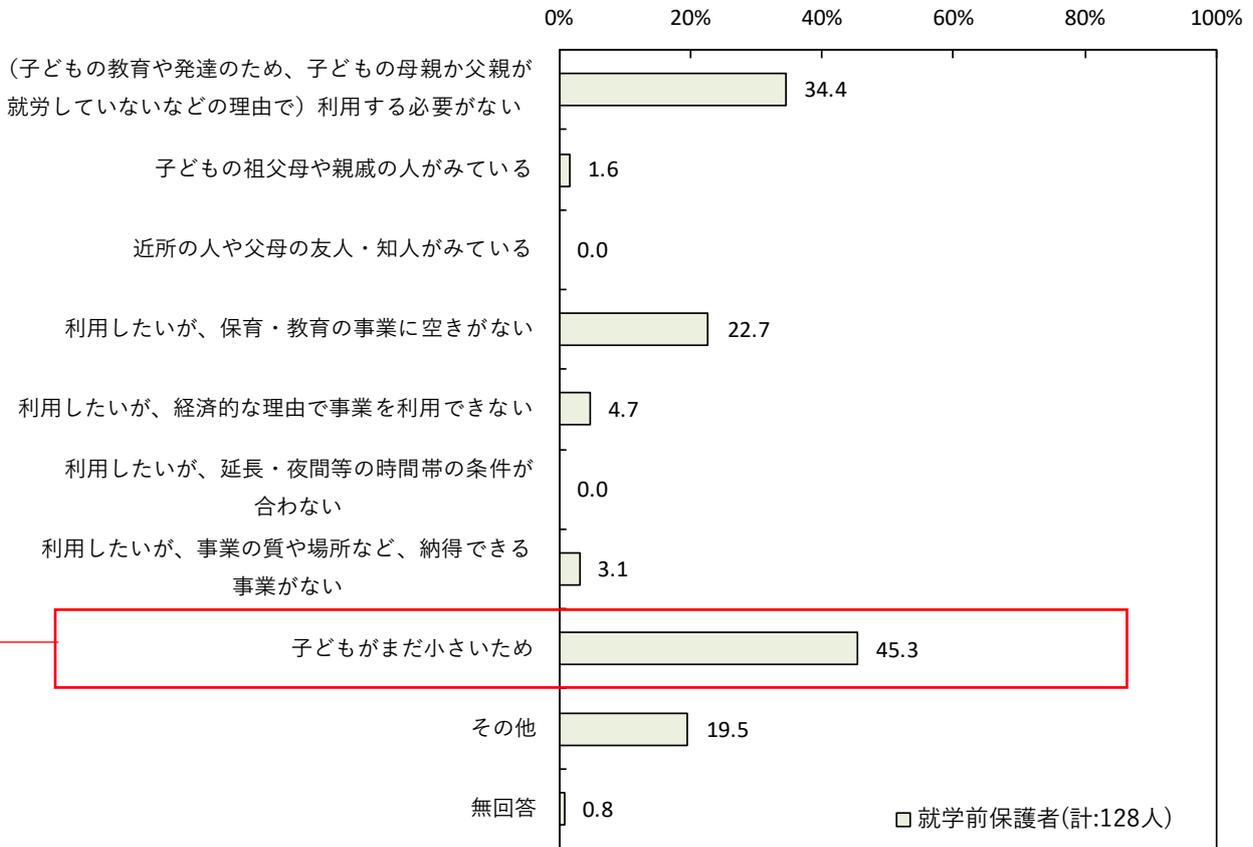
就学前保護者 問 13-4



- 「子育て（教育を含む）をしている方が、現在就労している」が77.5%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が54.9%、「子育て（教育を含む）をしている方が、就労予定がある／求職中である」が4.0%、「子育て（教育を含む）をしている方が、病気や障害がある」が1.2%、「その他」が0.9%となっています。

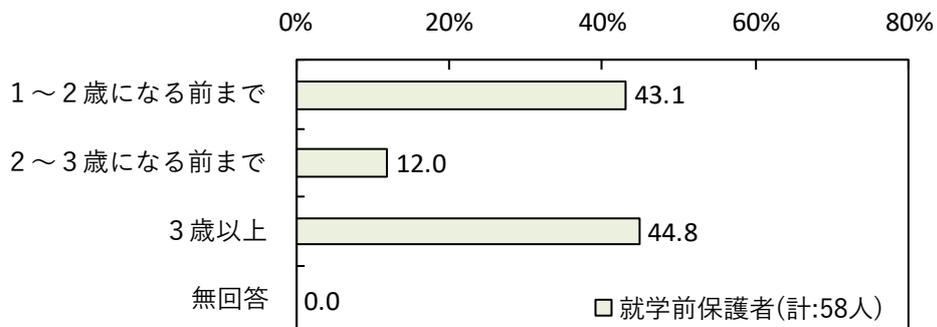
問 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」について「利用していない」に○をつけた方
 にかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけて
 下さい。

就学前保護者 問 13- 5



●「子どもがまだ小さいため () 歳くらいになったら利用しようと考えている」が 45.3%で最も高く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が 34.4%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が 22.7%、「その他」が 19.5%、「利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない」が 4.7%となっています。

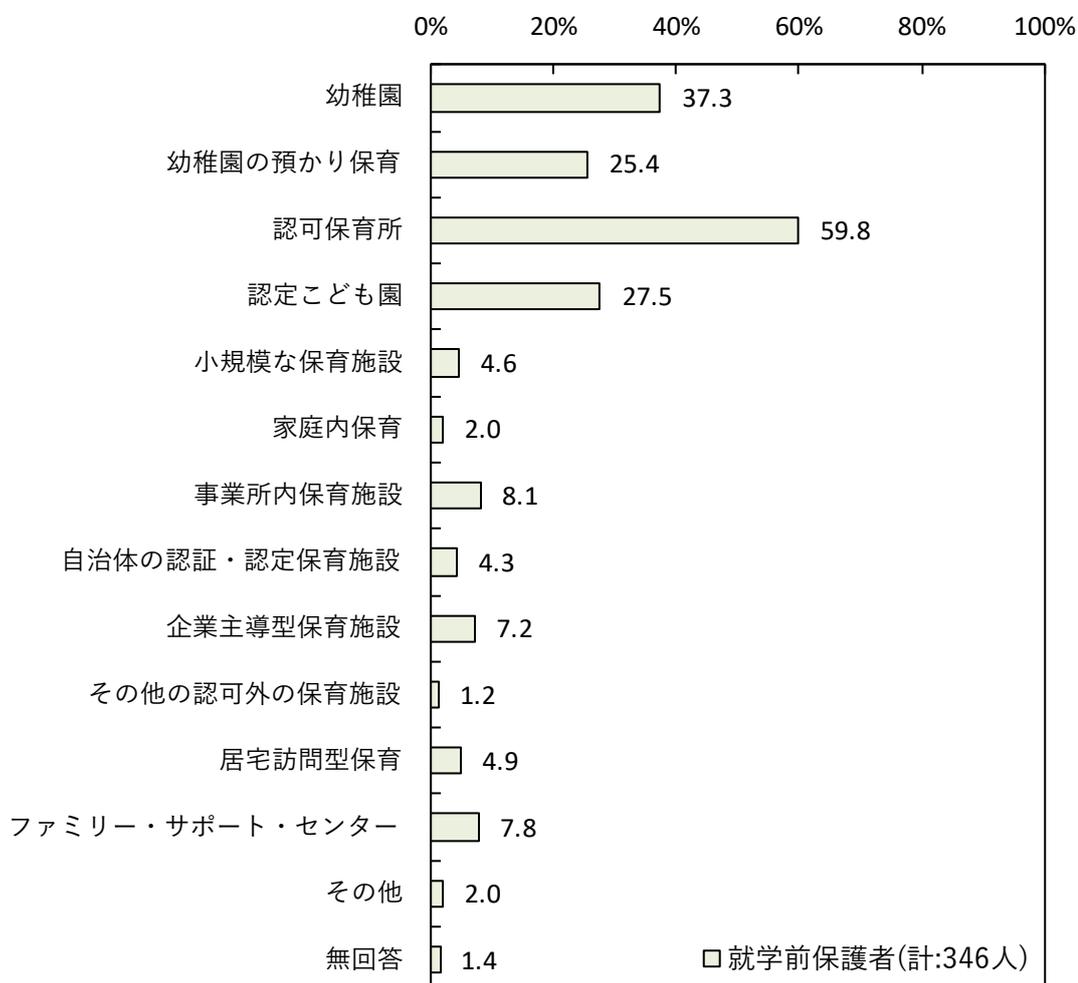
▶ (子どもが●歳くらいになったら)



●「1～2歳になる前まで」が 43.1%、「2～3歳になる前まで」が 12.0%、「3歳以上」が 44.8%となっています。

問 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないに関わらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答え下さい。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

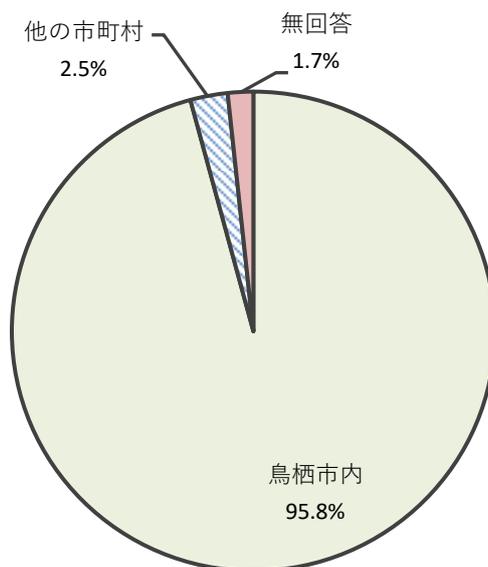
就学前保護者 問14



- 「認可保育所」が 59.8%で最も高く、次いで「幼稚園」が 37.3%、「認定こども園」が 27.5%、「幼稚園の預かり保育」が 25.4%、「事業所内保育施設」が 8.1%となっています。

問 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。いずれかに○をつけて下さい。

就学前保護者 問 14-1

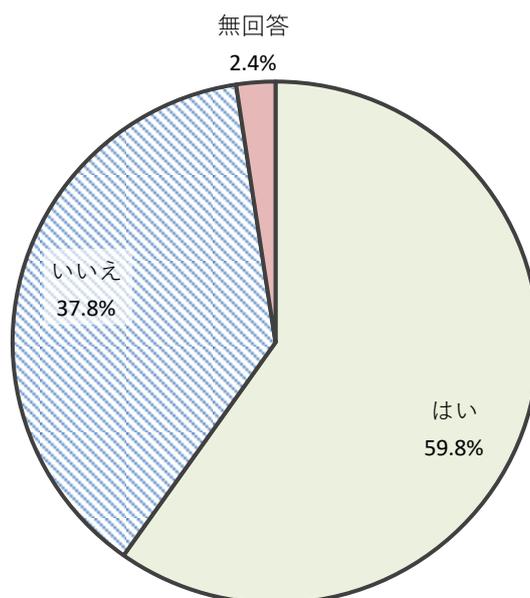


就学前保護者(計:476人)

●「鳥栖市内」が95.8%、「他の市町村」が2.5%となっています。

問 平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業について「幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「認可保育所」～「ファミリー・サポート・センター」にも○をつけた方についてうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけて下さい。

就学前保護者 問 14-2

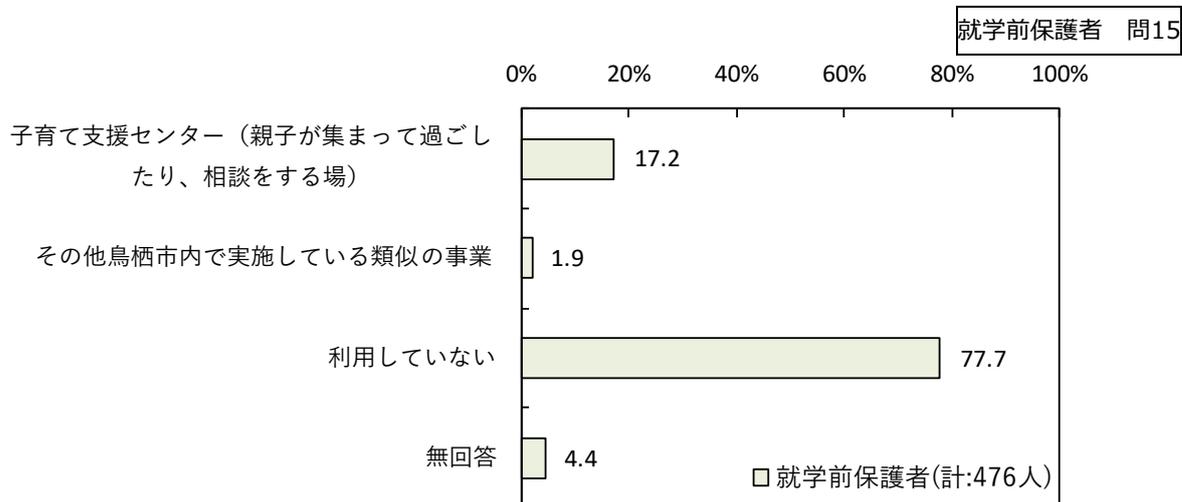


就学前保護者(計:476人)

●「はい」が59.8%、「いいえ」が37.8%となっています。

5. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 宛名のお子さんは、現在、「地域子育て支援センター」（地域子育て支援拠点事業）として、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場所）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。



- 「利用していない」が77.7%で最も高く、次いで「子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」が17.2%、「その他鳥栖市内で実施している類似の事業」が1.9%、となっています。

（1週当たり利用回数）

No.	カテゴリ	子育て支援センター（計:82人）	その他市内類似事業（計:9人）
1	1回	19.5	22.2
2	2回	3.7	11.1
3	3回	9.8	0.0
4	4回	4.9	0.0
5	5回	4.9	0.0
6	6回	1.2	0.0
7	7回	0.0	0.0
	無回答	56.1	66.7

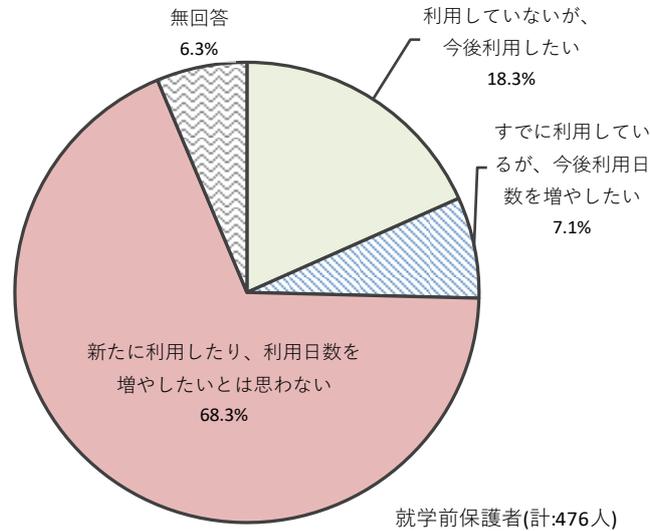
（1月当たり利用回数）

No.	カテゴリ	子育て支援センター（計:82人）	その他市内類似事業（計:9人）
1	0.5回	6.1	0.0
2	1回	30.5	33.3
3	1.5回	1.2	0.0
4	2回	7.3	22.2
5	3回	7.3	0.0
6	4回	4.9	11.1
7	4.5回	1.2	0.0
8	5回	0.0	11.1
9	6回	2.4	0.0
10	7回	0.0	0.0
11	8回	0.0	0.0
12	9回	0.0	0.0
13	10回以上	6.1	0.0
	無回答	32.9	22.2

- 1週当たり利用回数について、子育て支援センターは「1回」（19.5%）、その他市内類似事業は「1回」（22.2%）が最も高くなっています。
- 1月当たり利用回数について、子育て支援センターは「1回」（30.5%）、その他市内類似事業は「1回」（33.3%）が最も高くなっています。

問 「子育て支援センター」（地域子育て支援拠点事業）について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

就学前保護者 問16



- 「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が68.3%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が18.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が7.1%となっています。

（1週当たり利用希望回数）

No.	カテゴリ	子育て支援センター(計:87人)	その他市内類似事業(計:34人)
1	1回	20.7	23.5
2	2回	6.9	11.8
3	2.5回	0.0	2.9
4	3回	1.1	17.6
5	3.5回	0.0	2.9
6	4回	0.0	5.9
7	5回	0.0	11.8
8	6回	0.0	0.0
	無回答	71.3	23.5

（1月当たり利用希望回数）

No.	カテゴリ	子育て支援センター(計:87人)	その他市内類似事業(計:34人)
1	0.5回	1.1	0.0
2	1回	43.7	8.8
3	1.5回	1.1	0.0
4	2回	21.8	2.9
5	2.5回	3.4	2.9
6	3回	1.1	0.0
7	4回	8.0	5.9
8	4.5回	0.0	0.0
9	5回	1.1	2.9
10	6回	1.1	0.0
11	7回	0.0	0.0
12	8回	3.4	2.9
13	9回	0.0	0.0
14	10回以上	0.0	0.0
	無回答	13.8	73.5

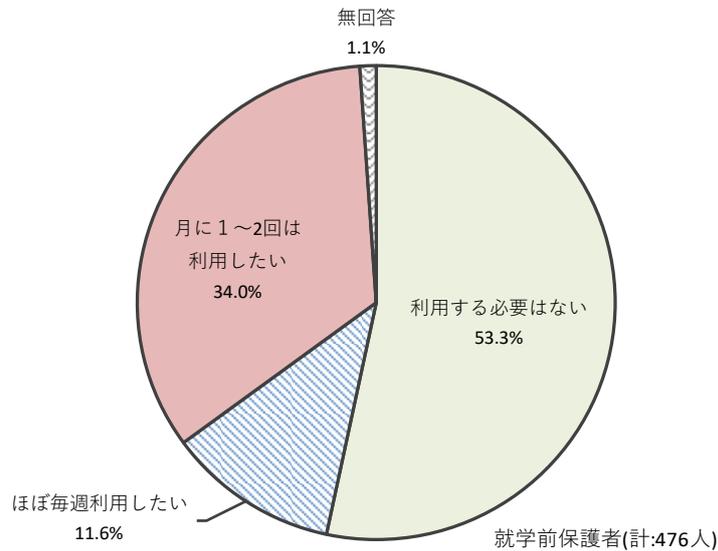
- 1週当たり利用希望回数について、子育て支援センターは「1回」（20.7%）、その他市内類似事業は「1回」（23.5%）が最も高くなっています。
- 1月当たり利用希望回数について、子育て支援センターは「1回」（43.7%）、その他市内類似事業は「1回」（8.8%）が最も高くなっています。

6. 休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

問 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）

就学前保護者 問17

(1) 土曜日



- 「利用する必要はない」が53.3%で最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が34.0%、「ほぼ毎週利用したい」が11.6%となっています。

(利用したい時間帯)

(●時から)

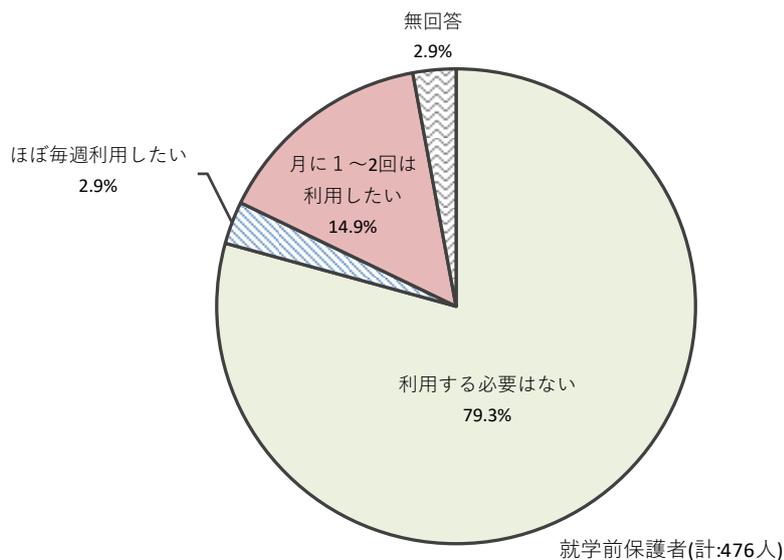
No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:217人)
1	6時台	0.5
2	7時台	12.9
3	8時台	35.0
4	9時台	41.0
5	10時台	3.7
6	11時台	0.0
7	12時台	0.0
8	13時以降	0.9
	無回答	6.0

(●時まで)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:217人)
1	12時台	3.2
2	13時台	3.7
3	14時台	3.7
4	15時台	7.4
5	16時台	16.1
6	17時台	29.0
7	18時台	27.2
8	19時以降	3.7
	無回答	6.0

- 利用したい時間帯について、開始時間は「9時台」が41.0%で最も高く、次いで「8時台」(35.0%)、「7時台」(12.9%)となっています。利用終了時間は「17時台」が29.0%で最も高く、次いで「18時台」(27.2%)、「16時台」(16.1%)となっています。

(2) 日曜・祝日



- 「利用する必要がある」が79.3%で最も高く、次いで「月に1~2回は利用したい」が14.9%、「ほぼ毎週利用したい」が2.9%となっています。

(利用したい時間帯)

(●時から)

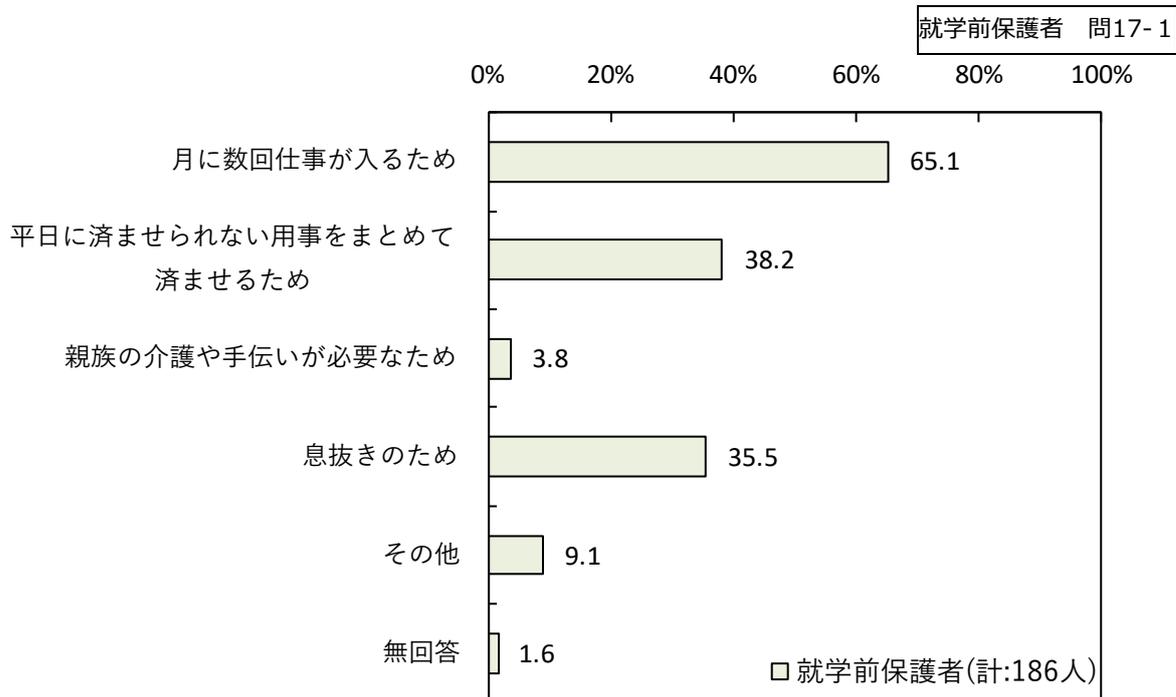
No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:85人)
1	6時台	1.2
2	7時台	10.6
3	8時台	31.8
4	9時台	40.0
5	10時以降	9.4
	無回答	7.1

(●時まで)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:85人)
1	12時台	3.5
2	13時台	2.4
3	14時台	3.5
4	15時台	9.4
5	16時台	14.1
6	17時台	20.0
7	18時台	34.1
8	19時以降	5.9
	無回答	7.1

- 利用したい時間帯について、開始時間は「9時台」が40.0%で最も高く、次いで「8時台」(31.8%)、「7時台」(10.6%)となっています。利用終了時間は「18時台」が34.1%で最も高く、次いで「17時台」(20.0%)、「16時台」(14.1%)となっています。

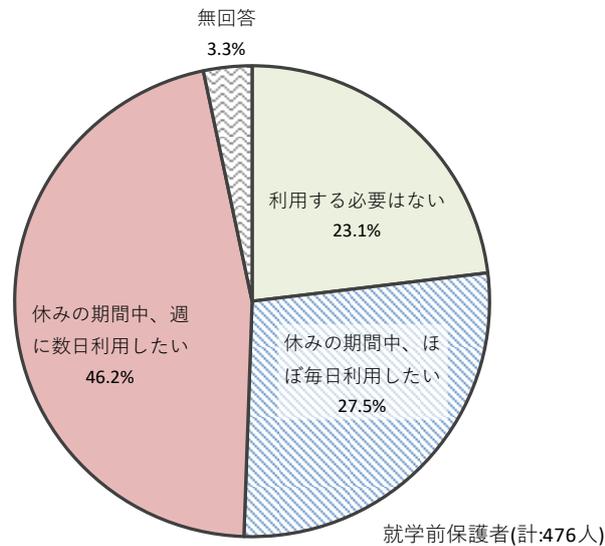
問 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用について、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。



- 「月に数回仕事が入るため」が65.1%で最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が38.2%、「息抜きのため」が35.5%、「その他」が9.1%、「親族の介護や手伝いが必要なため」が3.8%となっています。

問 「幼稚園」を利用されている方にかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業に利用を希望しますか。

就学前保護者 問18



●「休みの期間中、週に数日利用したい」が46.2%で最も高く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が27.5%、「利用する必要はない」が23.1%となっています。

(利用したい時間帯)

(●時から)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:67人)
1	6時台	1.5
2	7時台	1.5
3	8時台	22.4
4	9時台	71.6
5	10時台	0.0
6	11時台	0.0
7	12時台	0.0
8	13時以降	3.0
	無回答	0.0

(●時まで)

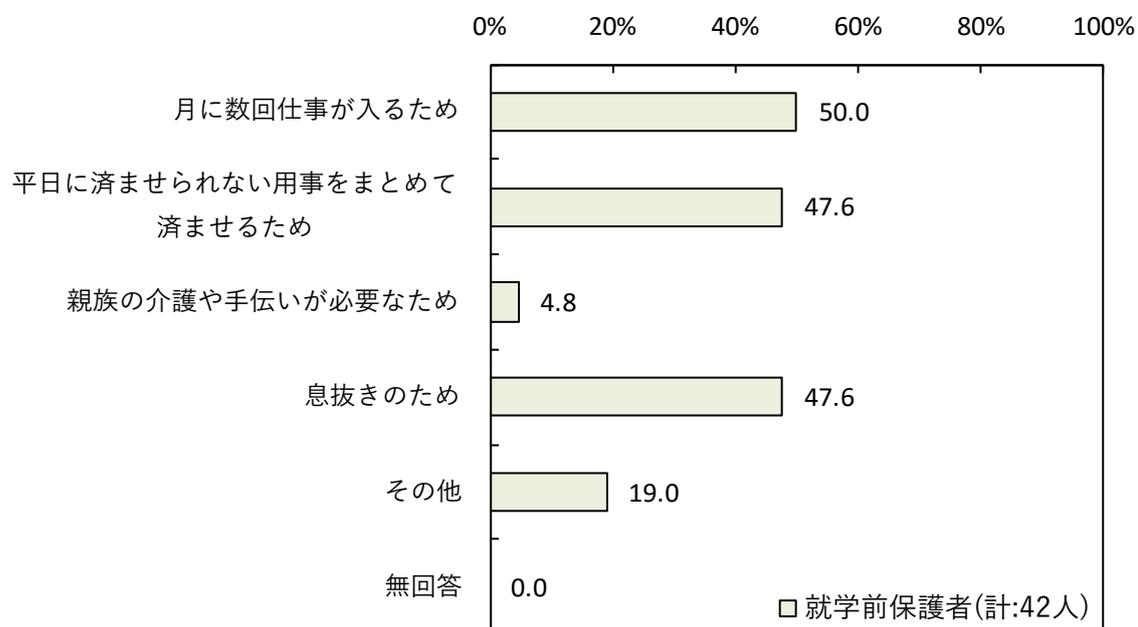
No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:67人)
1	12時台	1.5
2	13時台	0.0
3	14時台	7.5
4	15時台	34.3
5	16時台	17.9
6	17時台	22.4
7	18時台	13.4
8	19時以降	3.0
	無回答	0.0

●利用を希望する時間帯について、開始時間は「9時台」が71.6%で最も高く、次いで「8時台」(22.4%)、「13時以降」(3.0%)と続きます。

●利用を希望する時間帯について、終了時間は「15時台」が34.3%と最も高く、次いで「17時台」(22.4%)、「16時台」(17.9%)と続きます。

問 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業について「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなくたまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

就学前保護者 問19



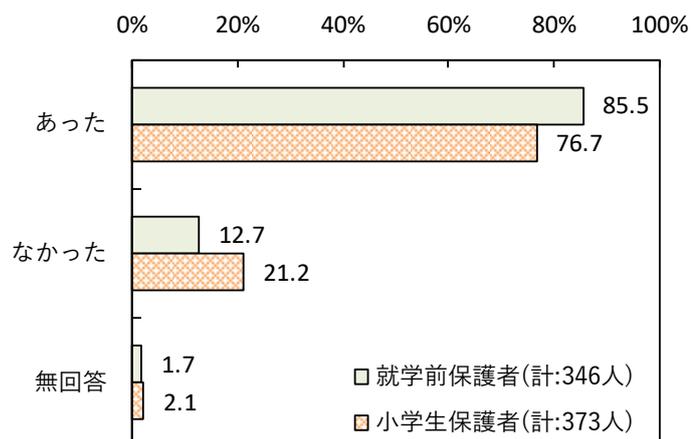
- 「月に数回仕事が入るため」が50.0%で最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が47.6%、「息抜きのため」が47.6%、「親族の介護や手伝いが必要なため」が4.8%となっています。

7. 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方）

問 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったり、学校を休んだり、放課後児童クラブ（なかよし会等）などの事業が利用できなかったことがありましたか。

就学前保護者 問 20

小学生保護者 問 17

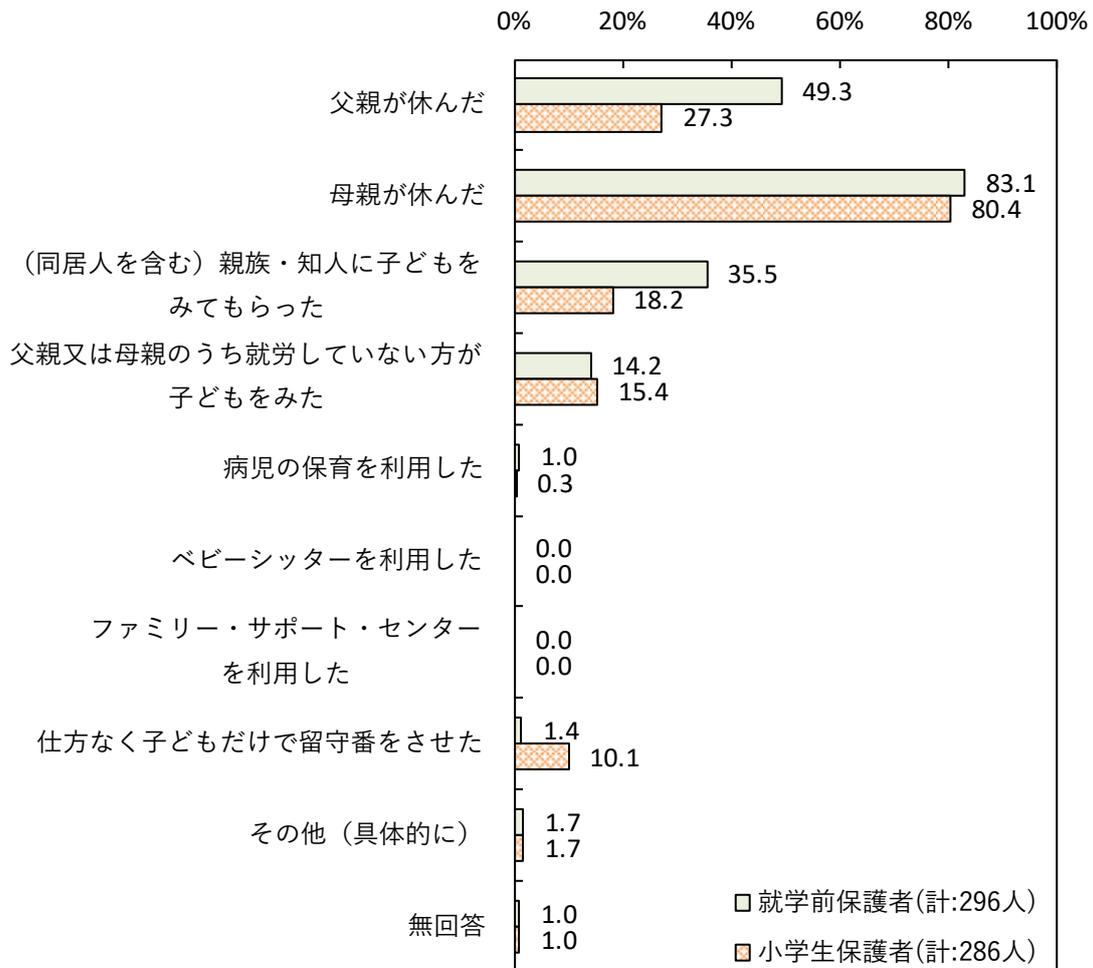


- 就学前では「あった」が85.5%、「なかった」が12.7%となっています。
- 小学生では「あった」が76.7%、「なかった」が21.2%となっています。

問 宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったり、学校を休んだり、放課後児童クラブ（なかよし会等）などの事業が利用できなかったことがあったと回答した方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育、放課後児童クラブ（なかよし会等）の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

就学前保護者 問 20-1
小学生保護者 問 17-1



- 就学前では「母親が休んだ」が83.1%で最も高く、次いで「父親が休んだ」が49.3%、「(同居人を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が35.5%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が14.2%、「その他(具体的に)」が1.7%となっています。
- 小学生では「母親が休んだ」が80.4%で最も高く、次いで「父親が休んだ」が27.3%、「(同居人を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が18.2%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が15.4%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が10.1%となっています。

(日数)

【就学前保護者】

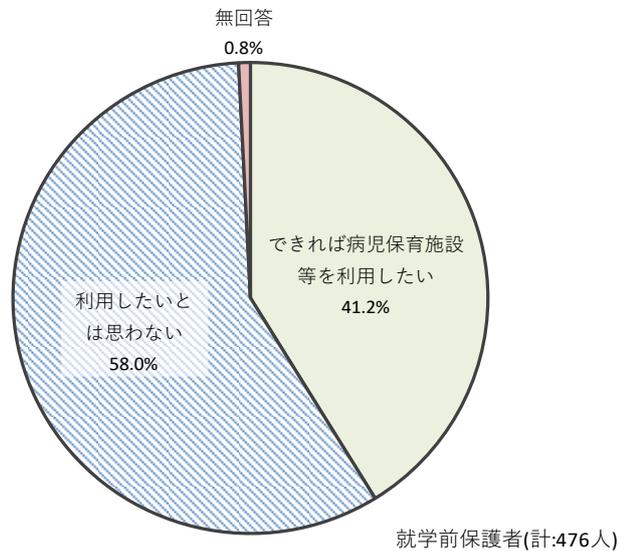
カテゴリ	5日未満	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	無回答
父親が休んだ(計:146人)	40.4	26.0	23.3	4.8	0.7	4.8
母親が休んだ(計:246人)	9.3	21.5	30.5	19.5	14.2	5.3
(同居人を含む)親族・知人に子どもをみてもらった(計:105人)	32.4	22.9	26.7	6.7	2.9	8.6
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた(計:42人)	9.5	16.7	33.3	19.0	14.3	7.1
病児の保育を利用した(計:3人)	66.6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッターを利用した(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた(計:4人)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(計:6人)	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0

【小学生保護者】

カテゴリ	5日未満	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	無回答
父親が休んだ(計:78人)	71.8	19.2	7.7	0.0	0.0	1.3
母親が休んだ(計:230人)	27.8	25.7	30.0	6.1	2.5	7.8
(同居人を含む)親族・知人に子どもをみてもらった(計:52人)	46.1	34.7	5.8	0.0	0.0	13.5
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた(計:44人)	18.2	31.8	27.3	6.8	6.8	9.1
病児の保育を利用した(計:1人)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッターを利用した(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた(計:29人)	62.0	20.6	6.9	0.0	0.0	10.3
その他(計:5人)	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0

問 宛名のお子さんの病気やケガで「母親が休んだ」「父親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入下さい。

就学前保護者 問 20-2



- 「利用したいとは思わない」が 58.0%、「できれば病児保育施設等を利用したい」が 41.2%となっています。

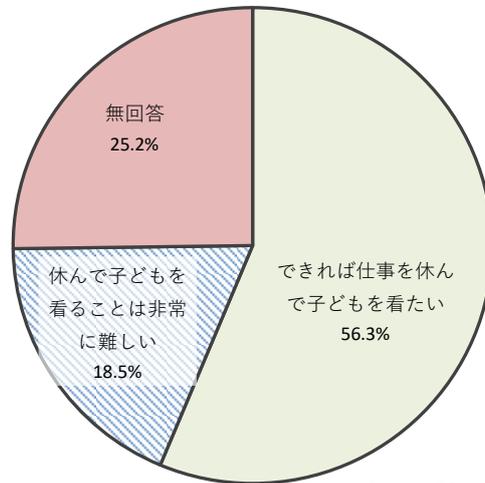
(利用を希望する日数)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:108人)	小学生保護者 (計:67人)
1	5日未満	15.7	49.3
2	5～9日	30.6	29.9
3	10～14日	34.3	13.4
4	15～19日	1.9	1.5
5	20～24日	6.5	0.0
6	25～29日	0.9	0.0
7	30～34日	0.9	0.0
8	35～39日	0.0	0.0
9	40～44日	0.9	0.0
10	45～49日	0.0	0.0
11	50～54日	0.0	0.0
12	55～59日	0.0	0.0
13	60日以上	0.9	0.0
	無回答	7.4	6.0

- 就学前では「10～14日」が 34.3%で最も高く、次いで「5～9日」(30.6%)、「5日未満」(15.7%)となっています。
- 小学生では「5日未満」が 49.3%で最も高く、次いで「5～9日」(29.9%)、「10～14日」(13.4%)となっています。

問 宛名のお子さんの病気やケガで「母親が休んだ」「父親が休んだ」以外のいずれかを選択した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」から「9.」の日数のうち仕事を休んで子どもを看たかった日数についても数字でご記入ください。

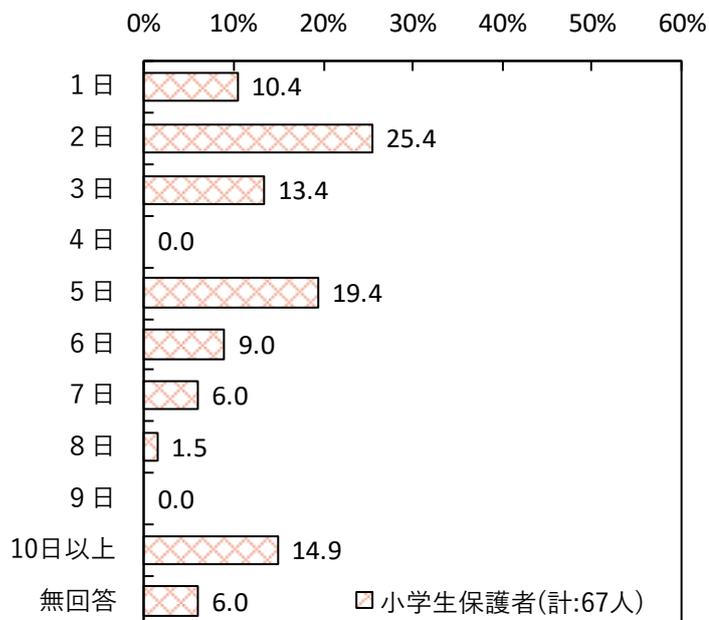
小学生保護者 問 17-2



小学生保護者(計:119人)

- 「できれば仕事を休んで子どもを看たい」が 56.3%、「休んで子どもを看することは非常に難しい」が 18.5%となっています。

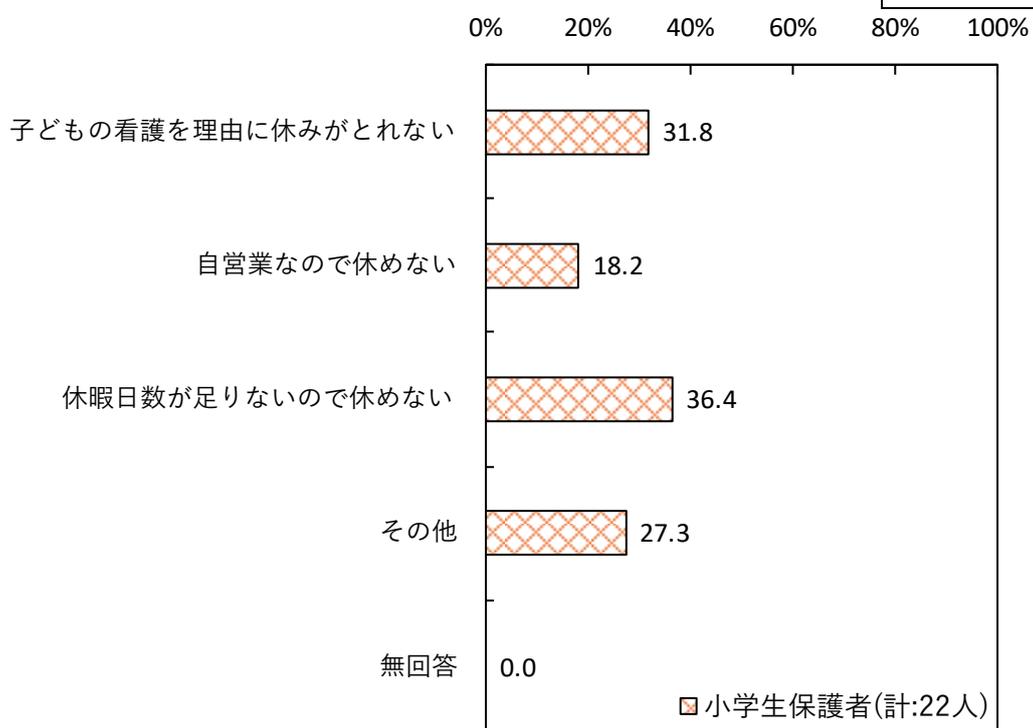
(仕事を休んで子どもを看たかった日数)



- 「2日」が 25.4%で最も高く、次いで「5日」(19.4%)、「10日以上」(14.9%)となっています。

問 「休んで子どもを見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

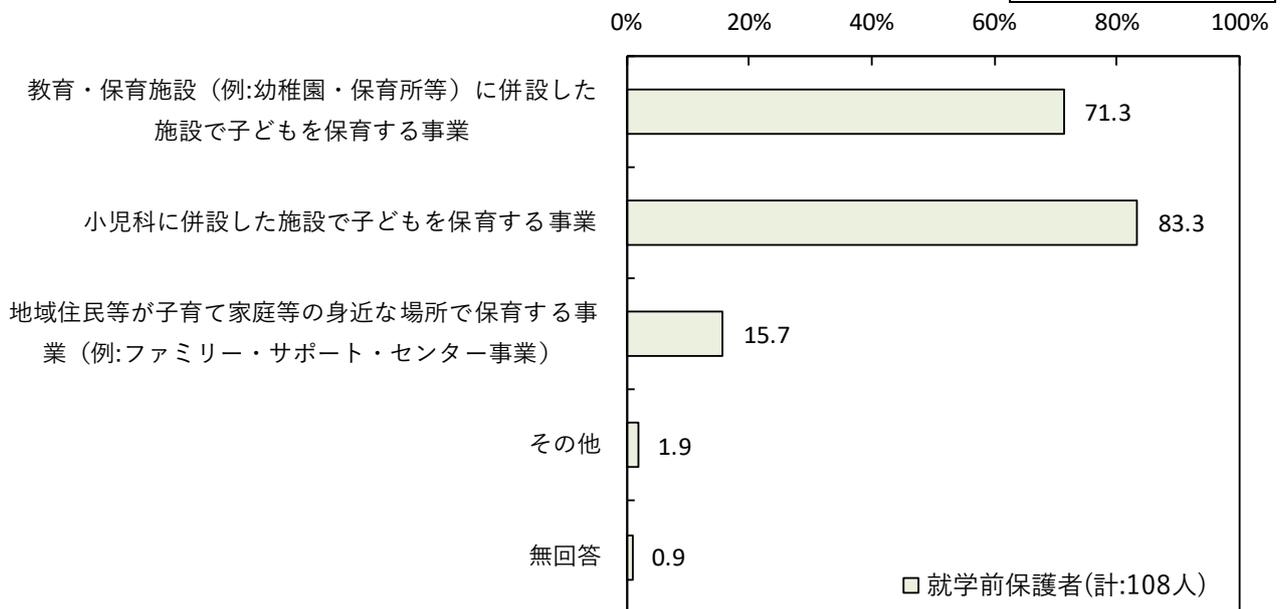
小学生保護者 問 17-3



- 「休暇日数が足りないので休めない」が36.4%で最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が31.8%、「自営業なので休めない」が18.2%となっています。

問 宛名のお子さんの病気やケガの際に「できれば病児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

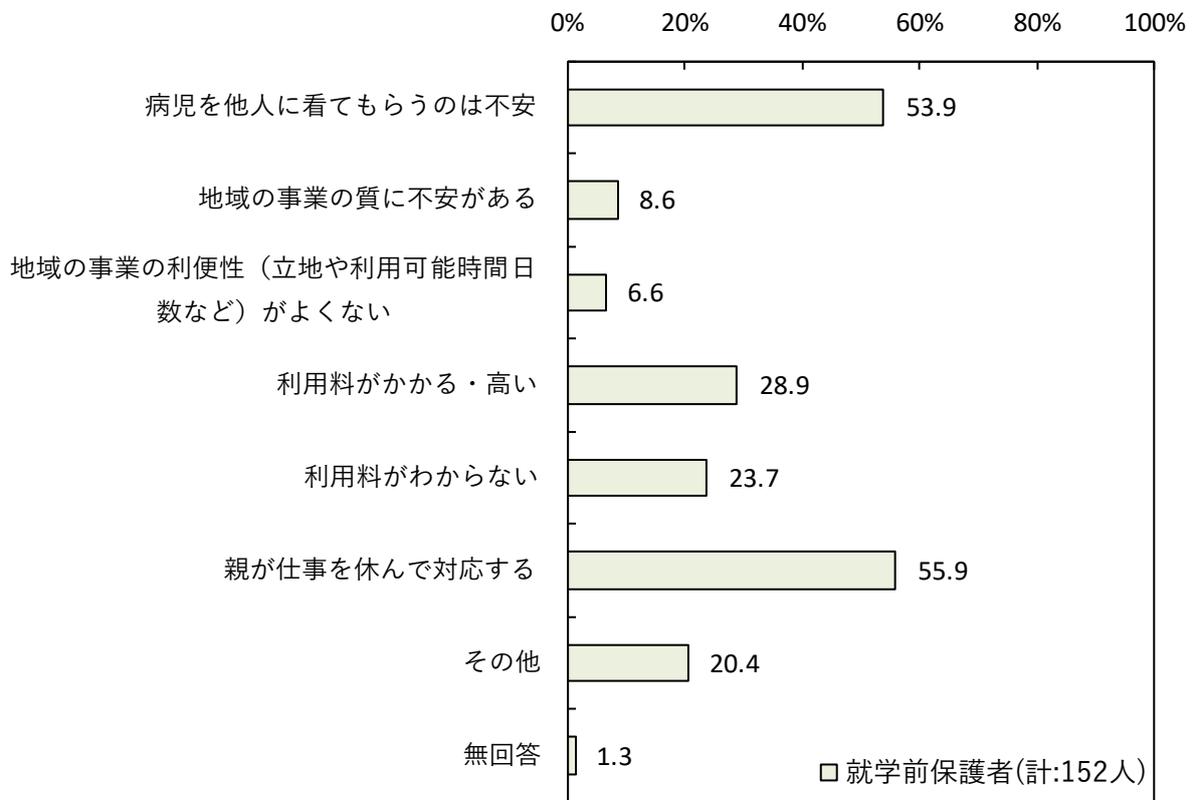
就学前保護者 問 20-3



- 「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が83.3%で最も高く、次いで「教育・保育施設（例:幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が71.3%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例:ファミリー・サポート・センター事業）」が15.7%となっています。

問 宛名のお子さんの病気やケガの際に病児保育施設等を「利用したいとは思わない」に○をつけた方
にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

就学前保護者 問 20-4



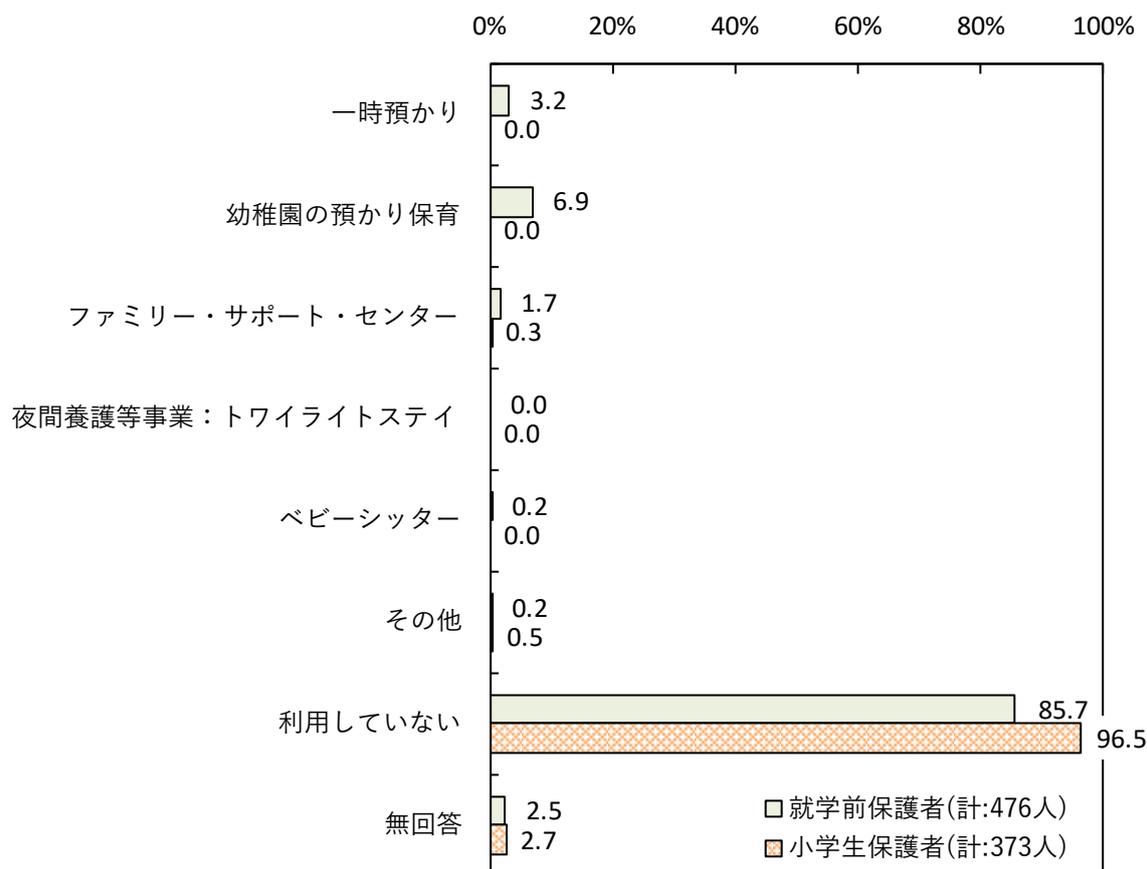
- 「親が仕事を休んで対応する」が55.9%で最も高く、次いで「病児を他人に看てもらうのは不安」が53.9%、「利用料がかかる・高い」が28.9%、「利用料がわからない」が23.7%となっています。

8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入下さい。

就学前保護者 問 21

小学生保護者 問 18



- 就学前では「利用していない」が 85.7%で最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 6.9%、「一時預かり」が 3.2%、「ファミリー・サポート・センター」が 1.7%、「ベビーシッター」が 0.2%となっています。
- 小学生では「利用していない」が 96.5%で最も高く、次いで「その他」が 0.5%、「ファミリー・サポート・センター」が 0.3%となっています。

(1年間の利用日数)

【就学前保護者】

カテゴリ	5日未満	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	無回答
一時預かり(計:15人)	33.3	13.3	6.7	13.3	33.3	0.0
幼稚園の預かり保育(計:33人)	30.3	12.1	15.2	6.1	27.3	9.1
ファミリー・サポート・センター(計:8人)	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5
夜間養護等事業・トワイライトステイ(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター(計:1人)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(計:1人)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

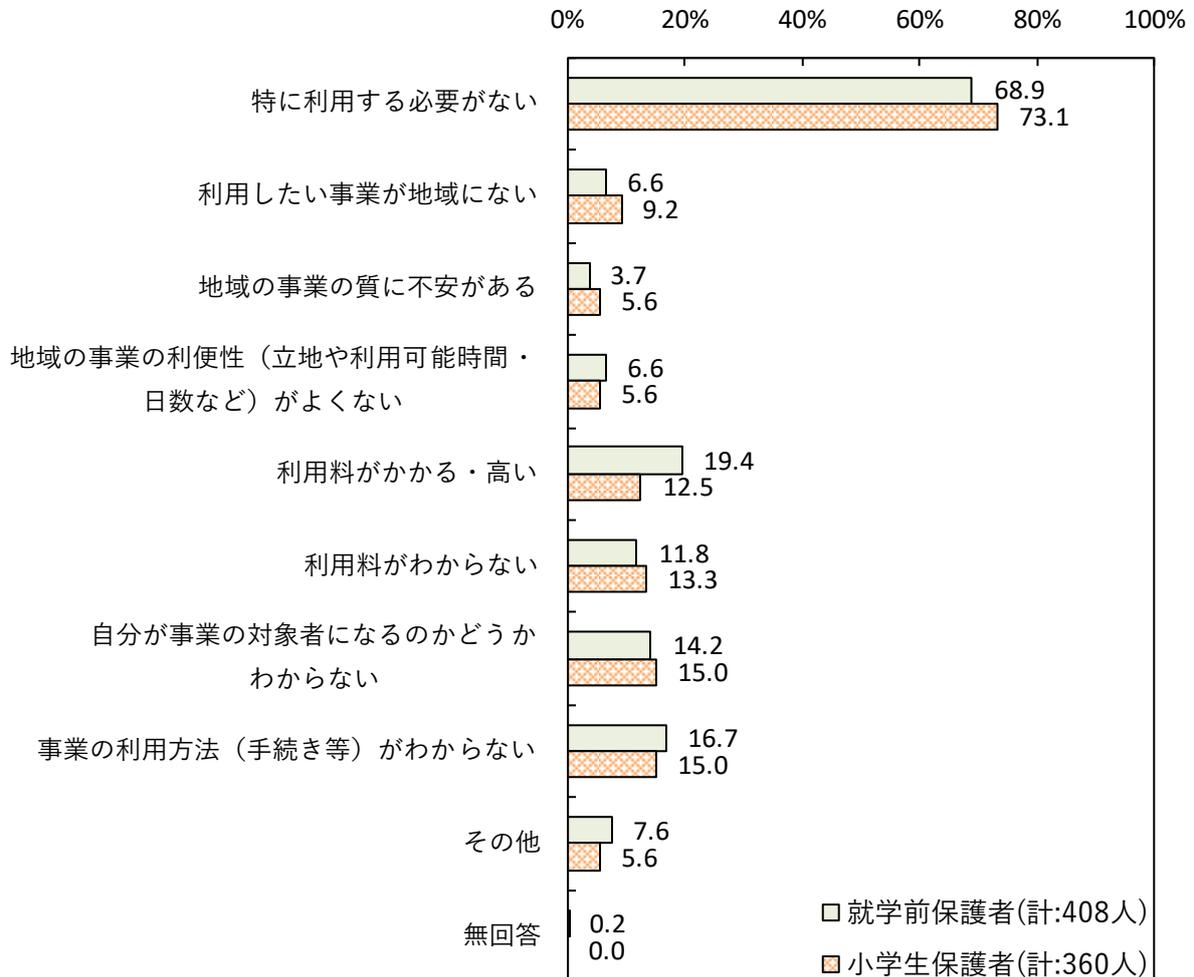
【小学生保護者】

カテゴリ	5日未満	5～9日	10～19日	20～29日	30日以上	無回答
一時預かり(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
幼稚園の預かり保育(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター(計:1人)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
夜間養護等事業・トワイライトステイ(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター(計:0人)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(計:2人)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

問 不定期に利用している事業について「利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

就学前保護者 問 21-1

小学生保護者 問 18-1



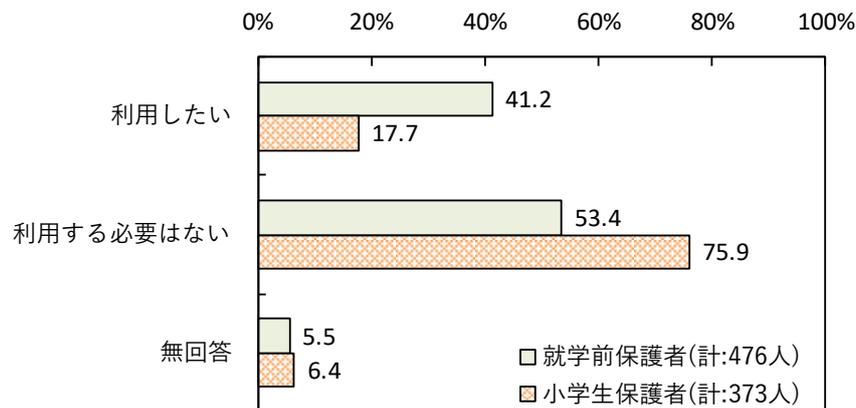
- 就学前では「特に利用する必要がない」が68.9%で最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が19.4%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が16.7%、「自分が事業の対象になるのかどうかわからない」が14.2%、「利用料がわからない」が11.8%となっています。
- 小学生では「特に利用する必要がない」が73.1%で最も高く、次いで「自分が事業の対象になるのかどうかわからない」が15.0%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が15.0%、「利用料がわからない」が13.3%、「利用料がかかる・高い」が12.5%となっています。

問 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入下さい（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入下さい。）。

就学前保護者 問 22

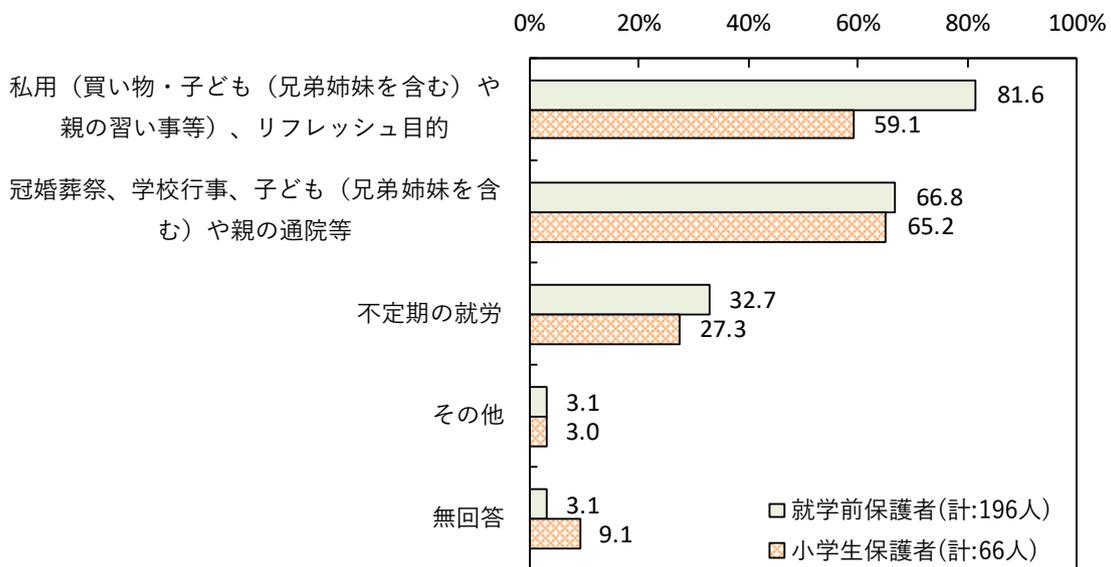
小学生保護者 問 19

(利用意向)



- 就学前では「利用したい」が41.2%、「利用する必要はない」が53.4%となっています。
- 小学生では「利用したい」が17.7%、「利用する必要はない」が75.9%となっています。

(利用の目的)



- 就学前では「私用（買い物・子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が81.6%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が66.8%、「不定期の就労」が32.7%、「その他」が3.1%、「無回答」が3.1%となっています。
- 小学生では「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が65.2%で最も高く、次いで「私用（買い物・子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が59.1%、「不定期の就労」が27.3%、「その他」が3.0%、「無回答」が9.1%となっています。

(就学前保護者)

●合計日数

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:196人)
1	20日未満	33.3
2	20～49日	26.7
3	50～99日	13.3
4	100日以上	6.7
	無回答	20.0

●利用の目的別

No.	カテゴリ	ア (計:160人)	イ (計:131人)	ウ (計:64人)	エ (計:6人)
1	5日未満	18.1	28.2	23.4	0.0
2	5～9日	25.0	35.9	20.3	16.7
3	10～19日	34.4	27.5	20.3	16.7
4	20～29日	7.5	1.5	6.3	0.0
5	30日以上	10.6	3.8	18.8	66.7
	無回答	4.4	3.1	10.9	0.0

ア 私用（買い物・子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的

イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

ウ 不定期の就労

エ その他

●利用を希望する日数の合計は「20日未満」が33.3%で最も高く、次いで「20～49日」が26.7%、「50～99日」が13.3%、「100日以上」が6.7%となっています。

●「ア 私用（買い物・子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」での利用について、「10～19日」が34.4%で最も高く、次いで「5～9日」が25.0%、「5日未満」が18.1%、「30日以上」が10.6%、「20～29日」が7.5%となっています。

●「イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」での利用について、「5～9日」が35.9%で最も高く、次いで「5日未満」が28.2%、「10～19日」が27.5%、「30日以上」が3.8%、「20～29日」が1.5%となっています。

●「ウ 不定期の就労」での利用について、「5日未満」が23.4%で最も高く、次いで「5～9日」が20.3%、「10～19日」が20.3%、「30日以上」が18.8%、「20～29日」が6.3%となっています。

●「エ その他」での利用について、「30日以上」が66.7%で最も高く、次いで「5～9日」が16.7%、「10～19日」が16.7%となっています。

(小学生保護者)

●合計日数

No.	カテゴリ	小学生保護者 (計:66人)
1	20日未満	74.2
2	20～49日	15.2
3	50～99日	3.0
4	100日以上	0.0
	無回答	7.6

●利用の目的別

No.	カテゴリ	ア (計:39人)	イ (計:43人)	ウ (計:18人)	エ (計:2人)
1	5日未満	28.2	34.9	11.1	50.0
2	5～9日	30.8	34.9	50.0	0.0
3	10～19日	20.5	23.3	22.2	0.0
4	20～29日	5.1	2.3	11.1	0.0
5	30日以上	5.1	0.0	5.6	0.0
	無回答	10.3	4.7	0.0	50.0

ア 私用（買い物・子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的

イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

ウ 不定期の就労

エ その他

●利用を希望する日数の合計は「20日未満」が74.2%で最も高く、次いで「20～49日」が15.2%、「50～99日」が3.0%となっています。

●「ア 私用（買い物・子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」での利用について、「5～9日」が30.8%で最も高く、次いで「5日未満」が28.2%、「10～19日」が20.5%、「20～29日」が5.1%、「30日以上」が5.1%となっています。

●「イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」での利用について、「5日未満」が34.9%で最も高く、次いで「5～9日」が34.9%、「10～19日」が23.3%、「20～29日」が2.3%、「30日以上」が0.0%となっています。

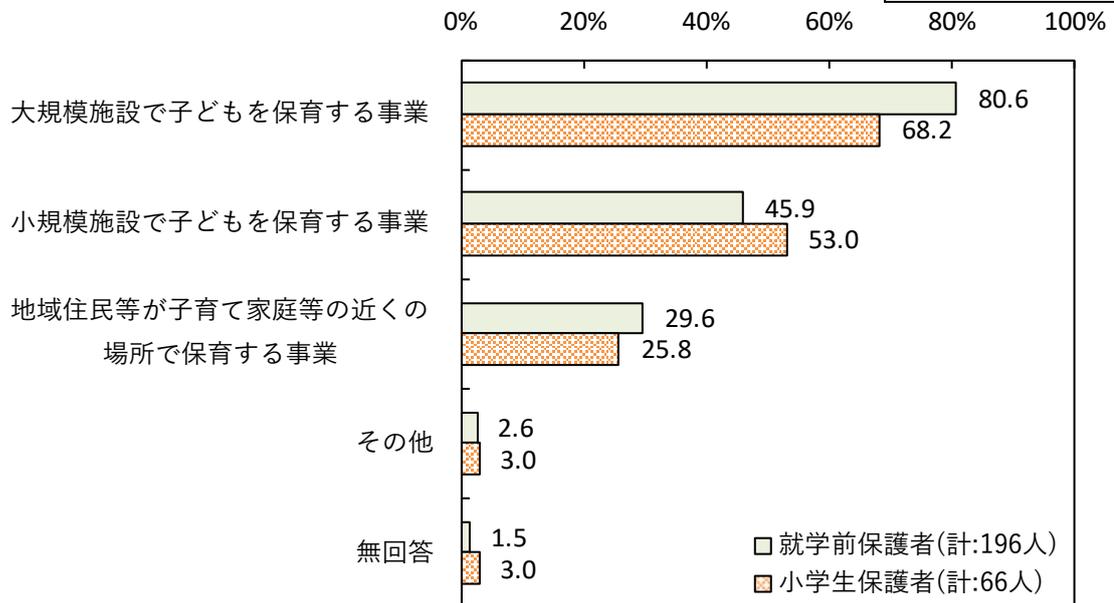
●「ウ 不定期の就労」での利用について、「5～9日」が50.0%で最も高く、次いで「10～19日」が22.2%、「5日未満」が11.1%、「20～29日」が11.1%、「30日以上」が5.6%となっています。

●「エ その他」での利用について、「5日未満」が50.0%となっています。

問 不定期に事業を「利用したい」と回答した方に伺います。私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

就学前保護者 問 22-1

小学生保護者 問 19-1



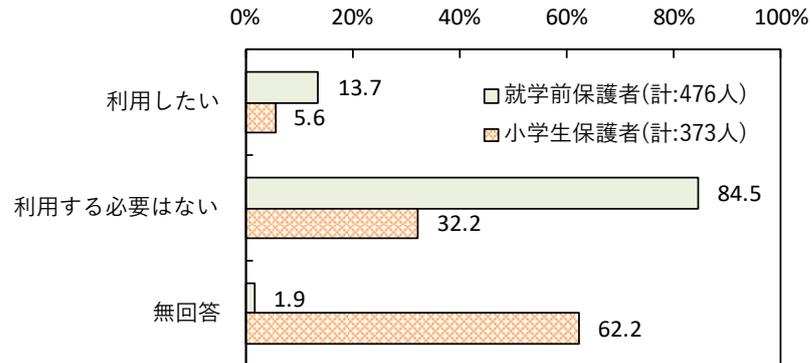
- 就学前では「大規模施設で子どもを保育する事業」が80.6%で最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が45.9%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が29.6%となっています。
- 小学生では「大規模施設で子どもを保育する事業」が68.2%で最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が53.0%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が25.8%となっています。

問 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を（ ）内に数字でご記入ください）。

就学前保護者 問 23

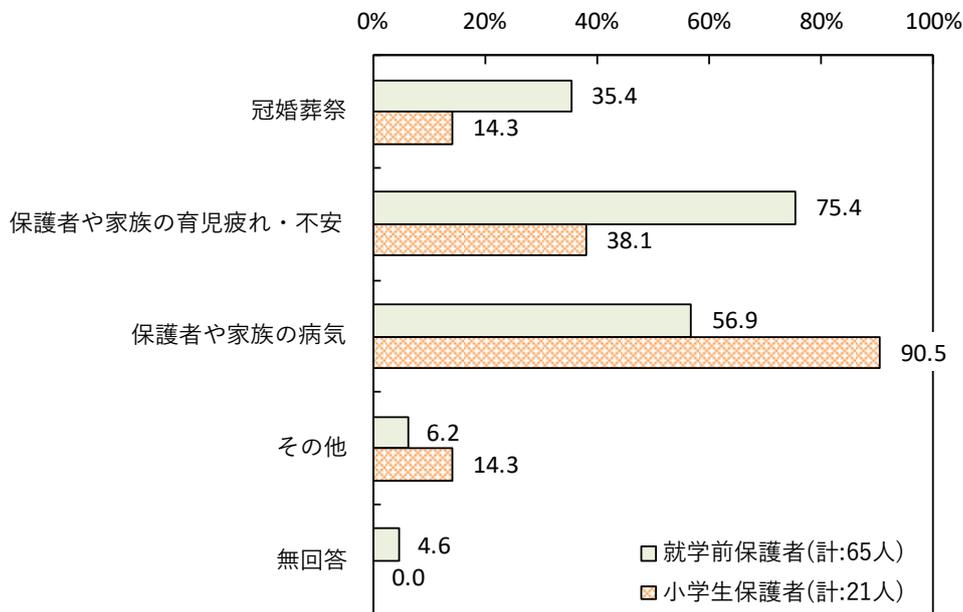
小学生保護者 問 20

(利用意向)



- 就学前では「利用したい」が13.7%、「利用する必要はない」が84.5%となっています。
- 小学生では「利用したい」が5.6%、「利用する必要はない」が32.2%となっています。

(利用の目的)



- 就学前では「保護者や家族の育児疲れ・不安」が75.4%で最も高く、次いで「保護者や家族の病気」が56.9%、「冠婚葬祭」が35.4%となっています。
- 小学生では「保護者や家族の病気」が90.5%で最も高く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が38.1%、「冠婚葬祭」が14.3%となっています。

(就学前保護者)

●合計日数

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:65人)
1	20日未満	83.1
2	20～49日	9.2
3	50～99日	3.1
4	100日以上	1.5
5	無回答	0

●利用の目的別

No.	カテゴリ	ア (計:23人)	イ (計:49人)	ウ (計:37人)	エ (計:4人)
1	5日未満	73.9	57.1	56.8	75.0
2	5-9日	4.3	14.3	18.9	25.0
3	10-19日	17.4	22.4	13.5	0.0
4	20-29日	0.0	2.0	2.7	0.0
5	30日以上	0.0	2.0	5.4	0.0
	無回答	4.3	2.0	2.7	0.0

ア 冠婚葬祭

イ 保護者や家族の育児疲れ・不安

ウ 保護者や家族の病気

エ その他

- 利用を希望する日数の合計は「20日未満」が83.1%で最も高く、次いで「20～49日」が9.2%、「50～99日」が3.1%、「100日以上」が1.5%となっています。
- 「ア 冠婚葬祭」での利用について、「5日未満」が73.9%で最も高く、次いで「10～19日」が17.4%、「5～9日」が4.3%となっています。
- 「イ 保護者や家族の育児疲れ・不安」での利用について、「5日未満」が57.1%で最も高く、次いで「10-19日」が22.4%、「5～9日」が14.3%、「20～29日」が2.0%、「30日」が2.0%となっています。
- 「ウ 保護者や家族の病気」での利用について、「5日未満」が56.8%で最も高く、次いで「5～9日」が18.9%、「10～19日」が13.5%、「30日以上」が5.4%、「20～29日」が2.7%となっています。
- 「エ その他」での利用について、「5日未満」が75.0%で最も高く、次いで「5～9日」が25.0%となっています。

(小学生保護者)

●合計日数

No.	カテゴリ	小学生保護者 (計:21人)
1	20日未満	52.4
2	20~49日	14.3
3	50~99日	23.8
4	100日以上	0.0
5	無回答	0.0

●利用の目的別

No.	カテゴリ	ア (計:3人)	イ (計:8人)	ウ (計:19人)	エ (計:3人)
1	5日未満	100.0	75.0	52.6	0.0
2	5-9日	0.0	25.0	31.6	33.3
3	10-19日	0.0	0.0	10.5	0.0
4	20-29日	0.0	0.0	0.0	0.0
5	30日以上	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0.0	0.0	5.3	66.7

ア 冠婚葬祭

イ 保護者や家族の育児疲れ・不安

ウ 保護者や家族の病気

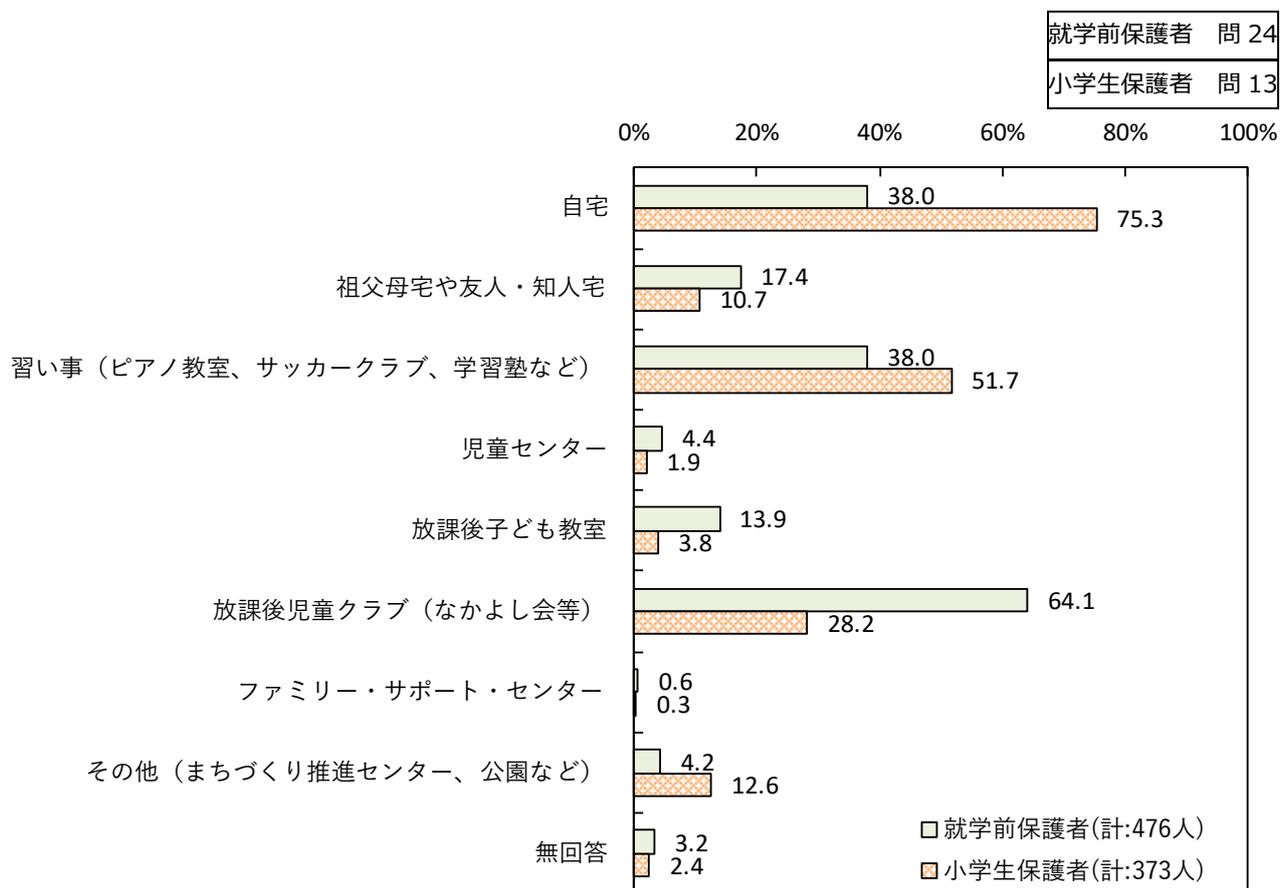
エ その他

- 利用を希望する日数の合計は「20日未満」が52.4%で最も高く、次いで「50~99日」が23.8%、「20~49日」が14.3%となっています。
- 「ア 冠婚葬祭」での利用について、「5日未満」が100.0%となっています。
- 「イ 保護者や家族の育児疲れ・不安」での利用について、「5日未満」が75.0%で最も高く、次いで「5~9日」が25.0%となっています。
- 「ウ 保護者や家族の病気」での利用について、「5日未満」が52.6%で最も高く、次いで「5~9日」が31.6%、「10~19日」が10.5%となっています。
- 「エ その他」での利用について、「5~9日」が33.3%となっています。

9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。もしくは、現在、どのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する日数または現在の週当たり日数を数字でご記入下さい。

「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間を（ ）内に数字でご記入下さい。



- 就学前では「放課後児童クラブ（なかよし会等）」が 64.1%で最も高く、次いで「自宅」が 38.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 38.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 17.4%、「放課後子ども教室」が 13.9%となっています。
- 小学生では「自宅」が 75.3%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 51.7%、「放課後児童クラブ（なかよし会等）」が 28.2%、「その他（まちづくり推進センター、公園など）」が 12.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 10.7%となっています。

(就学前保護者)

●利用希望日数

No.	カテゴリ	自宅 (計:181人)	祖父母宅や友人・知人宅 (計:181人)	習い事 (計:181人)	児童センター (計:21人)	放課後こども教室 (計:66人)	放課後児童クラブ (計:305人)	ファミリー・サポート・センター (計:20人)	その他 (計:3人)
1	1日	9.4	8.3	43.6	52.4	24.2	1.6	30.0	66.6
2	1.5日	0.6	1.7	2.8	0.0	1.5	0.3	0.0	0.0
3	2日	21.5	1.1	36.5	19.0	21.2	7.5	25.0	0.0
4	2.5日	0.6	0.0	0.6	4.8	1.5	0.3	0.0	0.0
5	3日	17.1	3.9	9.4	4.8	9.1	13.4	15.0	0.0
6	3.5日	1.7	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7	4日	11.0	0.6	1.7	4.8	9.1	8.5	5.0	0.0
8	4.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
9	5日	25.4	8.3	0.0	9.6	21.2	59.7	10.0	0.0
10	5.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0
11	6日	1.7	0.0	0.0	0.0	1.5	2.0	0.0	0.0
12	6.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13	7日	2.8	0.6	0.0	0.0	1.5	0.3	0.0	33.3
	無回答	7.2	2.8	5.0	4.8	9.1	4.6	15.0	0.0

●放課後児童クラブの利用希望時間（下校時から●時まで）

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:305人)	小学生保護者 (計:105人)
1	15時台	0.3	0.0
2	16時台	6.3	10.5
3	17時台	30.5	42.9
4	18時台	49.5	40.0
5	19時以降	9.8	4.8
	無回答	3.6	1.9

(小学生保護者)

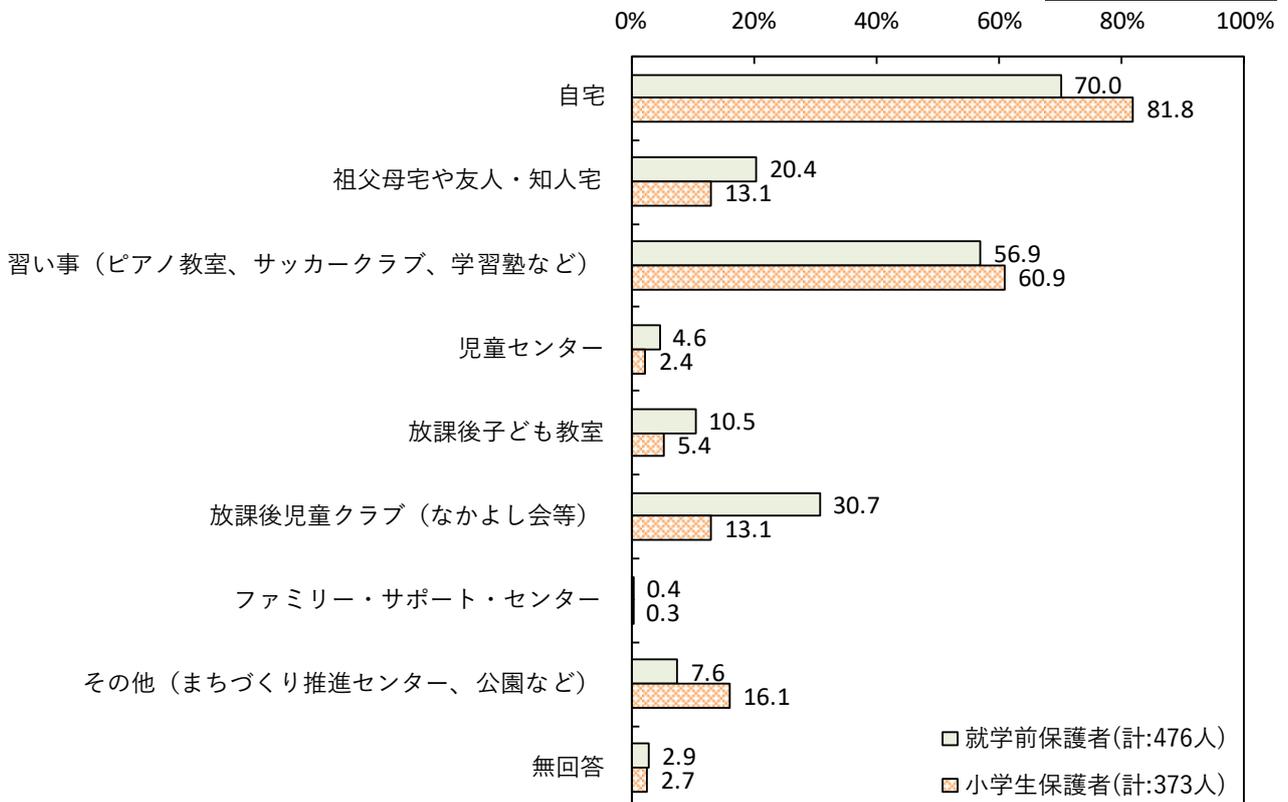
●利用日数

No.	カテゴリ	自宅 (計:281人)	祖父母宅や友人・知人宅 (計:40人)	習い事 (計:193人)	児童センター (計:7人)	放課後こども教室 (計:14人)	放課後児童クラブ (計:105人)	ファミリー・サポート・センター (計:47人)	その他 (計:1人)
1	1日	7.8	42.5	32.1	57.1	57.1	4.8	44.7	0.0
2	1.5日	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0
3	2日	15.7	15.0	30.6	14.3	21.4	10.5	25.5	0.0
4	2.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	3日	14.9	17.5	22.3	0.0	7.1	9.5	14.9	0.0
6	3.5日	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
7	4日	12.5	0.0	7.3	0.0	0.0	17.1	4.3	0.0
8	4.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9	5日	39.5	17.5	4.7	0.0	0.0	53.3	6.4	100.0
10	5.5日	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11	6日	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	2.1	0.0
12	6.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13	7日	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	3.2	5.0	2.1	14.3	14.3	1.9	0.0	0.0

問 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入下さい。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間を（ ）内に数字でご記入下さい。

就学前保護者 問 25

小学生保護者 問 14



●就学前では「自宅」が70.0%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が56.9%、「放課後児童クラブ（なかよし会等）」が30.7%、「祖父母宅や友人・知人宅」が20.4%、「放課後子ども教室」が10.5%となっています。

●小学生では「自宅」が81.8%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が60.9%、「その他（まちづくり推進センター、公園など）」が16.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が13.1%、「放課後児童クラブ（なかよし会等）」が13.1%となっています。

(就学前保護者)

●利用希望日数

No.	カテゴリ	自宅 (計:333人)	祖父母宅や友人・知人宅 (計:97人)	習い事 (計:271人)	児童センター (計:22人)	放課後こども教室 (計:50人)	放課後児童クラブ (計:146人)	ファミリー・サポート・センター (計:2人)	その他(計:36人)
1	1日	9.3	24.7	28.8	50.0	30.0	6.2	50.0	27.8
2	1.5日	0.6	4.1	0.7	0.0	2.0	0.7	0.0	5.6
3	2日	17.1	26.8	43.5	9.1	20.0	17.1	0.0	27.8
4	2.5日	0.3	0.0	0.0	4.5	0.0	1.4	0.0	0.0
5	3日	16.2	10.3	17.7	13.6	16.0	15.8	0.0	16.7
6	3.5日	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0
7	4日	10.8	2.1	2.2	0.0	10.0	8.2	0.0	0.0
8	4.5日	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0
9	5日	34.8	25.8	2.2	18.2	50.0	43.8	0.0	8.3
10	5.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11	6日	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0
12	6.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13	7日	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	50.0	0.0
	無回答	7.8	6.2	4.4	4.5	12.0	2.7	0.0	13.9

●放課後児童クラブの利用希望時間（下校時から●時まで）

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:146人)	小学生保護者 (計:49人)
1	16時台	5.5	2.0
2	17時台	24.7	32.6
3	18時台	52.8	57.1
4	19時以降	11.6	6.1
	無回答	5.5	2.0

(小学生保護者)

●利用日数

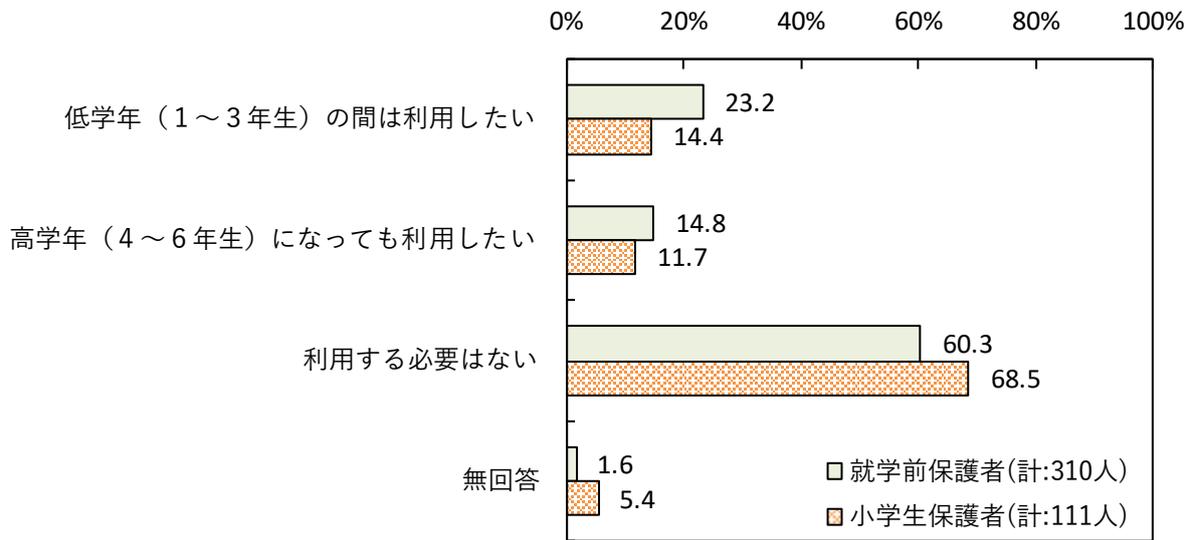
No.	カテゴリ	自宅 (計:305人)	祖父母宅や友人・知人宅 (計:49人)	習い事 (計:227人)	児童センター (計:9人)	放課後こども教室 (計:20人)	放課後児童クラブ (計:49人)	ファミリー・サポート・センター (計:1人)	その他(計:60人)
1	1日	4.9	40.8	26.9	66.7	60.0	4.1	0.0	46.7
2	1.5日	0.0	0.0	0.9	11.1	0.0	0.0	0.0	1.7
3	2日	18.7	26.5	37.4	11.1	20.0	8.2	100.0	26.7
4	2.5日	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	3日	20.3	8.2	23.3	11.1	15.0	12.2	0.0	10.0
6	3.5日	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	1.7
7	4日	9.8	0.0	6.2	0.0	0.0	14.3	0.0	3.3
8	4.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9	5日	36.4	16.4	3.1	0.0	0.0	59.2	0.0	1.7
10	5.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
11	6日	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12	6.5日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13	7日	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
	無回答	3.9	6.1	2.2	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0

問 放課後の過ごし方について「放課後児童クラブ（なかよし会等）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（１）（２）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。

就学前保護者 問 26

小学生保護者 問 15

(1) 土曜日



- 就学前では「利用する必要はない」が60.3%で最も高く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が23.2%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が14.8%となっています。
- 小学生では「利用する必要はない」が68.5%で最も高く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が14.4%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が11.7%となっています。

(希望の利用開始時間)

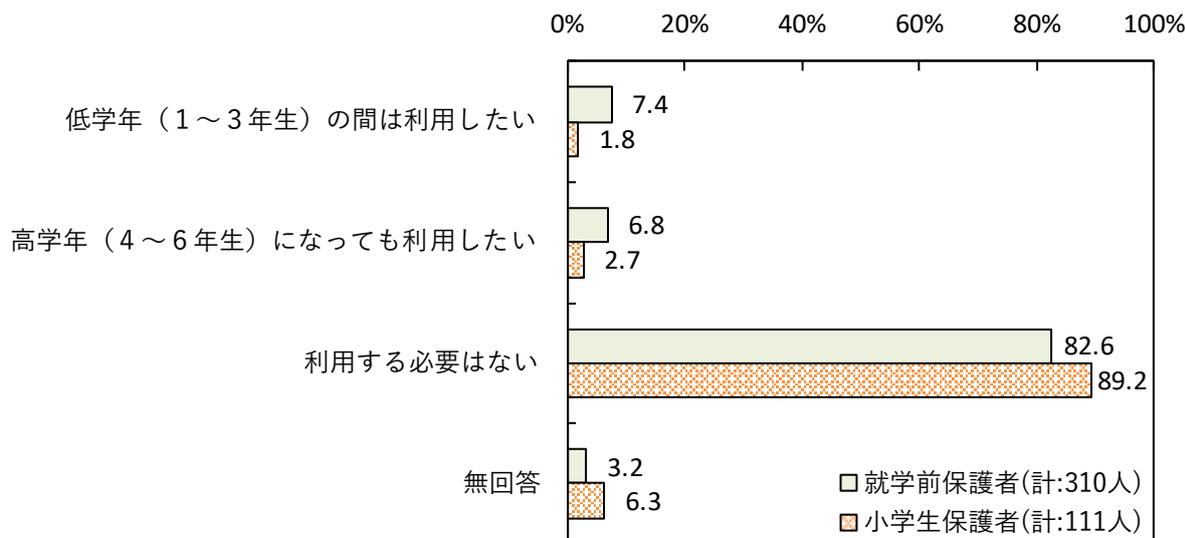
No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:118人)	小学生保護者 (計:29人)
1	7時台から	14.4	13.7
2	8時台から	48.3	62.0
3	9時台から	25.4	17.2
4	10時台から	3.4	3.4
5	11時台から	0.0	0.0
6	12時台から	0.0	0.0
7	13時台から	0.8	0.0
8	14時台から	0.8	0.0
9	15時台から	1.7	0.0
10	16時以降から	0.8	0.0
	無回答	4.2	3.4

(希望の利用終了時間)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:118人)	小学生保護者 (計:29人)
1	12時台まで	0.8	3.4
2	13時台まで	1.7	3.4
3	14時台まで	3.4	0.0
4	15時台まで	0.8	6.9
5	16時台まで	7.6	6.9
6	17時台まで	32.2	17.2
7	18時台まで	40.7	51.7
8	19時以降まで	9.3	6.9
	無回答	3.4	3.4

- 就学前、小学生ともに希望の利用開始時間は「8時台」が最も高く、希望の利用終了時間は「18時台」が最も高くなっています。

(2) 日曜・祝日



- 就学前では「利用する必要はない」が82.6%で最も高く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が7.4%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が6.8%となっています。
- 小学生では「利用する必要はない」が89.2%で最も高く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が2.7%、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が1.8%となっています。

(希望の利用開始時間)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:44人)	小学生保護者 (計:5人)
1	7時台から	13.7	20.0
2	8時台から	50.0	40.0
3	9時台から	25.0	40.0
4	10時以降から	6.8	0.0
	無回答	4.5	0.0

(希望の利用終了時間)

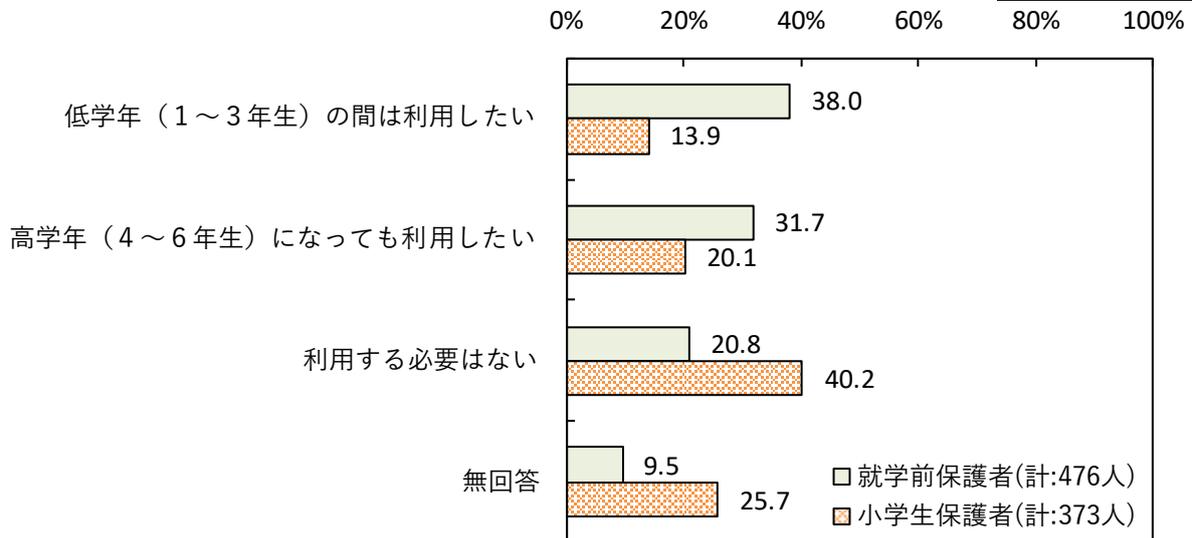
No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:44人)	小学生保護者 (計:5人)
1	12時台まで	0.0	0.0
2	13時台まで	4.5	0.0
3	14時台まで	4.5	0.0
4	15時台まで	0.0	0.0
5	16時台まで	2.3	20.0
6	17時台まで	31.8	20.0
7	18時台まで	36.4	40.0
8	19時以降まで	15.9	20.0
	無回答	4.5	0.0

- 希望の利用開始時間は、就学前では「8時台」が最も高く、小学生では「8時台」「9時台」が最も高くなっています。
- 希望の利用終了時間は就学前、小学生ともに「18時台」が最も高くなっています。

問 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前保護者 問 27

小学生保護者 問 16



●就学前では「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が38.0%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が31.7%、「利用する必要はない」が20.8%となっています。

●小学生では「利用する必要はない」が40.2%で最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が20.1%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が13.9%となっています。

(希望の利用開始時間)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:332人)	小学生保護者 (計:127人)
1	7時台から	10.2	10.2
2	8時台から	51.8	69.3
3	9時台から	34.0	15.7
4	10時台から	0.9	1.6
5	11時台から	0.0	0.0
6	12時台から	0.0	0.0
7	13時台から	0.3	0.0
8	14時台から	0.3	0.0
9	15時台から	0.0	0.0
10	16時以降から	0.0	0.8
	無回答	2.4	2.4

(希望の利用終了時間)

No.	カテゴリ	就学前保護者 (計:332人)	小学生保護者 (計:127人)
1	10時台まで	0.3	0.0
2	11時台まで	0.0	0.0
3	12時台まで	0.6	0.8
4	13時台まで	0.0	1.6
5	14時台まで	0.3	2.4
6	15時台まで	4.2	7.9
7	16時台まで	10.2	10.2
8	17時台まで	33.4	30.7
9	18時台まで	40.7	38.6
10	19時以降まで	7.8	5.5
	無回答	2.4	2.4

●希望の利用開始時間は就学前、小学生ともに「8時台」が最も高くなっています。

●希望の利用終了時間は就学前、小学生ともに「18時台」が最も高くなっています。

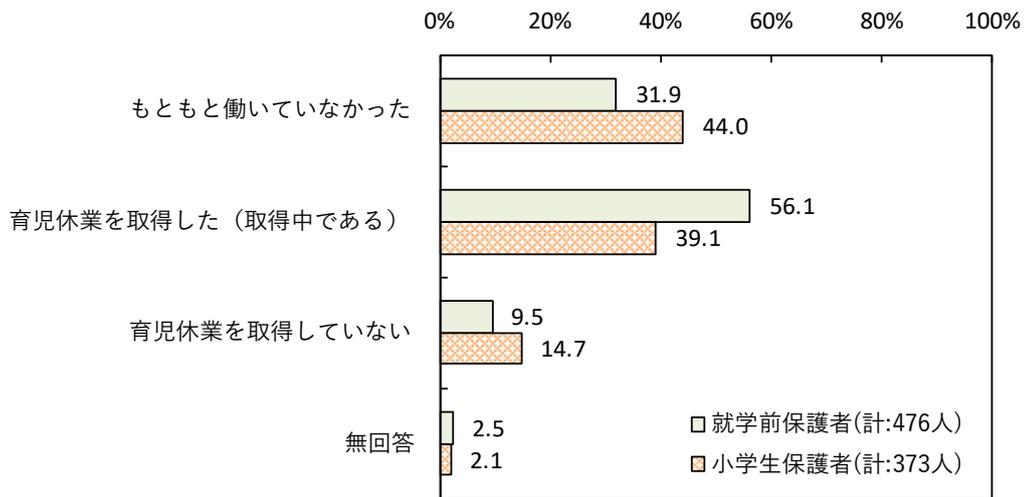
10. 産休・育休の取得について

問 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか若しくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前保護者 問 28

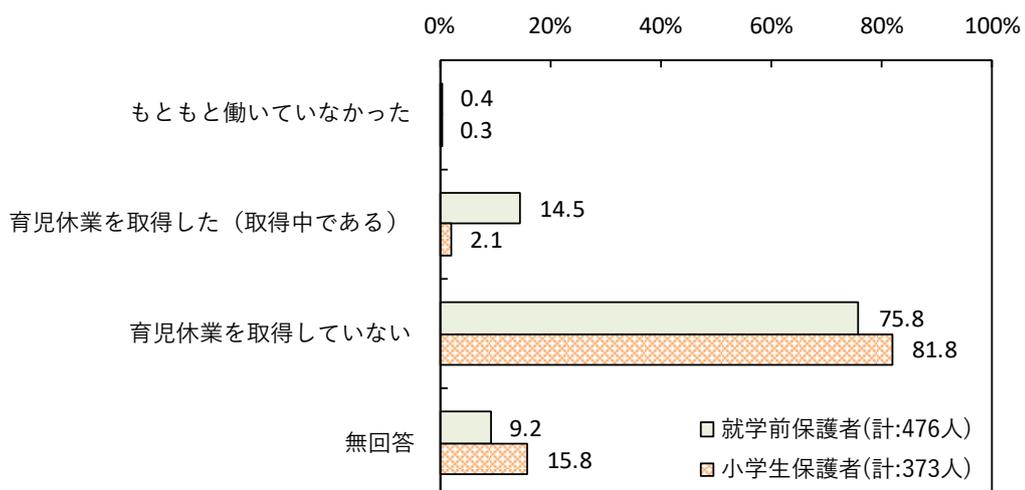
小学生保護者 問 21

(1) 母親



- 就学前では「育児休業を取得した(取得中である)」が56.1%で最も高く、次いで「もともと働いていなかった」が31.9%、「育児休業を取得していない」が9.5%となっています。
- 小学生では「もともと働いていなかった」が44.0%で最も高く、次いで「育児休業を取得した(取得中である)」が39.1%、「育児休業を取得していない」が14.7%となっています。

(2) 父親



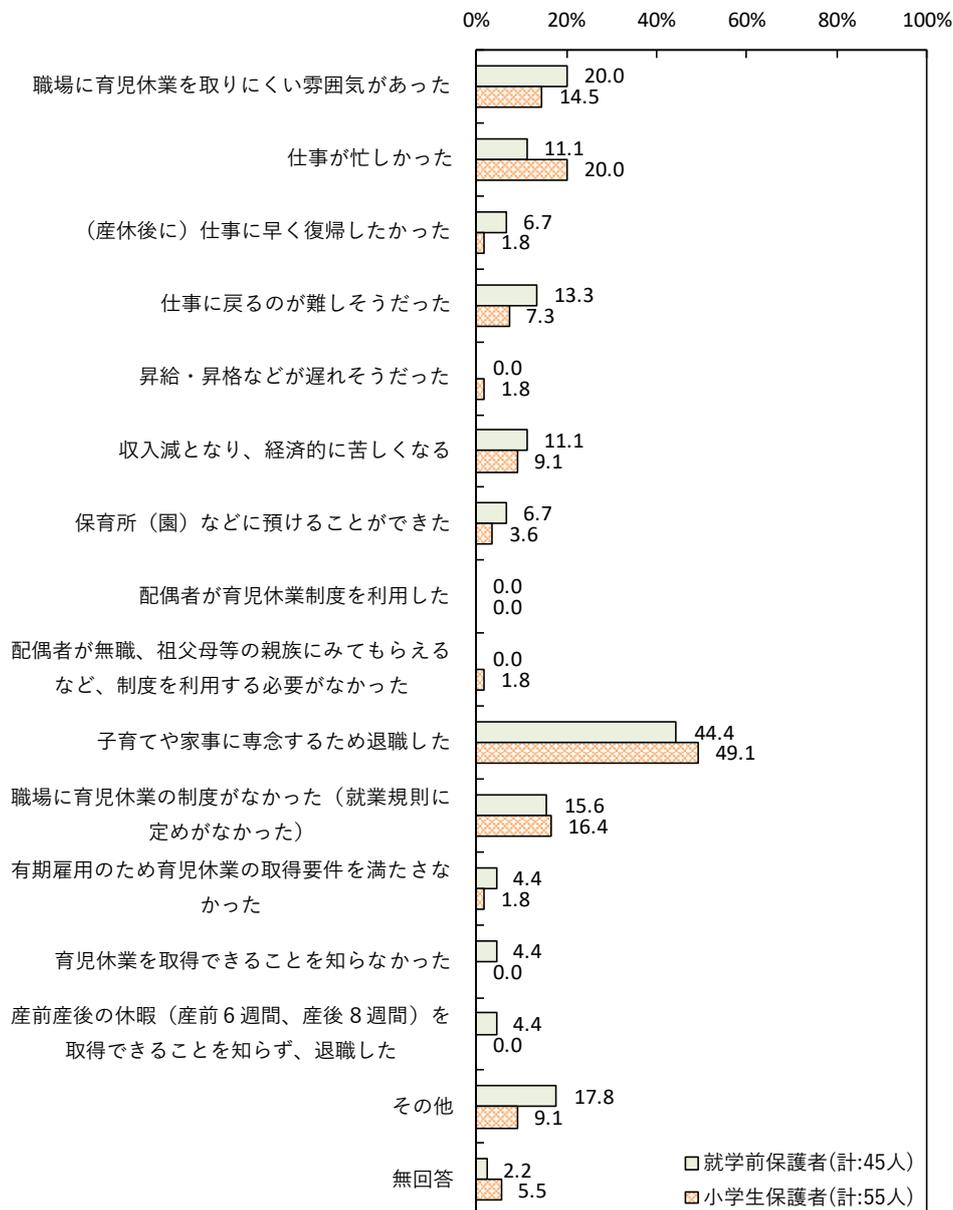
- 就学前では「育児休業を取得していない」が75.8%で最も高く、次いで「育児休業を取得した(取得中である)」が14.5%、「もともと働いていなかった」が0.4%となっています。
- 小学生では「育児休業を取得していない」が81.8%で最も高く、次いで「育児休業を取得した(取得中である)」が2.1%、「もともと働いていなかった」が0.3%となっています。

問 「育児休業を取得していない」と回答した方に伺います。宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しなかった理由は何ですか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

就学前保護者 問 28

小学生保護者 問 21

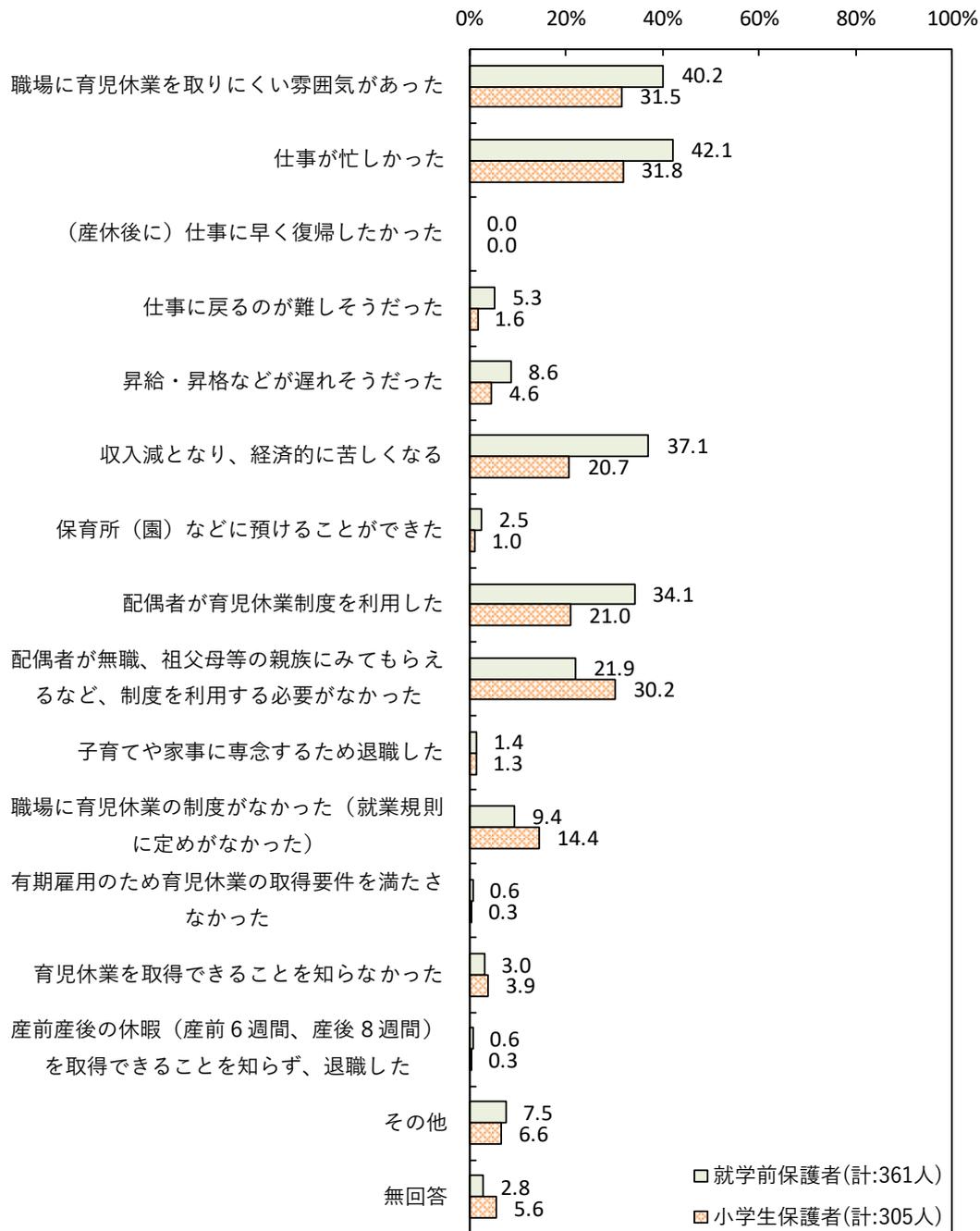
(1) 母親



●就学前では「子育てや家事に専念するため退職した」が44.4%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が20.0%、「その他」が17.8%、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が15.6%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が13.3%となっています。

●小学生では「子育てや家事に専念するため退職した」が49.1%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が20.0%、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が16.4%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が14.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が9.1%となっています。

(2) 父親



●就学前では「仕事が忙しかった」が42.1%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が40.2%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が37.1%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が34.1%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が21.9%となっています。

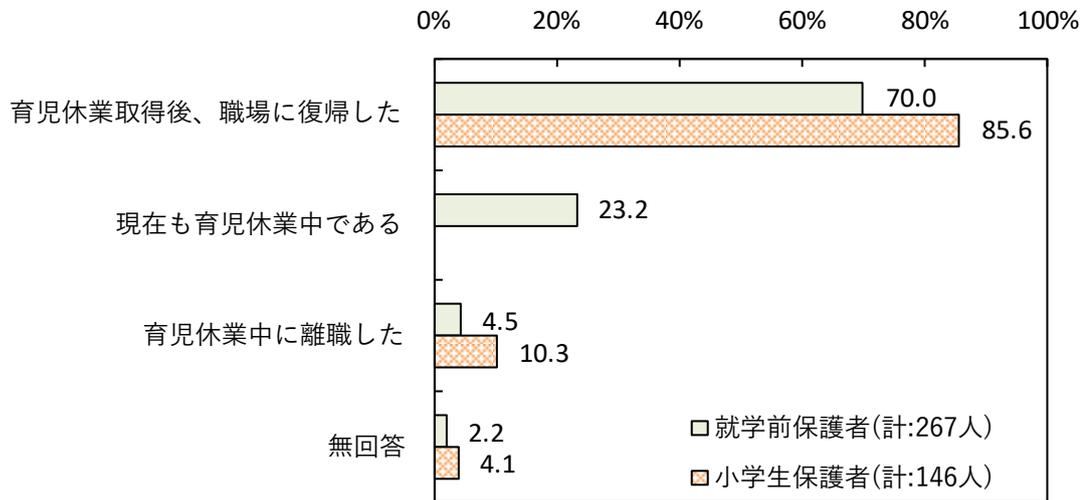
●小学生では「仕事が忙しかった」が31.8%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が31.5%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が30.2%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が21.0%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が20.7%となっています。

問 育児休業について、「取得した（取得中である）」と回答された方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

就学前保護者 問 28-1

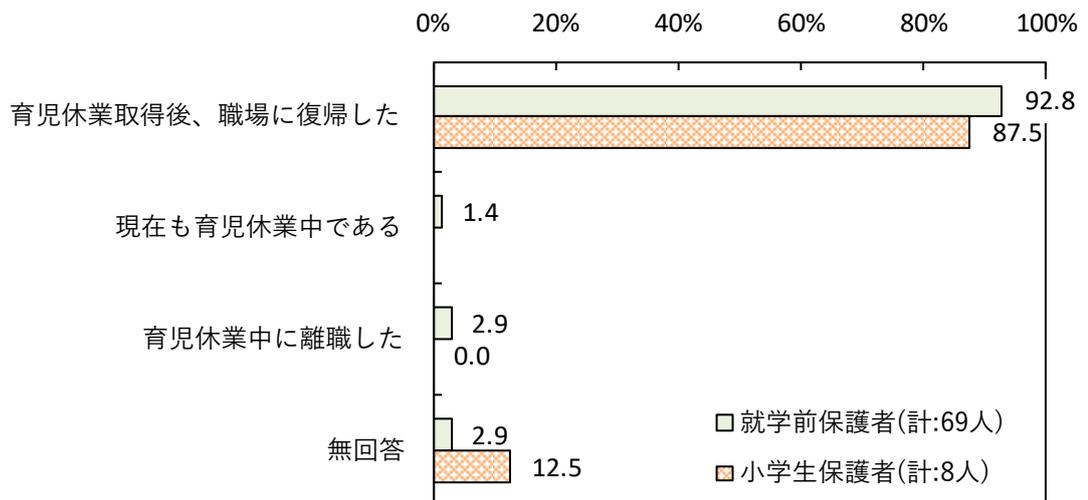
小学生保護者 問 21-1

(1) 母親



- 就学前では「育児休業取得後、職場に復帰した」が70.0%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が23.2%、「育児休業中に離職した」が4.5%となっています。
- 小学生では「育児休業取得後、職場に復帰した」が85.6%で最も高く、次いで「育児休業中に離職した」が10.3%となっています。

(2) 父親



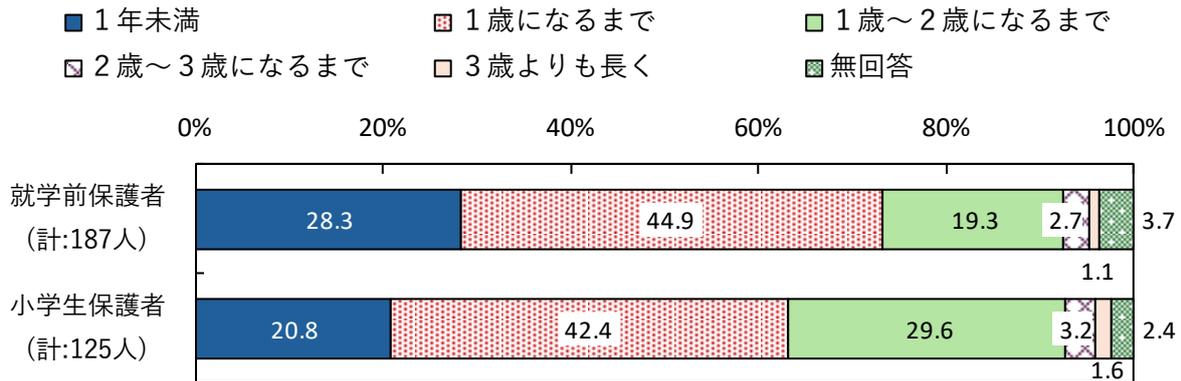
- 就学前では「育児休業取得後、職場に復帰した」が92.8%で最も高く、次いで「育児休業中に離職した」が2.9%、「現在も育児休業中である」が1.4%となっています。
- 小学生では「育児休業取得後、職場に復帰した」が87.5%となっています。

問 「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方にうかがいます。
 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(□)内に数字でご記入ください。

就学前保護者 問 28-2
 小学生保護者 問 21-2

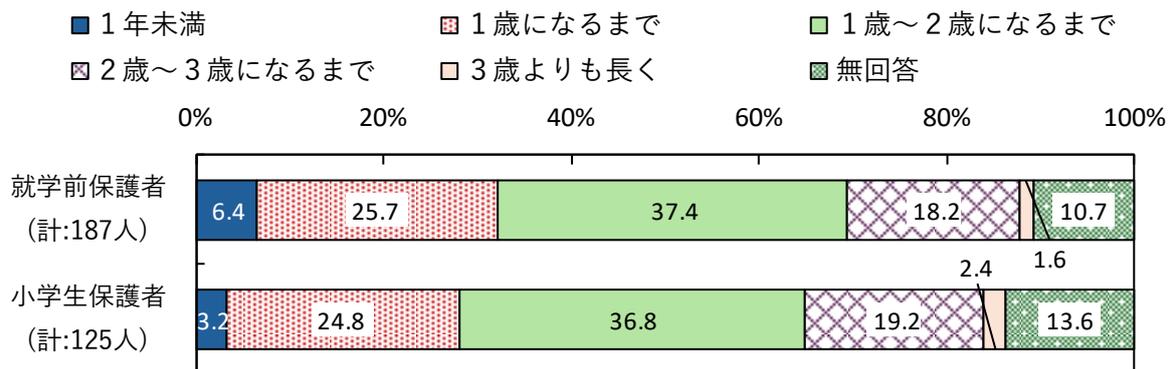
(1) 母親

(実際の育休取得期間)



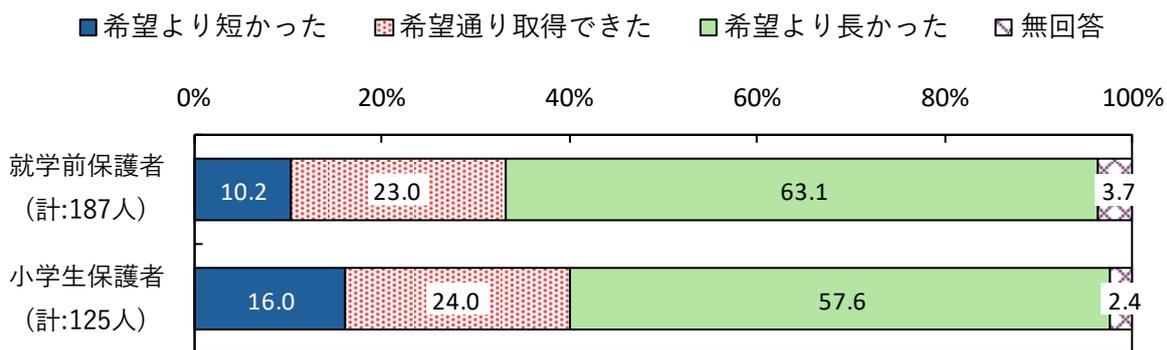
- 就学前では「1歳になるまで」が44.9%で最も高く、次いで「1年未満」が28.3%、「1歳～2歳になるまで」が19.3%、「2歳～3歳になるまで」が2.7%、「3歳よりも長く」が1.1%となっています。
- 小学生では「1歳になるまで」が42.4%で最も高く、次いで「1歳～2歳になるまで」が29.6%、「1年未満」が20.8%、「2歳～3歳になるまで」が3.2%、「3歳よりも長く」が1.6%となっています。

(希望の育休取得期間)



- 就学前では「1歳～2歳になるまで」が37.4%で最も高く、次いで「1歳になるまで」が25.7%、「2歳～3歳になるまで」が18.2%、「1年未満」が6.4%、「3歳よりも長く」が1.6%となっています。
- 小学生では「1歳～2歳になるまで」が36.8%で最も高く、次いで「1歳になるまで」が24.8%、「2歳～3歳になるまで」が19.2%、「1年未満」が3.2%、「3歳よりも長く」が2.4%となっています。

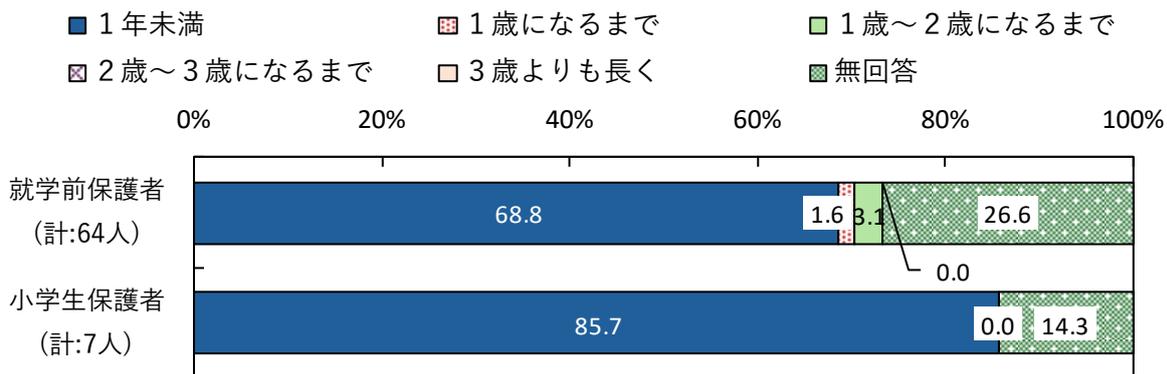
(希望の取得期間と実際の取得期間との差)



- 就学前では「希望より長かった」が63.1%で最も高く、次いで「希望通り取得できた」が23.0%、「希望より短かった」が10.2%となっています。
- 小学生では「希望より長かった」が57.6%で最も高く、次いで「希望通り取得できた」が24.0%、「希望より短かった」が16.0%となっています。

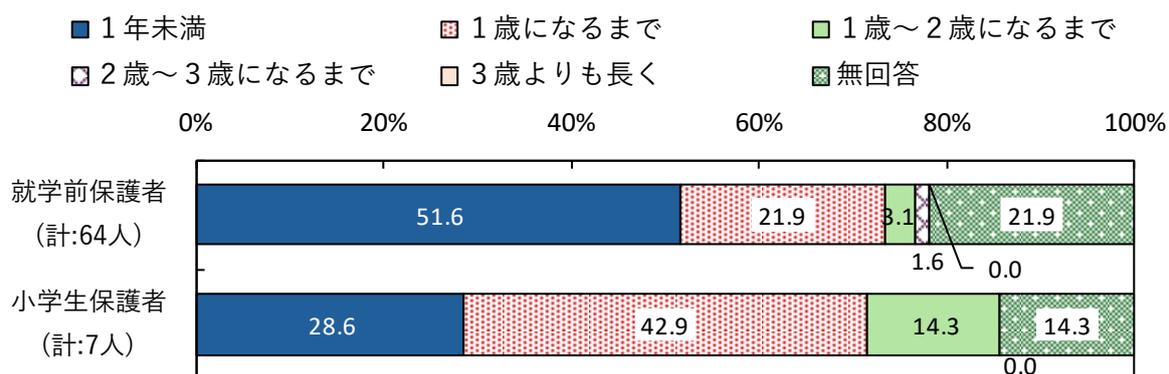
(2) 父親

(実際の育休取得期間)



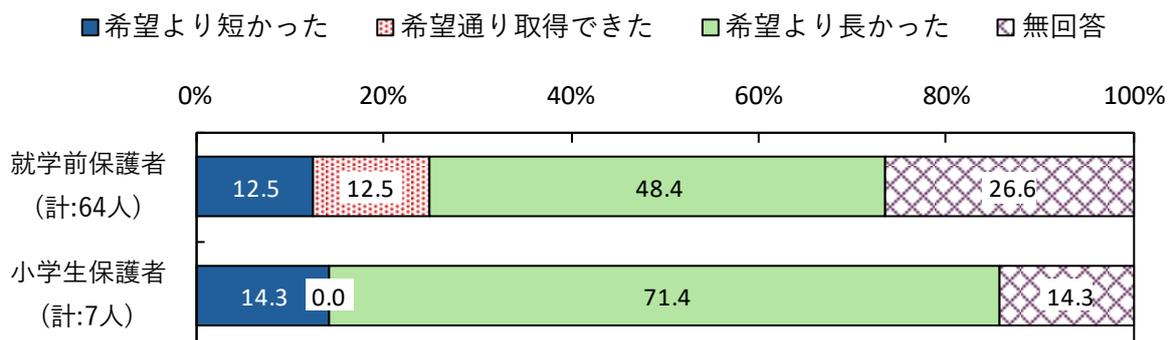
- 就学前では「1年未満」が68.8%で最も高く、次いで「1歳～2歳になるまで」が3.1%、「1歳になるまで」が1.6%となっています。
- 小学生では「1年未満」が85.7%となっています。

(希望の育休取得期間)



- 就学前では「1年未満」が51.6%で最も高く、次いで「1歳になるまで」が21.9%、「1歳～2歳になるまで」が3.1%、「2歳～3歳になるまで」が1.6%となっています。
- 小学生では「1歳になるまで」が42.9%で最も高く、次いで「1年未満」が28.6%、「1歳～2歳になるまで」が14.3%となっています。

(希望の取得期間と実際の取得期間との差)

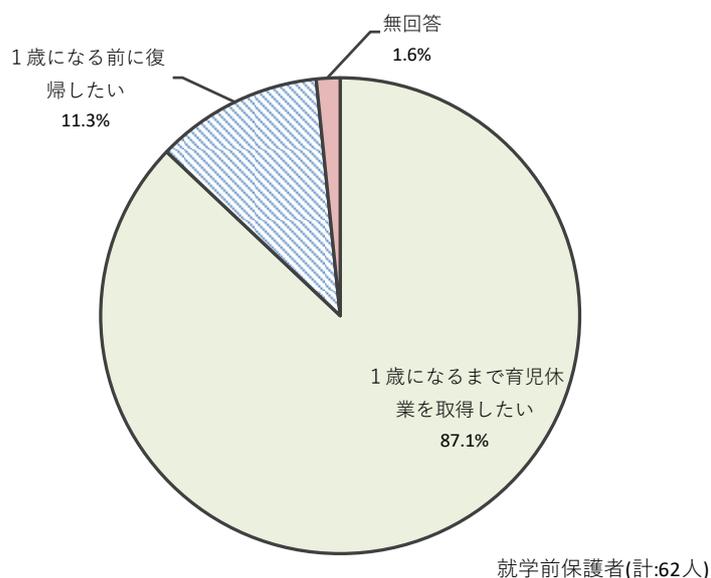


- 就学前では「希望より長かった」が48.4%で最も高く、次いで「希望より短かった」が12.5%、「希望通り取得できた」が12.5%となっています。
- 小学生では「希望より長かった」が71.4%で最も高く、次いで「希望より短かった」が14.3%となっています。

問 育児休業について、「現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。いずれかに○をつけてください。

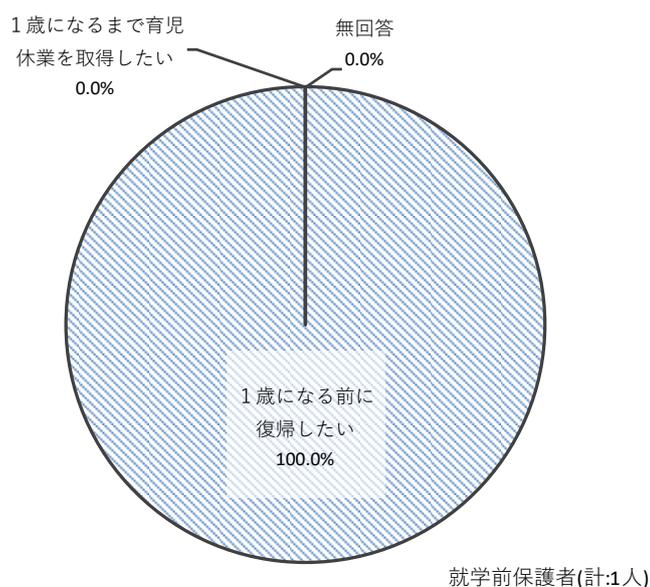
就学前保護者 問 28-3

(1) 母親



●「1歳になるまで育児休業を取得したい」が 87.1%、「1歳になる前に復帰したい」が 11.3%となっています。

(2) 父親

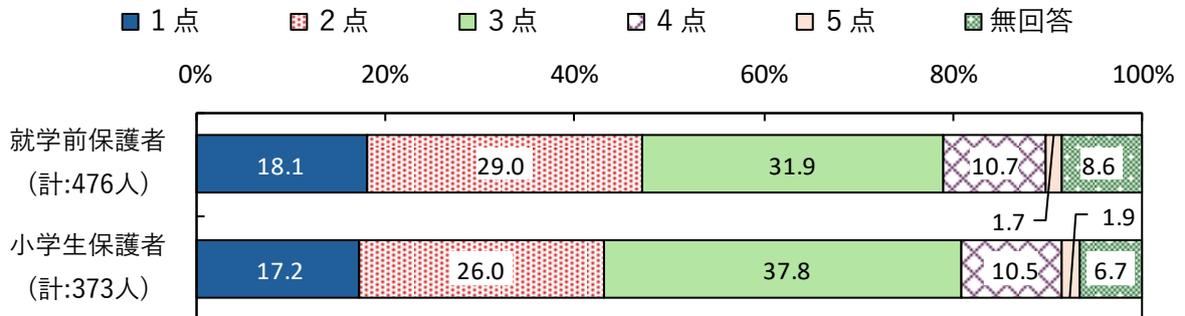


●「1歳になる前に復帰したい」が 100.0%となっています。

問 鳥栖市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

就学前保護者 問 29

小学生保護者 問 22



- 就学前では「3点」が31.9%で最も高く、次いで「2点」(29.0%)、「1点」(18.1%)となっています。
- 小学生では「3点」が37.8%で最も高く、次いで「2点」(26.0%)、「1点」(17.2%)となっています。

11. 自由回答

問 最後に、鳥栖市での教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

就学前保護者 問 30

小学生保護者 問 23

3人目を産みたいと思えるような環境がほしい。保育園申し込みの時、在園児がいなかったら一人目扱いはどうなるのか少子高齢化対策ではない。【0歳児保護者】

7ヶ月の保健師訪問が事前の知らせなくだったので少しびっくりしました。会社の保育園に通わせていますが、将来的には地域の施設に預けたいものの競争が激しいと聞いて不安があります。【0歳児保護者】

オムツの定期便などベビーグッズを配布してほしい。市から木などではなく祝金を支給してほしい。【0歳児保護者】

オムツ代、ミルク代の補助をしてほしい。【0歳児保護者】

こまめに保健師の方が連絡下さり、訪問して下さい、気にかけて頂いている安心感があります。最近少しずつ地域の支援センターに参加できるようになり、もう少し情報が分かりやすく一覧になっているとより参加しやすくなるなど感じております。気付いた時は満員になっていることもある。【0歳児保護者】

育休が職場では3年取れるものの上の子の保育園を退園しなくてはならないため、1年になった。認定こども園に上の子を入れれば良い話だが、入れたい園が人気で入れなかったのと仕事復帰の時に幼稚園部から保育園部に確実に入れるとは言えないと言われ、働いている人には結局厳しいと感じた。【0歳児保護者】

一人目の時もそうでしたが、保育園に受かる確率が低すぎる。仕事をしながら保育園に預ける親がもっと仕事も育児もしやすい環境を作ってほしい。【0歳児保護者】

家から職場までの近場の保育園は全部人気で0歳児や1歳児は入れないと聞き不安になりました。支援活動場所と日時等が分かりにくい。定期的に案内がほしい。利用方法も予約制と書いてあり面倒だと感じた。【0歳児保護者】

久留米で出産しましたが、産後の健診の際、県内やみやき町は補助がきくが鳥栖市はきかないとのことで、自費だった。鳥栖市も補助がきくようにしてほしい。【0歳児保護者】

共働き家庭の保育園への入園が保留になるのが仕事復帰の壁になっています。保育施設の拡充を希望します。【0歳児保護者】

近隣の地域では医療費無償化等の少子化対策が取られているが、鳥栖市は遅れている気がします。【0歳児保護者】

仕事の時だけでなく、私用の時も保育園に預けたい。その時しかできないこと（病院や手続き、メンタルケアなど）もあるので。ひとり親家庭や低所得者だけ支援が多すぎる。色々なものも値上がりしてきついのはみんな一緒。【0歳児保護者】

子どもが病気になった時でも預かってくれる所がもっと増えてくれれば良いと思う。【0歳児保護者】

子どもと一緒に遊べる遊具などがある公園は車がなければ行けない距離にしかないのも、もっと気軽に遊べる公園がたくさんあればと思います。保育園利用料を第二子から無料にしてほしい。【0歳児保護者】

子どもの医療費が月2回まで500円かかるが、医療費無料、もしくはどの医療機関でも2つ目からは無料などにしてほしい。【0歳児保護者】

子どもの医療費を0円にしてほしい。インフルエンザワクチンも助成してほしい。【0歳児保護者】

子どもの医療費を18歳まで無償化。教育費も大学まで支援してもらえると助かります。【0歳児保護者】

子育て支援が少ない。おむつ定期便、医療費無料など。【0歳児保護者】

持病の事情で車の運転ができない。保健センターや児童館などの場所まで歩いて行くのにも子どもが小さいのでなかなか難しく、誰かに頼まないといけない状況。気軽に行ける環境がほしいと思います。【0歳児保護者】

小さい子どもも安心して遊ぶことのできる公園（駐車場つき）がもっと整備されると良い。保健センターで開かれる産後の事業ではみなさんいつも丁寧に接して頂いて、相談しやすい環境だと思います。【0歳児保護者】

小学校入学以降の支援に不安。子供の塾や習い事の選択肢が少なく、教育面では不安。【0歳児保護者】

鳥栖市にいろんな遊具のある大きい公園があるといいなと思います。またパーキングパーミットがもっと長いと助かります。車でよく出かけるようになる3ヶ月くらいに終わってしまうのでチャイルドシートになれる前に返却になりました。山口県は1年なのでうらやましいです。

【0歳児保護者】

鳥栖市は子育てしやすいと聞いて引っ越してきたが、以前住んでいた福岡県の方が断然良かった。子どもが多い町というわりに病院は手出しがあるし、いまだに順番待ちで病院に並ぶ。支援センターが多いのはとても助かっているが、待機児童は多いので育てていけるか不安なことが続いた。公園も少ない。近距離に学校が多いため、自転車利用の子どもが多いが道路整備が不十分で車でも歩きでも危ないことが多い。【0歳児保護者】

鳥栖周辺には新しい大きな公園があるが、市内にも作ってほしい。旭地区に歩いて行ける公園が少ない。大人も子どもも楽しめるような施設があるといいなと話しています。図書館、公園、カフェ、スーパーが1箇所にとまった場所等。道の駅みたいなものも併設してあるのもっと楽しいですね。休日に子どもを楽しませながら大人もリラックスする方法を考えるのが大変だなと思います。【0歳児保護者】

病児保育ができる環境があればありがたい。夜間に親のフォローもできる環境があると良いと思う。夜間タクシーが使えなくなっているのが困る。小さい子ども2人と自分が病気になった時しんどい。【0歳児保護者】

保育士さんの給料を上げてください。希望の保育園に入れたら幸いです。【0歳児保護者】

1歳で復職したくてもできていない。2歳までに入所できなかったら仕事をやめざるをえないのか不安になる。【1歳児保護者】

まだあまり利用できていないが、実家のある地域に比べ、子育て支援センターが多くて良いなと感じた。【1歳児保護者】

医療費の無償化。以前春日市に住んでいた際は無料だった。【1歳児保護者】

医療費の無償化。長期休暇中の給食支援。放課後児童クラブの拡充。【1歳児保護者】

夏は暑く公園を利用することができないため、屋内で遊ばせることができる場所を作ってほしい。走り回れる所があると助かります。保育料が少しでも安くなってほしい。保育園に行くと感染症がすごく医療費がかかってしまう。先生たちの給料アップを。ならし保育が2ヶ月あると復職まで気持ちに余裕ができそう。【1歳児保護者】

共働きが増えている中、保育園に預けられるのは仕事をしている日のみで、休みの日は保育園に預かってもらえず、自分の時間が作れず、息抜きできないと思っている方がたくさんいると思うので、短時間でも預かってもらえる体制にしてくれると助かる。親も自分の時間ができる子どもにも優しく接することができると思います。【1歳児保護者】

近年、子育て支援事業に力をいれる自治体が増えているので鳥栖市もそうなるといいなと思います。【1歳児保護者】

公園が少ない。【1歳児保護者】

公園が新しくなり感謝しています。しかし、駐車場がない所があり、車で行きづらいです。周りで入りたい園になかなか入れない状況を耳にします。3人の子育てになるので今後、不安です。【1歳児保護者】

公園の遊具を充実してほしい。【1歳児保護者】

産後ケアのショートステイには本当に助けられた。それ以外は全く子育て支援として満足できていない。みやき町への転出を考えている。フレスポの中に子育てスペース（遊び場）がほしい。市役所の旧庁舎跡地に子どもの遊び場を作ってほしい。屋外での遊び場を充実させてほしい。保育士さんのいる支援センターが早く閉まるのが困る。【1歳児保護者】

産後ケアの料金がもう少し安くなったら利用しやすかった。ファミサポの支払い方法の選択肢を増やしてほしい。【1歳児保護者】

仕事に復帰せず、続けて休業したため、保育園の利用ができなかった。産前産後2ヶ月間、保育園利用ができるのは知っていますが、次女の育休終了時に復職予定として長女を保育園に預けたかった。【1歳児保護者】

子どもが楽しめる施設が少ない、古い。支援されているように感じない。【1歳児保護者】

子育てをする年代は20~40歳が多いと思いますが、小学生以降もお金がかかることを考えると就労時間以外も仕事、学習に時間を使っている状況で、毎月配布されているお便りもざっとしか目を通せていない状況です。様々な施策をされているように感じますが、分かっていないことも多い。ただ医療費の助成や子育て支援金などは大変助かっています。【1歳児保護者】

子育てを大切にできるよう金銭的な支援を考えてほしい。将来的な不安が大きい。そもそも子育て中に行うアンケートにしては分かりにくく大変であった。意見が届くように願いたい。また答えがほしい。【1歳児保護者】

子育て家庭へのお金の支援をもっとしてほしい。【1歳児保護者】

子育て支援金を増やしてほしい。【1歳児保護者】

支援センターなど利用施設は多いと感じますが、利用開始時間が遅く、終了時間が早いと感じます。【1歳児保護者】

車の交通ルールが悪いので呼びかけをしてほしい。子供たちが安全に渡れるように。サンメッセの周辺の道路、暗くて見通しも悪い。【1歳児保護者】

小学校入学後、両親フルタイム共働きで働き続けられるか不安です。生活のためには働かなければなりません、学童に入れるかなど考えると不安になります。【1歳児保護者】

小児科が少なく混んでいる。公園が古い、少ない。【1歳児保護者】

人口が増えており、子育て世代も多い印象ですが、公園など子どもが遊べる場所が少ないと感じている。保険料に関しても無料の市町村がある中で500円かかるなど不公平を感じる人が多い。もっと保育所を増やしてほしい。【1歳児保護者】

他県から引っ越してきて初めての妊娠、出産、子育てとなり、あまり地域に馴染めていない中でしたが、保健センター等の利用はしやすく、地域全体で子育てをする、そんな環境はとても良いと思います。保育所利用などはなかなか復帰までに決まらず、仕事に関しては不安が多いです。【1歳児保護者】

大型の公園施設がほしい。市民プールを復活してほしい。育休を1年以上取得すると上の子が保育園退所になってしまうのを改めてほしい。【1歳児保護者】

鳥栖市のHPは子育て支援センターのところなど見にくい、探しにくいと感じます。子育て支援センターはよく利用しています。【1歳児保護者】

鳥栖市の子育て支援のためにご尽力賜りありがとうございます。鳥栖市で子育てして良かったと思えるように親子共々努力していきたいと思いますので、今後も更なる支援を期待しています。【1歳児保護者】

日頃から児童センターを利用させていただいています。ポジティブな声かけをしてくださる先生方に感謝の念にたえません。親の気持ちで保育園ではなく幼稚園に通わせたいと幼児期の同年代の子との関わりが少なくさせてしまっているのではないかと子どもの社会との関わりを減らしているのではないかと不安になる事もありましたが、児童センターに通うようになり、親子共々楽しく過ごさせて頂いています。【1歳児保護者】

病院と公園（駐車場つき）が少ない。【1歳児保護者】

病児保育の場所を増やしてほしい。【1歳児保護者】

病児保育を増やしてほしい。休日（日祝日）でも利用できる子育て支援センターを開けてほしい。【1歳児保護者】

保育士さんが大変な事は承知の上で、保護者が休みの日、通院やリフレッシュが月1回でもあれば嬉しい。自由や余裕がない。病児保育が受けられる施設を増やしてほしい。【1歳児保護者】

保育士の数、質を増やしてほしい。もっとお給料を上げてほしい。給食にこだわってほしい。牛乳の強制をやめてほしい。医療費は高校生まで無償化。給食は選択制にしてほしい。【1歳児保護者】

保育所入所の申し込みの際、もう少し丁寧に市役所の方に説明してほしい。1歳で育休を延長し、次回の申し込みの際、待機になっているのか、優先的に入れてもらえるのか分からないので知りたい。保育園の入園説明会ももう少し早くあると助かる。【1歳児保護者】

保育料や医療費の負担を減らしてほしい。保育園があるようで認可などにも入りにくい傾向がある。子育てしやすい環境を作してほしい。【1歳児保護者】

良いところ→子育て支援センターが充実している。不満なところ→医療費、給食費を無償化にしてほしい。月に1回程度、理由を問わず仕事を休んでも保育所を利用させてほしい。図書館等に広い学習スペースを設置してほしい。【1歳児保護者】

0～2歳での保育園入園は難しいと説明を受けました。長女が2歳、次女が0歳ですが、すでに小1の壁に対する不安を感じています。祖父母もその頃には後期高齢者なのでどこまでサポートしてもらえるか心配です。【2歳児保護者】

0歳、1歳で保育園に子どもを預けて就労を再開したかったのですが、制約が多く（車使用できないなど）、実際に子どもを預けることができませんでした。そのような状況をもっと改善していただけるとありがたい。保健センターはとても丁寧に対応がきめ細やかで助かっています。【2歳児保護者】

1年を超える育休でも保育園に預けられるようにしてほしい。きょうだいで同じ保育園に入れるようにしてほしい。小学校低学年は下校時刻も早いためサポートしてもらえる環境の充実。公園などの遊び場の充実。【2歳児保護者】

アスレチックがある公園（大きな）が近隣市より少ないので増やしてほしい。雨でも遊べる室内遊具の施設がほしい。フレスポ内にも。鳥栖ではなく基山、小郡へ毎日行っている。歩いて行ける公園がほしい。【2歳児保護者】

お仕事がお休みの時でも月に1回でも保育所を利用できるような環境がほしい。【2歳児保護者】

これまで何度かこのように意見を発信する機会がありましたが、改善されたように感じず、とても残念です。働きたいけど小さな子どもがいることで働きづらさを感じる現実、臨機応変な対応を望みます。【2歳児保護者】

医療費無償を希望したいです。ファミリーサポートの金額見直しを希望します。【2歳児保護者】

育児に関して給付金や支援が十分に足りない。他県は医療費が中学校くらいまで500円なのに鳥栖は違う。育てづらい。【2歳児保護者】

希望の保育所にすべて落ちて認可外に預けて職場復帰した。認可外のため、3歳で転園する必要があり、手続きが大変で二度手間。短時間勤務であっても通勤に1時間以上かかるため、拘束時間はフルタイムと一緒だと思うので考慮してほしい。【2歳児保護者】

現在通っている保育園では原則週5預かりとなっているが、用事があるので週6預かりを希望しようとしたところ困った顔をされた。他の園では週6預けていると聞いたのでどの園でも統一してほしい。【2歳児保護者】

公園が少ない。【2歳児保護者】

公園の設備の充実希望。児童手当は年長まで引き上げ。医療費の無償化。【2歳児保護者】

公園の遊具を1ヶ所で年齢幅広く遊べるように、きれいにしてほしい。トイレにはオムツ替え、捨てられるようにトイレ中の子も同時に利用しやすいようにしていただくと多数の子を同時に一人で見ていける。子どもと一緒にいっても働けるような職場があったら嬉しい。天気に左右されずに遊べる場がほしい。移動する際に歩く以外の交通が不便。タクシーチケットがないと利用しづらい料金。【2歳児保護者】

公園を増やしたり新しくしたりしてほしい。図書館も新しくしてほしい。室内プレイルームもあると助かる。【2歳児保護者】

広く充実した公園がほしい。子育て支援センターは場所によって差が激しく、行っても職員が全く話をしてくれず、ただ場所を提供するだけの所があり悲しくなった。子どもの医療費を無償化してほしい。近隣の市町村に比べ子育て支援が手薄なように感じる。【2歳児保護者】

昨年、他県から引っ越してきたのですが、お砂場のある公園がないのでお砂場で遊ばせてあげたいと思います。【2歳児保護者】

仕事をしている人にとっては子育て環境は良くない気がします。急な発熱や長期仕事を休めないなど預け先に困る。【2歳児保護者】

子どもが生まれた時の祝金、または贈呈品の充実。東京都は10万円のベビーグッズを選べると聞きました。第二子以降、育児休職中の上の子の保育所入所継続が1年しかできないので期間を延ばしてほしい。【2歳児保護者】

子どもの医療費がかかる事に不満。基山は18歳まで無料なので。【2歳児保護者】

子ども達が遊べる場所を増やしてほしい。公園、室内キッズパークなど。平日、小児科が終了したあと(18:00~)小児救急が開くまで(19:00)の間にシールを誤飲してすごく咳き込んだことがあったのですが、どこに連絡していいかわからなくなるような狭間の時間がなくなるといいなと思いました。【2歳児保護者】

子育てしやすい公園や集まり場があり、雨の日でも遊べる室内遊び場、遊具があるといい。【2歳児保護者】

子育てについての支援など何があるのか分からない。ファミサポなども登録しても利用するハードルが高い。保育所のあり方(リフレッシュで預けるのは不可など)にとっても不満がある。習い事をさせたいが、どんな施設があるが全くわからない。【2歳児保護者】

子育て給付金があれば助かります。【2歳児保護者】

子育て世帯が増えてきているのは承知ですが、金銭的にも余裕がないので働きたいと思っても預けられず、働けず、モヤモヤしました。また近隣の市町村では子どもの医療費がよいかからない所もあると聞き、そういう支援も欲しいなと思います。【2歳児保護者】

児童クラブは夏休みのとき親の送り迎え、8時開所と知り、仕事しにくそうだと思った。複数人いれば登校班で良いのではと思った。待機児童が多いと支援センターでお話しているときに思った。【2歳児保護者】

自宅近くに支援センターがあり、職員の方も良い方ばかりなので、気兼ねなく利用できる。ただ医療費に2回まで500円支払いをしなければいけないのは不満。【2歳児保護者】

周辺や他の市町村に比べて子育て世帯への制度や補助金が少なく感じる。鳥栖市で子育てするメリットが浮かんでこない。保育園も幼稚園もどこも定員オーバーで入りづらいとよく聞くの

でもっと枠を広げてほしい。幼稚園の抽選もれの声をよく耳にするので、今から不安で仕方ない。近隣なのに入園できないのが一番辛いので地域枠とかもっと増やしてほしい。鳥栖市は特に道が細い所が多いので通園、通学させるのが不安。街道沿いなど難しいかもしれないが拡張してほしい。【2歳児保護者】

住んでいる校区内の保育園に入園できず、仕事に出勤する際、保育園と職場が違う方向のため、その分の時間を見越して朝準備するのが大変。小学校に入学した際の学童の利用がスムーズにできるのか不安。【2歳児保護者】

出産祝い品の品を実用性のあるものにしてほしい。【2歳児保護者】

小学校の入学関連の手紙等が幼稚園経由で配られることに不便さを感じます。市営の幼稚園がないのに園配布に拘らなくてもいいと思います。【2歳児保護者】

人手不足も重々承知しているが、もっと気軽にサポートできる環境がほしい。相談しても空きがないの一言で終わってしまう。【2歳児保護者】

第一子の育休中に双子を妊娠し、ハイリスクな妊娠ということから産前産後を理由に保育園入園を希望したが、入園出来なかった。保育園入園を希望する家庭がいつでもすぐに入園できる状況を作っていたかないと本当に保育が必要な家庭は職場復帰もできない。保育園、放課後の預かりなど親が安心して就労でき環境を整えて頂きたい。【2歳児保護者】

第二子の保育料無償化を取り入れてほしい。【2歳児保護者】

駐車場のある公園、遊具のある公園など公園を充実させてほしい。小学生になって子どもだけで通学、留守番をするようになることが心配。学童など充実させてほしい。給食費無償化など取り入れてほしい。【2歳児保護者】

駐車場付き公園や遊具の最新化。ランドセルや自転車購入の補助、おさがり等。保育環境（待機児童なし）。給食無料。子どもイベント（ものづくり、映画まつり、花火、市民プール）。【2歳児保護者】

鳥栖の中でも子育て支援が手厚いところとそうではないところがある。弥生が丘まちづくり推進センターを就学前児中心の集いの場にできたらいいのと思う。隣接する基山町の方が手厚く、基山ばかりに子供をつれて行っている。【2歳児保護者】

鳥栖市の制度ではないですが、シングルマザーの手当の所得制限が厳しいので手当がもらえません。所得制限にひっかかると手当も医療費も臨時給付金も対象外なので差が激しすぎます。母子家庭にもっと援助があるととても助かります。基山町のように子どもの医療費を無償化の検討をしてほしい。【2歳児保護者】

都会に比べて経済的支援が薄い。【2歳児保護者】

働いていなくても保育所に入れるようにしてほしい。保育所に入れないと仕事も探すことができない。【2歳児保護者】

日祝に預けられる施設を充実させてほしい。【2歳児保護者】

入りたい保育園に入れず、離れた保育園に入るために引っ越しをした。希望する所に入れるとちょっと働きやすく住みやすい所になると思います。【2歳児保護者】

認可保育園に行くことができなかった。定員を増やしてほしい。病児保育の施設が充実するとありがたい。【2歳児保護者】

認可保育所に入れるように環境を整えてほしい。【2歳児保護者】

認定こども園が少ない。公園も少ない。給食費無料など教育、子育ての経済的支援を充実してほしい。【2歳児保護者】

福岡市内の子育て支援が鳥栖市にもあると良い。【2歳児保護者】

保育園に入所しづらい現状を感じます。育休からの復帰がとても心配です。保育をして下さる方の待遇をよくする支援をお願いします。【2歳児保護者】

保育園の枠が少ない。子どもの医療費に毎回500円徴収するなど福岡市などに比べ支援が劣っていると強く感じる。これから就業先を探す方でも保育園に預けられるようにならなければ少子化を止める事はできないと感じる。【2歳児保護者】

保育園や幼稚園がもっと増えてほしい。なかなか入れない。【2歳児保護者】

保育施設（認可外も含め）の不足を感じます。保育士、幼稚園教諭の処遇改善も必要だと思います。お忙しい中、先生方は一生懸命対応して下さっています。このようなアンケートが今後あるのならWEBで回答できると助かります。【2歳児保護者】

保育所が少ない。【2歳児保護者】

保育料が高くて家庭の負担が大きい。子どもの遊び場など多くあったらいいと思う。【2歳児保護者】

保育料無償化、2人目無料などもっと進めてほしい。公園が少ない。小児科を無料に。保育園の登園許可証も無料にしてほしい。子育て世代に優しいお得なクーポンがあればいい。子育てに関しては色々と遅れていると感じます。【2歳児保護者】

幼児が使える公園や遊具が少ないため、休日は混雑しており、満足に遊べない。公園が狭く近くに小学生や体格の大きな子たちも利用しているため。市民プールは長期間使えない。市外の温水プール等の利用がメインとなる。【2歳児保護者】

良くも悪くも昔ながらの子育て環境であるなど感じる。子ども達のためにという精神は大事ですが、昔と生活環境が変わっているのもう少し選択の自由があってもいいと思う。【2歳児保護者】

カフェ併設の公園を作ってほしい。給食費無償化。【3歳児保護者】

シルバー人材の育児支援サービスを利用しています。産前産後の人だけではなく、助成金を出してほしい。近くに頼れる人がいないのでとても助かっています。もう少し利用したいと思いますが、料金がかかるので我慢しています。【3歳児保護者】

なかよし会の長期休暇時の開園時間が8時と遅く、仕事に行く時間がぎりぎりで困る。保育園の年末、年始休園期間を短くしてほしい。仕事で連休をもらうのに気がひける。【3歳児保護者】

医療費の自己負担額、1医療機関2回目まで各500円→無料になると助かる。【3歳児保護者】

医療費の負担を小学生未満は0円にしてほしい。上の子は待機児童、保育園を増やしてほしい。子育ての色々（制度など）をもっとアピールして、知らせてほしい。オムツの定期便をしてほしい。電気、ガス、水道代の割引き。【3歳児保護者】

医療費の無償化。子ども手当の拡充。【3歳児保護者】

育休中でも子どもを保育園に入れたかったと思います。下の子の妊娠、出産時期は大体どの家庭も保育園に通っている時期の方が多いと思います。お友達と楽しく遊びたい、成長する時期に産前産後2ヶ月しか預けられないというのは上の子がかわいそう。子どものインフルエンザ予防接種に1回目だけでも助成金が出るとありがたい。【3歳児保護者】

希望の保育所へ入れない。せめて持ち家の場合は学区内にするなど考えてくれてもいいのでは。鳥栖市で子育てをするメリットをあまり感じられない。【3歳児保護者】

求職中で認可園に落ち、認可外に通い、今春から認可保育所に決まりましたが、小学校のことを考えて保育園を選べば良かったと思います。保育園に受かるのにとっても厳しさを感じたので就学後の学童などもとても不安です。公園の遊具を新しくして下さって嬉しいです。【3歳児保護者】

近場に遊具のある公園を増やしてほしい。駐車場のない公園は不便。託児のサービスがある店舗等をまとめたHPがあると便利。評判の良い小児科が少ない。【3歳児保護者】

経済的に苦しいため、共働きをするために保育園へ預けたいが空きがない。物価高騰の中、子ども2人を養育しているのに扶養控除もなく、年収300万円で非課税世帯でなく、明らかに低所得世帯であるが、物価高騰支援は対象外である。いい加減な低収入の線引きで子どもの支援を受けられない。非課税世帯だけずるいと感じさせる政策です。外国の方よりもまず将来を支える子どもたちへの公平な支援を望みます。【3歳児保護者】

公園が少ない。保育園（認可）に入れない。第二子保育料無償。医療費もかからないようにしてほしい。働きにくい社会だと改めて感じた。鳥栖はあまり子育ての環境には適していないように感じます。子育て支援センター等ありがたい場所です。【3歳児保護者】

子どもの人数に対して幼稚園や保育園、保育所の先生の人数が少ない。手が足りていないように感じる。就学したあとも、なかよし会の先生の数も少ない。現在、児童発達支援を利用している子も多く、今後はそちらとも連携して文部科学省と厚生労働省で共同して考えてほしい。

【3歳児保護者】

子育てをしながら保育士として働いています。仕事をしていないのに預けている人、仕事が終わっているのに迎えに来ない人などルールを守りながら頑張っている人がいるのにそうではない人たちが多くいます。低い給料で求められることは多いのに辛いことが本当に多いです。小さな命を預かる事、子どもの大切な時期の成長をサポートしている私たちにもう少し寄り添っていただきたいです。【3歳児保護者】

子育て支援（子どもが遊んだり親が多少なり相談できたりする所）が園の放課後の時間帯も利用できたら嬉しい。【3歳児保護者】

子育て中の助成制度が他の市町村より少ない。公園も少ない。近くに満足できる、遊具のある公園がほしい。子育て中のメリットを感じられないので他の市町村に住めば良かったとの話ができる程です。【3歳児保護者】

市の政策に不満はありません。【3歳児保護者】

自宅にて保育中ですが、人間関係が嫌で保育施設など預けたいけど難しいと思い断念しています。気軽に相談できる所があると助かりますが。子育てに悩みパンクしそうになる事が多くなっています。【3歳児保護者】

自宅近くの公園は遊具が錆びていたり壊れたままになっていたりする。支援センターも曜日で年齢制限しているのでタイミングが合わないことが多く利用しにくい。【3歳児保護者】

室内でも遊べる場所がほしい。公園の遊具がきれいになったことは良いことだと思います。【3歳児保護者】

小さな子が遊べる施設が少ない、もっと充実させてほしい。【3歳児保護者】

小学生の子を持つ母親が働きたいと思った時の受け皿が少なすぎる。なかよし会だけではなく、民間の子育て支援施設を増やしてほしい。土日開いている児童センター（一時預かり）があれば助かる。【3歳児保護者】

小児科、耳鼻科を増やしてほしい。公園も増やしてほしい。【3歳児保護者】

早退や休みをもらっていて仕事しにくい。友人とごはんに行ったり、リフレッシュしたりしたい日もあります。月に1回でもいいので仕事は休みますが預かりをお願いします、と気軽に言える環境を強く願います。【3歳児保護者】

大規模家族の親が安心して子育てできる環境を作してほしい。保育園に仕事が休みでも預けてもよい（リフレッシュ目的）ようになる。相談できる場の確保。ひとり親の集まりがある（情報共有の場）。夜預かってもらえる場所がある（役員や委員会などの話し合いに参加できるように）。【3歳児保護者】

短時間、子どもを預かってくれる施設があれば良い。近隣の地区ではある（三養基など）。市報以外にも利用できる施設や事業をお知らせしてほしい。【3歳児保護者】

中央公園の遊具を新しくしてほしい。小学生でも遊べるような遊具。子育てしやすい鳥栖市になりますようにお願いします。【3歳児保護者】

転園希望を出していたが、通知がまだこない。対応に時間がかかりすぎる。放課後児童クラブの枠が少なく入れなかった。鳥栖市内の公園が少ない。遊具のある公園が圧倒的に少なすぎる。【3歳児保護者】

転勤で鳥栖市に引っ越しましたが他県に比べると子育てへの支援が少なすぎる。子育てにお金がかかりすぎる。市に財源がないからできません、を理由に諦めている。せっかく人口も増えていてチャンスなのに変えようとしていない。期待していません。【3歳児保護者】

日曜保育、病児保育などの施設は必要だと思うのですが、実際に利用したくても施設がない、定員オーバーなどの問題で利用したことがありません。特に日曜保育などは今後も利用したいと願っています。【3歳児保護者】

認可保育園を増やしてほしい。子どもが病気や発熱で保育園を休まなくてはならない事が多かった。気軽に預けられる所があったら嬉しい。【3歳児保護者】

病児保育所がほしい。鳥栖市内に進学校（高校）がなく、佐賀市内までも通学距離が長いいため、福岡県の近隣の進学校に通えるようにしてほしい。【3歳児保護者】

福岡は病院代がかからないが、鳥栖は負担あり。なぜか。生まれる前から検診のサポートや定期検診が他の市に比べて少ない。全体的に子育てに関する制度が少ない。利用料がかかるものが多い。【3歳児保護者】

福岡市のようにオムツ等毎月無料で送ってくれる支援があれば助かる。2歳くらいまで医療費を無料にしてほしい。【3歳児保護者】

.....
保育園の環境自体にはとても安心していますが、市立保育園は親の息抜きについて一切考えてくれない所がストレスに感じます。また子どもに何かある時に、職場の電話に連絡が来るシステムなのも、職場の同僚に色々聞かれることで仕事しづらくなるので本当に改善してほしい。

【3歳児保護者】

.....
保育園の待機児童が発生している時点で保育環境の充実が全くできていないといえる。乳幼児医療助成も引き下げを願う。小児科併設の総合病院の新設をお願いしたい。【3歳児保護者】

.....
放課後児童クラブの定員を増やしてほしい。夏休み、冬休みに学童がないのは本当に困る。学童外の預かりは費用が高い。子どもが小さいうちは、働いていなくても気軽に保育園や幼稚園に預けられるようになると育児疲れや虐待なども防げるのではないか。社会に理解がないと気軽に使えるようにならない。市が市民に理解を促すようなメッセージを発信していく必要があると思う。【3歳児保護者】

.....
預かりの補助対象の就労時間が週3から適応するなど拡充を望みます（なかよし会も）。医療費も無料など子育てに特化した政策がないように感じます。第二子から保育料無料など。【3歳児保護者】

.....
隣町や小郡に比べ、子育てサポート、支援が遅れている。古い公園が多い。子どもの遊び場が充実していない、住宅地や道路が遊び場になっていて危険。夜7時過ぎても低学年の子ども達が遊んでいる地域もある。【3歳児保護者】

.....
3歳の広場等、気軽に親子で利用できる場所を増やしてほしい。育児は大変なので母親が1～2時間でも息抜きできるよう、子どもを短時間預かってもらえるところがあるといいと思う。【4歳児保護者】

.....
3人目以降の補助を手厚く希望。【4歳児保護者】

.....
アンケートはグーグルフォーム等のネットを利用すると記入や集計の手間、コストも抑えられるのでは。【4歳児保護者】

.....
いろんな遊具のある公園が少ない。たくさん遊べる所を求めて周辺の市まで行くこともあるので公園を整備してほしい。【4歳児保護者】

.....
なかよし会の環境、システム、指導者などに少し不満。【4歳児保護者】

.....
もっと基山町みたいに子育て世代に手厚い制度にしてもらえたら満足度も上がって、いずれ地域に恩返ししたいと思えるような気持ちにもなり、良い循環が生まれていくと思います。【4歳児保護者】

.....
旭地区は公園など子どもが遊べる施設が少ない。手軽に行けるような場所を作ってほしい。【4歳児保護者】

.....
医療費が高校まで無料の自治体もたくさんあるのと思う。第三子以降、出産する度に祝金を出す等すべき。ファミサポがコロナ以降使いづらい。保育料は第一子が小3くらいからカウントして3人目無料にすべき。【4歳児保護者】

.....
医療費の無償化。土日祝でも室内で遊べる施設があると嬉しい。【4歳児保護者】

.....
医療費や出産祝い金など鳥栖周辺の市町と比べて少なく感じる。幼児教育についてまちづくり推進センターなどで教室をしてほしい。できれば無料で。学校が始まる前に親子で面識ができると小学校に行っても不安が少なくなると思います。【4歳児保護者】
.....

医療費を無料にしてほしい。小児科併設の病児保育所があると嬉しい。日曜日でも利用できる保育園やなかよし会があるとうれしい。公園の遊具を新しく定期的に手入れをしてほしい。筑前ぽぽろ、みやき町のみやキッズパーク、上原田公園、基山の中央公園、総合公園をよく利用します。【4歳児保護者】

育児手当の増額、控除額の見直しを希望します。【4歳児保護者】

一時預かりの制度が全く不十分で非常に困っています。土曜日や通っている園が休みの時にみていただける所がない事が非常に生活のしにくさを感じます。ファミリーサポートに連絡しましたが、知らない方の自宅でみてもらうのは非常に危険性を感じます。週末にもみていただける所があるとよいと思います。一時預かりのリストを市役所でいただき、連絡しましたが、どこも対応して頂けませんでした。共働きの人たちにも安心して預けられるところがあると子育てママも社会復帰しやすくなると思います。【4歳児保護者】

雨天時など遊べる室内施設がない。【4歳児保護者】

各地域の支援センターはコロナのため、予約制となった場所があり、現在もそのまま予約制で小さい乳児はその予約時間に昼寝をしてしまうのでなかなか予約通りにはならず、だんだん足が遠のいてしまって孤独をより感じるようになった。予約制を撤回してほしい。【4歳児保護者】

気軽に相談できる場所や短時間だけでも息抜きに預けられる場所を作ってほしい。【4歳児保護者】

現在、認可保育所（市内）に通っていますが、とても預けづらい。普段の保育の様子を教えてください。働くことはなく、仕事上、土曜も利用していますが、毎度毎週のように申請書を書かされ、家庭保育を強くすすめられます。ひとり親で息抜きしたい、うつ病もあるので事情は説明したものの保護者に対して失礼なことが多く、残念です。こういった意見を言える環境や市から保育園への対応があると前向きに子育てしやすい。【4歳児保護者】

交通の便や軽い買い物等しやすいのですが、そのためかマンションばかり建設されており、子どもが遊べるような大きな公園や雨の日でも利用できる室内遊び場がない。【4歳児保護者】

公園（遊具）を増やしてほしい。【4歳児保護者】

公園が少なすぎる。子育てでお金がかかる、子育て世帯に協力的ではない。出産祝い金など出すべきだと思う。保育園を利用したいのに入れない。【4歳児保護者】

公園などが少なく子供たちが遊ぶ所が少ない。【4歳児保護者】

子どもが好きだから4、5人はほしいけど今のままでは無理。3人いるけど生活がぎりぎり。鳥栖市から出て行こうか考え中。【4歳児保護者】

子育てに関する支援を手厚くしてもらいたい（医療、給食など）。近隣地域と比較すると流出（子育て世代）すると思います。【4歳児保護者】

市内に子どもと利用できるレジャープールがほしい。近隣の市町で行われている給食費の無償化、インフルエンザの予防接種の助成が鳥栖市にもあれば良いと思います。また福岡市のように障がい児に関係する制度の所得制限を撤廃してほしい。【4歳児保護者】

支援センターによくお世話になっています。スタッフの方も優しく、設備も充実していて大変ありがたいです。【4歳児保護者】

児童手当について。満3歳から支給額が減るが、保育料の無償化は年少からなので、そこはどちらかに統一してほしい。できれば児童手当を増やしてほしい。小児科が少ないのか、待ち時間がとても長く、体調不良の子どもを連れて受診することがいつも大変です。【4歳児保護者】

時間の制約があり、勤務時間もぎりぎりになる事もある。事前申請が必要な場合、突発的な預かりが発生した場合どうするのか？【4歳児保護者】

小児科の病院の数が増えてほしい。【4歳児保護者】

小児救命病棟が鳥栖にほしい。【4歳児保護者】

制度や施設の充実度に関して、周りの地域より、鳥栖は劣っていると感じます。土日に利用する支援センターも鳥栖市外ばかり利用しています。子育てはしづらいと感じます。病児保育も久留米の病児保育を利用しようと思うと福岡県民ではないため1日2千円かかります。病児保育の補助などあれば助かります。保育園も空きがないため県外の認可外の保育園に預けています。もっと鳥栖の子育て環境が充実することを望んでいます。【4歳児保護者】

地区の子どもクラブは無い地区とある地区があるが必要性を感じない。担当するのはストレスでしかない。保護者は必要性を感じていない。廃止を望む。【4歳児保護者】

鳥栖市の人はとても良い。夜間や休日の病院が不便。【4歳児保護者】

鳥栖市は育児、保育環境の満足度はかなり低い。公園は老朽化、数も少なく子ども達の遊ぶ場所がない。産後ケアの施設もないので相談できる場所が少ない。【4歳児保護者】

土日に利用できる子育て支援センターがなかった。幼稚園児や小学校低学年の長期休暇中の居場所がない。学童保育も1、2年生は入れると聞いているが3年生以降はどうなるのか？小学校のPTAの話し合いは日中にできないのか？PTA活動の「母親オリンピック」の目的が分からない。ブックファースト事業もないことに不満。遊具のある公園がほしい。【4歳児保護者】

土曜保育のために平日振替休みを取らないといけないのをやめてほしい。【4歳児保護者】

認可保育園の申し込み開始、結果の通知が来るのが鳥栖は遅すぎる。二次で申し込みし、その結果も3月中旬だと母親は4月からの準備や働いている職場での勤務体制の変更など対応しないといけないため、3月頭には結果がわかるようにしてほしい。中旬だと本当に遅く職場にも迷惑をかけている。他の県ではもっと早い。どうかしてほしい。【4歳児保護者】

病児保育の充実。全天候型の児童公園。インクルーシブ教育。【4歳児保護者】

保育園の利用が必ず週休2日制になっているのが働きにくい時があります。共働きといえど子どもに何かあれば母親が優先的に動くことがほとんどです。月～日までいつでも利用可能な保育施設や学童があれば心の負担も減ります。自宅近くでの家庭内保育（小規模）や病児保育もあれば尚安心です。【4歳児保護者】

保育園の利用を仕事以外でも申請理由によっては預ける環境にしてもらえるとありがたい。平日フルタイムで用事をすませるために仕事を休む、子どもと一緒に休まる暇がなく、子育てに疲れている状況である。一時預かりなど気軽に利用できる支援があれば少しは気持ちが楽になる。【4歳児保護者】

保育料2人目以降無料、オムツの支援など他の地域では行われていることが鳥栖では全くない。鳥栖で子育てをしていきたい、と思えるようなものが増えればいい、大きな公園も作ってほしい。給食に関してオーガニックを取り入れるなど子どもたちが健康に成長できる環境づくりもして頂きたい。昔からのルールや常識をどんどん変えなければならないと思います。【4歳児保護者】

利用費を0（ゼロ）にしてほしい。働いていない人も保育園利用できるといいと思う。母親の仕事を継続しないと保育園利用できないため転職をためらっています。学童の空き具合を知りたい。小学校に上がる際に仕事を離職、転職しようか悩んでいます。学童に入れないと正社員では働けないかなと悩んでいます。【4歳児保護者】

両親どちらかが休みの時の園の利用について、通達があったが現在お世話になっている園が厳しく、私用のために利用をお願いしても融通がきかず、正直困っている。もう少し柔軟に対応してほしい。【4歳児保護者】

医療費が近隣よりも高い。一律にしてほしい。【5歳児保護者】

医療費が無償になってほしい。病児保育の充実。屋内で遊べる大型施設。青少年科学館のような教育施設。育てる家庭の負担が少なくなるような運営をしてもらえるように市が支援してほしい。【5歳児保護者】

医療費を0円にしてほしい。公園の遊具の対象年齢が低くて遊びに行く候補にならない。【5歳児保護者】

医療費を無償にしてほしい。【5歳児保護者】

医療費を無料にしてほしい。保育園に主食を持参するのが衛生的に不安。子育て支援（補助金）がもっとあれば良い。【5歳児保護者】

医療費負担をなくしてほしい（高校まで）。給食費無償化（幼稚園も）。無料の学習塾。PTA負担をなくす。子育て情報をまとめたLINEやHPでの発信。幼稚園情報が少なく、どこに入園していいかわからない。歩道が狭く子どもが歩けない、歩道の整備を。【5歳児保護者】

医療費無料、子育て支援金など独自の支援をしてほしい。子どもが安心して遊べる室内施設がほしい。通学路を整備してほしい。高校無償化など安心して長く住み続けられる市にしてほしい。【5歳児保護者】

夏に鳥栖市に引っ越してきた際、近くの幼稚園の入園が定員いっぱい出来なかったため遠方の幼稚園へ入園することとなった。定員がもう少し増えると良い。【5歳児保護者】

学童を6年生まで利用したい。鳥栖市の中でなかよし会の利用できる学年にばらつきがあるのは不公平。子育て世代にもっと優遇措置をしてほしい。【5歳児保護者】

基本的にはとても助かっています。病児保育だけでももう少し増えるととてもありがたい。【5歳児保護者】

気軽に行ける遊ぶ場所（公園、室内遊具のあるところ）がもっとほしい。子どもの医療費が無料になってほしい。子どもが生まれた時に記念樹ではなく何か子育てに役立つものがほしい。

【5歳児保護者】

久留米市のしごと相談カフェを参考に相談員が市内の子育て支援センター等に巡回して就活や仕事と子育ての両立の話を気軽に聞ける場所を作ってほしい。児童センターで行われている

「3歳のひろば」は未就園児にとってありがたい場所なのですが、内容が昭和のままで時代に合っていないように思います。体操ははとぼっぽ体操を全員並んで運動。待ち時間に待てない子や走り回る子へ「しっかり子を見ていて」と促されている方を見ました。その活動が難しい子もおり、3歳のひろばへは行けず、途中から来なくなる方々も多くいらっしまったので2歳児にあった令和の内容へ変化が必要なのかと思いました。【5歳児保護者】

休日に利用できる医療機関を充実させてほしい。小学校の学習時間が長すぎる。学校にいる時間が長すぎてストレスを抱えている子供たちが多いように感じます。もう少し自由な時間も必要かと思います。【5歳児保護者】

給食費が無償になる日を強く望みます。【5歳児保護者】

給食費補助など。【5歳児保護者】

近隣の自治体では医療費、給食費が無料です。鳥栖市はどうなっているのでしょうか。こども園の預かり保育が厳しすぎます。1分でも過ぎれば450円かかります。週4日、1日4時間以上でないと預けられないのも不満です。預かり保育やなかよし会の利用について、もう少しルールを緩和させてほしいと思っております。【5歳児保護者】

金銭的援助をしてほしい。これからの子育てに不安だらけである。【5歳児保護者】

県立高校（鳥栖市内）に学食を設置してほしい。放課後児童クラブにおいて長期休み（夏休み、冬休み）の期間は弁当を持参しないといけない。その期間は児童クラブで弁当を注文できるようにしてほしい。父子家庭なので朝の弁当を作るのが負担です。【5歳児保護者】

公園や子どもが安心して遊べる環境が少ない。アスレチックなど。【5歳児保護者】

子ども医療の対象を高校生までにしてほしい。給食費無料にしてほしい。【5歳児保護者】

子育てしやすい市になれば嬉しい。医療費無償化、高校生まで補助があるといい。給食費無償化。【5歳児保護者】

子育てに関してはしにくいことはないが、他県の手厚いサポートがあるところを見るとうらやましく思うこともある。【5歳児保護者】

市役所の1階のトイレに子ども用がないのはなぜですか。保育士さんへの待遇が低すぎる。隣の久留米、小郡、基山にいい保育士さんが流れるのが心配です。タイムカードもないと伺いました。これは労働基準法違反です、残業代はみなしなののでしょうか。良い先生たちがたくさんいらっしやるのに鳥栖市は「人材」を大切にしていないと強く感じます。【5歳児保護者】

市役所の職員の対応が親身ではないので相談などしにくい。近くに子どもが気に入る公園などの遊び場が少ない。【5歳児保護者】

児童クラブの拡充。広い公園。【5歳児保護者】

小学生の病後児保育を充実させてほしい。施設数の増加に力を入れてもらいたい。【5歳児保護者】

親が仕事の休みの時に保育所につれて行くと毎回「休みか」を聞かれるのが嫌になる時がある。極力家庭保育しているので少し考えて頂けると嬉しいです。【5歳児保護者】

制服の購入費が負担に感じています。【5歳児保護者】

祖父母に頼れなくて育児疲れの母親がよくいます。保育所には休みの日は預けたらダメと言われることもあり、精神的にきつそうな方もいるので、寄り添ってあげられる環境があれば子育てを楽しめると思います。【5歳児保護者】

他の市に比べて治療費がかかる。道路（通学）が危ない。道がせまく車がすれすれを通っている。歩道を作ってほしい。【5歳児保護者】

他の市は医療費無料や500円など。鳥栖は1000円、子どもが多い家庭は大変。無償にできないか。【5歳児保護者】

他の自治体と給付金、医療費などが違い過ぎる。保育施設に預けるにしろ、どんなに働いてもお金は出ていく一方。お金の事を考えるとそう簡単には産めません。【5歳児保護者】

他の自治体は知らないが鳥栖市は子どもの医療制度が手厚いと感じており、ありがたく思っています。父親に対する子育ての支援、相談できる機会が増えるといいと思います。【5歳児保護者】

他の地域に比べると子を遊ばせる場所がとても少ないと感じる。徒歩圏内に公園が少なく駐車場のない公園が多い。歩道がない道が多く通学させるのが不安。【5歳児保護者】

他の地域は保育園完全無料なのに対し、鳥栖は給食費が4700円、なくしてほしい。子どもが風邪をひくと病院代が1人500円、月1000円も無くしてほしい。子どもが4人いるので月に2回病院に行くと4000円かかります。基山は無償になったのに鳥栖は子ども関連でお金がかかる。もう少し子育てしやすくなると鳥栖にも子どもが増えると思います。子どもが多い家庭も少なくないと思うので給食費、病院代など検討をお願いします。【5歳児保護者】

待機児童や第1希望の保育所へ入れない、学童へ入れないなどの問題を解決できるよう、子どもに関わる職種の方々の増員を願います。【5歳児保護者】

大分から引っ越してきたが、子どもの医療費がかかることに驚いた。【5歳児保護者】

鳥栖市独自の給付金等がない。あまり積極的ではなく、他人事のような市。【5歳児保護者】

土日は必ず夫も私も仕事のため、土日に預けられる所がほしい。ただ土日のみ違うところに預けるのは子どもにも負担がかかるので平日と同じ所に預けられるといい。鳥栖市は財政的に安定している方だと思うが、子育て世帯へ支援が少ないように思う。【5歳児保護者】

日曜日でも利用できる施設がほしい。児童センターは小学校に合わせて使えないなどあるので、分けて使えたら良いと思います。子育てイベント、子供向けイベントを増やしてほしい。子どもバス（市内ミニバスのような）があると子どもだけで行ってほしい時など助かる。【5歳児保護者】

病児保育の充実、人数を多くしてほしい。利用したい時に利用できない。【5歳児保護者】

保育園、幼稚園の空きがない場合が多い。もう少し、少ない就労時間でも預かってもらえるようにしてほしい。【5歳児保護者】

保育園の空きがなさすぎる。母子家庭なので仕事の後、買い物をして迎えに行けたり、用事があるときは仕事でなくても保育園利用したりしたいです。【5歳児保護者】

幼稚園、保育施設の職員の方々の待遇を向上し、保育環境並びに人手不足への対策、改善を行っていただきたい。人手不足の原因の最たるものは低賃金です。子供たちの命を預かる仕事にしては給与が低すぎるのではないかと。また鳥栖市独自の子育て支援というものを感じられませ

.....
ん。国が定めた最低ラインという認識です。近隣の久留米市、基山町、みやき町と比べて残念だと言わざるをえません。せめて医療費くらいは無償化にさせていただきたいです。【5歳児保護者】

.....
2、3人目の保育料半額や無料などが、上の子が小学校に行くと対象外になり困っている。年が離れた子どもは一人としてカウントされず大変さばかりが目に見えるので子どもは欲しいがタイミングを逃すと次が難しい。鳥栖市で独自に子どもの年齢差を考えず、子ども一人ひとりをきちんとカウントして頂き、本来の2、3人目半額や無料などを実施していただきたい。せめて小学生から控除を復活してほしい。【6歳児保護者】

.....
3号線の工事をしている事で子どもには入っていい場所やいけない場所が分かりにくく危ない。狭い道でも車のスピードが早く危ない。【6歳児保護者】

.....
アンケート結果の報告とそれに対する対策を公表頂けると幸いです。スマホでの入力、集計も検討下さい。一定の利用料との記載がありますが、書かれるのであれば一定の利用料は現時点での利用料も記載頂けると検討しやすいです。病児保育は必須と思われれます。【6歳児保護者】

.....
できれば親の仕事が休みの日でも快く保育環境があれば助かります。今は親が休みの日はなるべく家庭保育を言われていますが、休みの日にやる事ができない時があるため。【6歳児保護者】

.....
なかよし会の会費を学校の引き落としの銀行と一緒にしてほしい。【6歳児保護者】

.....
なかよし会の利用料金が年々高くなっていて負担が大きい。【6歳児保護者】

.....
なかよし会は料金が高く、PTA制度がある為、負担が大きい。各学校のPTA制度をやめてほしい。地域、子ども会のPTA、息がつまる。働かないと子育てをできないのに子どもがいることで負担を感じる事が多いことが悲しい。【6歳児保護者】

.....
みやき町から鳥栖市に移ってきて保育園の出欠等をアプリでできるのはありがたかったが、連絡帳がない分、先生との時間は減り、今日は何をしたのか、日中どんなことができたのかなど園での生活の様子を知ることや聞きたい事などの伝え忘れが多くなった気がします。また延長保育の料金が高いと感じる。【6歳児保護者】

.....
みやき町の方が保育環境もよく設備（公園）も充実していて、給食費も無償化になっている。鳥栖に住んで失敗したと思っている。【6歳児保護者】

.....
育休を1年以上取得する場合でも保育園に通っているきょうだい児を在園させてほしい。こども園があるといいと思う。【6歳児保護者】

.....
育休を取っている際に保育所を申し込む時、育休1年以上取ろうとすると保育所に通っている上の子がやめなければいけなくなるというのを無くしてほしい。【6歳児保護者】

.....
学校や学童以外に地域（町）での夏休み期間などサポートしてもらえる情報をもっと分かりやすく、その対象年齢の家庭に届く発信をしてほしい。0～3歳までの支援をもっと充実させてほしい。産後ケアなど。【6歳児保護者】

.....
基山町のようにしてほしい。【6歳児保護者】

.....
近隣の市に比べ子ども関連の施設が少ない。大きな公園があると嬉しい。病児保育などサポート体制が整うと仕事と両立しやすい。【6歳児保護者】

近隣の町にあるように給食無償化や家賃補助があるマンション、戸建てなど金銭的な支援があると嬉しい。ファミサポが意外と使い勝手が悪いのでアプリのようなものでもっとスマートにやり取りできると利用しやすくなる。【6歳児保護者】

広い公園がほしい。子育て世代もそうでない世代も一緒に使用でき、カフェなど併設して長く過ごせる場所がほしい。両親学級。赤ちゃんスイッチなどの初めての子育てママが参加できるイベントがほしい。【6歳児保護者】

仕事が長引き18時前のお迎えになった際、ICTのタグをかざさないと延長料金がかかり、その日の様子やケガ等の詳細が分からないことがあるので各保育室の前や1階、2階等、機械を増設してほしい。なかよし会の土曜の利用が8時からのため、出勤時間を調整しなければいけません。7時からの利用開始にしてほしい。【6歳児保護者】

子どもが遊べる施設、公園など増やしてほしい。学童費が高すぎる。保育園無償化のように減額を検討してほしい。【6歳児保護者】

子どもを安心安全に預けられる所の設置。地域全体で子どもを育てていけるような精神面でのサポート。幼児から高校までの医療費、給食費、授業料の無償化。海外へのホームステイ、研修等の費用を人材育成として利用できる制度。【6歳児保護者】

子育て支援が他の地域に比べて少ない気がする、もしくは知る場がない。なかよし会利用料の値上がり、高すぎて困る。利用していない日数分の返金を考えてほしい。【6歳児保護者】

子育て支援は制限（所得や年齢）、条件を減らして支援してほしい。福祉会館（元町）の児童センターが飲食禁止で2階から子ども数人連れて1階の中庭まで行って飲むのは大変。みやき町の児童館は30円でカフェラテや紅茶ティーバッグを販売していてお湯が使える。オムツ用ゴミ箱も設置してほしい。子ども医療費の助成はありがたい。医療費助は数ヶ月分を合算して振り込まれるので確定申告の医療費控除で困る。1年分の明細を郵送してほしい。鳥栖市内全ての小中高校で給食を食べられるようにしてほしい。【6歳児保護者】

子育て支援を他県のように手厚くしてほしい。ひとり親家庭への支援や離婚協議中などの場合も対策や支援をもっと考えてほしい。両親が揃って当たり前の環境前提での話をしないでほしい。父親競技や父の日、母の日、ファミリーデーなど配慮に乏しい。【6歳児保護者】

子育て支援給付金を拡張してほしい。【6歳児保護者】

児童手当を年収によって切らないでほしい。わずかではあったが、ゼロにさせられて絶望した。頑張って働くほど税金が増え、手当はもらえなくなるというこのシステムを何とかしてほしい。絶対的に間違っている。【6歳児保護者】

周辺の市町村を見ていると出産から就学後までいろんな援助があり、とてもうらやましい。鳥栖市は子育て支援が充実しているとは言えず、遅れていると思います。保育料の無償化、給食費無償化、学童を希望すれば誰でも何年生でも入れる等、ぜひお願いします。【6歳児保護者】

出産後の1ヶ月検診も補助して頂けると有難い。他の市でも補助があるところが多い。選択肢が何も問題のないお子さんのことしか書けないようになっていきます。療育施設なども含まないと我々はアンケート対象者でもないのかと思い、とても悲しい気持ちになります。まずどんな子どもでもどんな障がいがあろうとも「地域の子ども」として受け入れる気持ち、環境づくりが大切だと思います。【6歳児保護者】

小学生の出費が多いため、給食費を無償化してほしい。PTAをなくしてほしい。【6歳児保護者】

新しい遊具の公園が最近増えてとても嬉しいです。駐車場があるとより使いやすくなるので駐車場も増やしてほしい。【6歳児保護者】

他の市町村に比べ遊ぶ場所が少ない。市からの補助（お金ではない支援）がなく、冷たく感じます。もう少し子供たちの環境をよくするために考えていただきたい。【6歳児保護者】

他の地区に比べたら支援が少ないと感じる。【6歳児保護者】

大きい公園を作してほしい。子ども医療費の負担を減らしてほしい。市民プールの再開、リニューアル。【6歳児保護者】

大きな公園（遊具が充実）があったらうれしい。駅近くのショッピングセンターの駐車場を屋根付きにしてほしい。【6歳児保護者】

大きな公園が少ない。良い小児科、幼稚園が少ない。大人の対応が子どもに冷たい。【6歳児保護者】

大型公園がない。【6歳児保護者】

鳥栖市に大きな公園がほしい。鳥栖市が独自で子育て支援に力を入れていることがあれば知りたい。市民プールを再開してほしい。【6歳児保護者】

鳥栖市は近隣の市町村に比べ、子育て支援はやや手薄に感じます。医療費の支援や給食等、もう少し子育てしやすい環境づくりをお願いしたいです。公園も少ないと感じます。大きい公園に行くとなると必ず鳥栖市外に出るので市内に遊べる大きな公園があるといいと思います。【6歳児保護者】

通学路のガードレールをもっと強固なものにしてほしい。【6歳児保護者】

低年齢から中学生までの子どもが安全安心に遊べる公園がない。子育てしやすいとはあまり思えない。【6歳児保護者】

登園許可証が必要となる場合、子どもが元気になっても病院受診の必要がある。それだけで半日働けない。インフル、コロナになると預け先がないので働けない。仕事を休みづらく、保育園は預けづらく、子育てが難しい時代と感じる。【6歳児保護者】

特に子育て支援に対して市からも何もないので他の市町村と比べてがんばっていないと感じます。学童の利用料が高く、利用したいと思わない。親が主体となってくださいというスタンスの意味がわからない。他の市町村は学童の利用料は2000円くらいと聞いているが、鳥栖はなんでこんなに高いのでしょうか。【6歳児保護者】

妊婦健診の助成を増やしてほしい。子ども医療費の自費負担が近隣の市町村と比べて多い。病児保育を設けてほしい。【6歳児保護者】

病児・病後児保育施設がない。体を動かして遊べる室内場所がない。【6歳児保護者】

病児保育の預ける環境が整っていない。民間の学童サービスが少ない。認定こども園の数を増やして保育園でも幼稚園と同等の教育が受けられるように充実させてほしい。子ども医療費の充実。就学後も福岡県の大きな病院受診の医療証が使用できればよい。【6歳児保護者】

病児保育を切望します。【6歳児保護者】

病児保育施設を複数作ってほしい。【6歳児保護者】

福岡市は3歳まで医療費無料、オムツのサポートがあり、子育てに工夫されている。高校大学の資金に不安があるのでもっとサポートがあれば助かります。【6歳児保護者】

平日に親が休みの時も保育園に預けられるようにしてほしい。ずっと家にいるときは子どもと一緒に何もできない、リフレッシュ休日なのに全くリフレッシュできない。親が休みと保育園に伝えるとお迎えの日観がすごく短くなり、平日休日をもう少しゆっくり過ごしたい。【6歳児保護者】

平日休みのサービス業形態の就労者に対しての保育体制を月～金の就労者と平等にしてほしい。【6歳児保護者】

保育園や医療費を無料にしてほしい。【6歳児保護者】

保育所→自宅近くの保育所に預けるように希望を出す、希望が叶わず校区外の保育所に入所する。そのため自宅の近所のお友達が分からない。交流する場や時間がないため、小学校進学への不安がある。なかよし会→金額が高い。月に数回（5回程度）しか利用しない予定だが、単発での利用設定がないため、5回程度で7千円かかるのは高いと感じる。単発での1日利用料金という設定があってほしい。【6歳児保護者】

放課後児童クラブの3、4年生ま待機になると聞いているので利用希望者が利用できるように改善してほしい。長期休暇中に丸一日小学生だけで過ごすことには不安しか感じません。【6歳児保護者】

放課後児童クラブの料金、小中学校の給食費を無料にしてほしい。【6歳児保護者】

弥生が丘地区の公園に遊具が少なく困った。雨の日におもいきり遊べるような施設もあるといい。【6歳児保護者】

このアンケートで子育て世帯の働きやすさが改善される気がしないし、目的やフィードバック等市民に対して何の説明もないままアンケートを強いる理由が分からない。【-歳児保護者】

学級閉鎖などで仕事を休まないといけない時、無料の預け先や一時預かりの補助金がでると助かる。【-歳児保護者】

学校などにカメラの設置をもっとしてほしい。学年が上がると不安。ひとり親は大変なので。【-歳児保護者】

現在、なかよし会の利用は3年生までだが、長期休暇の時だけでもよいので4～6年生も希望者は入れるようにしてほしい。特に4年生はまだ一人で家においておくのは心配です。【-歳児保護者】

小学校の給食の無償化。子ども医療費、高校まで500円にしてほしい。図書館の充実と移転。公園を増やしてほしい。古い小学校の建て替え。【-歳児保護者】

SNSの利用に関して早急に理解させたほうがいい。間違った使い方をしないように教えないと大変になる。正しい情報を子供たちに伝えてほしい。年齢制限等。【4歳児保護者】

保育所に入りづらい（なかなか入れない）。なかよし会に入れたい。歩道がない道があり、子連れで歩いたり、ベビーカーで歩いたりする時にとても危険です。【6歳児保護者】

2023年4月に鳥栖市へ転入してきたのですが、子どもの医療費負担が高くて驚きました。もう少し負担が減るとありがたい。市立の図書館は司書の方々の熱意が感じられ、とても素晴らしいと思いました。【7歳児保護者】

PTAの役員が負担です。外部委託や活動の縮小（廃止等）を検討願います。なかよし会は4～6年生で利用できることは有り難いですが、その結果、1～3年生が利用できないことのないように願います。【7歳児保護者】

ニュース等で給食費無料や高校生まで医療費無料とよく聞き、うらやましく思います。鳥栖市も今後そうなってほしいと願うばかりです。その他に3年生でなかよし会に入れなかったと耳にしました。6年生まで入会できる体制を作ってほしい。【7歳児保護者】

みやき町の方が充実している。古いイメージがある。自転車の購入助成があれば良い。子どもの医療費を高校生まで500円か無料にしてほしい。【7歳児保護者】

医療費の充実を考えてほしい。大規模な公園がほしい。【7歳児保護者】

医療費助成が他の市町村より少ない。リモート授業を受けられる環境をより充実して欲しい。弥生が丘地区から田代中学校へ通学する際の道幅が狭い箇所があり危険、拡張してほしい。【7歳児保護者】

夏休みなどに遊べる場所がもっとあればうれしい。まちづくりセンターのイベントは参加させてもらい助かっています。【7歳児保護者】

学童（なかよし会）の利用料が高すぎる。放課後等デイサービスが少ない。給食費無料。子育て支援が他の地域より遅れている。【7歳児保護者】

教育、子育て環境において知らないことも多く、どこで情報を仕入れたらいいか、相談できるのかよく知らないことが多い。鳥栖に放課後子ども教室の制度、場所があるのか知らず、地域によってはそういった場所がある事を今回初めて知った。【7歳児保護者】

公園が少なく、人が集まりにくい、遊具も少ない。コミュニティが少ない。保育園の質が悪い。親に負担が多い。小児科も少ない。放課後安心して過ごせる場所がない。PTAは不要。【7歳児保護者】

子どもと参加できるイベントをもっと増やしてほしい。【7歳児保護者】

子育てに対する支援が少ない。近隣では給食費無償化やインフルエンザワクチンの援助などがあるが、鳥栖はない。金銭面での援助として欲しい。子どもを遊ばせる場所が少ない。公園など地域によって差がある。旭地区はきれいな公園などが無い（名ばかりの空地公園となっている）。通学路を広くして安全性を高めてほしい。子育てをしても鳥栖に住んでいて良かったと思う機会がほとんどないため、子育ての支援を充実させてほしい。市長が代わり、より良くなることを期待しています。【7歳児保護者】

子育て支援の充実をあまり感じられない。就業していた際に「なかよし会」を利用していたが、制約が厳しく、就労方法を変更しないと行けなく、不便を感じていた。市のイベントや子ども参加のイベントが少ないように感じる。様々な経験をできる機会を増やしてほしい。子どもの外遊びの機会が減っているので思い切り遊べる（ボール遊びなど）場所を提供してほしい。地域の公園などは遊べるものが制約されすぎていて子どもたちが思う存分遊べていない。治安面なども不安が残ります。【7歳児保護者】

子育て支援や育児に関するサポートなど積極的にされている感じがします。就学前児向けの支援センターも多くあり、知人が増え幼稚園や小学校でも知り合いがいることで安心しました。病児病後児保育の利用がもっとできたらという声を聞きます。【7歳児保護者】

習い事など安価でできる所を作ってほしい。【7歳児保護者】

習い事をしていない日は友達と遊ぶこともなく、家にいることが多い。北小は校庭で遊べると聞くので田代も遊べる曜日があれば喜ぶと思います。【7歳児保護者】

小さな子が遊べる公園が少なく、市外の公園に行くことが多かった。児童センターも利用したいが、子どもの足で行ける距離にないので残念。【7歳児保護者】

小学生向けの放課後子ども教室が、どこにどれくらいあるのかがわからない。もっと情報発信してほしい。長期休み期間（夏休みなど）に利用できる子ども教室が多くあれば、親としては嬉しい。有料でもいいので。【7歳児保護者】

小中学校の給食費無償化。【7歳児保護者】

他の近くの市や町に比べて支援が少ない、遅い。「日本語」の教科はいいけど、何がしたいのか、はっきりしていないので内容から見ると「日本語」ではなく「日本文化」だと思う。または少しくらい鳥栖の文化、伝統も加えてほしい。子どもの放課後児童クラブがどんどん入りづらくなっている。改善されていない。学校のプール事情が悪い。【7歳児保護者】

他の地域に比べて子育て支援が全く充実していない。2、3人目出産時の給付金や教育に関わる費用を出すことや育児中の親がもっと気軽に安心して子どもを預けられる施設を増やす等の環境を作らないと子育てを考えている人達は住みたいと思いません。もっと優先的に対策を考えて欲しい。【7歳児保護者】

大型の公園。安全な通学路。役所の時間外での対応（土日、平日の18時以降）。【7歳児保護者】

地元を離れ、県外からの方達も増えて来ていると思います。身内や頼れる人が近くにいません。孤立している母親も増えていると思います。全国的に子育て支援と言っていますが、口先ばかりで、実際は学童不足、保育園待機、ありません。「子どもを増やす事」以前に、「子どもを育てやすい環境」にするべきではないでしょうか。「3人目の子どもを産め」と簡単に言いますが、女性を軽視した発言です。出産は命がけです。欲しくても産めない方もいます。これ以上、情けない発言は控えて頂きたい。子どもを増やしたいなら、未婚者をターゲットに結婚しても安心して子育て、生活できるまちづくりではないでしょうか。たとえ、子どもを産んだとしても、経済状況が悪ければ、嫁、子供が犠牲となりDVに繋がります。給付金も使われて終わりでしょうね。給付金は国の自己満足。直接学校に振り込む、もしくは引き落とす事はできないのでしょうか。本気で子育て支援をお考えなら、年月をかけてでも全員にアンケートを取り、すべてに目を通して改善するべきです。【7歳児保護者】

駐車場のある公園を増やしてほしい。あまりにもないため、みやきや吉野ヶ里などに行かなければいけない。図書館周辺がもう少し栄えると嬉しい。【7歳児保護者】

鳥栖に移住して5年になりますが、子供の教育支援や市民に対しての環境、子育て環境は他の県に比べてかなり低いと思います。税金を払っている世帯に「非課税世帯への給付金」の

ハガキを送ってくる意味も分かりません。地域にもよりますが土曜日のゴミ回収をやめてほしい。【7歳児保護者】

道路が狭く危ない。歩道が全くない。通学路に街灯が少なく暗い。中学生、高校生が真っ暗な道を帰っています。狭い道路、通学路でスピードを出して車が通っています。鳥栖の道は危険です。子ども達に安心安全な環境をよろしくお願いします。【7歳児保護者】

病児保育や病後児保育の充実。預け先の確保。時間単位などで自由に預けられる施設の拡充。【7歳児保護者】

保育に関わる人材が不足している中、子どもを預けられる場所や環境を整えることよりも、家庭で保育している家庭に支援するような考えはどうでしょうか。赤ちゃんを育てる家庭に支援金を出している自治体もあるようなので。学校給食の無償化を進めて欲しい。牛乳給食を停止するための医師の診断書は毎年提出する必要はありますか？一度出したら次年度からは継続するかの確認だけで良いと思います。【7歳児保護者】

保育園を増やしてほしい。増やすために保育士さんの給与を上げるべき。公園を増やしてほしい。支援センターの利用時間が短い。【7歳児保護者】

保育園を探す時に苦労したので改善してほしい。子どもがボール遊びできる場所が増えるといいと思います。病児保育が鳥栖にあるのか分からないので、なかよし会などの学童とかでもいいのでお知らせしてほしい。放課後過ごせる場所（学童、習い事以外）であれば教えてほしい（下校時間変更のため）。【7歳児保護者】

北九州市に住んでいましたが、子供を連れて遊びに行ける所が多く、市民センターなど他のお母さん達との交流もしやすかった。とくに子どもが小さいうちはそういった環境が多くあると助かると感じました。来年度2年生なのでなかよし会に入会できましたが、お隣の方は3年生で待機となりました。子どもたちの居場所があればと思います。【7歳児保護者】

2人出産しましたが、一度も子育てしやすいと感じたことはありません。出産しても何のメリットもありません。子育て世帯をもっと優遇してほしい。【8歳児保護者】

てんかんなどの療育手帳を取りにくい持病を持つ子どもへの放課後の居場所がほしい。発症すると自分ではどうにも対応できず、場合によっては生死に関わってくる。小4年生以上の居場所がなく困っている。【8歳児保護者】

ひとり親世帯への支援について収入の上限を無くしていただきたい。【8歳児保護者】

みやき町から越してきて鳥栖の方が子育て支援に対して力を入れていなくて、子育てのしにくさを感じるところが多々ありました。もっと子どもと一緒に楽しめる所を増やし、相談にのってもらえる場所を多く設けてほしい。【8歳児保護者】

もう少し子育てに優しい市であってほしい。母子家庭でももう少し援助があってもいいのではないかと思う。【8歳児保護者】

医療費を20歳または18歳まで無料にしてほしい。【8歳児保護者】

一時預かり等の情報をもっとほしい。急用時しかサポートの必要がないので当日受付、預かり等、増やしてほしい。【8歳児保護者】

学童は高学年になると入れない、予防接種の助成がない。改善して欲しい。【8歳児保護者】

学童を利用できることはすごく有り難いです。医療費を月1回支払うようにしてほしい。【8歳児保護者】

学童保育の定員数は拡大されたものの、高学年までの利用ができるか不安。利用条件の緩和と定員数の更なる拡大、または学童保育以外での子ども達の居場所となるところがあれば嬉しい。【8歳児保護者】

環境については大きな公園がない。子ども達が喜ぶ場所がない。支援も福岡など他県に比べて少ない。母子家庭や低所得者ばかりではなく子育てをしている全世帯、日々の生活で苦しんでいる市民に給付など考えてほしい。【8歳児保護者】

給食費の市負担の検討をお願いします。小学校に上がる際の発達障がいクラスの有無、活動内容、申請の流れ等が市のホームページに記載がない。細かく分かりやすく年中から動けるようにしてほしい。放デイの市内の案内がなく、検討しにくい。放デイの負担金をもっと拡充してほしい。学校で配布されているノートパソコンは重すぎる、タブレットに変えてほしい。市HPが見にくく分かりにくい、必要な情報が書かれていない。【8歳児保護者】

近隣地区に比べて遊べる場所が少ない。公園や憩いの広場的なスペースの確保があまり進んでいないと思います。病児保育が充実していないのも残念です。病後児もとても利用しづらいルールが決められていて働きながら子育てをする上でとてもネックになっている。早急な改善が図られない限り、このようなアンケートも無意味な気がします。【8歳児保護者】

県外で医療にかかった場合の手続きが手間。子どもが小さい頃、どこで遊ばせ、誰と関わればいいのか分からなかった。【8歳児保護者】

公園が少ない、小さい、整備されていないので休日は鳥栖市外の充実した施設へ出かけます。鳥栖ももっと大型で家族連れが集まる公園を整備してほしい。サガン鳥栖の試合がある日はフレスポの駐車場が無断駐車であふれ、渋滞して迷惑です。家族で休日に利用しようと思いません。対策をしてほしい。【8歳児保護者】

公園の数、遊具の数が少ない。医療費、子育て支援など他の県に比べると魅力を感じない、劣っている。【8歳児保護者】

校区内に子どもが遊べる所が少ない。長期休暇中に預けることがない。【8歳児保護者】

高学年になったとき、長期休み、特に夏休みに預け先がなく、早急に解決してほしい。学校の学童しかなく選択肢がない。【8歳児保護者】

子ども向けの施設、公園（遊具あり）がとても少なく感じます。休日遊ぶとなるとほとんど市外へ行きます。もっと鳥栖市内に就学前児、小学生も楽しめる大きな公園や施設を作って頂きたいです。【8歳児保護者】

子育ては母親の負担がやはり大きい。子育てを楽しくできる環境・体制をもっと整えてほしい。色々なハプニングが起こった時に子育てをしている人の心を支える体制ができていたら、もっと幸せに子育てをすることができると思う。【8歳児保護者】

子育て支援センターや病児保育が少ない。赤ちゃんが遊べる場所がない。出産祝い金もない。市民プールも無くなり遊べる所がない。保育園の空きも少なく、すぐに入れる所は下野園のみ。母親オリンピックとかいう今の時代に合わない活動はやめた方がいい。なぜ母親？

鳥栖市の立地で住む人は多いが、子育て支援等で住みたいと思っている人は少ないと思う。

【8歳児保護者】

子供が多く、イベントや保育園、幼稚園での遊び場の提供など、入園前の子どもが集団生活や施設を体験できる機会もたくさんあるため、他県からきた私も地域に早く馴染め、子どもも楽しく過ごせていたように思います。【8歳児保護者】

子供たちに明るい未来をお願いします。【8歳児保護者】

子供の数が急激に増えている地区に住んでいますが、子供が安心して遊べるような広い公園や広場が少ない。家の前の道路で遊んでおり、とても危険。医療の補助や予防接種の補助も近隣市町よりも遅れている。みやき、基山、上峰が実施している施策に準じてほしい。【8歳児保護者】

市の保育所に限らず、全ての保育所で年少クラスからは最低限の学びの提供は必要。差がありすぎる。利用時間も7~19時だと保育士の負担増、企業もその時間預けられるというイメージで母親の負担増。働き方改革のためにも8~18時など開園時間を考えてもよいと思う。病気の治りかけの時に預けられる施設の充実。なかよし会は弁当を提供する業者と提携すべき。夏休み、冬休み、毎朝の弁当が増え、母親の負担は増えるばかり。【8歳児保護者】

私(母)が週5日勤務のため、小学校の長期休暇時は学校内にあるなかよし会を利用して頂いており、大変助かっております。乳幼児さん向けの施設や公園などは充実しているのですが、小学校高学年でも楽しく好きなことをして過ごせる開放的な施設などもできたら嬉しい。【8歳児保護者】

次年度、新3年制の親です。次年度からなかよし会待機となり、4月1日から11~12じかん、子どもを一人で自宅においておくこととなります。2月に待機の連絡を受けても次年度の年間計画が決定している職業のため、やめるわけにもいきません。子どもを犠牲にする選択肢しか残されていません。夏休みのことを考えるとうつになりそうです。そのような家族がなくなるように支援してほしい。【8歳児保護者】

小学校に入学してしばらくの間と長期休みの間の学童預かり、時間の問題で仕事を辞めざるを得ない方がたくさんいらっしゃるように思います。体制を整えてほしい。【8歳児保護者】

小児の夜間、休日診療体制の整備をお願いしたい。夜間に体調不良の子どもを聖マリア病院までつれて行くのは大変です。鳥栖市内での体制づくりをお願いしたいです。【8歳児保護者】

上の子と2歳差、下の2人は双子です。小学校入学前は病後児保育の枠が市全体で3枠しかなく、月の半分は仕事に出られないことがありました。会社の既定の出勤日数の出勤ができず、契約更新できず、退社となりました。ファミサポの登録も待ちが多いとのことで登録しても利用はほぼ無理だと言われた。双子0歳、上の子2歳の頃、3人連れて登録に行くことさえ、母親一人では難しい旨を説明しても、「来なければ利用できない」の一点張りで行政はあてにならないとつくづく感じた。【8歳児保護者】

制度が色々あるのだろうなとは感じていますが、よく知らず利用できていない面もある。子の年齢別の冊子で我が子にあった必要な情報が分かるようなものがあれば助かる。就学前→予防接種を受ける時期。小学校→育児の相談窓口の案内、習い事。中学校→受験で悩んで

いる人向け、高校で力を入れている内容を知る事ができるもの。両親ともフルで働いており、多くの情報から必要なものを探すのが大変。【8歳児保護者】

長男の時は第一子で産後うつになりそうなくらい、子育てに不安でした。当時は保健センターの方が1回しか来てくれず、何回か来てくれたら安心だなと思っていました。小さい子を育てるお母さんに、もっと寄り添ってくれる支援があれば頑張れるのかなと思います。【8歳児保護者】

鳥栖市には大きな公園（遊具が充実している）がない。中央公園も名ばかりだと思う。遊具が古すぎて危ない。通学路が大きめの道路なので見守りがいたら安心できる。【8歳児保護者】

病児保育がないので風邪で休む時困る。放課後児童クラブも子どもの人数に対して人員が少ないので不安になる。小学生以上になると預け先が減り困っている。基山町は子育て支援が手厚く比較してしまいが、かなり劣っていると思う。病児保育は早急に取り組んでほしい。【8歳児保護者】

病児保育の受け入れをしている施設が少ないのもっと増やしてほしい。学童（なかよし会）は4～6年生時でも利用できるように受け入れ人数を増やしてほしい。【8歳児保護者】

病児保育等ができる施設が充実したらいいなと思いました。【8歳児保護者】

保育所は待機ですぐに決まらなかった。育休は半年まで延長できるのでまだ待てますが、小学校入学後のなかよし会は受け入れ人数が少なすぎると思います。3年生はほとんど入れません。下校しても一人ぼっちで親も心配です。昔と今とでは近所付き合いも違うので不安しかありません。その上、なかよし会の利用料がとても高い。おやつも日によっては、これだけ？と思う時もありますし、実際に見てもらっているのはありがたいですが、保育の質と金額が合っていません。【8歳児保護者】

歩道が整備された道が少なすぎて心配。特に通学路になっている道や小学校近くはもっと広く歩道を作って欲しい。【8歳児保護者】

幼稚園での新2号について、1日4時間の週4以上でないとは新2号にできないことに不満。制限なしで仕事の日だけ預けられるようにしてほしい。【8歳児保護者】

3年生になったらなかよし会に入れなかも、と聞いていましたが、案の定入れず、下の子（1年生）も結局辞めることに。それにつれ私の働く時間も短くせざるを得ない、ということになりました。入れていたらもう少し長く働けていたな、と思うことがあります。【9歳児保護者】

うちの子はもう3年生なので学童を利用しなくても一人で留守番できるようになりました。でも1年、2年の時は学童にお世話になり、とても助かりました。もっと指導員さん達の働く環境を向上させてください。とても大変だと思います。【9歳児保護者】

なかよし会が長期休みの時、8時からの預かりと聞いたので、もう少し早い時間から預かってもらえると助かります。仕事の始業時間が早いと間に合わない。【9歳児保護者】

なかよし会に6年生まで入れるようにしてほしい。特に夏や住む、長期休暇には毎日子どもを一人にしておくわけにはいきません。核家族がほとんどだと思いますし、働く女性は年々増えていますので早急に対応をお願いします。【9歳児保護者】

なかよし会に入れず、就職活動にとっても苦労した。仕方なく学校の間だけパートで始めて、職のある状態からなかよし会の申し込みをしてみる方法をとることにした。また、面接や職場見学などの少しの間、見ていてもらいたい時に預けられる所がなく困った。【9歳児保護者】

なかよし会を4年生で待機になってしまったので定員数を増やしてほしい。【9歳児保護者】

なかよし会を利用していました。親の仕事や子どもの習い事の都合で週4日、16:30までの利用でしたが、料金は6千円程度で割高に感じました。なかよし会には感謝していますが、もう少し料金が安くなると利用しやすいです。【9歳児保護者】

意外と高校もお金がかかるので医療費助成をしていただきたい。学校給食費も少しでも補助があると助かります。【9歳児保護者】

基山は医療費500円、給食費無料なので鳥栖もしてほしい。【9歳児保護者】

求職中の子どもの預け先がなく就業できない。学校からの送迎があると安心。【9歳児保護者】

給食の牛乳を選択制にしてほしい。もっと机上の勉強だけではなく、子どもが主体的に学び、考えられる学校、授業にしてほしい。できるだけ安心安全な食材、調味料で給食を作って欲しい。公園を増やして自然の中で遊べる環境にしてほしい。【9歳児保護者】

近所に子どもだけで利用できるような集会場のようなものがあれば助かる（子ども食堂のような）。見守ってくれる大人がいて、おやつや軽食などを提供してくれて親が仕事から帰ってくるまでの間、そこで遊んで周りの皆と過ごしてもらえるとありがたい。利用料も1回100円とか。なるべく親が送り迎えをしなくてすむくらいのところにあると負担にならない（公民館的なところ）。【9歳児保護者】

公園が少ない、大きい公園がほしい。他の地域に比べて子育てへの手厚さがない。たまたま鳥栖に住んでいるだけで、もし他の所に住んでいたら、鳥栖に住もうと思う魅力がない。保育園の利用に対する制限が厳しすぎる。下の子が入所できなかった場合、上の子は退園しなければならないなど。他の地域に住んでいる人に言うとびっくりされる。子育てに対して冷たい。【9歳児保護者】

子育てをしている医療従事者が育休を取れるように（特に男性）人員確保してほしい。核家族の1人目全額、2人目半額、3人目無料を年齢差関係なく固定して欲しい。基山町のように子どもに係る医療費を全額助成してほしい。【9歳児保護者】

子育て支援として鳥栖市はもう少し他の地域の情報を得て参考にすべき点が多々あると思う。他地域と比較して何でも遅れていると思う。【9歳児保護者】

子供が遊べる場所がほしい。【9歳児保護者】

自転車用のヘルメットの購入に対する助成を考えて欲しい。路面標示が消えかかっているところを直してもらいたい。【9歳児保護者】

周りの市町村は子どもの医療費は無料なので見直してほしい、負担を減らしてほしい。保育料の負担の算出の仕方の見直しをしてほしい。3人目の歳が離れているため保育園に入れるのに1人目扱いとなり、保育料が高すぎる。これでは少子化になって当然だと思う。0～2歳の保育園の負担が少なくなるよう見直してほしい。【9歳児保護者】

.....
出産祝いとして苗木をいただけるということでしたが、育てることができない方もいると思うので、市のごみ袋など皆さんが使えるものがよいと思います。【9歳児保護者】

.....
女性の意見をもっと取り入れられるよう、柔軟な人材の登用を求めます。【9歳児保護者】

.....
小学校の下校時間が早い日に家族が帰ってくる1、2時間、一人で過ごさなくてもよい場所があればいいと思います。【9歳児保護者】

.....
小学校の先生方の仕事量が多いのか、体質なのか、楽しんで一生懸命に頑張っている姿が見られない。教育現場の質の低下を感じる。親や子どもの質も悪く考え方が甘い。支援の意味をはき違えている人が多い。子どもは親が育てるものなのに、仕事もしていない人やリフレッシュのために保育園に預けようとしている人ばかり。子どもはストレスがたまり、泣いてばかりいる。預ける制度の見直しが必要。【9歳児保護者】

.....
色々な感染症が流行している昨今、医療負担を高校生以降も減らしていただけるとありがたい。【9歳児保護者】

.....
新4年生となりますが、なかよし会の入会が「待機」となりました。平日は習い事などをうまく組み合わせて一人の時間を減らすことはできますが、長期休みは大きな不安があります。周囲の家庭でもなかよし会に関する声は多く耳にします。子育てしやすい環境を整えて子ども親も愛着を持って過ごせる鳥栖市の体制づくりに期待しています。【9歳児保護者】

.....
生まれてから鳥栖に住んでいます。今の鳥栖市には絶望しています。子育て支援の充実にどのくらい取り組まれているのか、スピード感が全く感じ取れません。給食費、校納金の振込手数料、医療費負担、なかよし会の値上がりもひどいと思います。公費負担はできないのでしょうか。危機感をもってスピーディーに改革して欲しい。基山に住めばよかったと皆思っています。【9歳児保護者】

.....
他の市町村に比べて子育てに関する特典がない。子育てクーポンの配布などもない。小学校の給食引き落としの手数料が個人負担など不満。【9歳児保護者】

.....
対象者ではない子どもがなかよし会を利用しているが、先生のうちの一人がとても教育者とは思えない発言、態度が見受けられる。子ども同士のトラブル、言い合いになったなど些細なことですぐ親に対応を求めてくる。親よりも口調が強い。今すぐ退会したいが、預け先がないので仕方なく通っている。市はどのように「教育者として適している」は判断しているのかとても不信感。我慢の限界です。【9歳児保護者】

.....
第一子の時、育休終了後、希望の保育園に入所できませんでした。実際に入所できたのは2歳からで離職し、新たに仕事を探しました。保育園の先生の人数が足りないのでは受け入れできないと聞きました。医療費助成、インフルエンザワクチン助成、給食費の助成もなく、とても子育てに力を入れているとは思えません。子ども達にお金をかけてください。財源がないと言いますが、使う順番を考えて頂きたい。市民プールも無くなり夏の楽しみもなくなりました。第一子の時に産後うつになりました。保健センターに相談しましたが、「みんなそんなもの」と言われ、余計に落ち込みました。治療を受け回復しましたが、もう少し話を聞いてほしかった、適切な相談機関につなげてほしかったです。【9歳児保護者】
.....

鳥栖市が子育ての支援を具体的にどのように行っているのか知らない。住んでいる地区の活動として子ども達の登下校の見守り等を日々積極的に行っているのだから安心して子育てができています。【9歳児保護者】

鳥栖市にも大学を作って欲しい。【9歳児保護者】

鳥栖市独自の母子家庭への手当やコロナの時の給付金があればと思います。子育て支援があまりないように感じます。【9歳児保護者】

転入した時に支援や制度についての案内をしてほしい。何も分からないので教えてもらえると助かると思います。【9歳児保護者】

特性のある子どもの物質的、金銭的支援について教えて下さる先生に差がある。もっと早く知りたかった制度が色々ありました。色々な制度を知らせて頂けたら幸いです。【9歳児保護者】

夫婦共働き家庭の場合、両親の仕事の都合上、習い事を断念せざるを得ない場合があります。生活安定のための共働きが、子どもの教育環境を充実させることにつながらない事を不思議に思います。【9歳児保護者】

保育園は働いている人が預ける所なので仕事の休みの日は預けづらい。用事やリフレッシュ目的で預けられる場所があってもいいのでは。とくに鳥栖市の保育園は他の市に比べ、休みの日に預けづらい傾向がある。【9歳児保護者】

保活をしなくても誰でも利用できるような保育園ができてほしい。希望の保育園に入れなかったし、産むタイミングも考えてしまう。ボール遊びができる公園がないのでのびのびと遊べる環境がほしい。【9歳児保護者】

放課後児童クラブの利用される方のために、子ども達が一人で過ごす時間がないよう対策してほしい。なかよし会の数を増やすなど。【9歳児保護者】

LINE等で困りごとを何でも相談できる場があればいい。【10歳児保護者】

このアンケートの内容を見ているだけでも、うちのような家庭の存在は最初から考えの中に入っていないのだということがよくわかりました。絶望です。これでもしもの時には虐待とか育児放棄とか責められるのですよね。【10歳児保護者】

なかよし会の充実を図ること。低学年優先の定員制のため、希望者が多い年度は上の学年になると利用できない。病児保育の充実を図ること。【10歳児保護者】

外で遊べる公園を作って欲しい。【10歳児保護者】

希望するすべての子どもが保育園に入れるようにしてほしい。【10歳児保護者】

希望する保育園に入れず大変困った。保育士の確保が難しいためと聞いた。安心して子どもを預けることができる環境を行政に期待している。【10歳児保護者】

公園の遊具などの充実を希望します。【10歳児保護者】

高校までの医療費を中学生までと同様、500円に引き下げて欲しい。【10歳児保護者】

高校生までの医療費助成。教育格差をなくすための教育支援。子ども達のために税金を使っ
ていただきたい。【10歳児保護者】

高校生も病院代は小中学生と同じにしてください。病院代無料化してほしい。子育て支援金を増額して下さい。給食無料化して下さい。【10歳児保護者】

今でも多くの支援があるとは思いますが、分からないことも多く、どんな支援があるのか市の健診の際に詳しく聞けると嬉しい。弥生が丘近辺には病児保育がないため、充実してもらえると嬉しい。児童センターの設備も充実して欲しい。【10歳児保護者】

今年度、幼稚園に通う下の子が担任の不適切な保育のため、登園拒否、退園しました。そのことに関して思いつく限り、あらゆるところに相談に伺いましたが、すべての方達が親身になってくださり、手を尽くしてくださいました。園以外にも受け入れてくれる人や居場所を作れることを知ることができたことは大きな財産になったと思います。【10歳児保護者】

仕事をしていても、いなくても子育ては本当に大変で頼れる場所がなかったり、子どもを一人で家にいさせると虐待になるといわれたり、世間の目も厳しく感じる。リフレッシュしたいときにもっと気軽に預けられるとよい。親にも一人の時間やゆっくりごはんを味わいリフレッシュすることが必要だと思う。【10歳児保護者】

仕方がないが校区が広すぎる。生徒に対して先生が少なすぎる。横断歩道が少なすぎる。学校以外の場所での危険が多すぎる（スマホ、詐欺、その他軽犯罪）。【10歳児保護者】

子どもたちの遊べる場所が少ない。まちづくりセンターなど習い事時でも使用できると嬉しい。友達と勉強したいと言われても図書館などでできないので他の町や施設にわざわざ行っているため環境を整えば嬉しい。【10歳児保護者】

子どもの医療費の負担が他の市より大きい。放課後児童クラブの利用料も高いのできょうだいで利用するのは難しい。長期休暇の別料金をやめてほしい。【10歳児保護者】

子供が産まれてすぐは預け先がなく困った。2年は幼稚園の託児に預けていました。まわりは働いている方が多く、子どもをほったらかしにしている人が多いような気がする。母親の心が安定できるような世の中にしてあげたい。地域の人巻き込んだ子育てが大事だと思うので、親の方に何か気づきを与えられるような働きかけも大事だと思います。【10歳児保護者】

子供が集まれる場所が少ない。あっても一人で行けない。子ども医療費を高校生まで延ばしてほしい。英検などの費用を出してほしい。公園の遊具を増やしてほしい。【10歳児保護者】

子供の医療費補助の期間と給食費補助を近隣の市町村と差がないように改正してほしい。この先、子どもの人口は減っていくので財政負担を年々子ども関係に充てても軽くなっていくはず。【10歳児保護者】

周辺の市町村に比べ子育て支援が手薄。みやき町は子どもの医療、出生祝い金など充実している。【10歳児保護者】

就学前の保育施設において病児保育がなかった。無いと困る家庭があるのではと思った。【10歳児保護者】

小学生の高学年でも遊びたがる施設や公園を作ってほしいです。魅力的なものがないとゲームばかりになってしまう。【10歳児保護者】

職場に余剰人員がないため、男性の育休はきびしいと思っています。管理する側からは育休制度の見直しを計ってほしい。皆が取得できるようにお願いします。【10歳児保護者】

相談したいのに相談内容よりも、色々聞いてくるので、詮索したいのか支援したくないのか、とってしまうことが多々あった。結局解決に至らず情報もほとんどもらえず、もう相談は無理だと思いました。【10歳児保護者】

大型遊具のある公園がなく、みんな市外へ遊び場を求めている。市民プールの復活を希望します。【10歳児保護者】

地域によっては児童センター、まちづくり推進センターなどが徒歩では遠く、公民館などで利用できたら良いと思う。安心して遊べる公園が増えたらと思う（日陰、トイレがある）。

【10歳児保護者】

中心部の鳥栖小学校区近辺は支援が充実していますが、その他の地域では保育園の待機児童や学童に入れない、進級する時に学童に入れなくなって困っているという話をよく聞きます。福祉会館のように小学校帰りに子ども達が過ごせる場所として各地域の推進センターの一室を開放するなどできないのでしょうか。またそういった施設に小さな子を連れていける場を作ってもらえると近い地域でのコミュニティが広がって、ご近所とも繋がり、鳥栖市を色々な方面から知る一歩になると思います。地域に根付いた環境整備にも力をいれてほしい。【10歳児保護者】

鳥栖に病児保育がないので、できれば非常に助かったと思います。【10歳児保護者】

鳥栖市内すべての小学校がそうなのかは定かではないが、学校での「英語」の指導内容が佐賀県内でかなり劣っているようだ。もちろん個人で別途塾などに行かせることも必要だが、筆記などを含め、中学に向けての基本をもう少し指導する必要があると思う。歌やゲームばかりでは中学で授業についていけない。【10歳児保護者】

通学路が狭く、車と接触しそうな所もあるので、通学路の確認や適切な整備はする必要があると思います。【10歳児保護者】

土曜日に預けられる場があると助かります。土日が仕事の方もたくさんいると思うので。鳥栖は公園がとても少ないと思います。大きい公園を作ってほしい。サンメッセの広場に作っては？夏休みなどにまちづくりセンターなどでやられている習い事や体験教室が平日や土曜にあるといいなと思います。あと学童の金額が下がると家で留守番の子どもは減るのではないのでしょうか。特に低学年で学童に行かず、自宅に帰宅している子が他の家に入り浸ったり時間になっても帰らなかったりなどよく聞きます。子どもを見てもらえる方、保育士さん含め、お給料をもっと上げるべきだと思います。命を預かってもらっている大事なお仕事です。【10歳児保護者】

病後児保育ではなく、病児保育をやってほしい。【10歳児保護者】

病児保育所があればよかった。【10歳児保護者】

不登校児にも目を向けて欲しい。学校へ行けない場合のタブレットの活用や学級閉鎖時だけではなくリモートができるようになればと思う。【10歳児保護者】

福岡のように医療費を自己負担無しにしてほしい。インフルエンザ予防接種の助成があったらいい。学校の近くに小学生向けの遊具のある公園ができたらと思う。【10歳児保護者】

就学前時に遊ばせる、球技のできる広い公園が近くに少ない。自習室のあるような施設を増やしてほしい。公民館開放など近くで利用できると助かる。中学校登下校中のトイレ利用（公民館）も許可して頂くと助かる。【10 歳児保護者】

いくつかの街で3人の子育てをしてきましたが、一番子育てしにくいと感じています。これからの子育て世代が近くの市へ流出することのないよう、サポートしてほしいと思っています。【11 歳児保護者】

ひとり親のみの助成がほとんどで両親が揃っている家庭への支援がなく、金銭的に不平等と感じる。子ども医療費の助成を高校生までにしたり、久留米市でも使えるようにしたりしてほしい。【11 歳児保護者】

医療費の制度を見直してほしい。子どもの医療費0円などもう少し充実させてほしい。【11 歳児保護者】

医療費は18歳まで助成して欲しい。基山町やみやき町と同じように。【11 歳児保護者】

夏休みや長期休暇時、9～16時くらい、無料で学習や運動をみてくれるところがあるともっと仕事をしやすいと思います。子どもの医療費無料などの支援があったら嬉しい。【11 歳児保護者】

規模の大きな公園を作っていただきたい。基山町、みやき町、上峰町にはあります。【11 歳児保護者】

給食費を無償にしてほしい。医療費を高校生まで月500円にしてほしい。【11 歳児保護者】

経済的支援を増やしてほしい。高校無償化、小中学校給食費無償化。学童保育の値上がりはきつい。受入数、施設がより増えるとよい。新生児の検査類の無償化。産後検診の無償化。産後ケアの充実、サポート支援を受けやすいよう費用の援助。預かり保育の等の拡充、医療費の無償化。大きな公園がほしい。教師、保育士の優遇および質の向上。【11 歳児保護者】

公園等、遊べる場所が少ない。将来を考え、自転車の練習をさせたいが、場所がない。【11 歳児保護者】

子どもが小さい若いお母さん達は育児に行き詰まることが多いと思う。LINEで鳥栖市限定の育児相談等あれば良いと思う。【11 歳児保護者】

子どもが小さかったころ（8年前）の児童支援センター（就学前児の遊び場）は市内に充実していたと思う。しかし、一時預かりは名目上で利用申請したが利用できなかった。申請したら順番待ちと園から言われ順番待ちと言われ、連絡もこなかった。育児で追い詰められていたので一人になりたくて申請したが、意味がないと感じた。【11 歳児保護者】

子どもが小学校低学年の時、なかよし会に加入したかったが、定員オーバーで入れなかった。また申し込み期間の締め切りも早い。【11 歳児保護者】

子どもの医療費助成制度は高校生までにしてほしい。その時の医療費を無料にしてほしい。【11 歳児保護者】

子どもの遊べる施設が少ない。助成金も少ない。【11 歳児保護者】

子育てに関する手当等に親の収入制限は必要ないと思います。一見収入が高い家庭でも子どもが複数いる等状況が違います。子どもには収入がないのですから皆平等で良いはずです。鳥栖市長が先陣をきって国を変えていって下さい。期待しています。【11 歳児保護者】

収入が低い家庭に給付金を出してほしい。少ない金額でも毎月ほしい。【11歳児保護者】

周知がないため、鳥栖市でどのような支援をしているのか分かっていません。【11歳児保護者】

小さい頃は子育て支援センターにお世話になり、そこで友人もたくさんできたので助かった。【11歳児保護者】

小児を診られる病院が少ない。あってもすごく混んでいる。放課後デイサービスを利用中。一割負担での利用はありがたいですが、世帯所得年収の上限額が高すぎる。差がありすぎるではないか。4600円と37200円。金額を考えて控えてしまう。子どものことは平等にしてほしい。毎年療育の書類を書いて提出するが、マイナンバーで管理できないのか。【11歳児保護者】

息子が小さい時は子育て支援センターや子育てサークル、託児付きのイベント等、充実していた気がします。また以前のように子育てのためになる講座やほっと一息つける場が増えるといいと思います。【11歳児保護者】

地区の環境はとても良いが、学校の決まりが古臭いと感じます。校舎も古く壁が剥がれ、フェンスのワイヤーが飛び出している。ケガをしてからでは遅いのでは？【11歳児保護者】

中央公園の遊具の老朽化が気になります。「子育て支援」のアンケートとのことですが、「子どもを預ける」事が主旨のアンケートなのではないでしょうか。できるだけ子どもと過ごしたい親もいると思います。そのためにも鳥栖に待遇のよい企業を誘致してほしい。経済的に安定でき、通勤時間を短縮でき、子どもに何かあればすぐ家に帰れるような企業が鳥栖にあれば子育てしやすい町になると思います。【11歳児保護者】

通学路の歩道に色分けの舗装を全てしてほしい。学校の校門に施錠できるような環境を作してほしい（不審者侵入防止のため）。古い公園を新しくきれいにしてほしい（遊具も少ない）。【11歳児保護者】

平日5日4時間働いており、小1の壁があり、どこにも受け入れてもらえず、入学式の前日まで実家（高速で1時間30分）から通わざるを得ない状況。働いているのになぜ？絶望しています。小学高学年でも楽しめる大型遊具施設がないことに驚きました。【11歳児保護者】

遊ぶ所がない（市内全体）。近くに公園がない、トイレがない。道路に歩道スペースがない、せまい。補助が少なすぎる。【11歳児保護者】

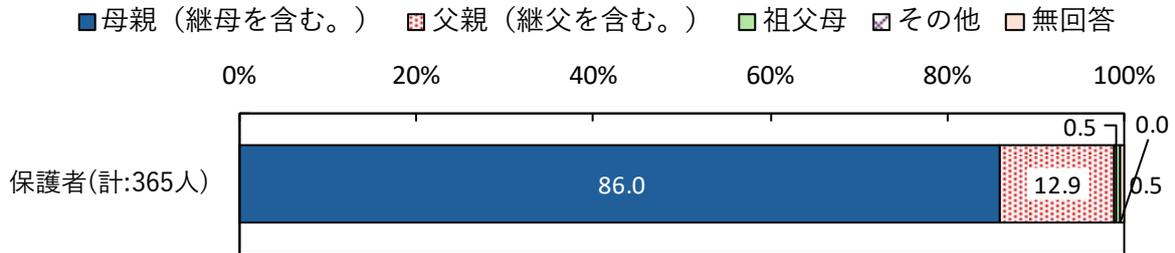
公園が少なすぎる。1才で仕事復帰する方が多いため、保育園に年度途中で預けることができないのが困った、なんとかしてほしい。【-歳児保護者】

親身になって色んな相談にのってくれました。【-歳児保護者】

第3章 子どもの生活実態調査結果

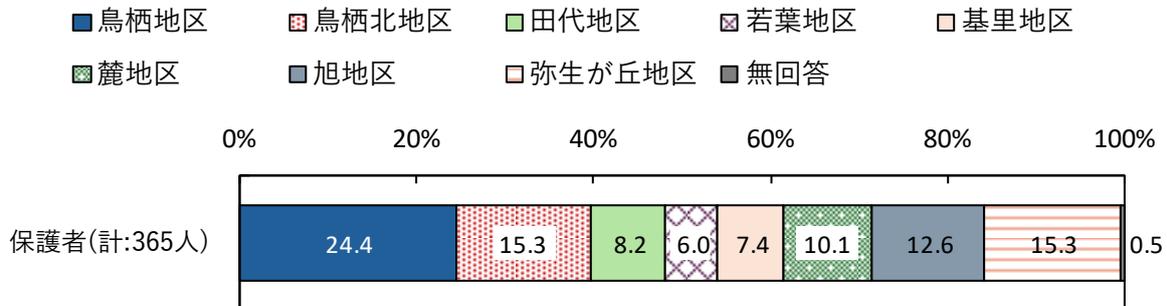
1. 基本属性

(調査票の回答者)



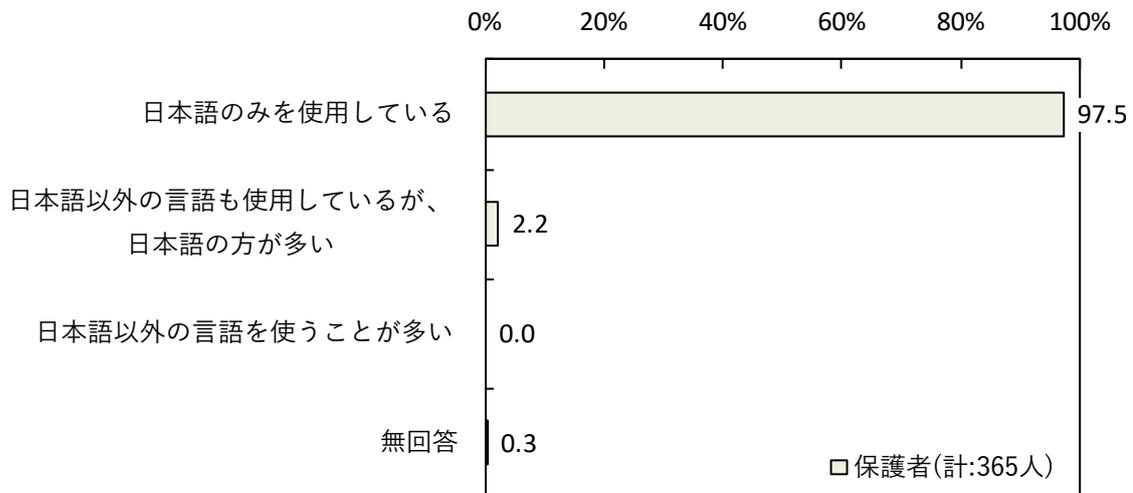
● 「母親 (継母を含む。)」が 86.0%、「父親 (継父を含む。)」が 12.9%、「祖父母」が 0.5%となっています。

(居住地区)



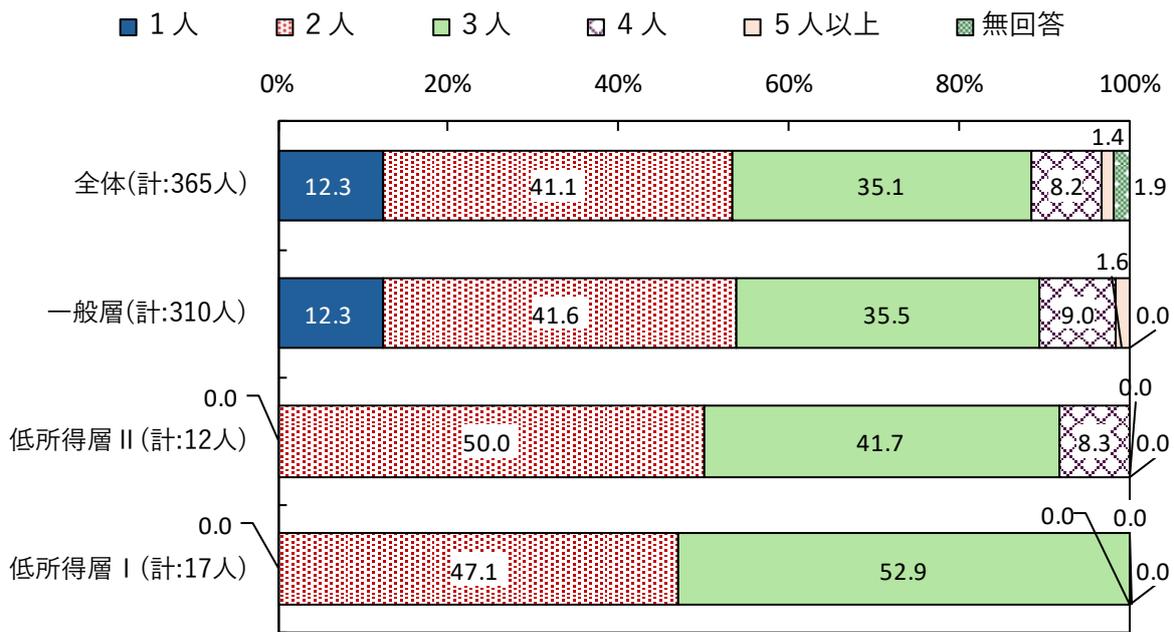
● 「鳥栖地区」が 24.4%、「鳥栖北地区」が 15.3%、「田代地区」が 8.2%、「若葉地区」が 6.0%、「基里地区」が 7.4%、「麓地区」が 10.1%、「旭地区」が 12.6%となっています。

(日常言語)



● 「日本語のみを使用している」が 97.5%、「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が 2.2%となっています。

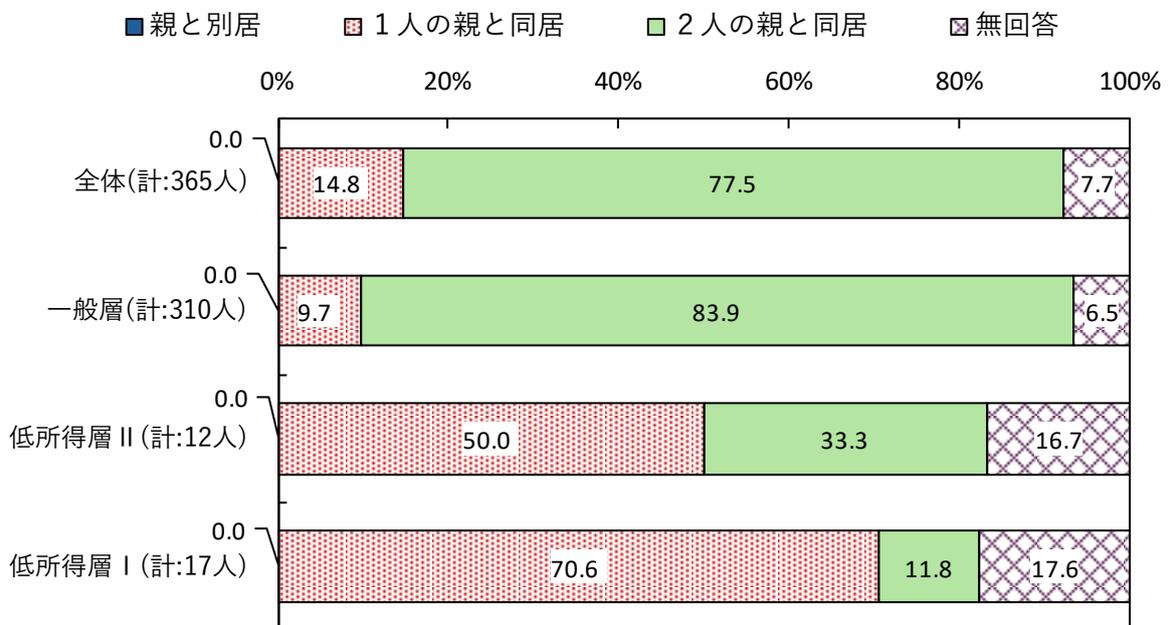
(同居しているこどもの数)



※調査対象の子を含めた数。

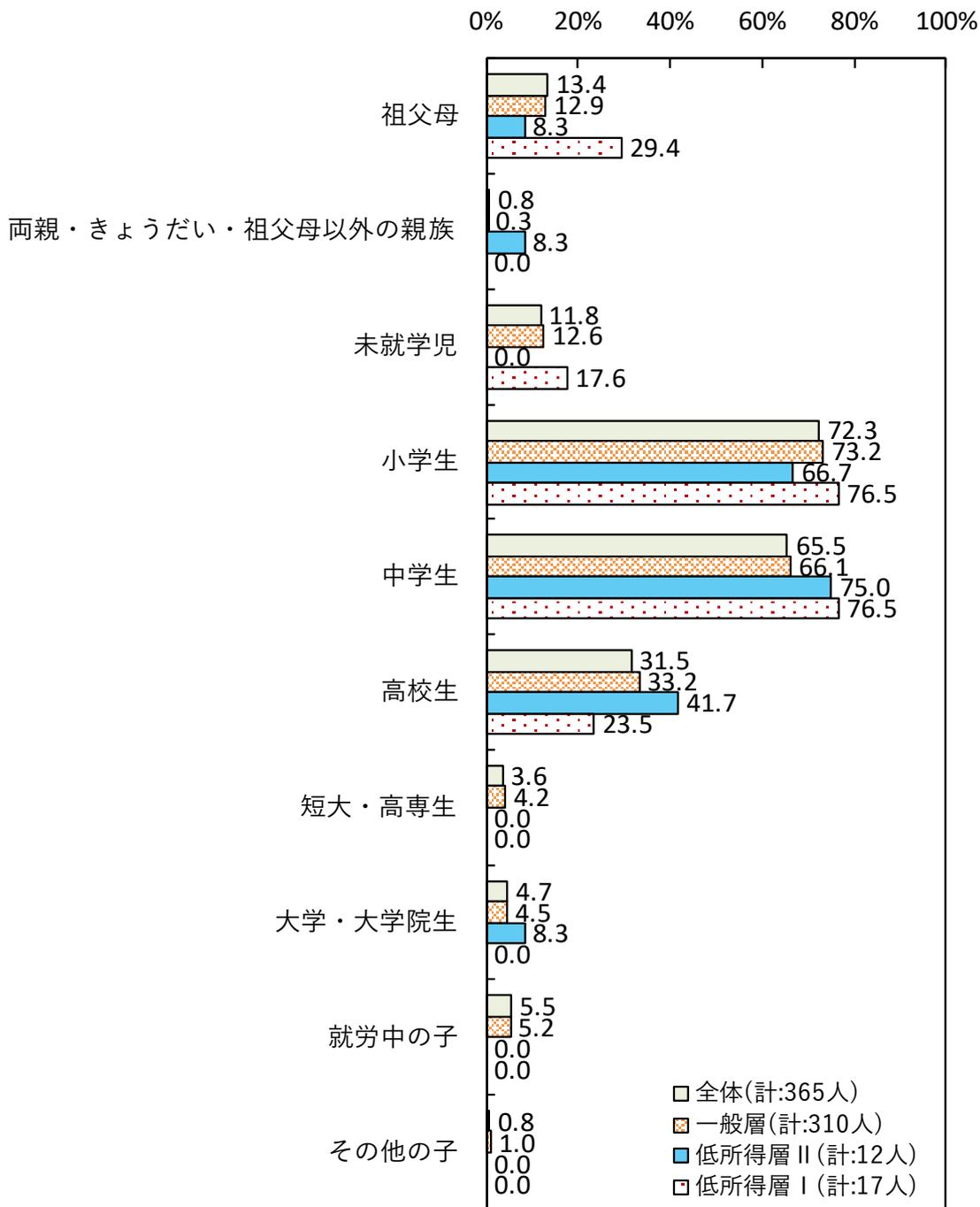
- 全体では「2人」が41.1%で最も高く、次いで「3人」が35.1%、「1人」が12.3%、「4人」が8.2%、「5人以上」が1.4%となっています。

(子と両親との同居の有無)

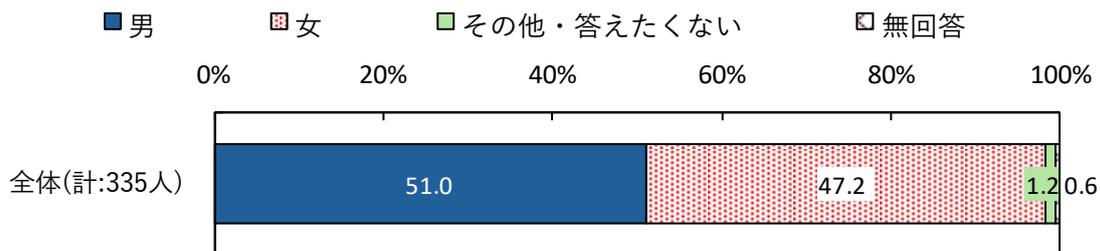


- 全体では「2人の親と同居」が77.5%で最も高く、次いで「1人の親と同居」が14.8%となっています。
- 低所得層II、低所得層Iでは同居の親が1人と回答した人の割合が、一般層と比較して高くなっています。

(両親以外に同居している人の属性)



(児童・生徒の性別)



● 「男」が51.0%、「女」が47.2%、「その他・答えたくない」が1.2%となっています。

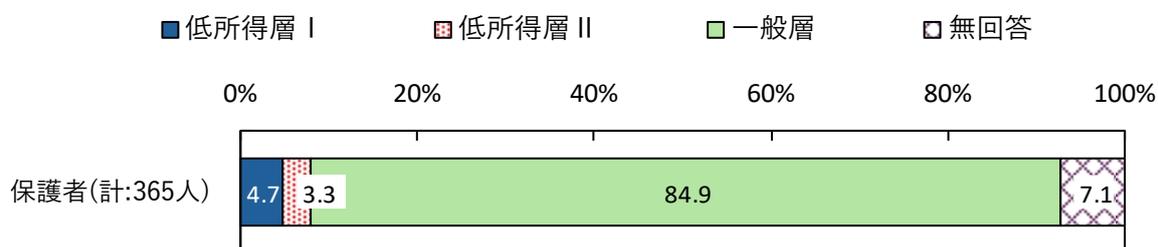
(世帯の経済状況)

本調査では、経済状況による影響を分析するため、世帯の人数と世帯収入（税金や社会保険料の額を差し引いた手取り収入）から等価可処分所得（世帯の可処分所得（手取り収入）を世帯人数の平方根で割った額）を算出し、世帯の困窮程度を3つの区分に分類しています。

分類にあたっては、OECDの所得定義に基づいた新基準による貧困線を用いています（新基準 122 万円）。

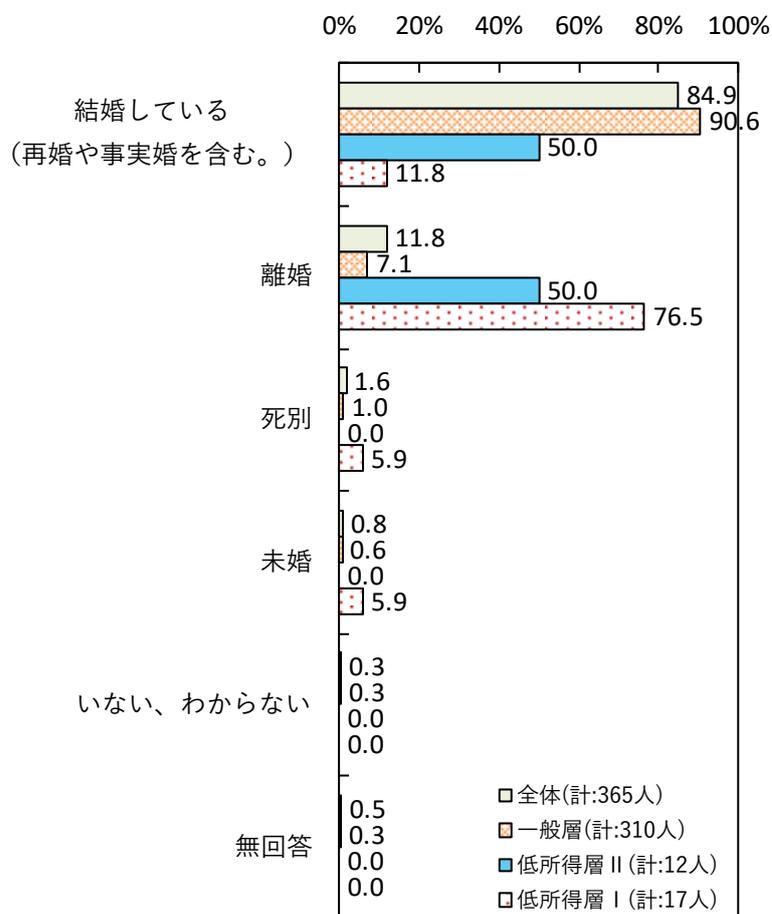
本調査では、OECDの所得定義に基づいた新基準による貧困線をもとに困窮区分を設け、122 万円未満の世帯を「低所得層Ⅰ」と定義することとしました。

あわせて、貧困線以上ではあるものの、経済的に困難を抱えていることが考えられる 122 万円～183 万円未満の層を「低所得層Ⅱ」と定義しました。



2. 保護者の状況について（保護者調査）

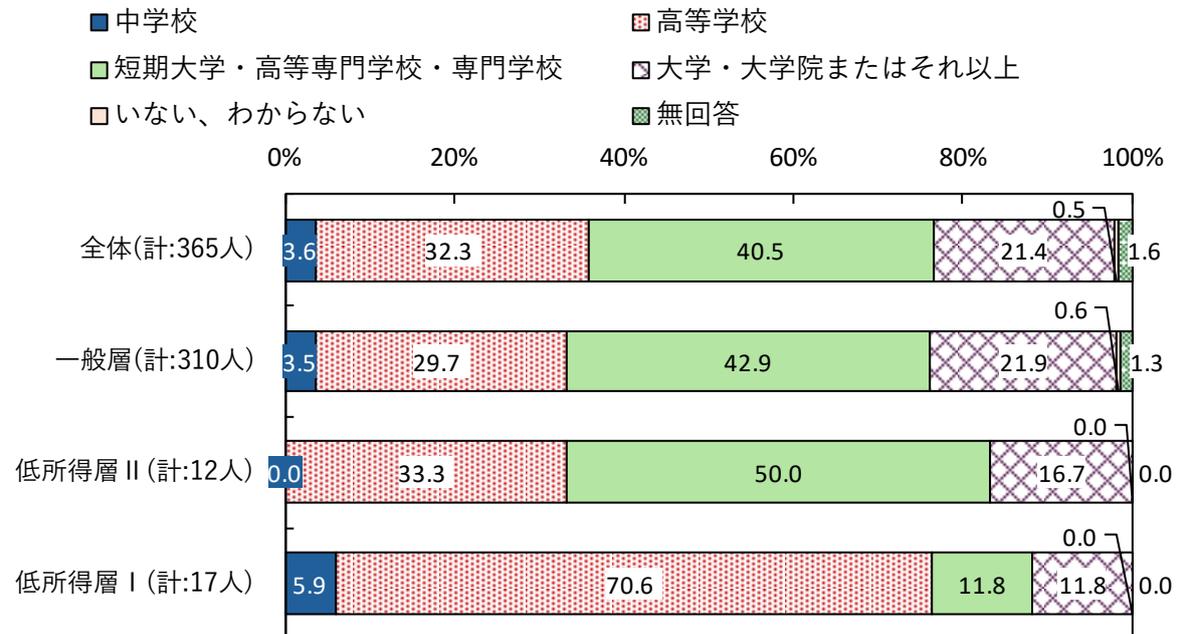
問4 お子さんの親の婚姻状況を教えてください。（あてはまるもの1つに○）



- 全体では「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」が 84.9%で最も高く、次いで「離婚」が 11.8%、「死別」が 1.6%となっています。
- 一般層では「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」が 90.6%で最も高くなっています。
- 低所得層IIでは「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」「離婚」が 50.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Iでは「離婚」が 76.5%で最も高くなっています。

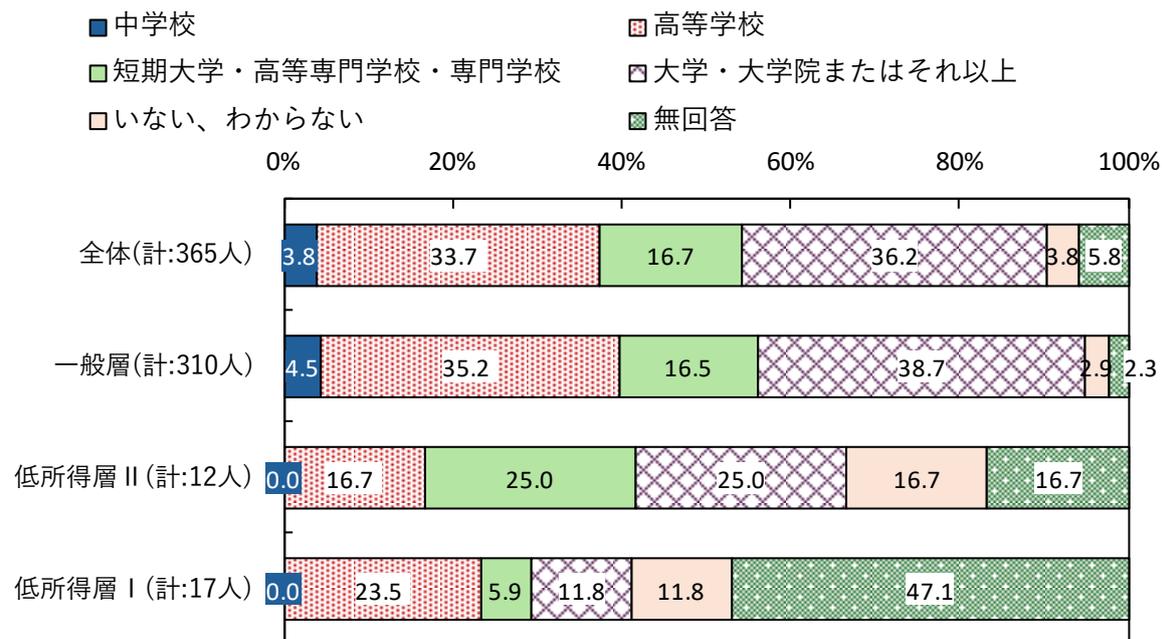
問6 お子さんの母親、父親のそれぞれの最終学歴（卒業した学校）をお答えください。

(母親)



- 全体では「短期大学・高等専門学校・専門学校」が40.5%で最も高く、次いで「高等学校」が32.3%、「大学・大学院またはそれ以上」が21.4%、「中学校」が3.6%、「いない、わからない」が0.5%となっています。
- 一般層では「短期大学・高等専門学校・専門学校」が42.9%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「短期大学・高等専門学校・専門学校」「大学・大学院またはそれ以上」が50.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「高等学校」が70.6%で最も高くなっています。

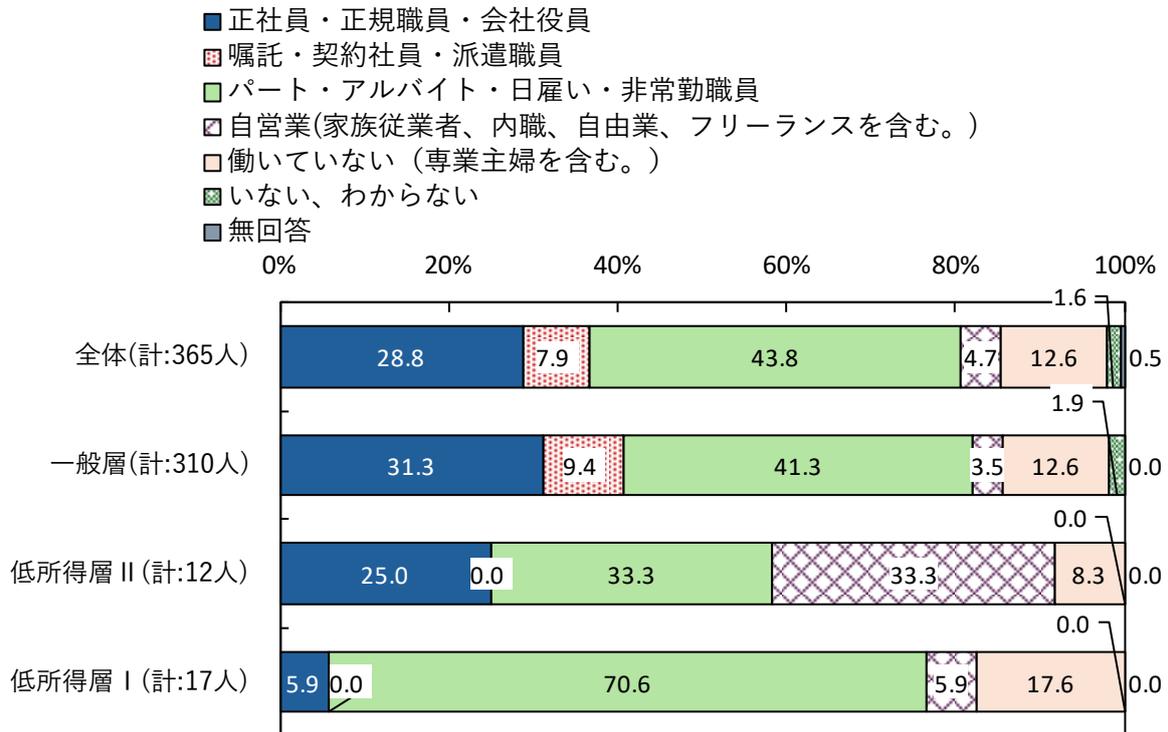
(父親)



- 全体では「大学・大学院またはそれ以上」が36.2%で最も高く、次いで「高等学校」が33.7%、「短期大学・高等専門学校・専門学校」が16.7%、「中学校」が3.8%、「いない、わからない」が3.8%となっています。
- 一般層では「大学・大学院またはそれ以上」が38.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「短期大学・高等専門学校・専門学校」が25.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「高等学校」が23.5%で最も高くなっています。

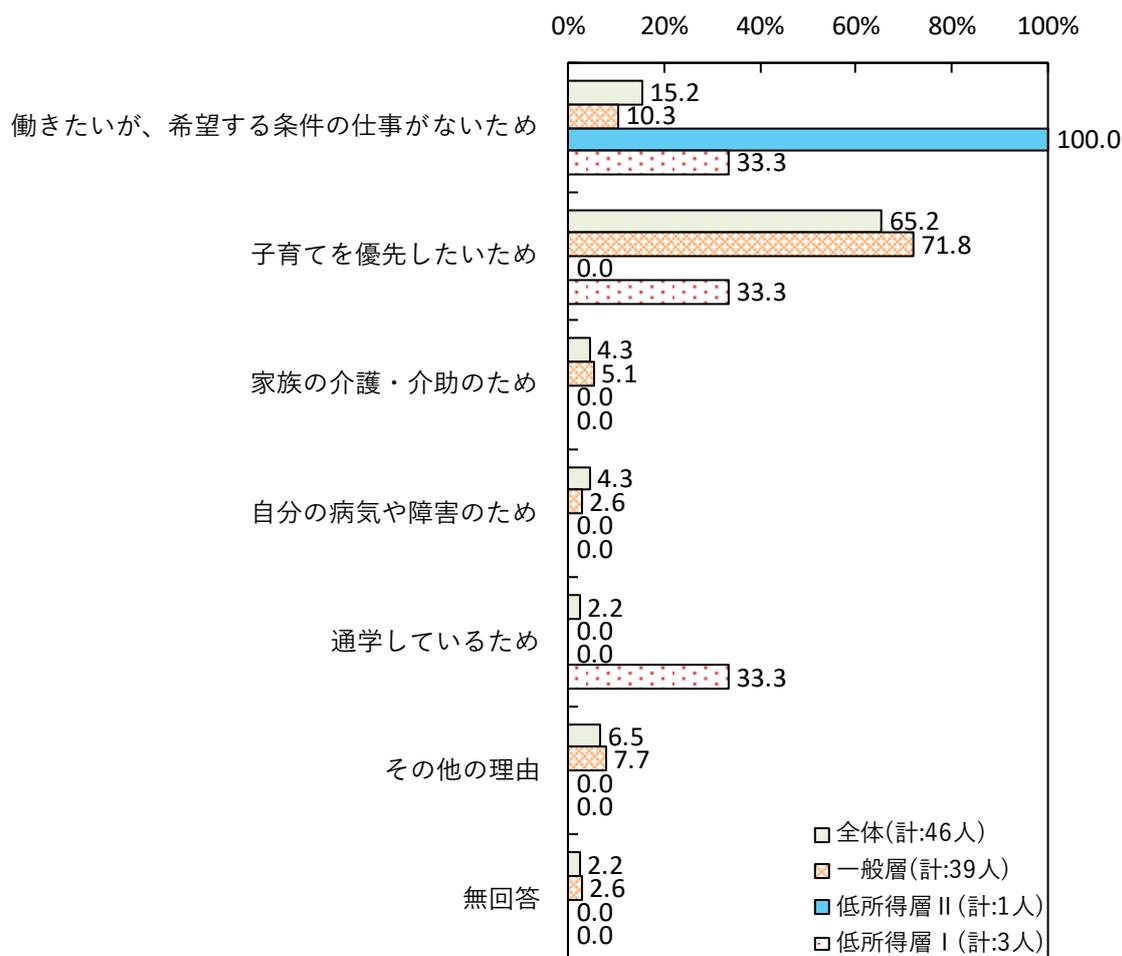
問7 お子さんの母親、父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

(母親)



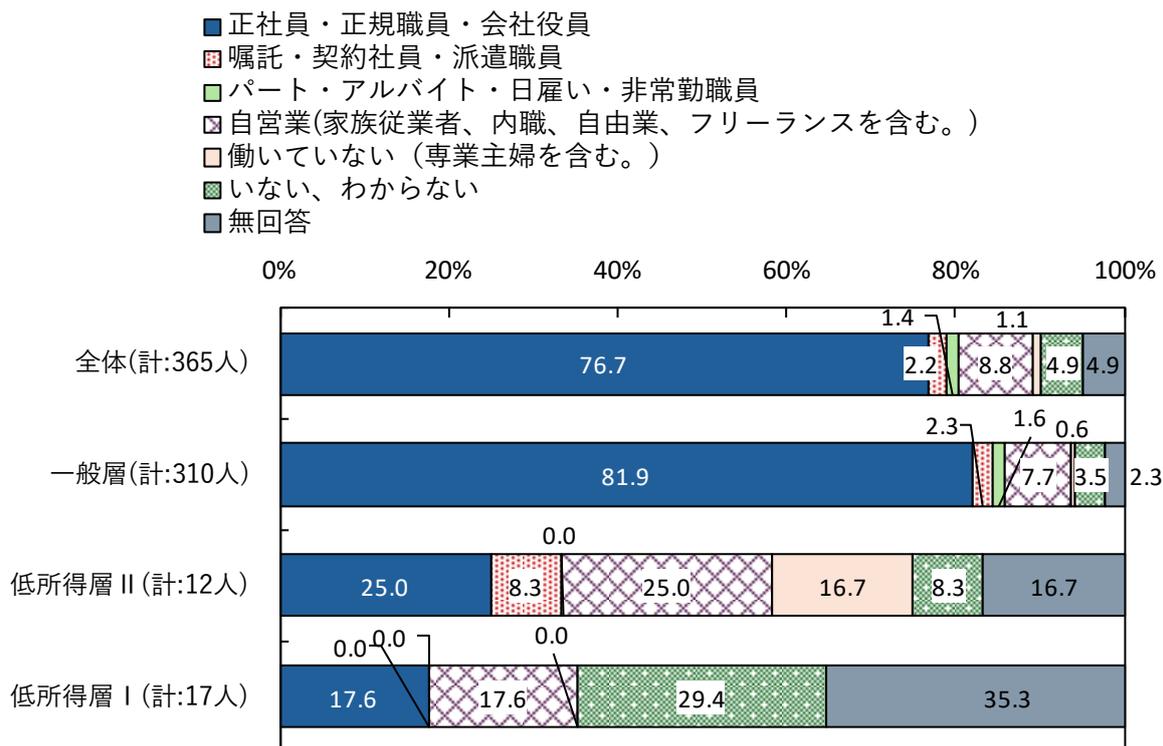
- 全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が43.8%で最も高く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」が28.8%、「働いていない(専業主婦を含む。)」が12.6%、「嘱託・契約社員・派遣職員」が7.9%、「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」が4.7%となっています。
- いずれの属性でも「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も高くなっています。

(働いていない理由)



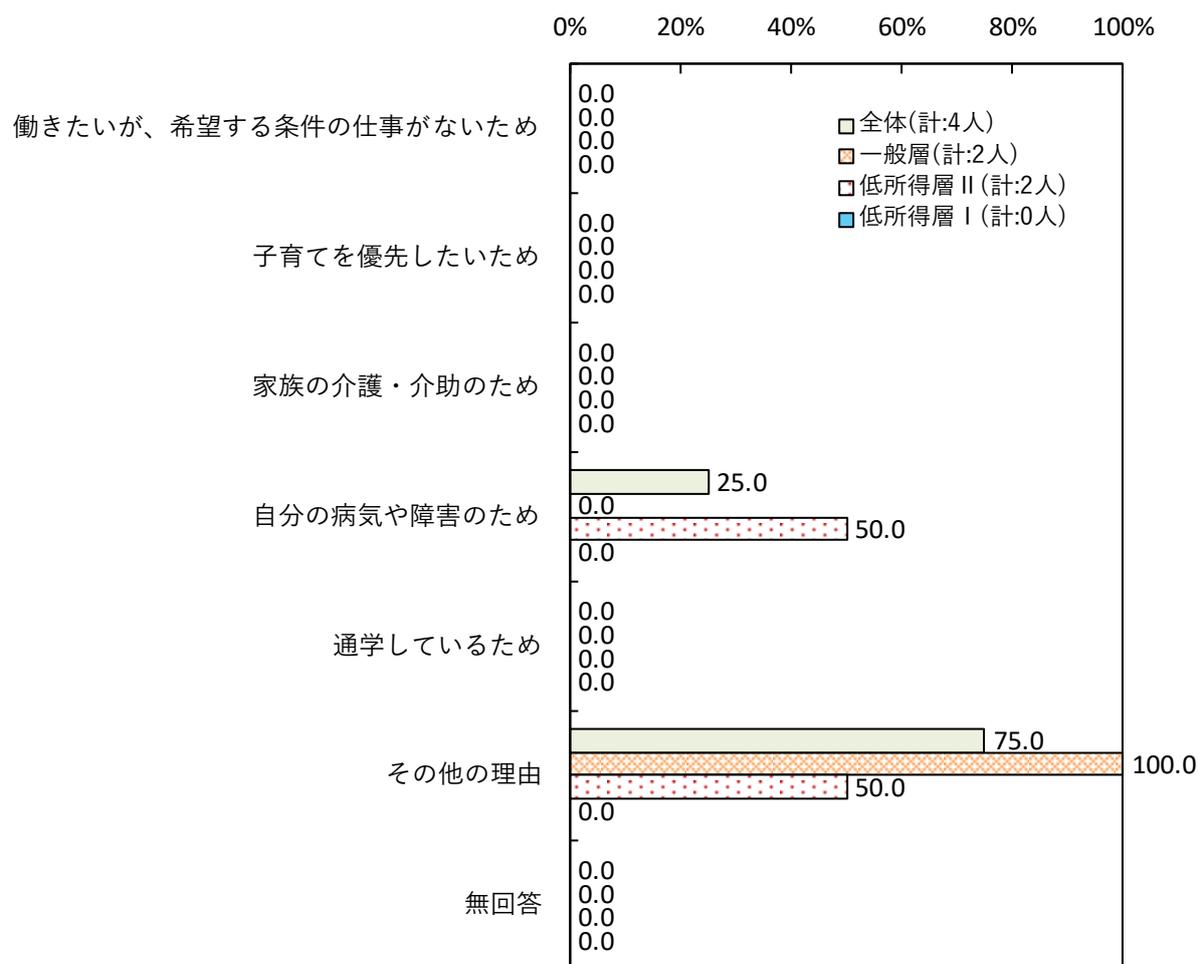
- 全体では「子育てを優先したいため」が65.2%で最も高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が15.2%、「その他の理由」が6.5%、「家族の介護・介助のため」が4.3%、「自分の病気や障害のため」が4.3%となっています。
- 一般層では「子育てを優先したいため」が71.8%で最も高くなっています。
- 低所得層IIでは「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が100.0%となっています。
- 低所得層Iでは「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」「子育てを優先したいため」「通学しているため」が33.3%で最も高くなっています。

(父親)



- 全体では「正社員・正規職員・会社役員」が 76.7%で最も高く、次いで「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」が 8.8%、「いない、わからない」が 4.9%、「嘱託・契約社員・派遣職員」が 2.2%、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 1.4%となっています。
- 一般層では「正社員・正規職員・会社役員」が 81.9%で最も高くなっています。
- 低所得層 II では「正社員・正規職員・会社役員」「自営業」が 25.0%で最も高くなっています。
- 低所得層 I では「いない、わからない」が 29.4%で最も高くなっています。

(働いていない理由)

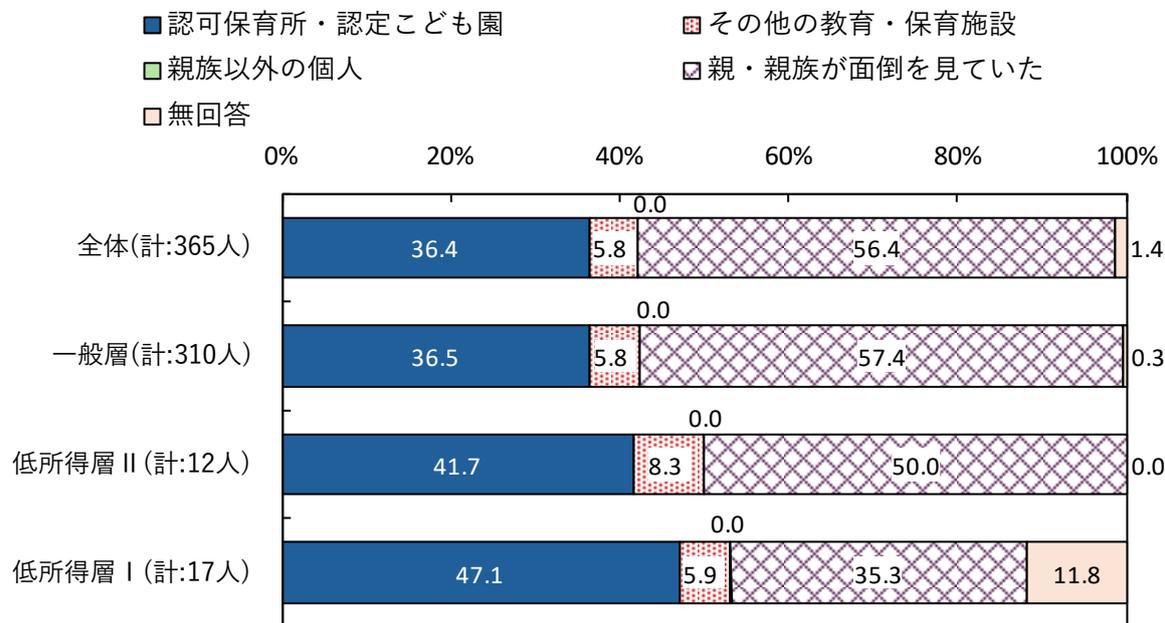


- 全体では「その他の理由」が75.0%で最も高く、次いで「自分の病気や障害のため」が25.0%となっています。
- 一般層では「その他の理由」が100.0%となっています。
- 低所得層IIでは「自分の病気や障害のため」が50.0%で最も高くなっています。

3. こどもとのかかわりや過ごし方について（保護者調査）

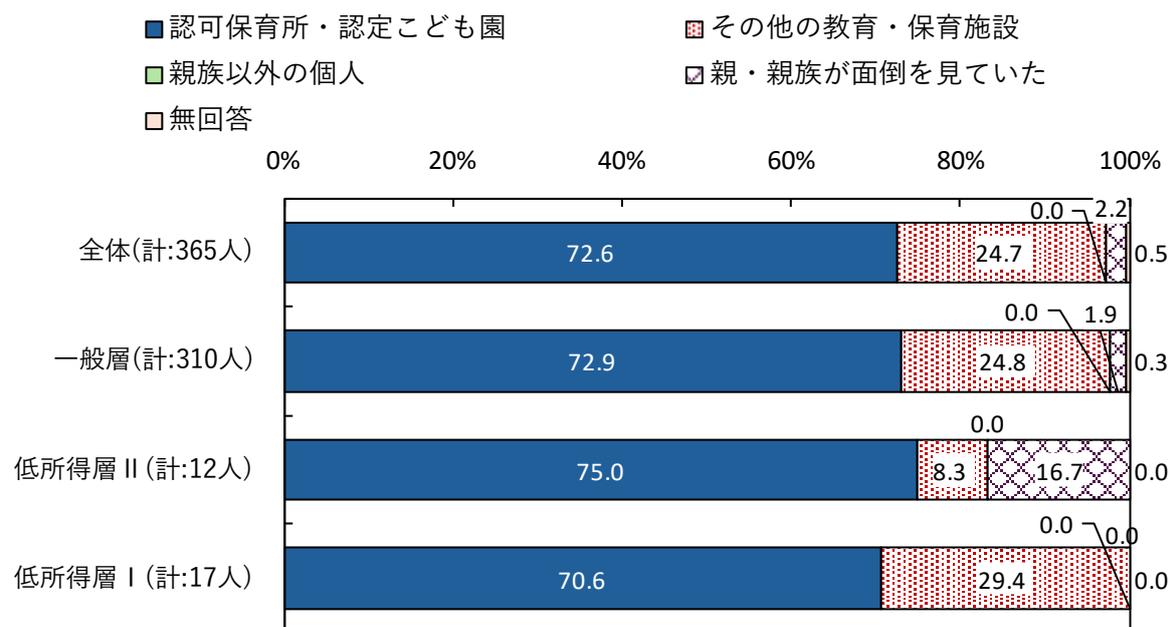
問8 お子さんが、次の年齢の時に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。（あてはまるもの1つに○）

<0歳～2歳のとき>



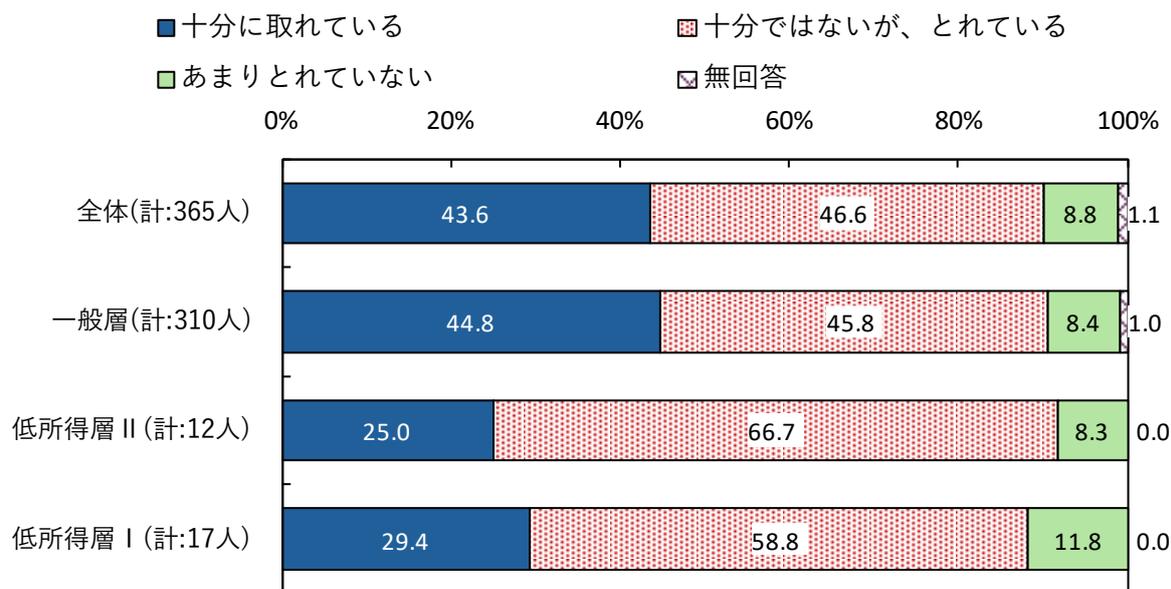
- 全体では「親・親族が面倒を見ていた」が56.4%で最も高く、次いで「認可保育所・認定こども園」が36.4%、「その他の教育・保育施設」が5.8%、となっています。
- 一般層では「親・親族が面倒を見ていた」が57.4%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「親・親族が面倒を見ていた」が50.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「認可保育所・認定こども園」が47.1%で最も高くなっています。

<3歳～5歳のとき>



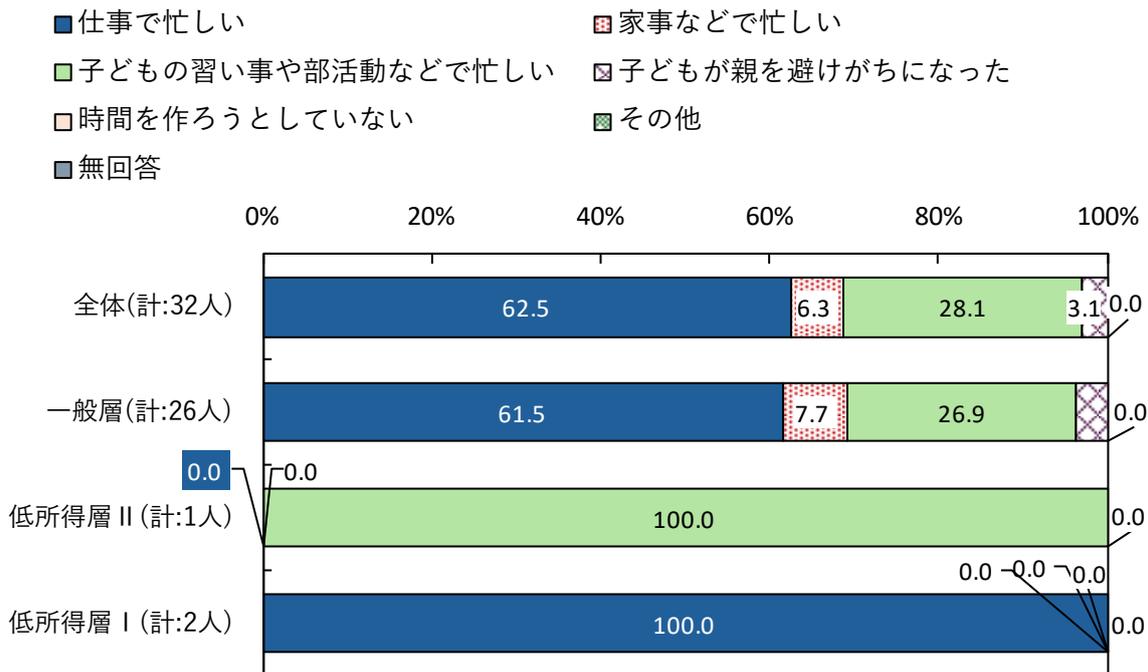
- 「認可保育所・認定こども園」が 72.6%で最も高く、次いで「その他の教育・保育施設」が 24.7%、「親・親族が面倒を見ていた」が 2.2%となっています。
- 一般層では「認可保育所・認定こども園」が 72.9%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「認可保育所・認定こども園」が 75.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「認可保育所・認定こども園」が 70.6%で最も高くなっています。

問9 お子さんと一緒に過ごす時間がとれていますか。(あてはまるもの1つに○)



- 全体では「十分ではないが、とれている」が46.6%で最も高く、次いで「十分に取れている」が43.6%、「あまりとれていない」が8.8%となっています。
- 一般層では「十分ではないが、とれている」が45.8%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「十分ではないが、とれている」が66.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「十分ではないが、とれている」が58.8%で最も高くなっています。

(理由)

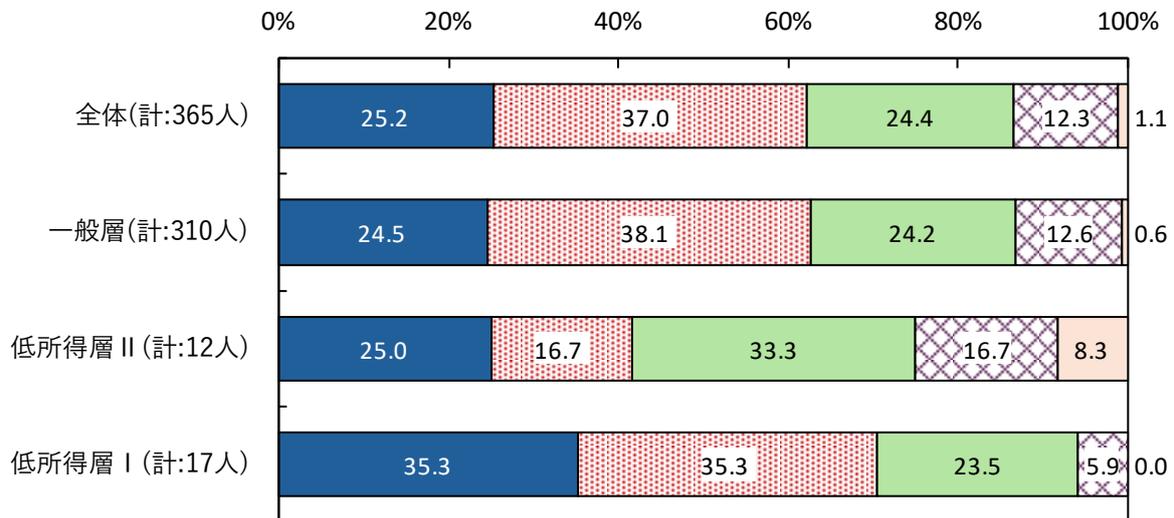


- 全体では「仕事で忙しい」が62.5%で最も高く、次いで「子どもの習い事や部活動などで忙しい」が28.1%、「家事などで忙しい」が6.3%、「子どもが親を避けがちになった」が3.1%となっています。
- 一般層では「仕事で忙しい」が61.5%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「子どもの習い事や部活動などで忙しい」が100.0%となっています。
- 低所得層Ⅰでは「仕事で忙しい」が100.0%となっています。

問 10 お子さんとの関わり方について、次のことはどれくらい当てはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

1. テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている

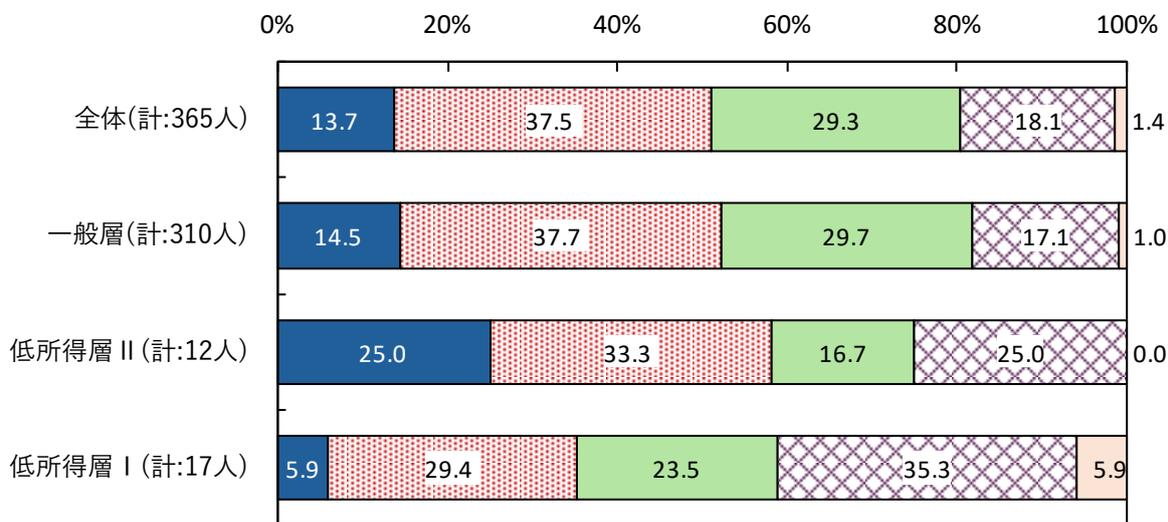
- あてはまる
- あてはまる
- どちらかといえば、あてはまる
- どちらかといえば、あてはまらない
- あてはまらない
- 無回答



- 全体では「どちらかといえば、あてはまる」が 37.0%で最も高く、次いで「あてはまる」が 25.2%、「どちらかといえば、あてはまらない」が 24.4%、「あてはまらない」が 12.3%となっています。
- 「どちらかといえば、あてはまる」「あてはまる」は低所得層Ⅱで低くなっています。

2. お子さんに本や新聞を読むように勧めている

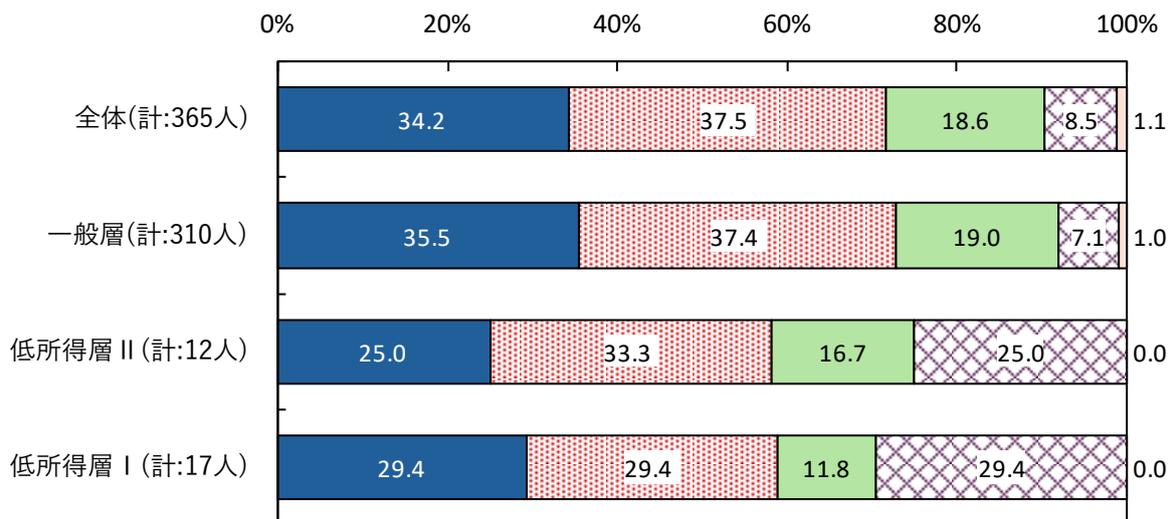
- あてはまる
- どちらかといえば、あてはまる
- どちらかといえば、あてはまらない
- あてはまらない
- 無回答



- 全体では「どちらかといえば、あてはまる」が37.5%で最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」が29.3%、「あてはまらない」が18.1%、「あてはまる」が13.7%となっています。
- 「どちらかといえば、あてはまる」「あてはまる」は低所得層Ⅰで低くなっています。

3. お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた

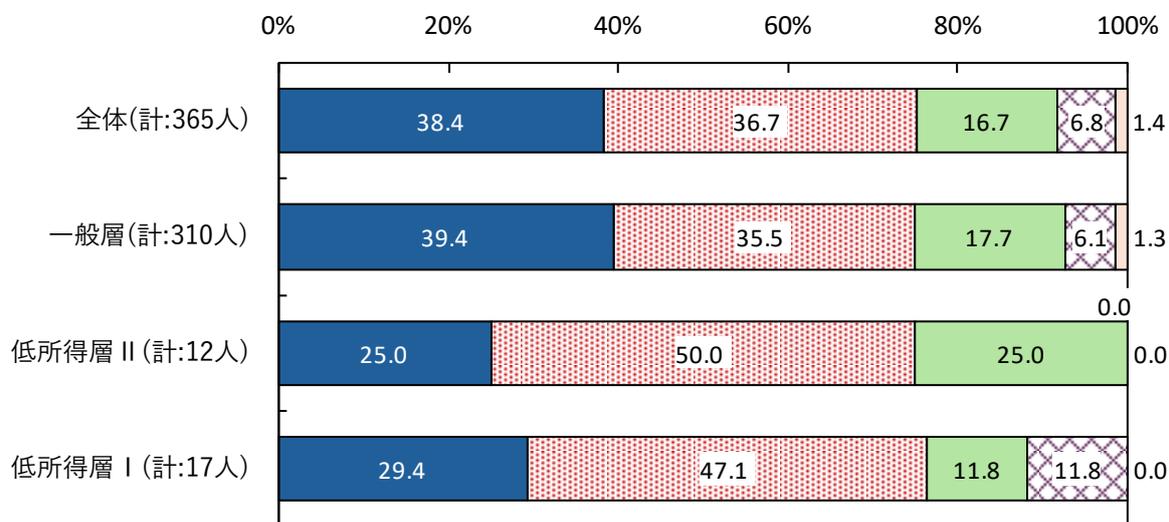
- あてはまる
- どちらかといえば、あてはまる
- どちらかといえば、あてはまらない
- あてはまらない
- 無回答



- 全体では「どちらかといえば、あてはまる」が37.5%で最も高く、次いで「あてはまる」が34.2%、「どちらかといえば、あてはまらない」が18.6%、「あてはまらない」が8.5%となっています。
- 「どちらかといえば、あてはまる」「あてはまる」は低所得層Ⅱ、低所得層Ⅰで一般層と比較して低くなっています。

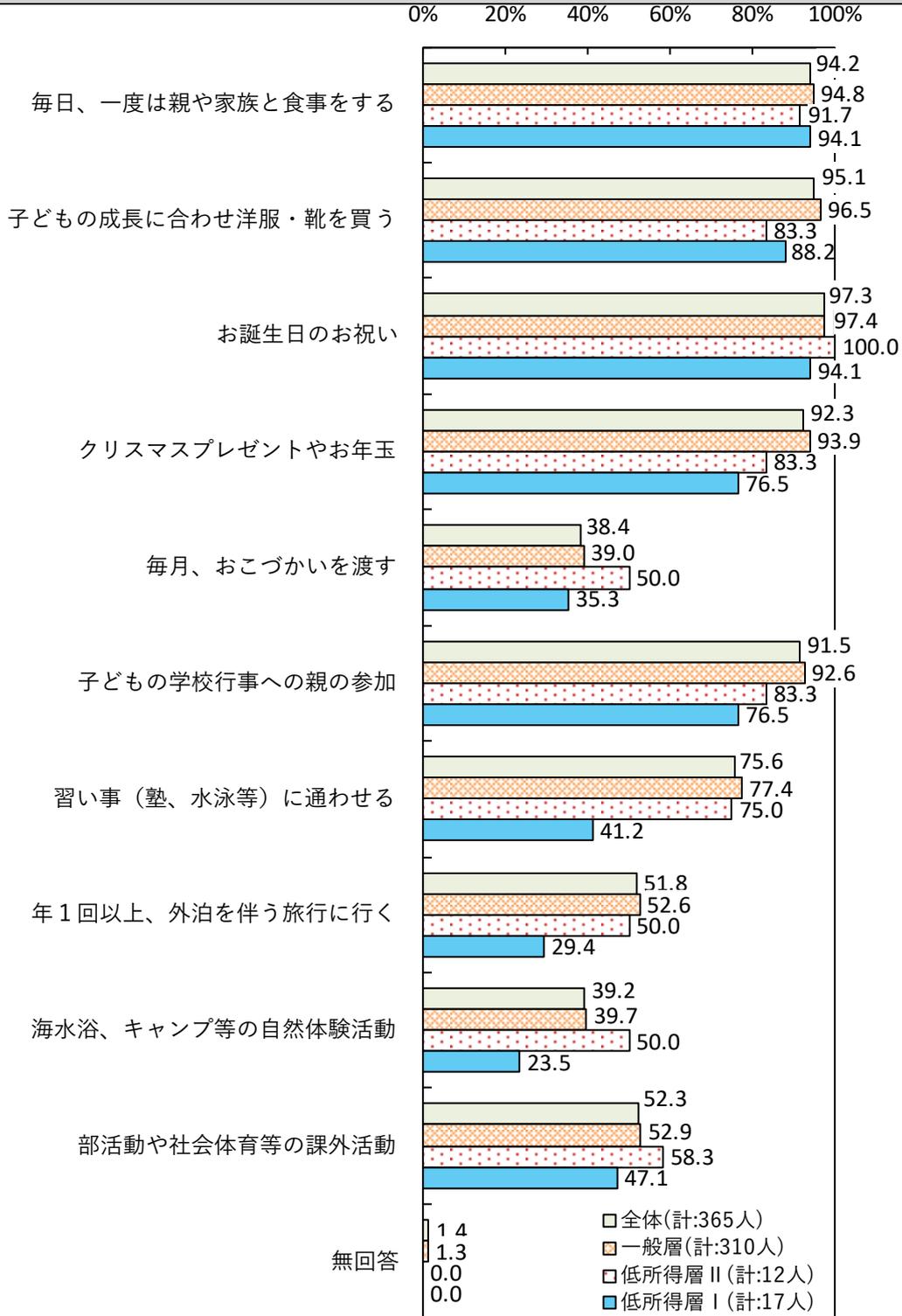
4. お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる

- あてはまる
- どちらかといえば、あてはまる
- どちらかといえば、あてはまらない
- あてはまらない
- 無回答



- 全体では「あてはまる」が 38.4%で最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」が 36.7%、「どちらかといえば、あてはまらない」が 16.7%、「あてはまらない」が 6.8%となっています。
- 「どちらかといえば、あてはまる」「あてはまる」はいずれの属性でも同じくらいとなっています。

問 11 あなたのご家庭ではお子さんに次のことをされていますか。(あてはまるものすべてに○)

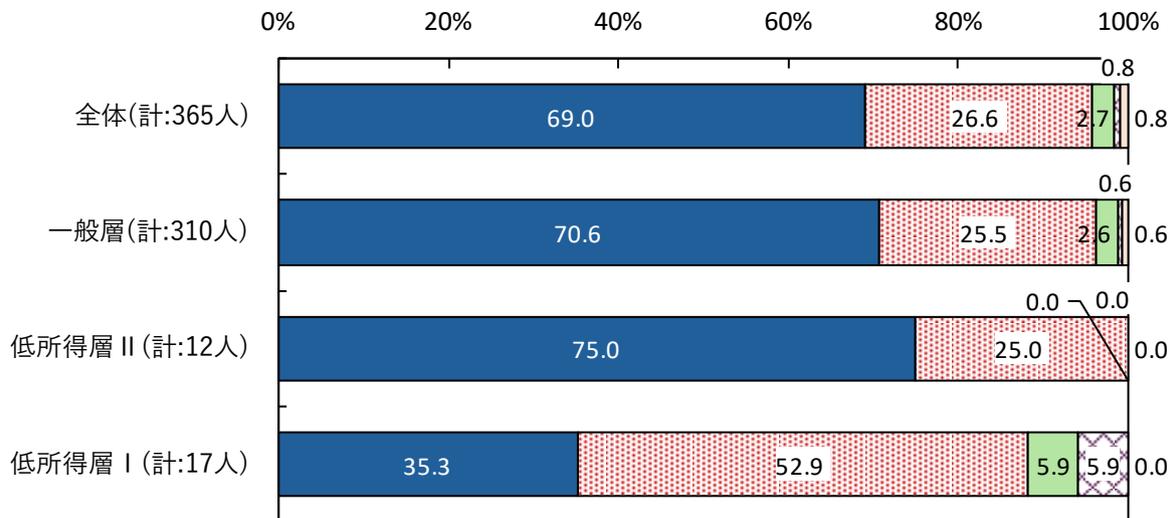


- 全体では「お誕生日のお祝い」が97.3%で最も高く、次いで「子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う」が95.1%、「毎日、一度は親や家族と食事をする」が94.2%、「クリスマスプレゼントやお年玉」が92.3%、「子どもの学校行事への親の参加」が91.5%となっています。
- 一般層では「お誕生日のお祝い」が97.4%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「お誕生日のお祝い」が100.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「毎日、一度は親や家族と食事をする」「お誕生日のお祝い」が94.1%で最も高くなっています。

問 12 お子さんに、次のようなことをどの程度していますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 授業参観や運動会などの学校行事への参加

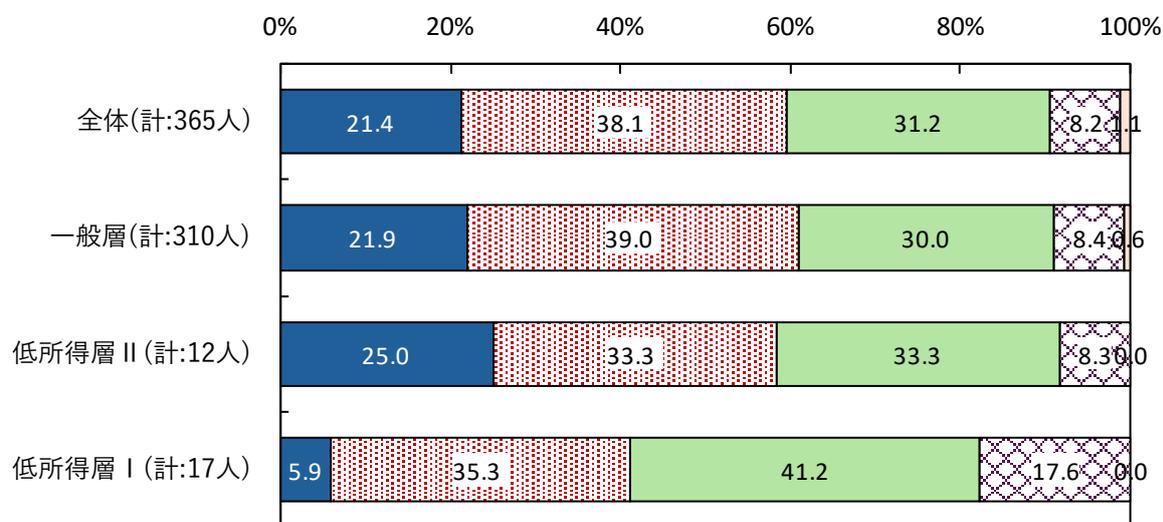
- よく参加している ■ ときどき参加している ■ あまり参加していない
- 全く参加していない □ 無回答



- 全体では「よく参加している」が69.0%で最も高く、次いで「ときどき参加している」が26.6%、「あまり参加していない」が2.7%、「全く参加していない」が0.8%となっています。
- 一般層では「よく参加している」が70.6%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「よく参加している」が75.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「ときどき参加している」が52.9%で最も高くなっています。

2. PTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加

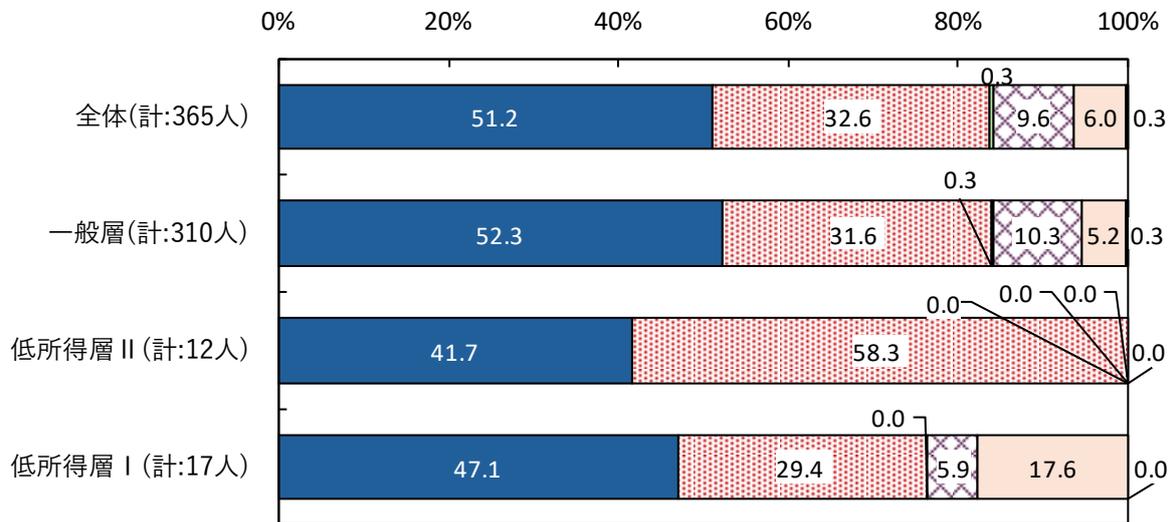
■ よく参加している
 ■ ときどき参加している
 ■ あまり参加していない
■ 全く参加していない
 □ 無回答



- 全体では「ときどき参加している」が 38.1%で最も高く、次いで「あまり参加していない」が 31.2%、「よく参加している」が 21.4%、「全く参加していない」が 8.2%となっています。
- 一般層では「ときどき参加している」が 39.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「ときどき参加している」「あまり参加していない」が 33.3%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「あまり参加していない」が 41.2%で最も高くなっています。

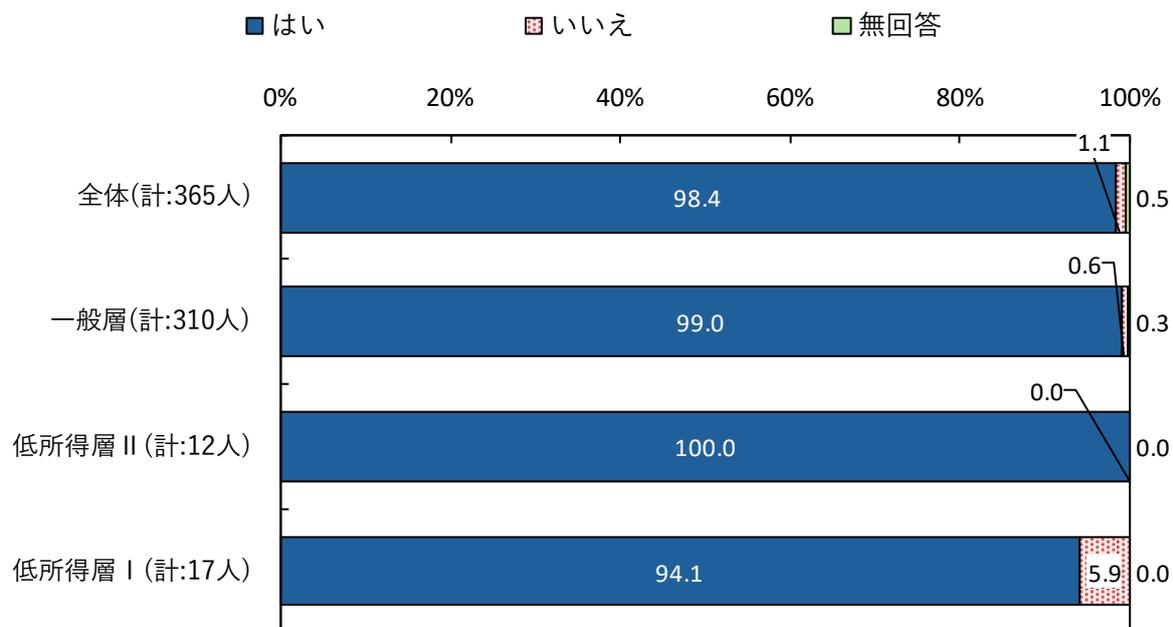
問 13 お子さんは、定期的に歯科医を受診していますか。(あてはまるもの1つに○)

- かかりつけ医に、定期的に受診している。
- ▨ かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。
- かかりつけ医はないが、定期的に受診している。
- ▨ かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。
- ほとんど受診していない。
- 無回答



- 全体では「かかりつけ医に、定期的に受診している。」が 51.2%で最も高く、次いで「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。」が 32.6%、「かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。」が 9.6%、「ほとんど受診していない。」が 6.0%、「かかりつけ医はないが、定期的に受診している。」が 0.3%となっています。
- 一般層では「かかりつけ医に、定期的に受診している。」が 52.3%で最も高くなっています。
- 低所得層IIでは「かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。」が 58.3%で最も高くなっています。
- 低所得層Iでは「かかりつけ医に、定期的に受診している。」が 47.1%で最も高くなっています。

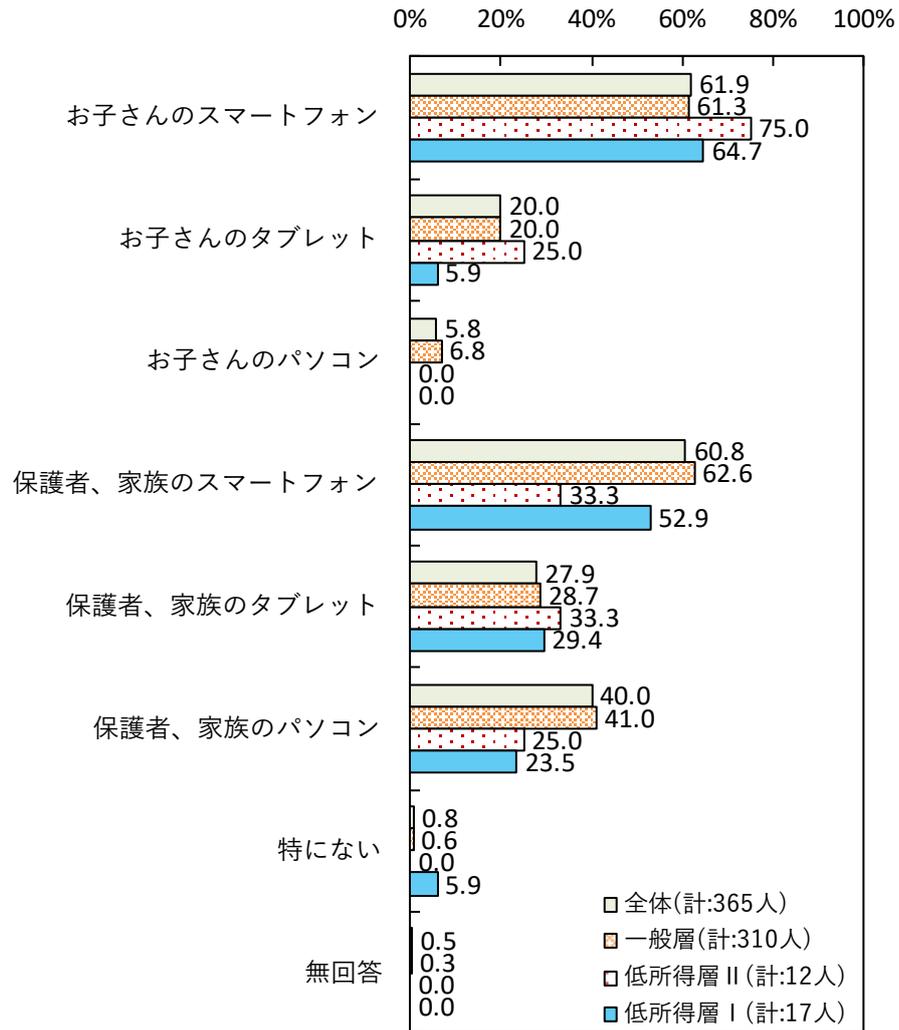
問 14 あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできるインターネット環境はありますか。



●全体では「はい」が98.4%、「いいえ」が1.1%となっています。

●一般層では「はい」が99.0%、低所得層Ⅱでは「はい」が100.0%、低所得層Ⅰでは「はい」が94.1%となっています。

問 15 あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできる端末はありますか。(あてはまるものすべてに○)

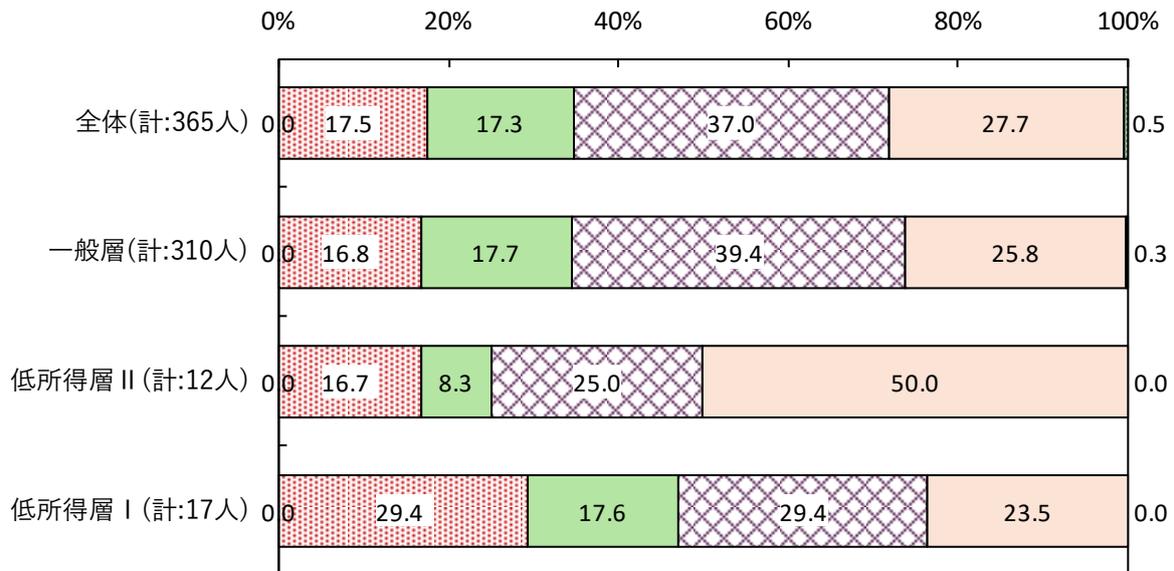


- 全体では「お子さんのスマートフォン」が61.9%で最も高く、次いで「保護者、家族のスマートフォン」が60.8%、「保護者、家族のパソコン」が40.0%、「保護者、家族のタブレット」が27.9%、「お子さんのタブレット」が20.0%となっています。
- 一般層では「保護者、家族のスマートフォン」が62.6%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「お子さんのスマートフォン」が75.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「お子さんのスマートフォン」が64.7%で最も高くなっています。

4. 将来について（保護者調査）

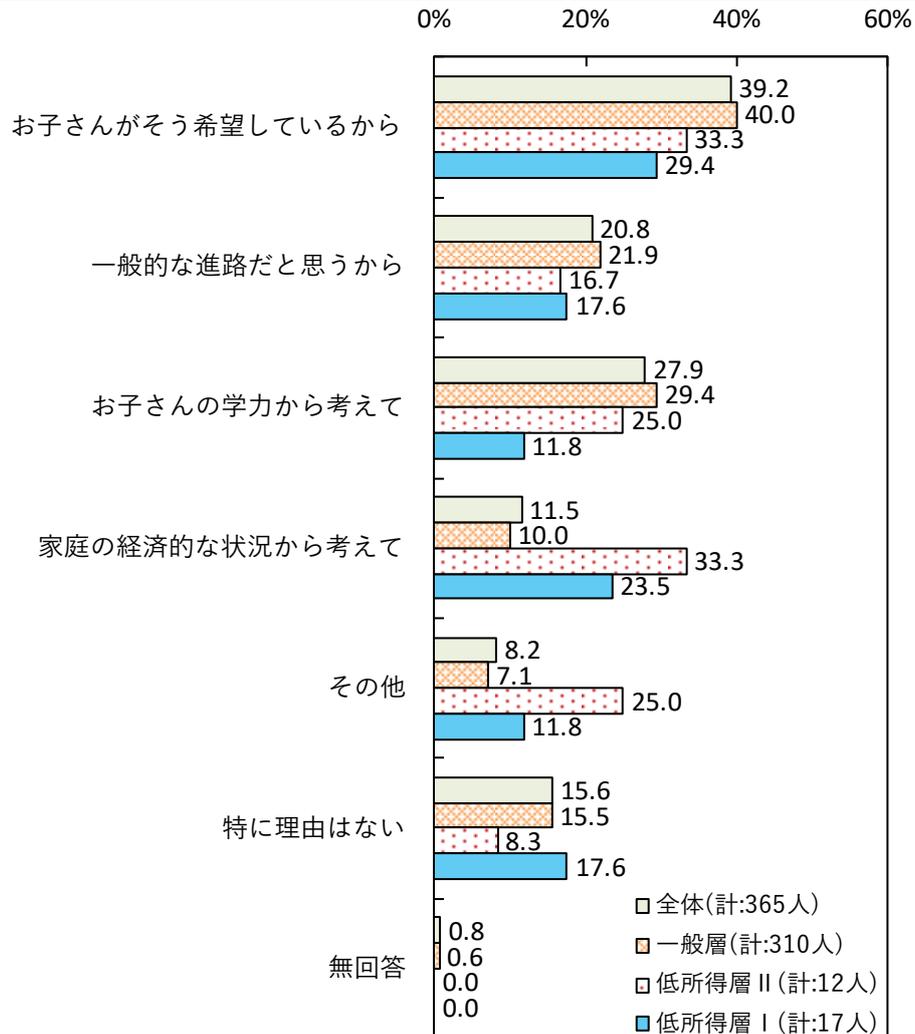
問 16 お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。（あてはまるもの1つに○）

- 中学校
- 高等学校
- 短期大学・高等専門学校・専門学校
- 大学・大学院またはそれ以上
- まだわからない
- 無回答



- 全体では「大学・大学院またはそれ以上」が 37.0%で最も高く、次いで「まだわからない」が 27.7%、「高等学校」が 17.5%、「短期大学・高等専門学校・専門学校」が 17.3%となっています。
- 一般層では「大学・大学院またはそれ以上」が 39.4%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「まだわからない」が 50.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「高等学校」「大学・大学院またはそれ以上」が 29.4%で最も高くなっています。

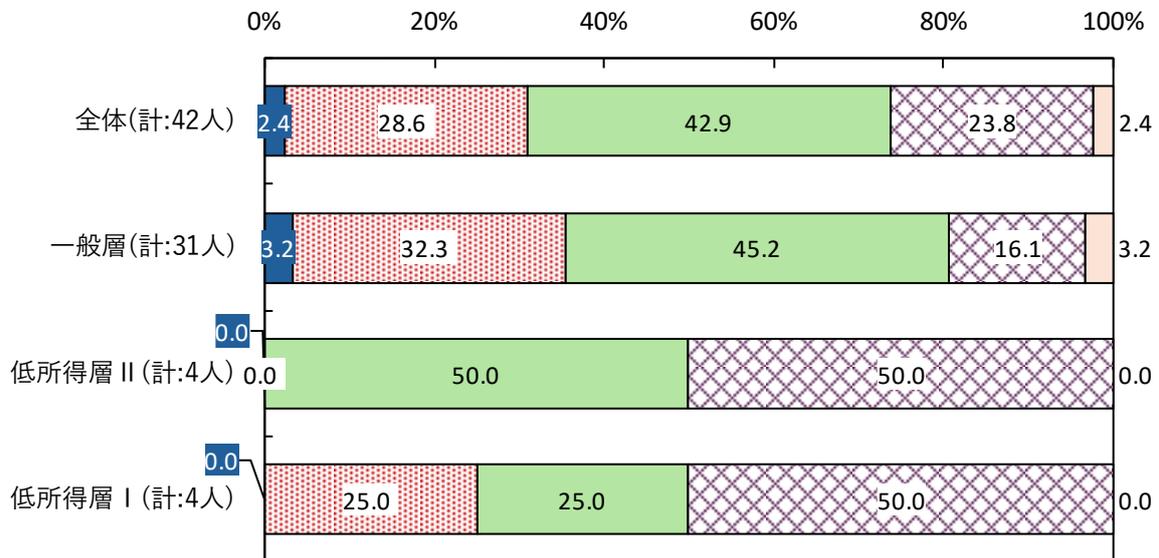
問 17 問 16 で選ばれた答えについて、その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



- 全体では「お子さんがそう希望しているから」が39.2%で最も高く、次いで「お子さんの学力から考えて」が27.9%、「一般的な進路だと思うから」が20.8%、「特に理由はない」が15.6%、「家庭の経済的な状況から考えて」が11.5%となっています。
- 一般層では「お子さんがそう希望しているから」が40.0%で最も高くなっています。
- 低所得層 II では「お子さんがそう希望しているから」「家庭の経済的な状況から考えて」が33.3%で最も高くなっています。
- 低所得層 I では「お子さんがそう希望しているから」が29.4%で最も高くなっています。

問 18 問 17で「④家庭の経済的な状況から考えて」を選ばれた方におたずねします。経済的に費用を心配しなくてよい場合には、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 高等学校
- 短期大学・高等専門学校・専門学校
- 大学・大学院またはそれ以上
- まだわからない
- 無回答

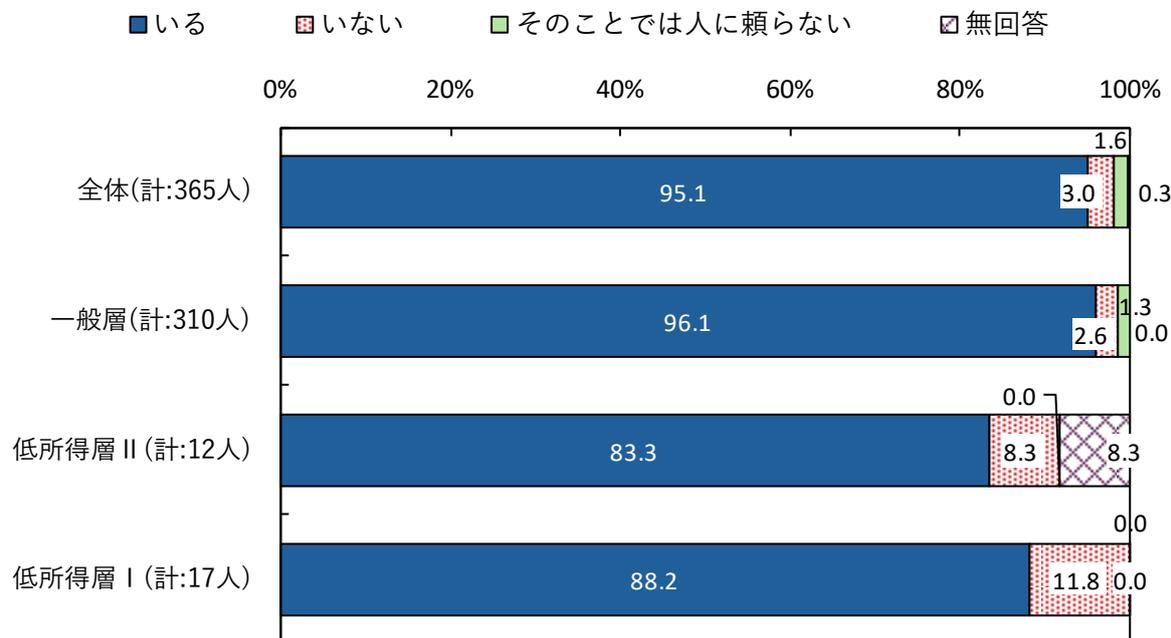


- 全体では「大学・大学院またはそれ以上」が42.9%で最も高く、次いで「短期大学・高等専門学校・専門学校」が28.6%、「まだわからない」が23.8%、「高等学校」が2.4%となっています。
- 一般層では「大学・大学院またはそれ以上」が45.2%で最も高くなっています。
- 低所得層IIでは「大学・大学院またはそれ以上」「まだわからない」が50.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Iでは「まだわからない」が50.0%で最も高くなっています。

5. 不安や悩みごとの相談について（保護者調査）

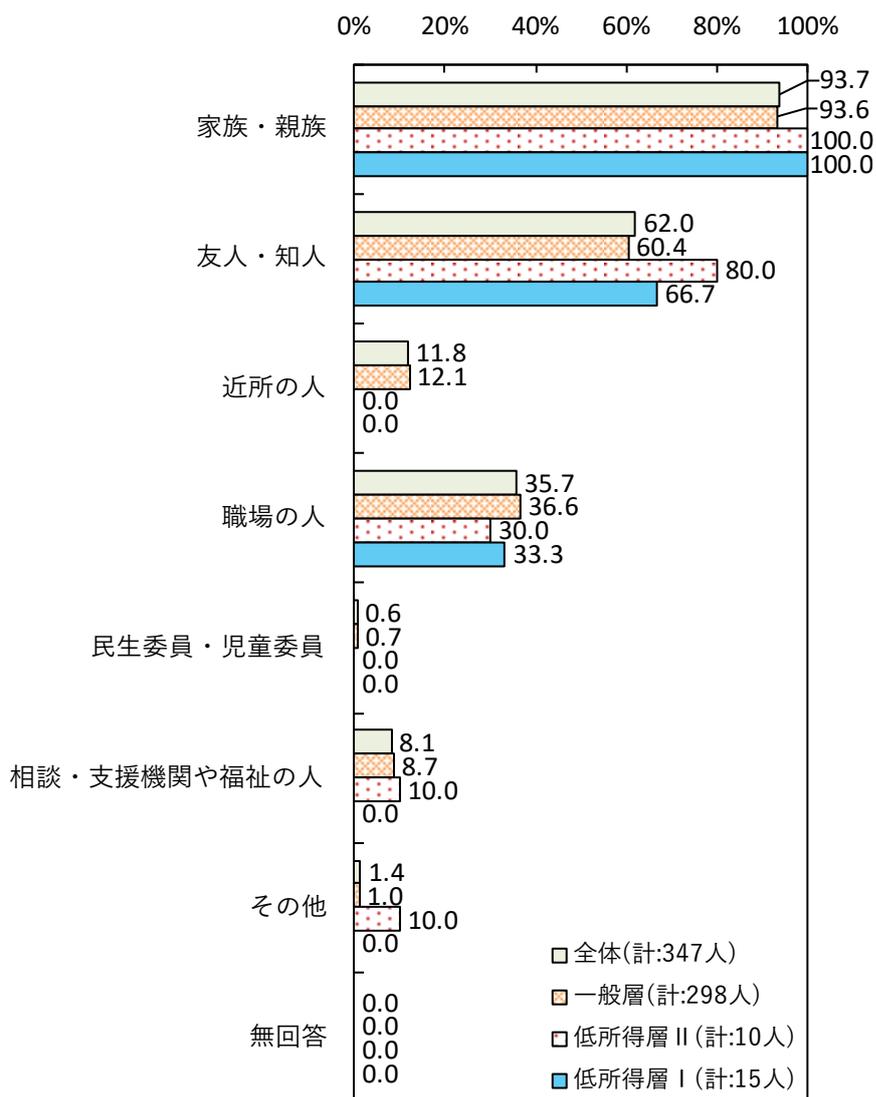
問 19 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「①いる」場合、それはだれですか。

1. 子育てに関する相談



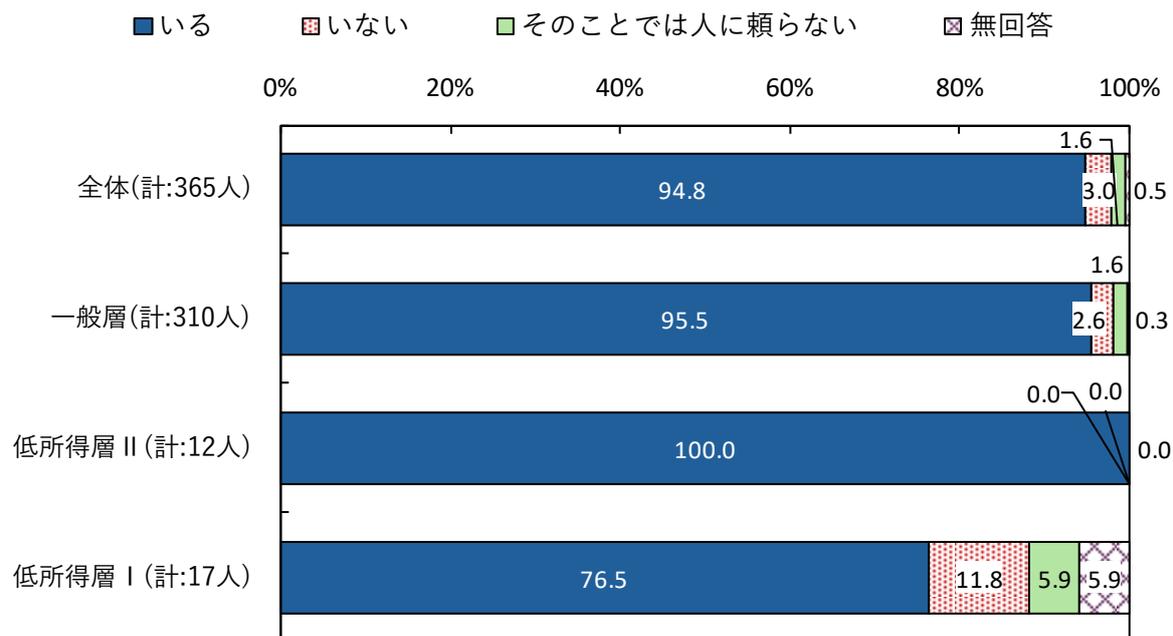
- 全体では「いる」が95.1%で最も高く、次いで「いない」が3.0%、「そのことでは人に頼らない」が1.6%となっています。
- 「いる」と回答した人の割合は一般層で96.1%、低所得層Ⅱで83.3%、低所得層Ⅰで88.2%となっています。

1. 子育てに関する相談先



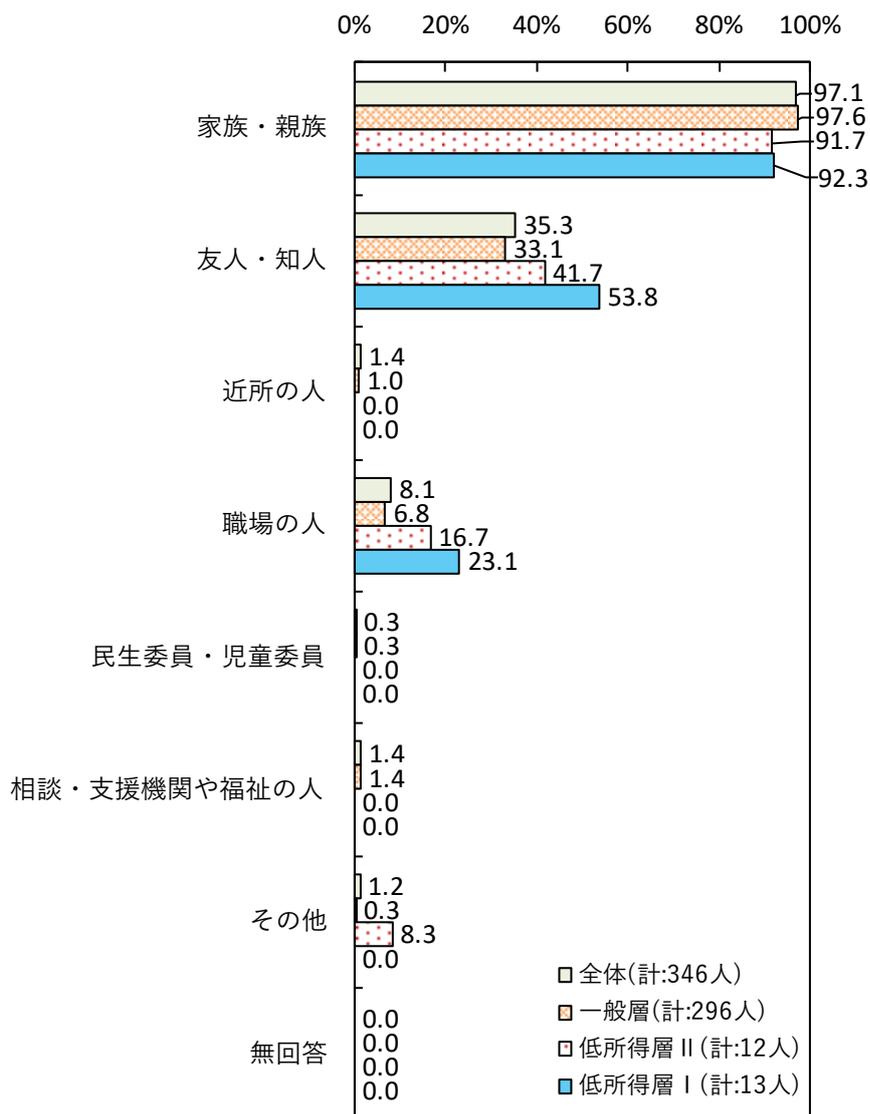
- 全体では「家族・親族」が 93.7%で最も高く、次いで「友人・知人」が 62.0%、「職場の人」が 35.7%、「近所の人」が 11.8%、「相談・支援機関や福祉の人」が 8.1%となっています。
- いずれの属性でも「家族・親族」が最も高くなっています。

2. 重要な事柄の相談



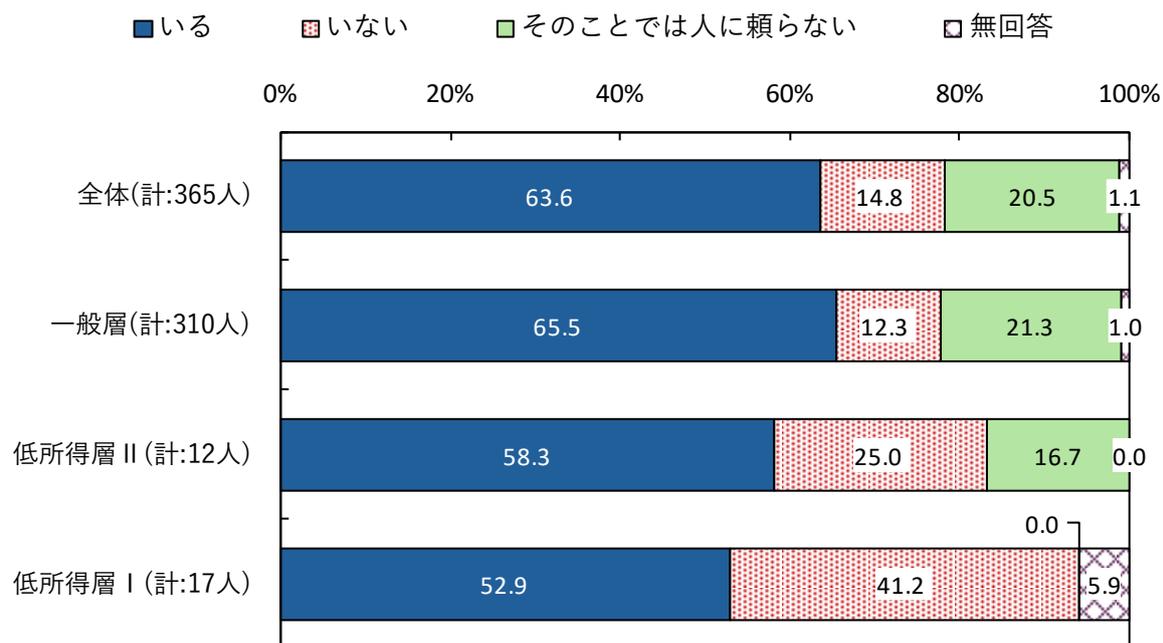
- 全体では「いる」が94.8%で最も高く、次いで「いない」が3.0%、「そのことでは人に頼らない」が1.6%となっています。
- 「いる」と回答した人の割合は一般層で95.5%、低所得層Ⅱで100.0%、低所得層Ⅰで76.5%となっています。

2. 重要な事柄の談先



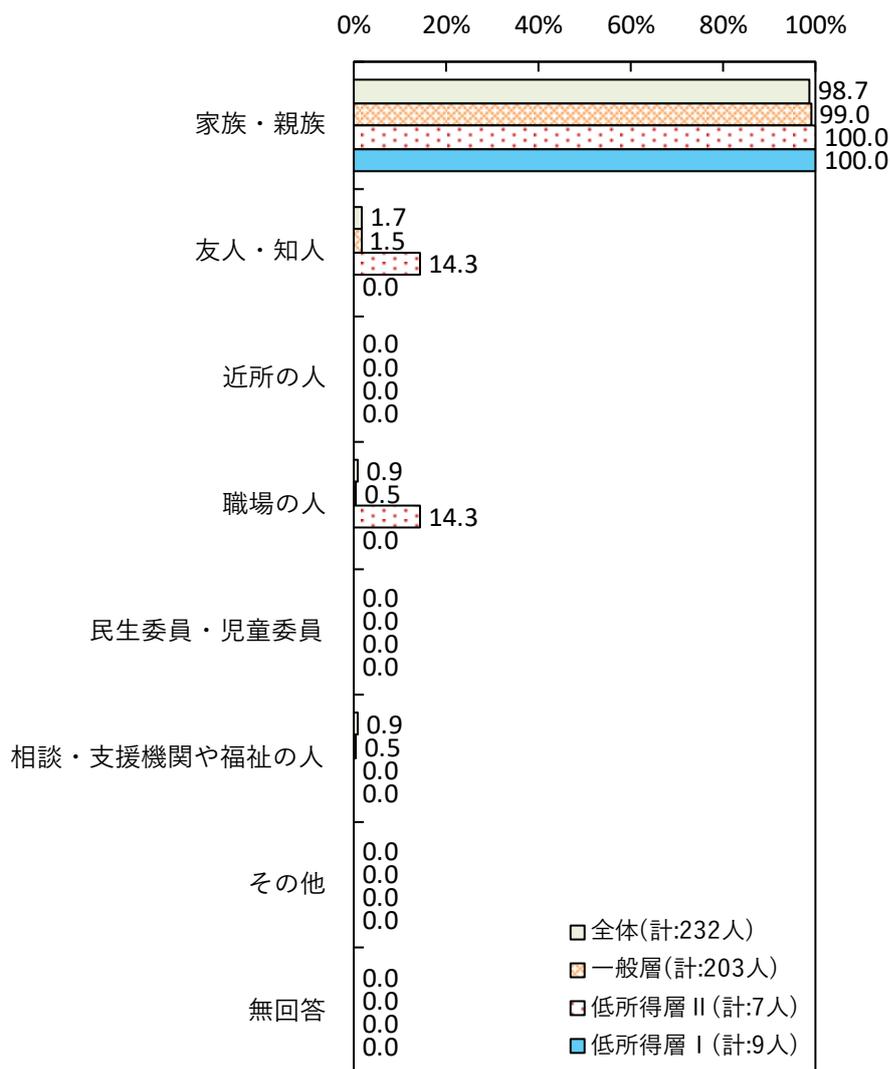
- 全体では「家族・親族」が 97.1%で最も高く、次いで「友人・知人」が 35.3%、「職場の人」が 8.1%、「近所の人」が 1.4%、「相談・支援機関や福祉の人」が 1.4%となっています。
- いずれの属性でも「家族・親族」が最も高くなっています。

3. いざという時のお金の援助



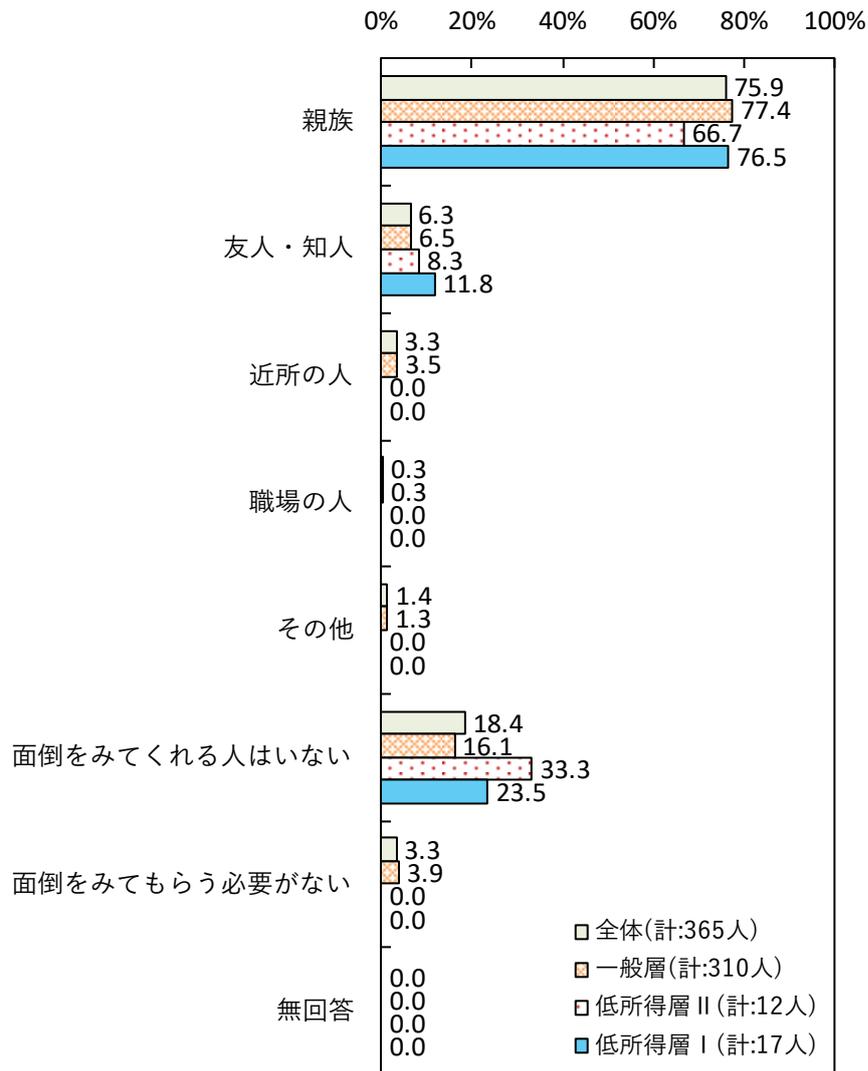
- 全体では「いる」が 63.6%で最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」が 20.5%、「いない」が 14.8%となっています。
- 「いる」と回答した人の割合は一般層で 65.5%、低所得層Ⅱで 58.3%、低所得層Ⅰで 52.9%となっています。

3. いざという時のお金の援助についての相談先



- 全体では「家族・親族」が 98.7%で最も高く、次いで「友人・知人」が 1.7%、「職場の人」が 0.9%、「相談・支援機関や福祉の人」が 0.9%となっています。
- いずれの属性でも「家族・親族」が最も高くなっています。

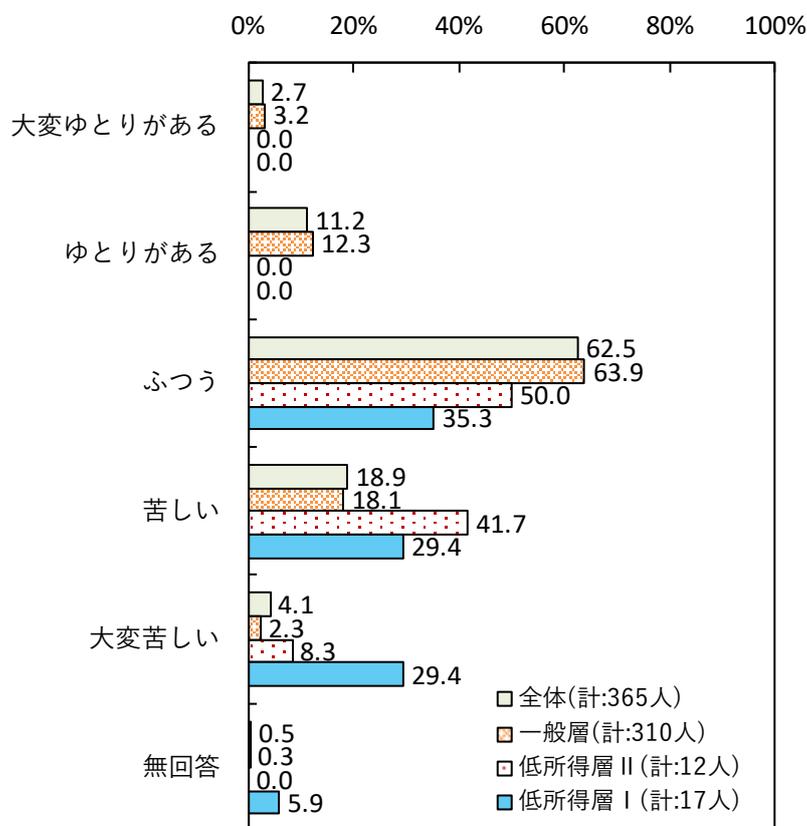
問 20 お子さんの保護者が急な仕事や病気などでお子さんの面倒をみられないとき、保護者に代わってお子さんの面倒をみてくれる人や場所はありますか。(あてはまるものすべてに○)



- 全体では「親族」が 75.9%で最も高く、次いで「面倒をみてくれる人はいない」が 18.4%、「友人・知人」が 6.3%、「近所の人」が 3.3%、「面倒をみてもらう必要がない」が 3.3%となっています。
- いずれの属性でも「家族・親族」が最も高くなっています。

6. 現在の暮らしについて（保護者調査）

問 21 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（あてはまるもの1つに○）



- 全体では「ふつう」が 62.5%で最も高く、次いで「苦しい」が 18.9%、「ゆとりがある」が 11.2%、「大変苦しい」が 4.1%、「大変ゆとりがある」が 2.7%となっています。
- いずれの属性でも「ふつう」が最も高くなっていますが、低所得層Ⅱ、低所得層Ⅰでは「苦しい」「大変苦しい」が一般層と比較して高くなっています。

問 22 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

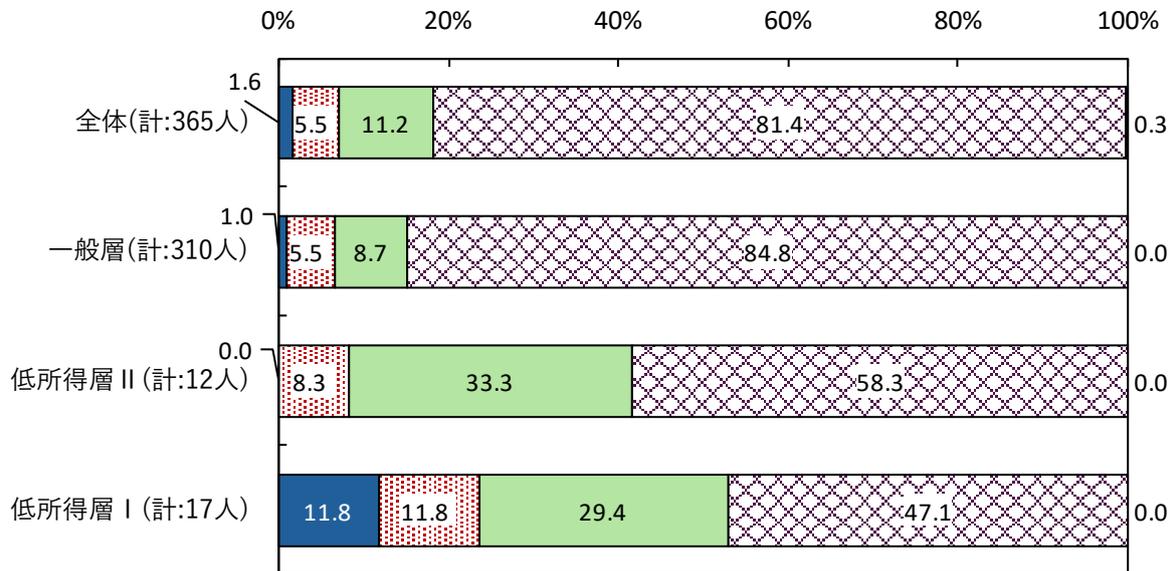
	全体 (計:365人)	一般層 (計:310人)	低所得層Ⅱ (計:12人)	低所得層Ⅰ (計:17人)
50万円未満	0.0	0.0	0.0	0.0
50～100万円未満	0.5	0.0	0.0	11.8
100～150万円未満	2.2	0.0	0.0	47.1
150～200万円未満	2.2	0.0	0.0	41.2
200～250万円未満	3.3	1.0	75.0	0.0
250～300万円未満	2.7	2.9	8.3	0.0
300～350万円未満	3.0	2.9	8.3	0.0
350～400万円未満	4.7	4.5	8.3	0.0
400～450万円未満	6.6	7.4	0.0	0.0
450～500万円未満	4.7	5.5	0.0	0.0
500～600万円未満	10.4	12.3	0.0	0.0
600～700万円未満	9.6	11.0	0.0	0.0
700～800万円未満	15.3	18.1	0.0	0.0
800～900万円未満	10.1	11.9	0.0	0.0
900～1000万円未満	7.7	9.0	0.0	0.0
1000万円以上	11.8	13.5	0.0	0.0
無回答	5.2	0.0	0.0	0.0

- 全体では「700～800万円未満」が15.3%で最も高く、次いで「1000万円以上」が11.8%、「500～600万円未満」が10.4%、「800～900万円未満」が10.1%、「600～700万円未満」が9.6%となっています。
- 一般層では「700～800万円未満」が18.1%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「200～250万円未満」が75.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「100～150万円未満」が47.1%で最も高くなっています。

問 23 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料（酒類などの嗜好品を除く。）や衣類が買えないことがありましたか。（1つだけ○）

<食料>

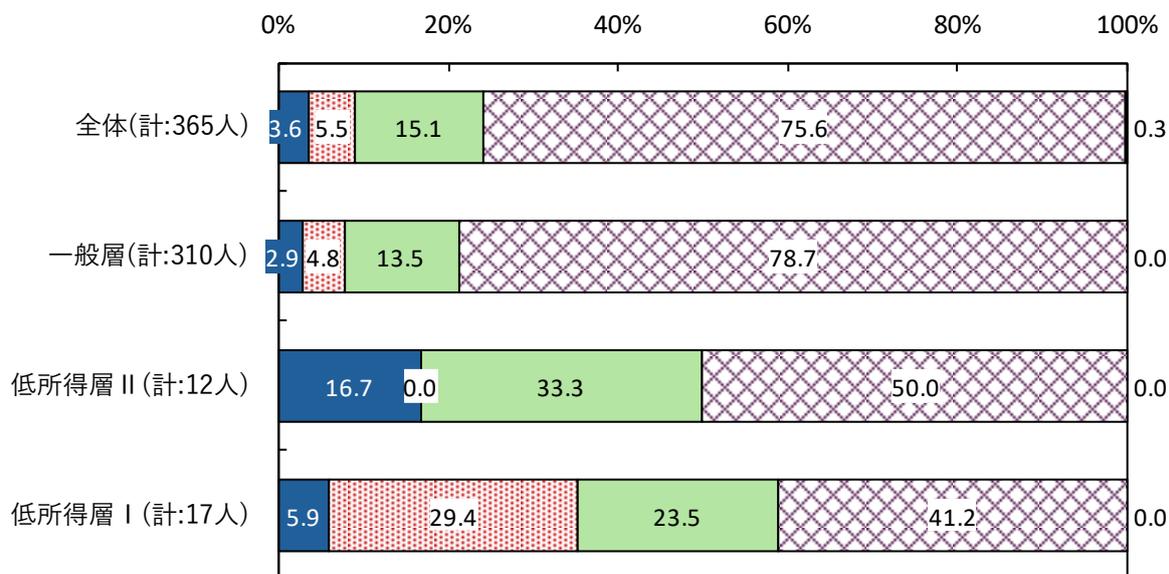
■よくあった ■ときどきあった ■まれにあった ■まったくなかった □無回答



- 全体では「まったくなかった」が 81.4%で最も高く、次いで「まれにあった」が 11.2%、「ときどきあった」が 5.5%、「よくあった」が 1.6%となっています。
- 一般層では「まったくなかった」が 84.8%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「まったくなかった」が 58.3%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「まったくなかった」が 47.1%で最も高くなっています。

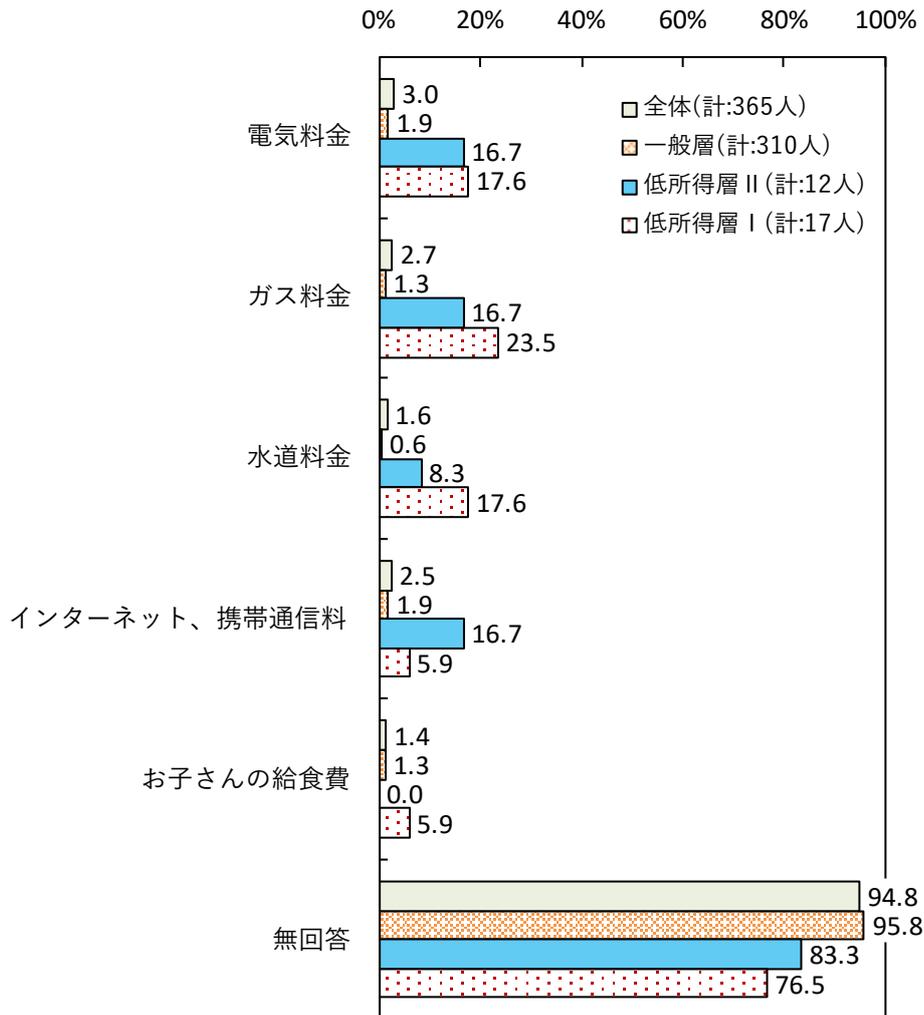
<衣料> (1つだけ○)

■よくあった ■ときどきあった ■まれにあった ■まったくなかった □無回答



- 全体では「まったくなかった」が 75.6%で最も高く、次いで「まれにあった」が 15.1%、「ときどきあった」が 5.5%、「よくあった」が 3.6%となっています。
- 一般層では「まったくなかった」が 78.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「まったくなかった」が 50.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「まったくなかった」が 41.2%で最も高くなっています。

問 24 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

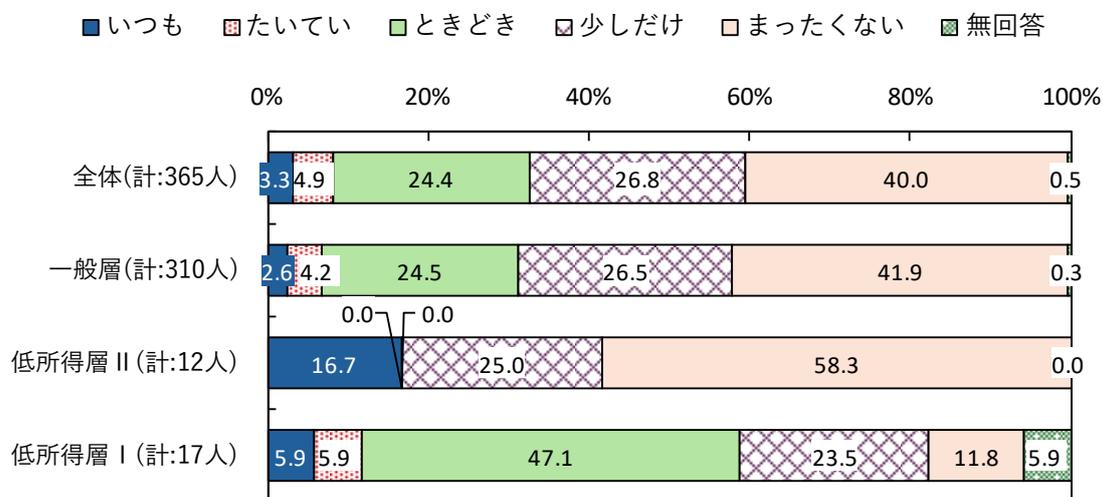


- 全体では「電気料金」が 3.0%で最も高く、次いで「ガス料金」が 2.7%、「インターネット、携帯通信料」が 2.5%、「水道料金」が 1.6%、「お子さんの給食費」が 1.4%となっています。
- 一般層では「電気料金」「インターネット、携帯通信料」が 1.9%で最も高くなっています。
- 低所得層IIでは「電気料金」「ガス料金」「インターネット、携帯通信料」が 16.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Iでは「ガス料金」が 23.5%で最も高くなっています。

7. こころの健康について（保護者調査）

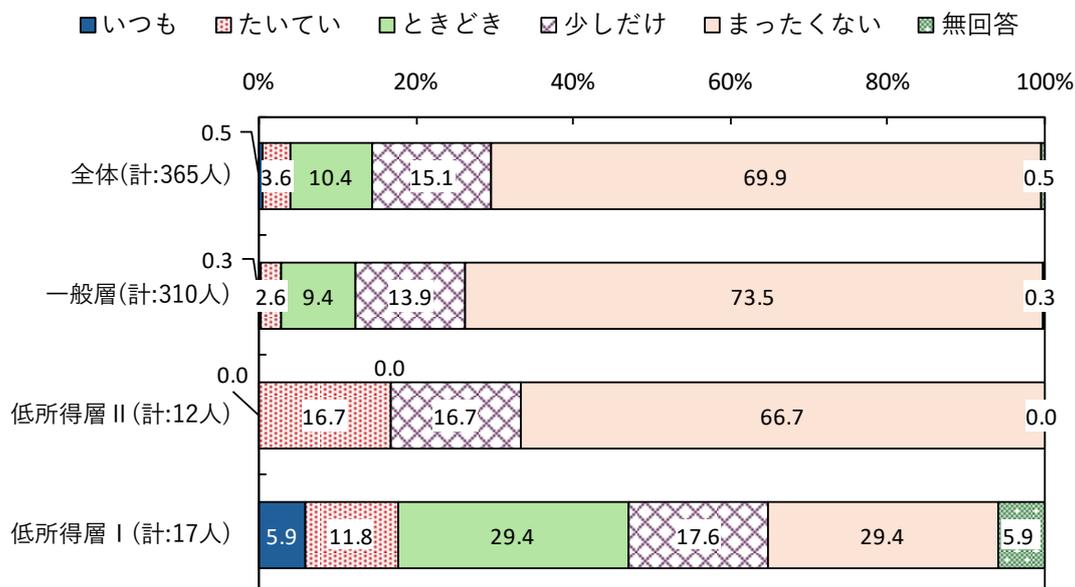
問 25 この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

1. 神経過敏に感じた



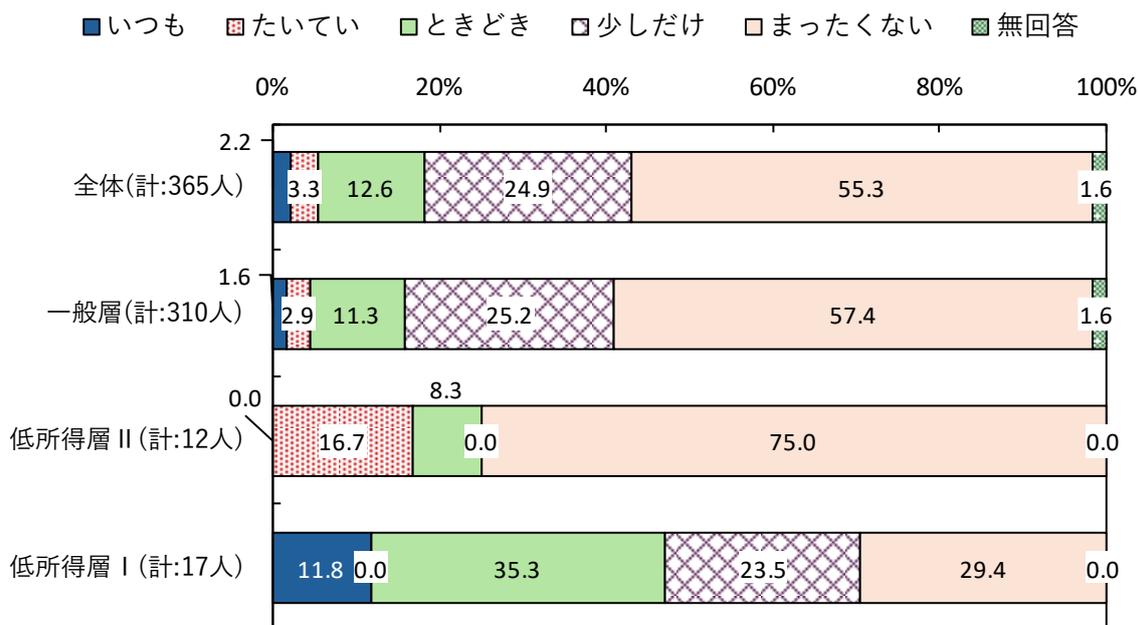
- 全体では「まったくない」が40.0%で最も高く、次いで「少しだけ」が26.8%、「ときどき」が24.4%、「たいてい」が4.9%、「いつも」が3.3%となっています。
- 一般層では「まったくない」が41.9%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「まったくない」が58.3%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「ときどき」が47.1%で最も高くなっています。

2. 絶望的だと感じた



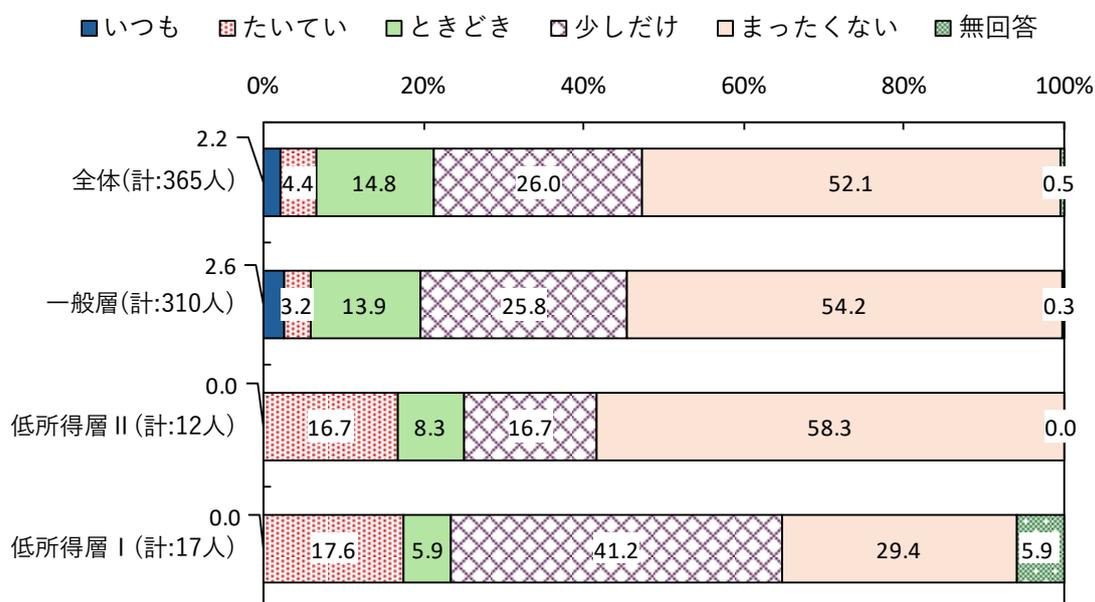
- 全体では「まったくない」が69.9%で最も高く、次いで「少しだけ」が15.1%、「ときどき」が10.4%、「たいてい」が3.6%、「いつも」が0.5%となっています。
- 一般層では「まったくない」が73.5%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「まったくない」が66.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「ときどき」「まったくない」が29.4%で最も高くなっています。

3. そわそわ、落ち着かなく感じた



- 全体では「まったくない」が 55.3%で最も高く、次いで「少しだけ」が 24.9%、「ときどき」が 12.6%、「たいてい」が 3.3%、「いつも」が 2.2%となっています。
- 一般層では「まったくない」が 57.4%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「まったくない」が 75.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「ときどき」が 35.3%で最も高くなっています。

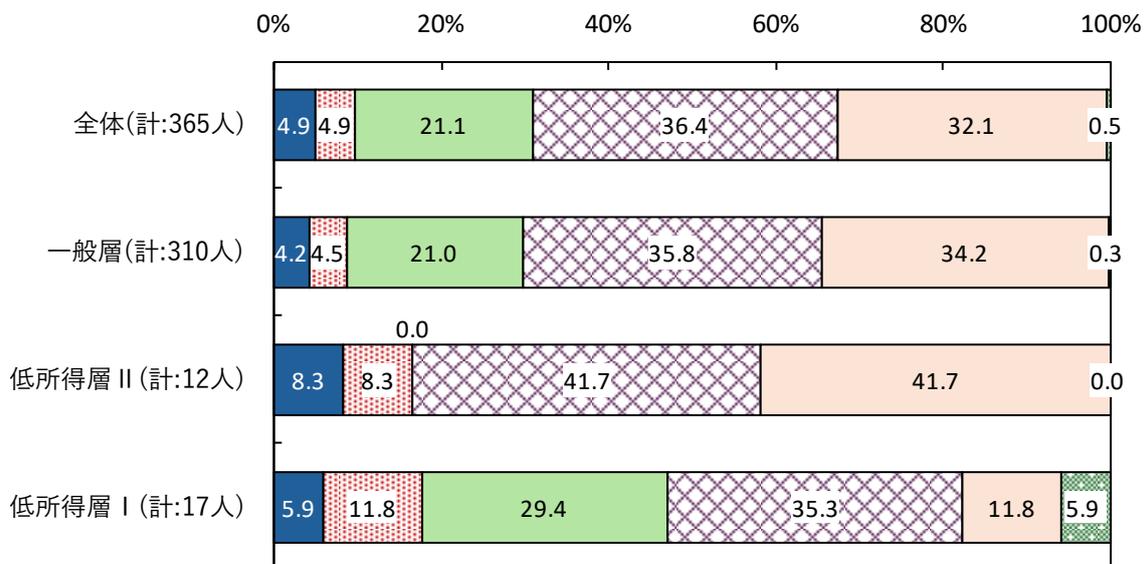
4. 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた



- 全体では「まったくない」が 52.1%で最も高く、次いで「少しだけ」が 26.0%、「ときどき」が 14.8%、「たいてい」が 4.4%、「いつも」が 2.2%となっています。
- 一般層では「まったくない」が 54.2%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「まったくない」が 58.3%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「少しだけ」が 41.2%で最も高くなっています。

5. 何をするのも面倒だと感じた

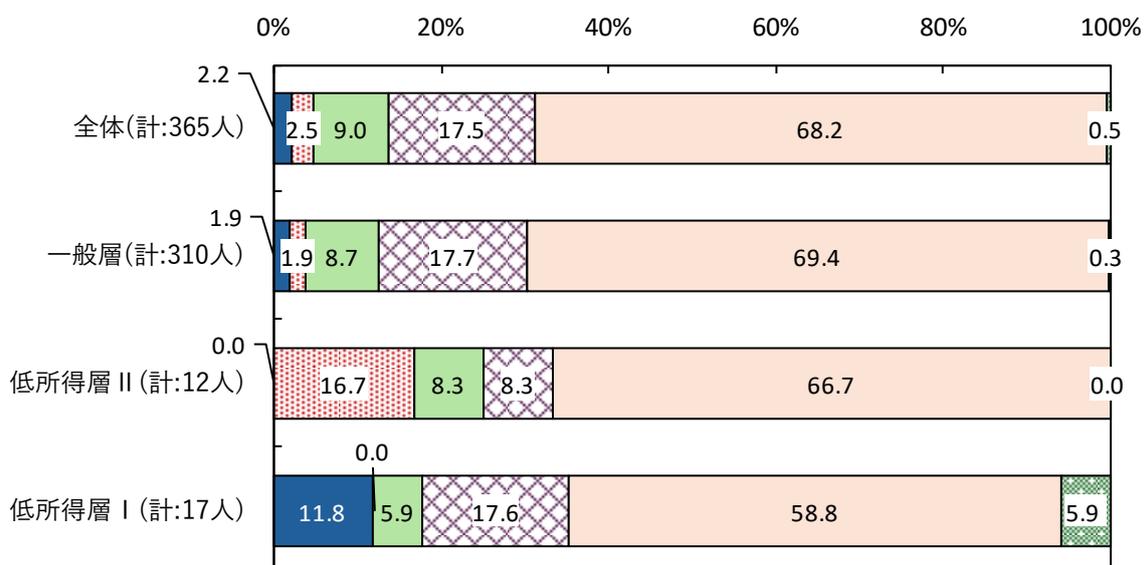
■いつも ■たいてい ■ときどき ■少しだけ ■まったくない ■無回答



- 全体では「少しだけ」が 36.4%で最も高く、次いで「まったくない」が 32.1%、「ときどき」が 21.1%、「いつも」が 4.9%、「たいてい」が 4.9%となっています。
- 一般層では「少しだけ」が 35.8%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「少しだけ」「まったくない」が 41.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「少しだけ」が 35.3%で最も高くなっています。

6. 自分は価値のない人間だと感じた

■いつも ■たいてい ■ときどき ■少しだけ ■まったくない ■無回答

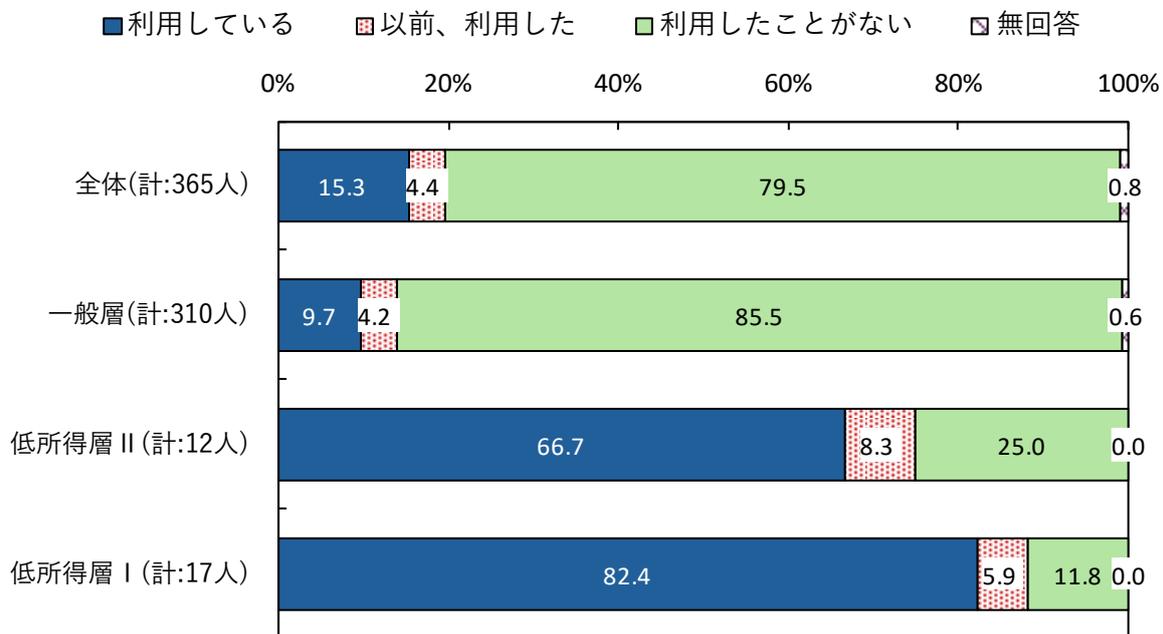


- 全体では「まったくない」が 68.2%で最も高く、次いで「少しだけ」が 17.5%、「ときどき」が 9.0%、「たいてい」が 2.5%、「いつも」が 2.2%となっています。
- 一般層では「まったくない」が 69.4%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「まったくない」が 66.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「まったくない」が 58.8%で最も高くなっています。

8. 市のサービス等について（保護者調査）

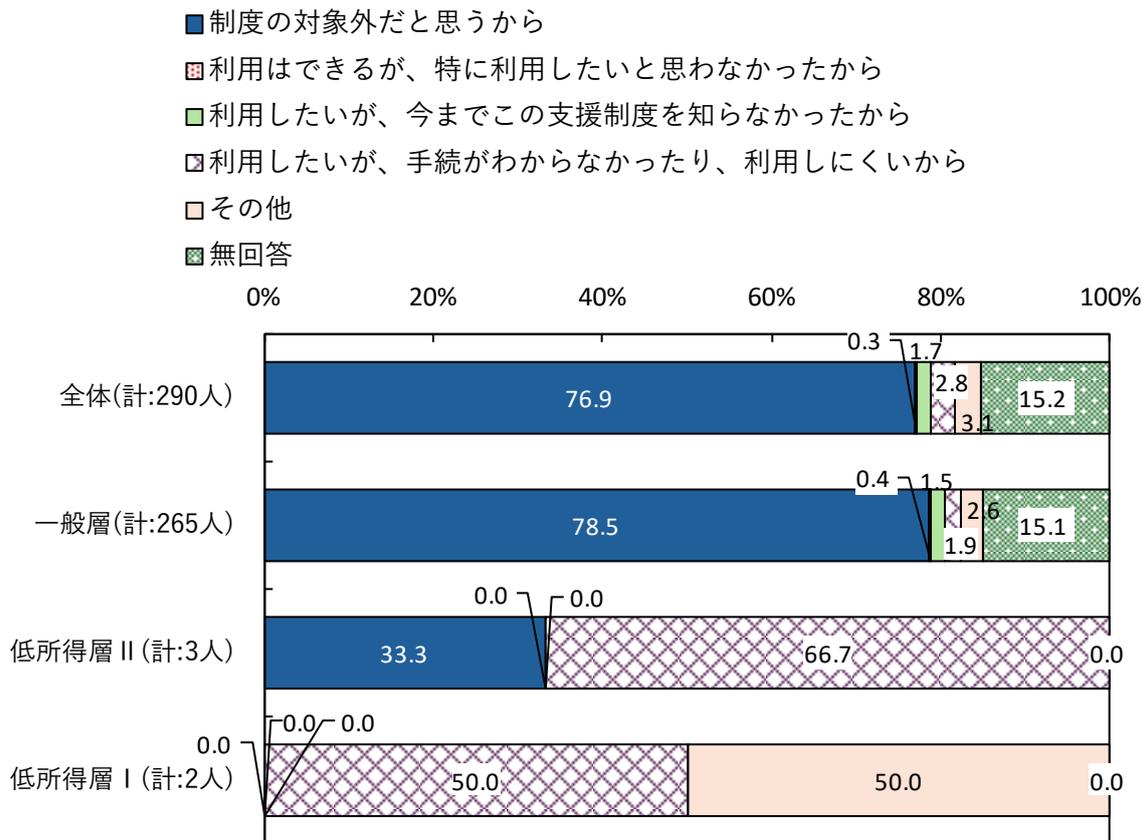
問 26 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用されたことがありますか。

1. 就学援助



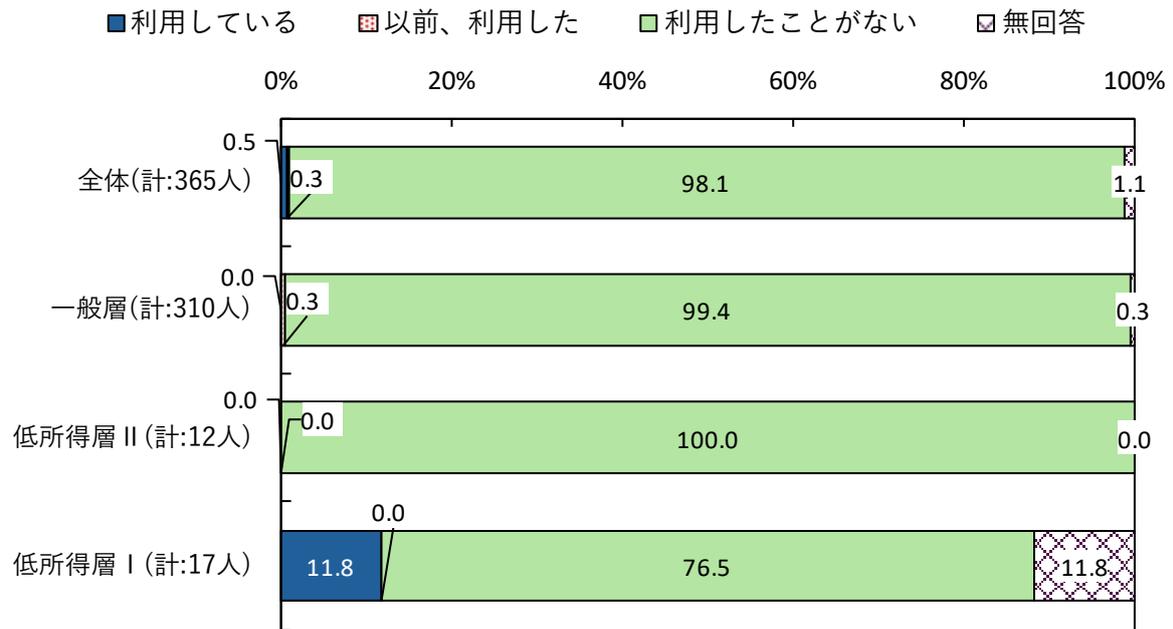
- 全体では「利用したことがない」が 79.5%で最も高く、次いで「利用している」が 15.3%、「以前、利用した」が 4.4%となっています。
- 一般層では「利用したことがない」が 85.5%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「利用している」が 66.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「利用している」が 82.4%で最も高くなっています。

問 26 1. ③その理由 (あてはまるもの1つに○)



- 全体では「制度の対象外だと思うから」が76.9%で最も高く、次いで「その他」が3.1%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が2.8%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が1.7%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が0.3%となっています。
- 一般層では「制度の対象外だと思うから」が78.5%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が66.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が50.0%で最も高くなっています。

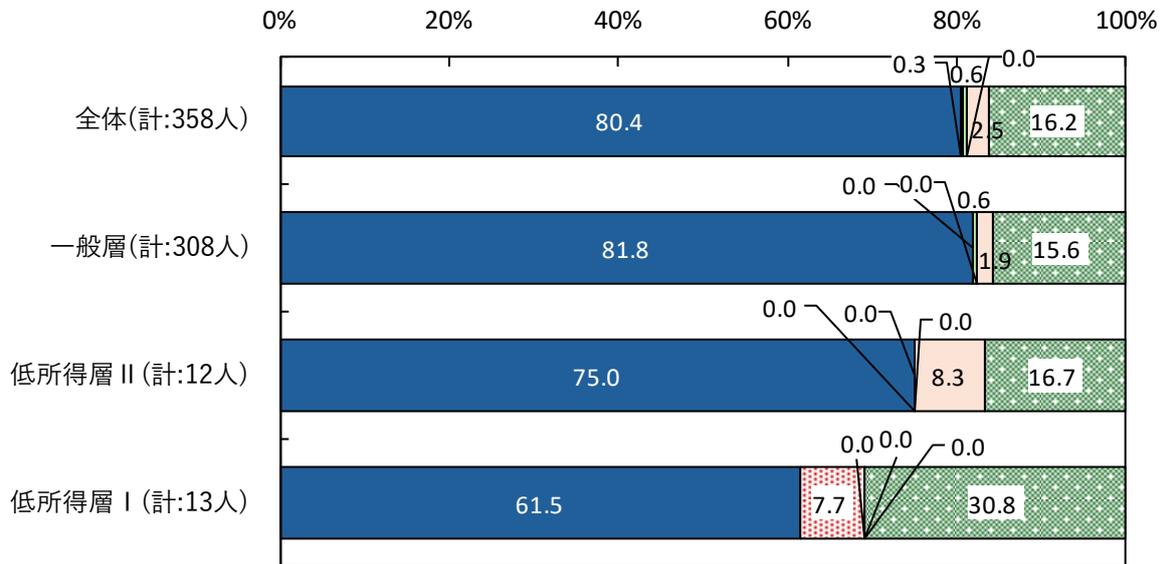
問 26 2. 生活保護



- 全体では「利用したことがない」が98.1%で最も高く、次いで「利用している」が0.5%、「以前、利用した」が0.3%となっています。
- 一般層では「利用したことがない」が99.4%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「利用したことがない」が100.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「利用したことがない」が76.5%で最も高くなっています。

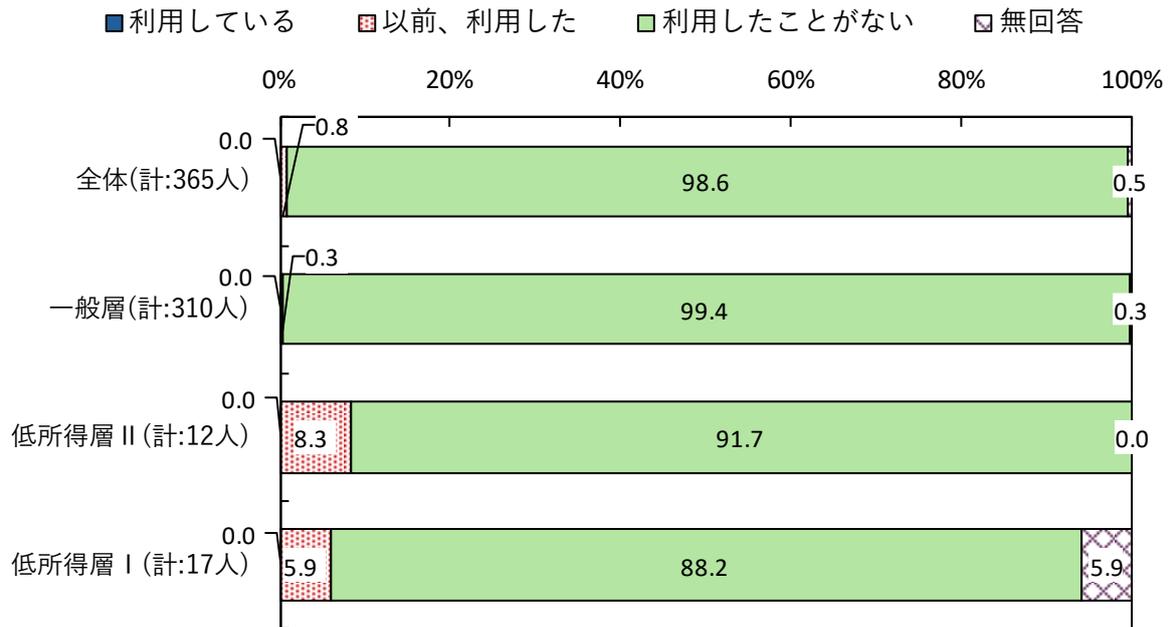
問 26 2. ③その理由 (あてはまるもの1つに○)

- 制度の対象外だと思うから
- ▨ 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- ▨ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- その他
- 無回答



- 全体では「制度の対象外だと思うから」が80.4%で最も高く、次いで「その他」が2.5%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が0.6%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が0.3%となっています。
- 一般層では「制度の対象外だと思うから」が81.8%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「制度の対象外だと思うから」が75.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「制度の対象外だと思うから」が61.5%で最も高くなっています。

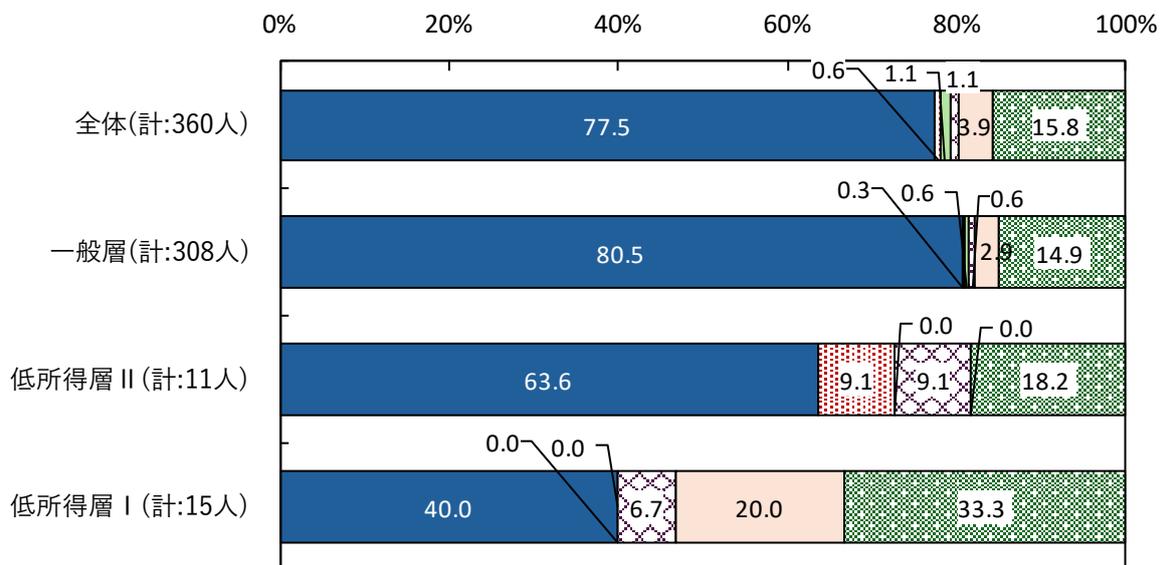
問 26 3. 生活困窮者の自立支援相談窓口



- 全体では「利用したことがない」が 98.6%で最も高く、次いで「以前、利用した」が 0.8%となっています。
- 一般層では「利用したことがない」が 99.4%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「利用したことがない」が 91.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「利用したことがない」が 88.2%で最も高くなっています。

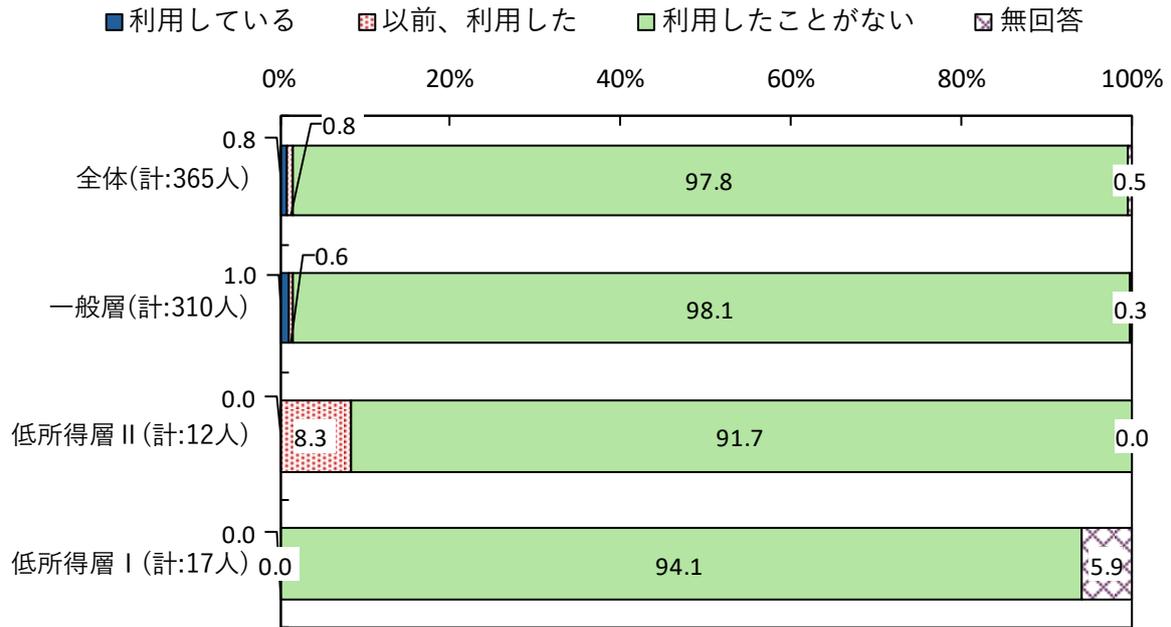
問 26 3. ③その理由 (あてはまるもの1つに○)

- 制度の対象外だと思うから
- ▨ 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- ▨ 利用したいが、手順がわからなかったり、利用しにくいから
- その他
- 無回答



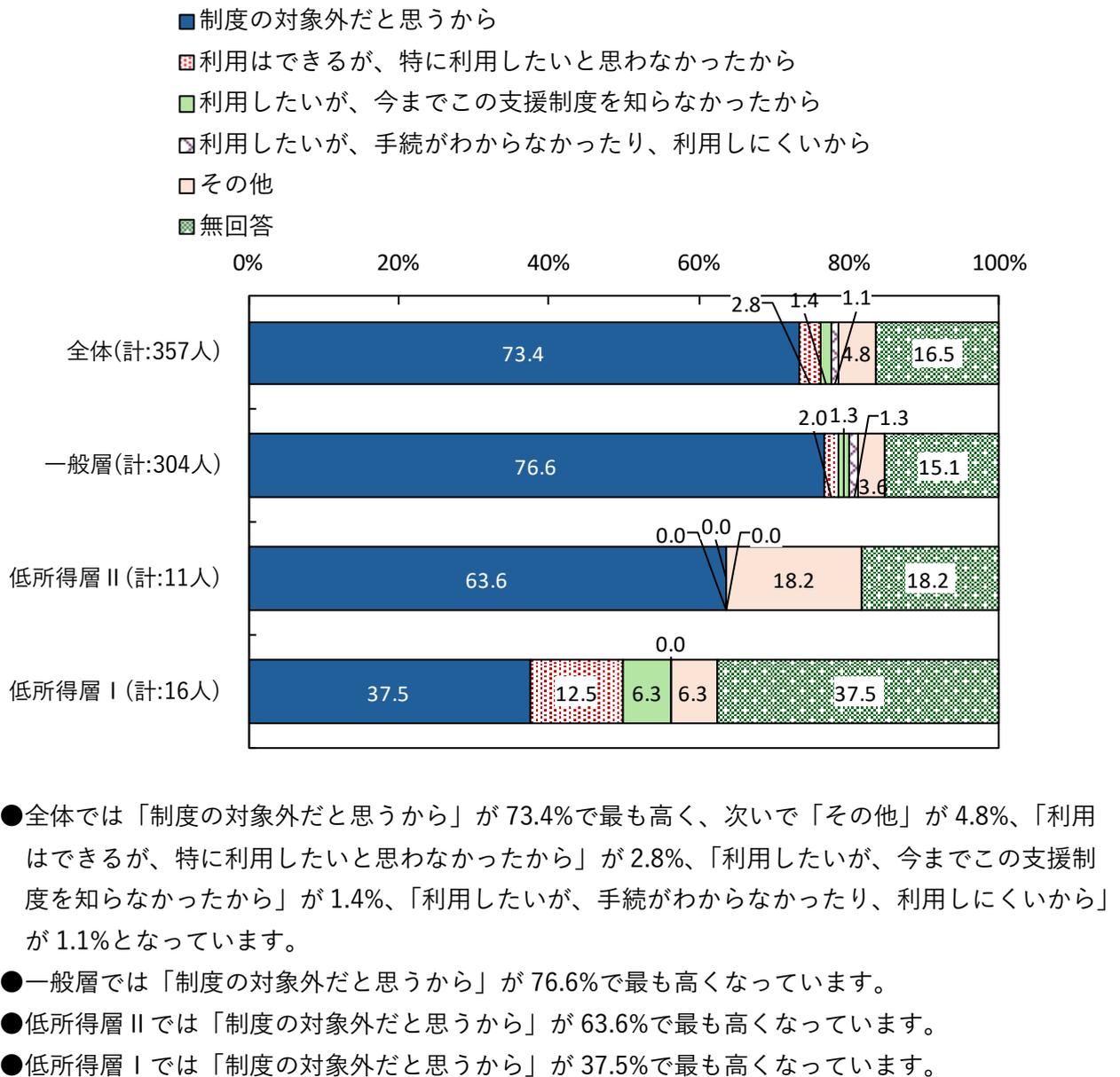
- 全体では「制度の対象外だと思うから」が77.5%で最も高く、次いで「その他」が3.9%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が1.1%、「利用したいが、手順がわからなかったり、利用しにくいから」が1.1%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が0.6%となっています。
- 一般層では「制度の対象外だと思うから」が80.5%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「制度の対象外だと思うから」が63.6%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「制度の対象外だと思うから」が40.0%で最も高くなっています。

問 26 4. 子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ）



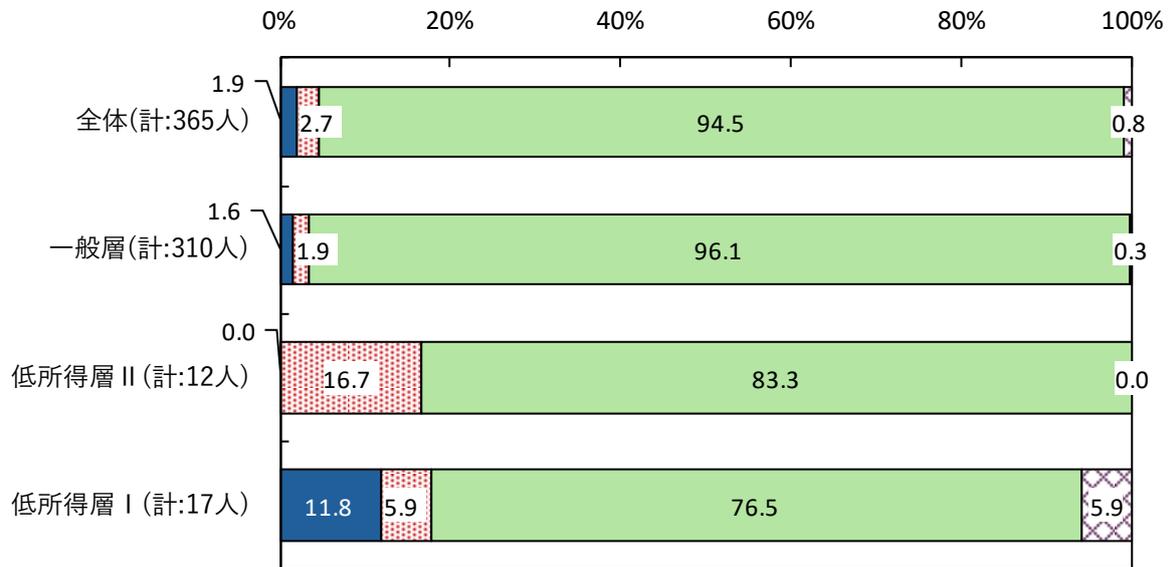
- 全体では「利用したことがない」が97.8%で最も高く、次いで「利用している」が0.8%、「以前、利用した」が0.8%となっています。
- 一般層では「利用したことがない」が98.1%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「利用したことがない」が91.7%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「利用したことがない」が94.1%で最も高くなっています。

問 26 4. ③その理由 (あてはまるもの1つに○)



問 26 5. 母子家庭等就業・自立支援センター

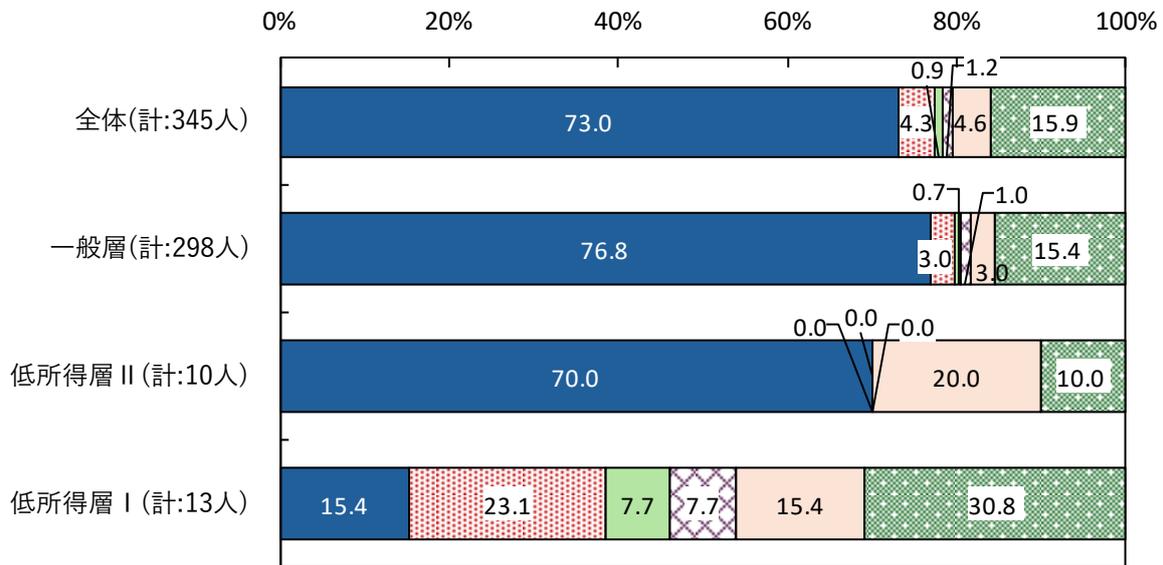
■ 利用している ■ 以前、利用した ■ 利用したことがない ■ 無回答



- 全体では「利用したことがない」が94.5%で最も高く、次いで「以前、利用した」が2.7%、「利用している」が1.9%となっています。
- 一般層では「利用したことがない」が96.1%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「利用したことがない」が83.3%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「利用したことがない」が76.5%で最も高くなっています。

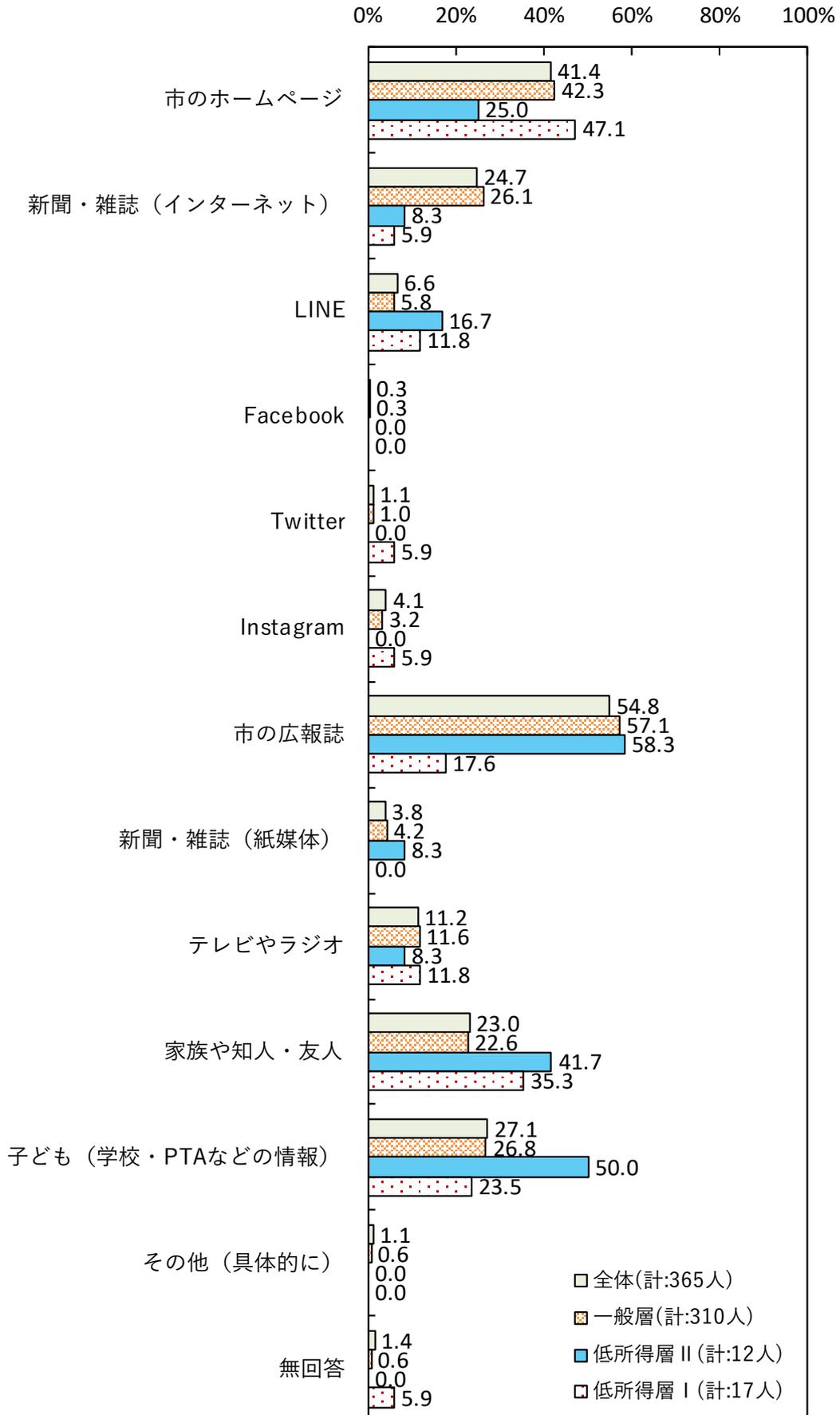
問 26 5. ③その理由 (あてはまるもの1つに○)

- 制度の対象外だと思うから
- ▨ 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
- 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから
- ▨ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
- その他
- 無回答



- 全体では「制度の対象外だと思うから」が73.0%で最も高く、次いで「その他」が4.6%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が4.3%、「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が1.2%、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」が0.9%となっています。
- 一般層では「制度の対象外だと思うから」が76.8%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「制度の対象外だと思うから」が70.0%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が23.1%で最も高くなっています。

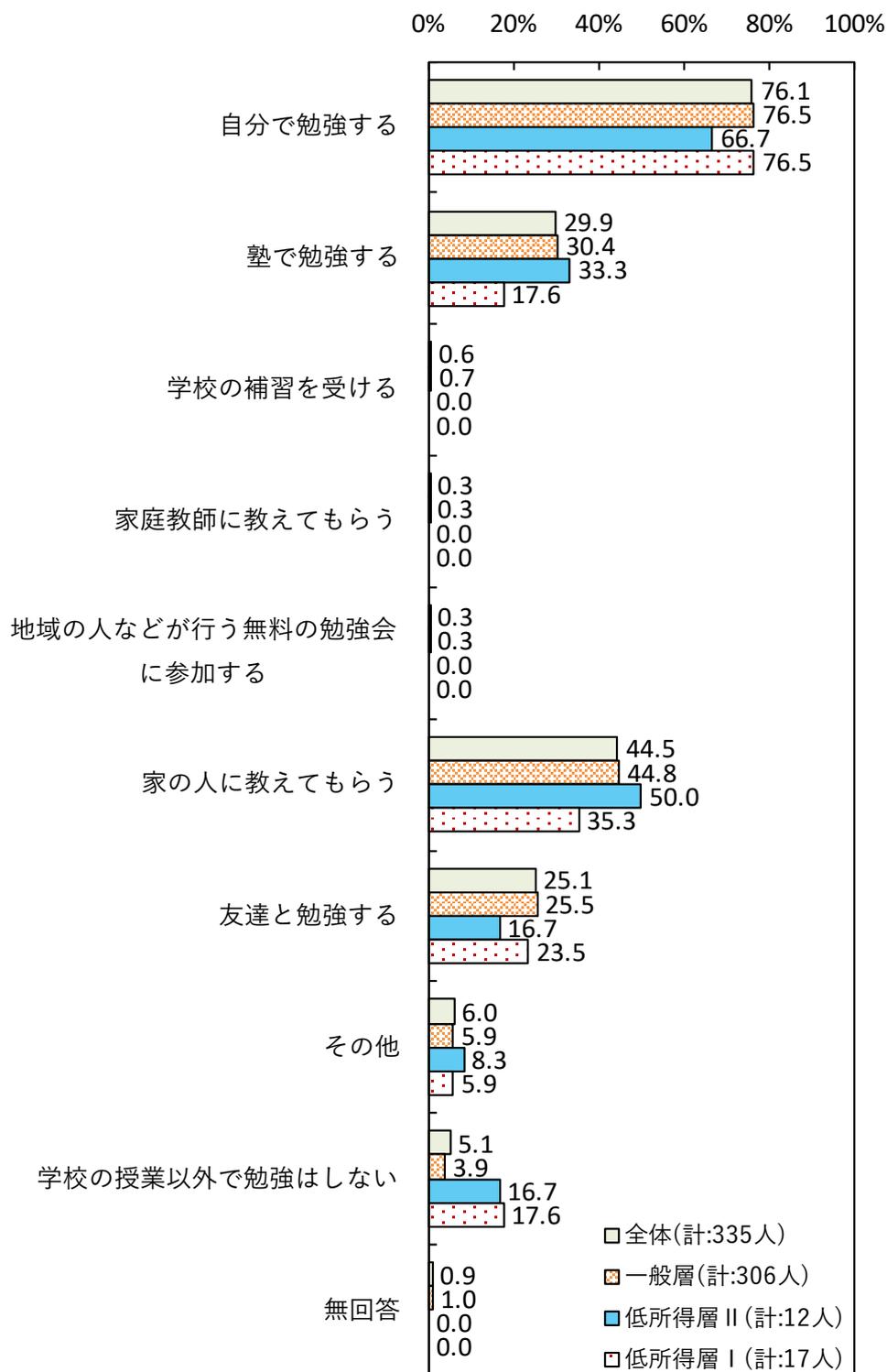
問 27 あなたのご家庭では、「公的制度・サービス」について知りたい情報を何から得ることが多いですか。(2つまで)



- 全体では「市の広報誌」が 54.8%で最も高く、次いで「市のホームページ」が 41.4%、「子ども（学校・PTA などの情報）」が 27.1%、「新聞・雑誌（インターネット）」が 24.7%、「家族や知人・友人」が 23.0%となっています。
- 一般層では「市の広報誌」が 57.1%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「市の広報誌」が 58.3%で最も高くなっています。
- 低所得層Ⅰでは「市のホームページ」が 47.1%で最も高くなっています。

9. 学校生活について（児童生徒調査）

問3 あなたは、ふだんの学校の授業以外で、どのように勉強や学校の宿題をしていますか。（あてはまるもの全部に○）



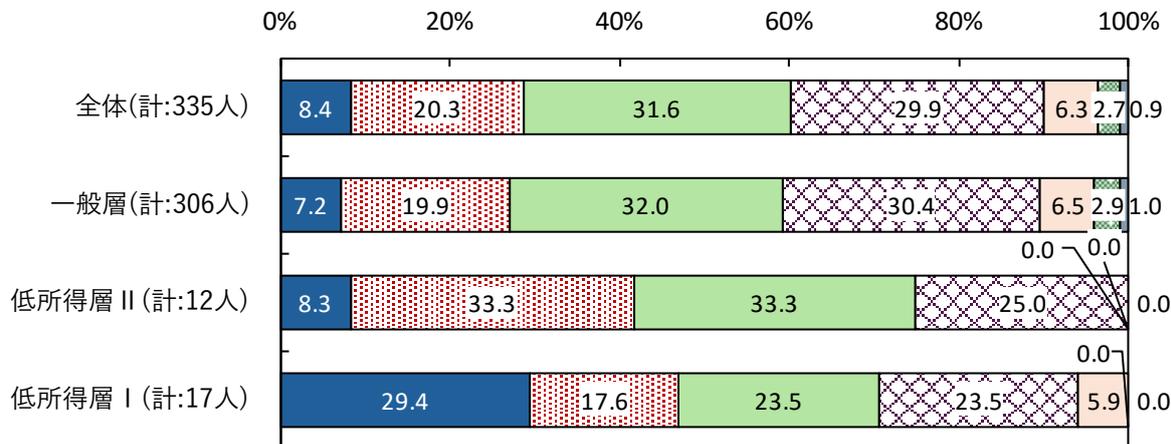
●全体では「自分で勉強する」が76.1%と最も高くなっています。

●いずれの属性でも「自分で勉強する」が最も高くなっています。

問4 あなたは、学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

1. <学校がある日（月～金曜日）>（1つだけ○）

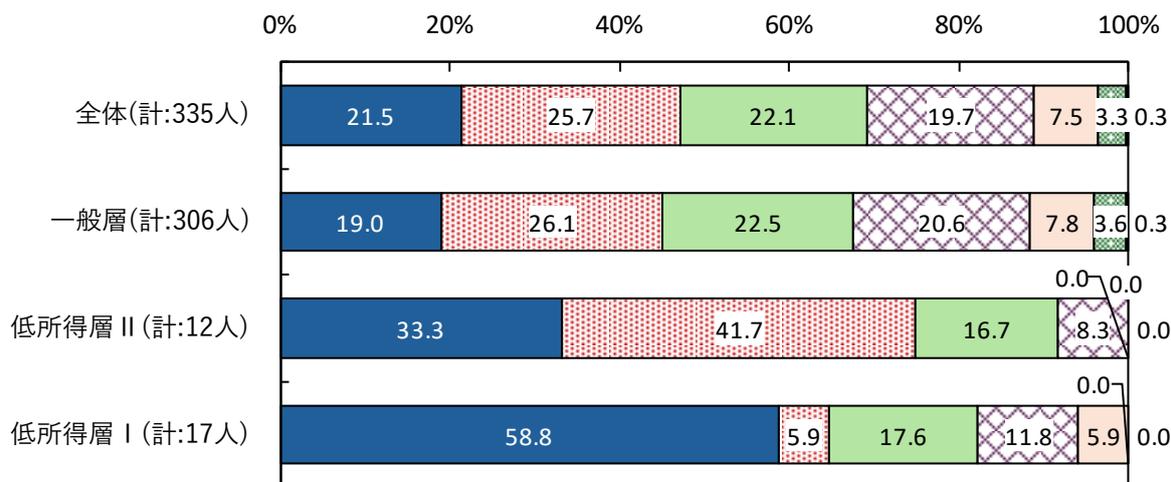
- まったくしない
- 30分より少ない
- 30分以上、1時間より少ない
- 1時間以上、2時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- 3時間以上
- 無回答



- 全体では「30分以上、1時間より少ない」が31.6%と最も高くなっています。
- 一般層では「30分以上、1時間より少ない」(32.0%)、低所得層Ⅱでは「まったくしない」「30分より少ない」「30分以上、1時間より少ない」(33.3%)、低所得層Ⅰでは「まったくしない」(29.4%)が最も高くなっています。

2. <学校がない日（土・日曜日・祝日）>（1つだけ○）

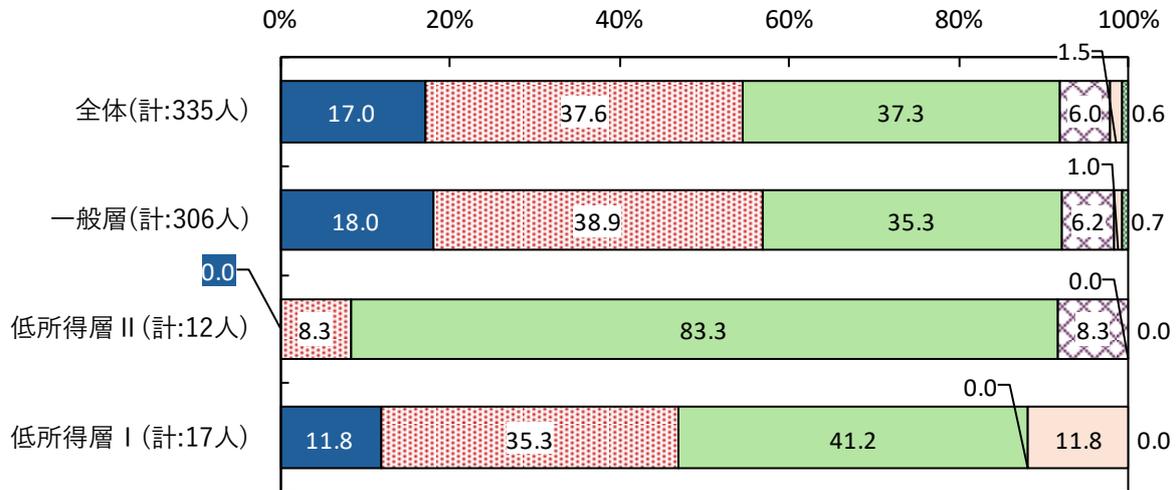
- まったくしない
- 30分より少ない
- 30分以上、1時間より少ない
- 1時間以上、2時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- 3時間以上
- 無回答



- 全体では「30分より少ない」が25.7%と最も高くなっています。
- 一般層では「30分より少ない」(26.1%)、低所得層Ⅱでは「30分より少ない」(41.7%)、低所得層Ⅰでは「まったくしない」(58.8%)が最も高くなっています。

問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。〈学校の授業〉（1つだけ○）

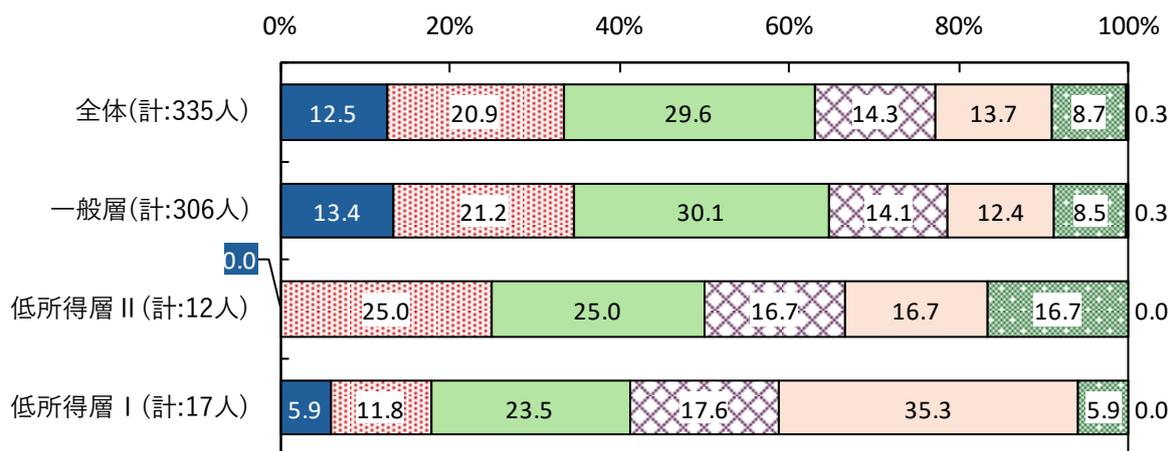
- いつもわかる
- だいたいわかる
- 教科によってはわからないことがある
- わからないことが多い
- ほとんどわからない
- 無回答



- 全体では「だいたいわかる」が37.6%と最も高くなっています。
- 一般層では「だいたいわかる」(38.9%)、低所得層Ⅱでは「教科によってはわからないことがある」(83.3%)、低所得層Ⅰでは「教科によってはわからないことがある」(41.2%)が最も高くなっています。

問6 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。（1つだけ○）

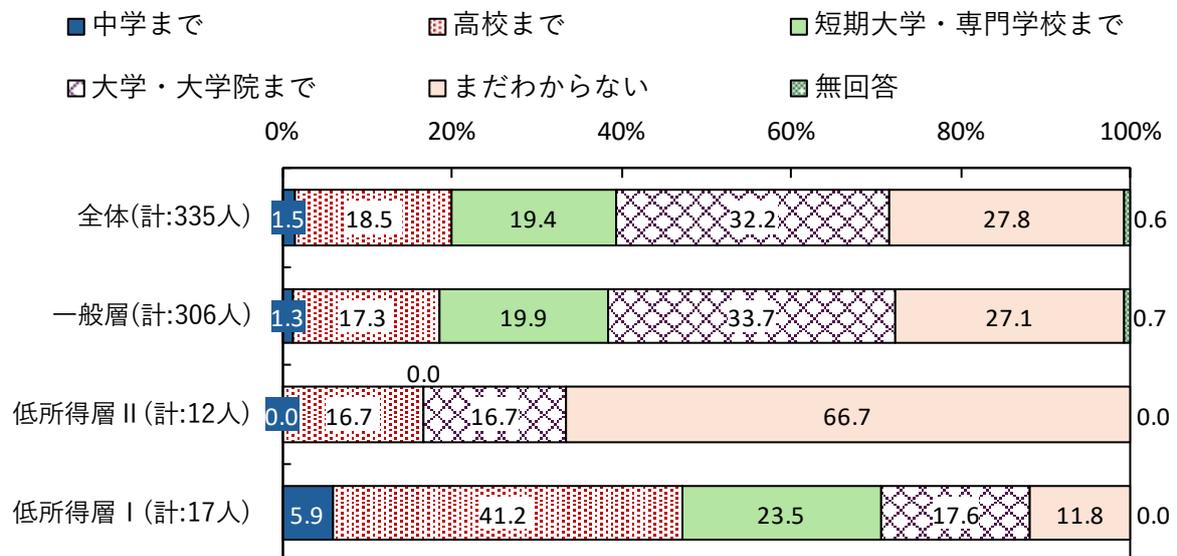
- 上のほう
- やや上のほう
- まん中あたり
- やや下のほう
- 下のほう
- わからない
- 無回答



- 全体では「まん中あたり」が29.6%と最も高くなっています。
- 一般層では「まん中あたり」(30.1%)、低所得層Ⅱでは「上のほう」「やや上のほう」(25.0%)、低所得層Ⅰでは「下のほう」(35.3%)が最も高くなっています。

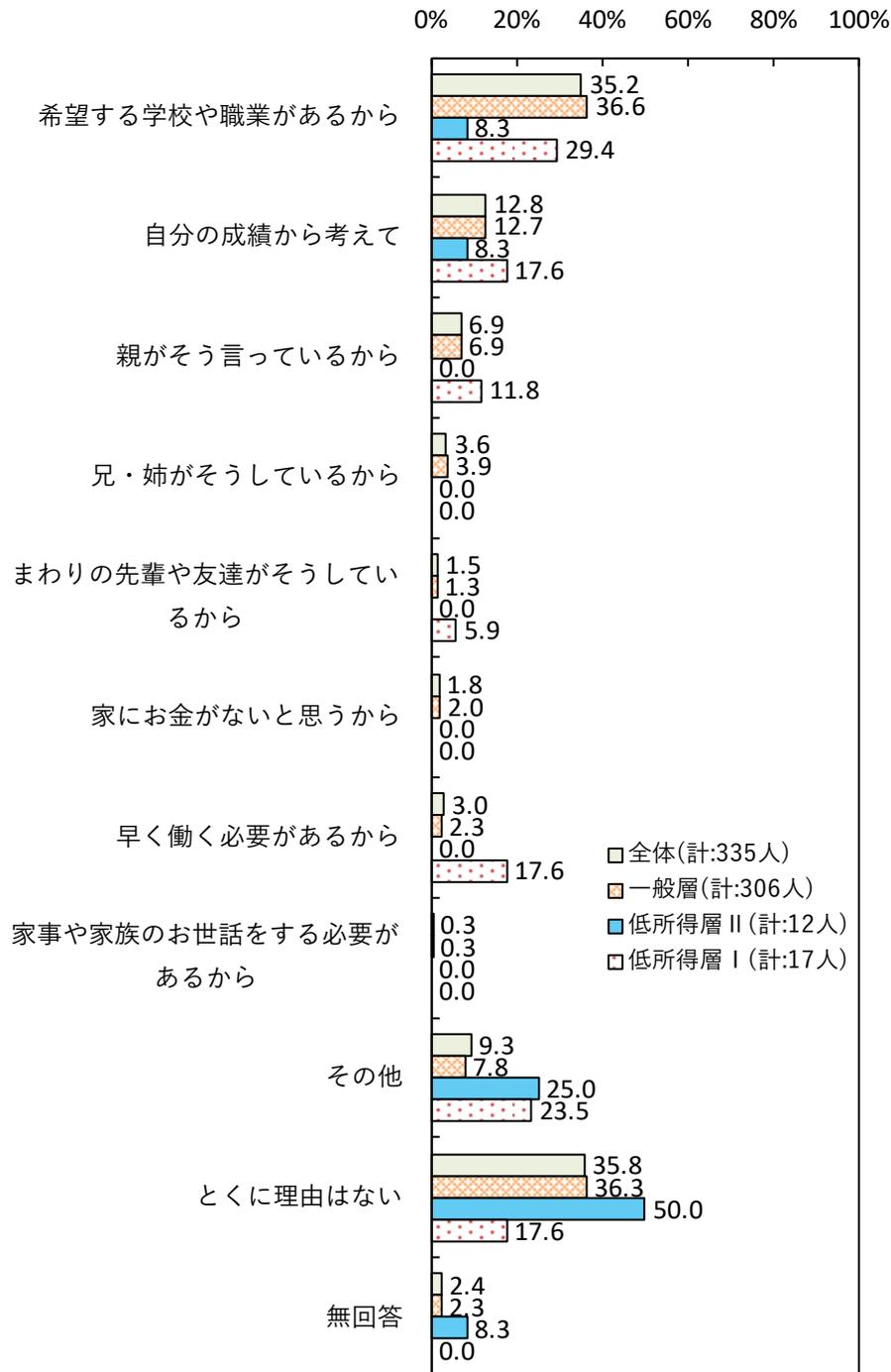
10. 将来について（児童生徒調査）

問7 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。（1つだけ○）



- 全体では「大学・大学院まで」が32.2%と最も高くなっています。
- 一般層では「大学・大学院まで」（33.7%）、低所得層Ⅱでは「まだわからない」（66.7%）、低所得層Ⅰでは「高校まで」（41.2%）が最も高くなっています。

問8 前の質問(問7)で、なぜそれを選んだのか、その理由を教えてください。(あてはまるもの全部に○)



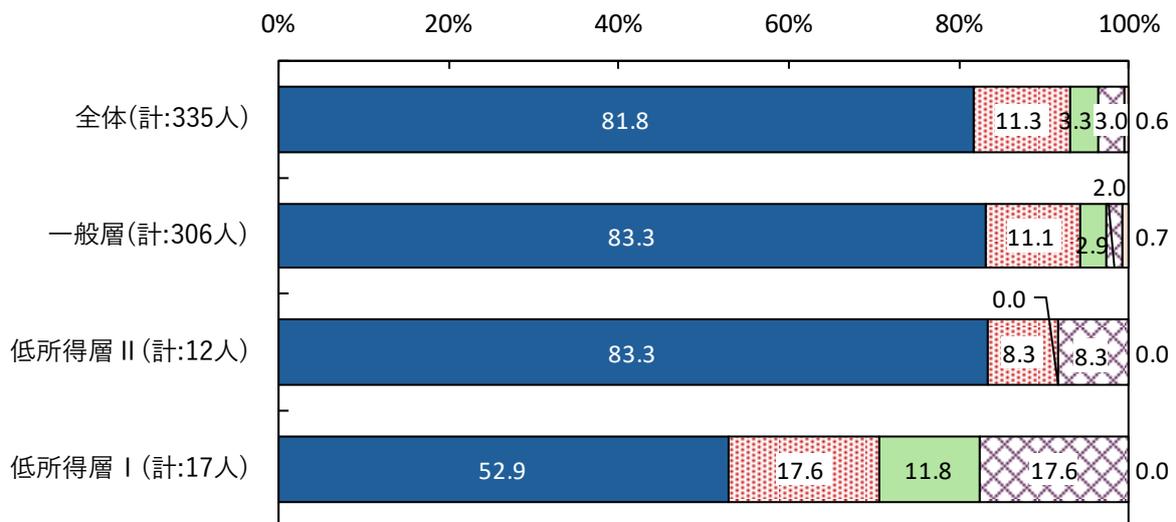
- 全体では「希望する学校や職業があるから」が35.2%と最も高くなっています。
- 一般層では「希望する学校や職業があるから」(36.6%)、低所得層IIでは「希望する学校や職業があるから」「自分の成績から考えて」(66.7%)、低所得層Iでは「希望する学校や職業があるから」(29.4%)が最も高くなっています。

11. 普段の生活について（児童生徒調査）

問9 あなたは次の食事を週にどのくらい食べていますか。

1. <朝食>（1つだけ○）

- 毎日食べる（週7日食べている）
- ▨ ほとんど毎日食べる（週5～6日食べている）
- 半分くらいは食べる（週3～4日食べている）
- ▨ ほとんど食べない（週1～2日食べている）
- 無回答

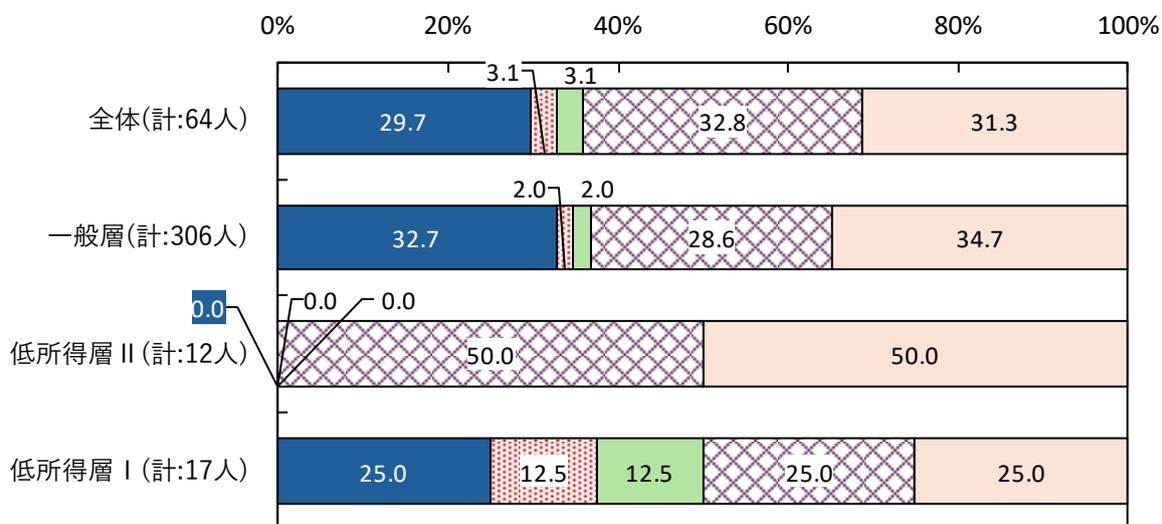


●全体では「毎日食べる（週7日食べている）」が81.8%と最も高くなっています。

●いずれの属性でも「毎日食べる（週7日食べている）」が最も高くなっています。

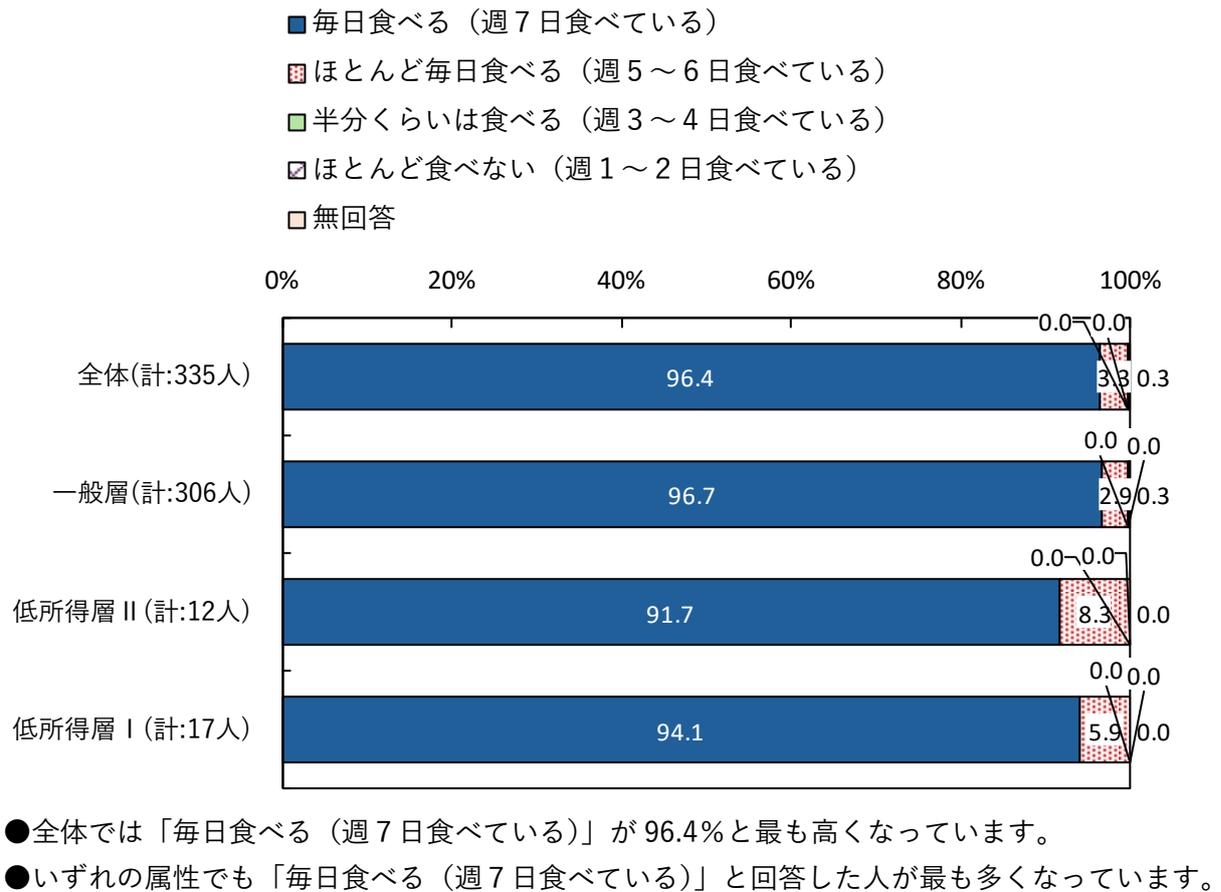
「ほとんど毎日食べる」～「ほとんど食べない」を選んだ理由

- お腹が減っていないから
- ダイエットしたいから
- 用意されていないから
- 食べるより寝ていたいから
- 無回答



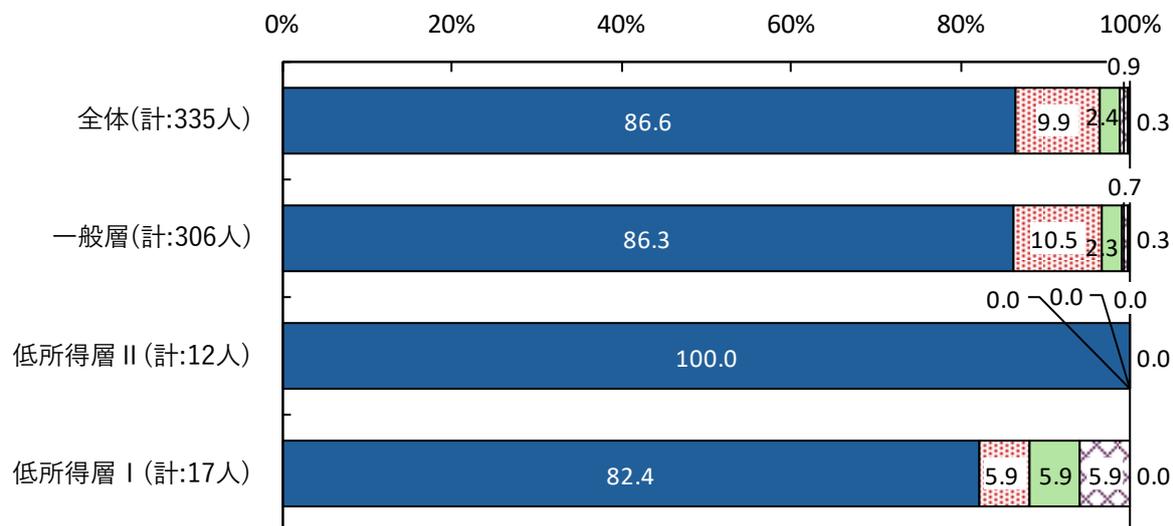
- 全体では「おなかが減っていないから」が29.7%と最も高くなっています。
- 一般層、低所得層Ⅰでは「お腹が減っていないから」、低所得層Ⅱでは「食べるより寝ていたいから」が最も高くなっています。

2. <夕食> (1つだけ○)



3. <夏休みや冬休みで学校があつていない期間の昼食> (1つだけ○)

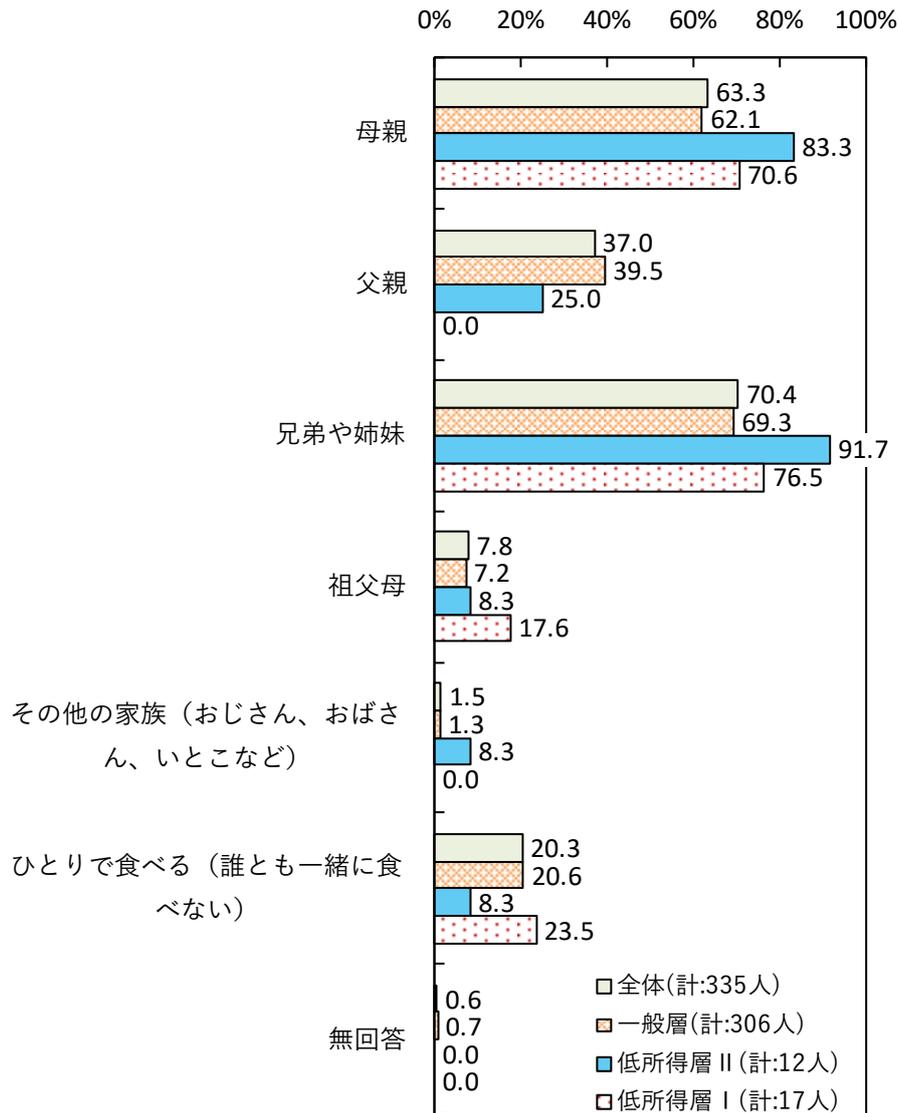
- 毎日食べる (週7日食べている)
- ▨ ほとんど毎日食べる (週5～6日食べている)
- 半分くらいは食べる (週3～4日食べている)
- ▨ ほとんど食べない (週1～2日食べている)
- 無回答



- 全体では「毎日食べる (週7日食べている)」が86.6%と最も高くなっています。
- 一般層では「毎日食べる (週7日食べている)」(86.3%)、低所得層Ⅱでは「毎日食べる (週7日食べている)」(100.0%)、低所得層Ⅰでは「毎日食べる (週7日食べている)」(82.4%)が最も高くなっています。

問 10 あなたは食事を誰と一緒に食べていますか。

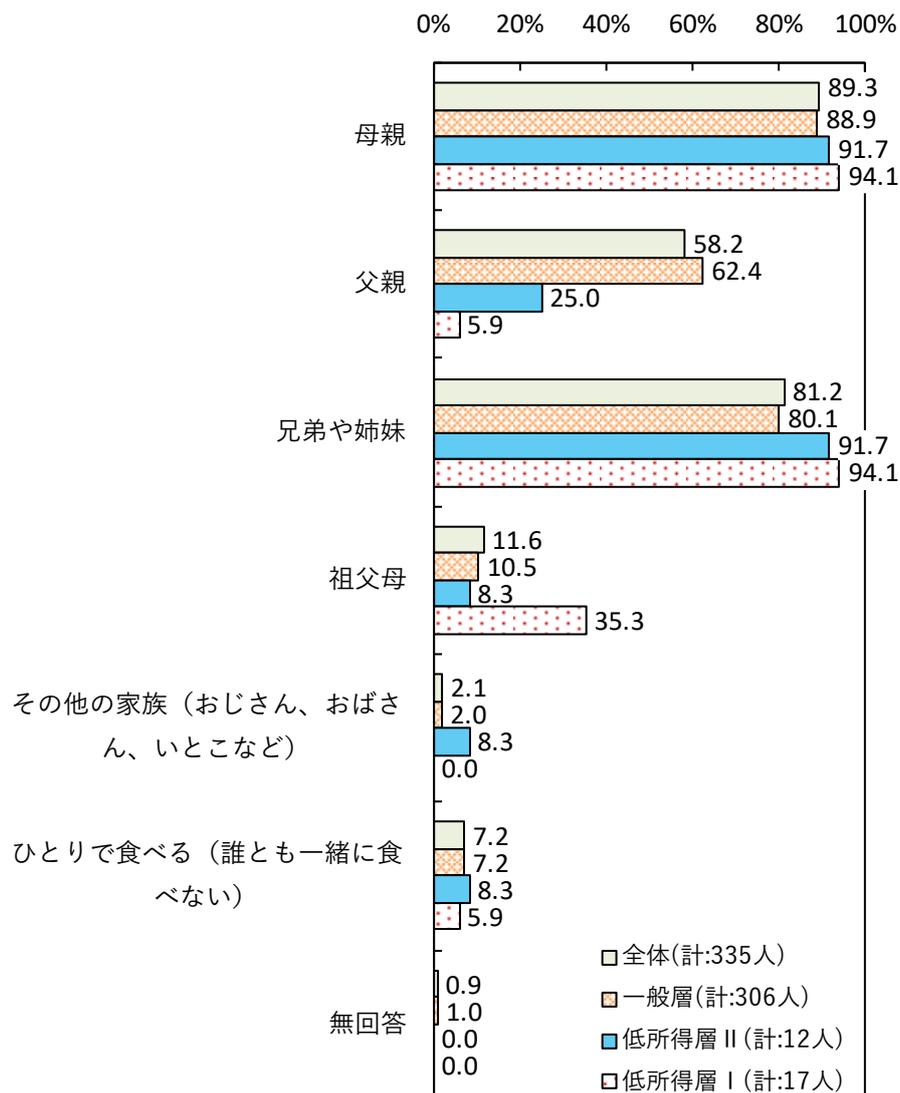
1. <平日（月曜日～金曜日）の朝食>（あてはまるもの全部に○）



●全体では「兄弟や姉妹」が70.4%と最も高くなっています。

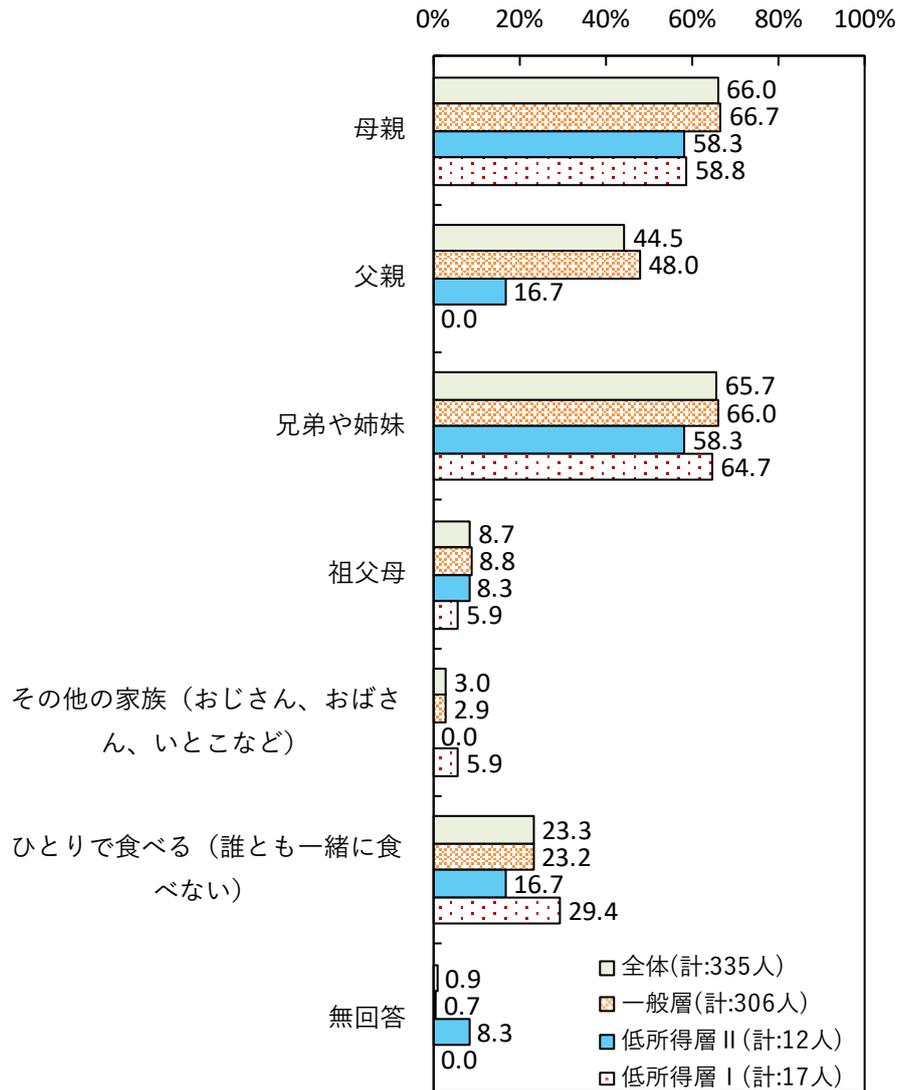
●一般層では「兄弟や姉妹」（69.3%）、低所得層Ⅱでは「兄弟や姉妹」（91.7%）、低所得層Ⅰでは「兄弟や姉妹」（76.5%）が最も高くなっています。

2. <平日（月曜日～金曜日）の夕食>（あてはまるもの全部に○）



- 全体では「母親」が89.3%と最も高くなっています。
- 一般層では「母親」（88.9%）、低所得層Ⅱでは「兄弟や姉妹」（91.7%）、低所得層Ⅰでは「母親」「兄弟や姉妹」（94.1%）が最も高くなっています。

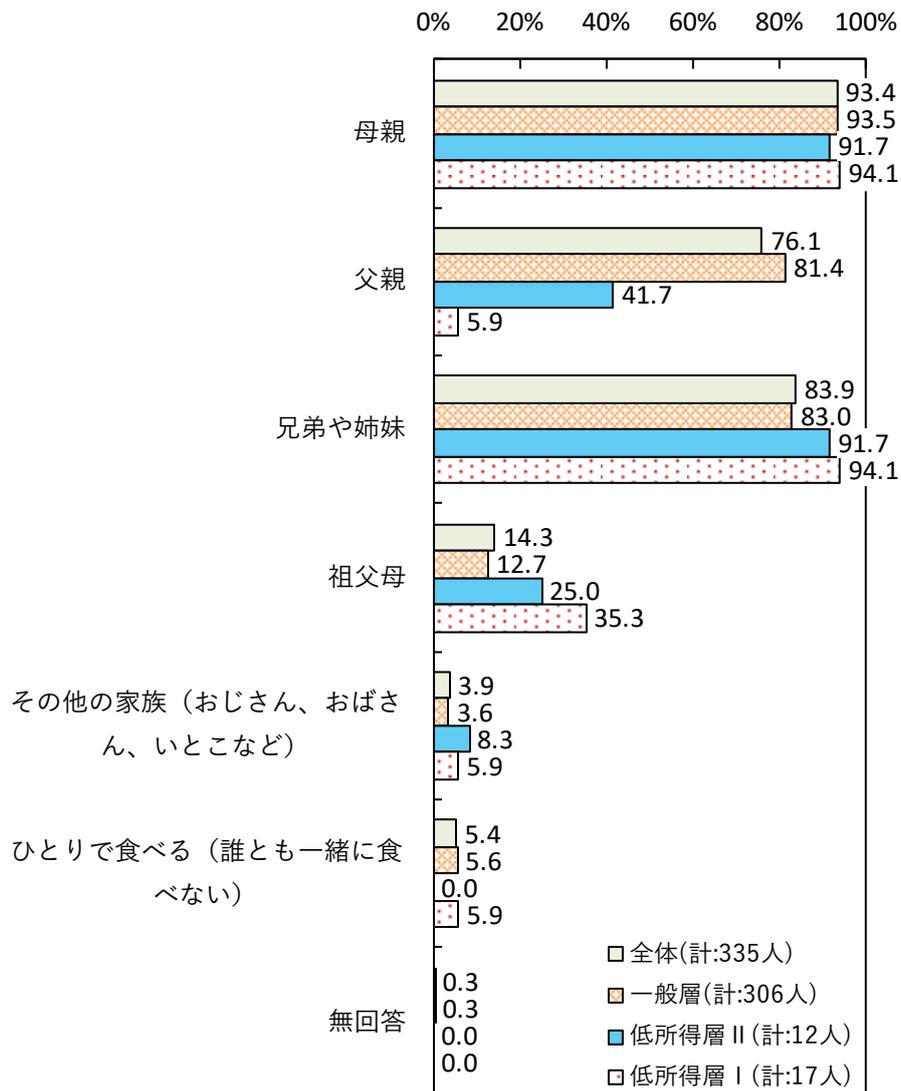
3. <休日の朝食> (あてはまるもの全部に○)



●全体では「母親」が66.0%と最も高くなっています。

●一般層では「母親」(66.7%)、低所得層Ⅱでは「母親」「兄弟や姉妹」(58.3%)、低所得層Ⅰでは「兄弟や姉妹」(64.7%)が最も高くなっています。

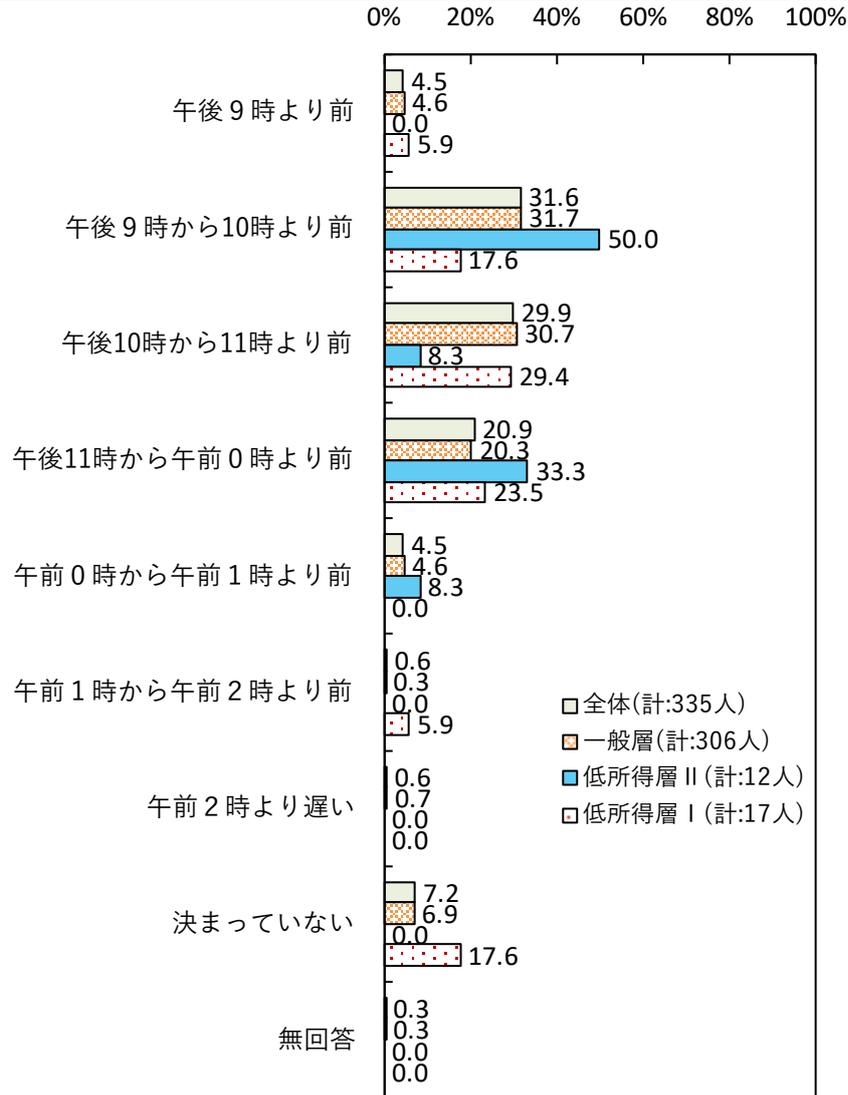
4. <休日の夕食> (あてはまるもの全部に○)



●全体では「母親」が93.4%と最も高くなっています。

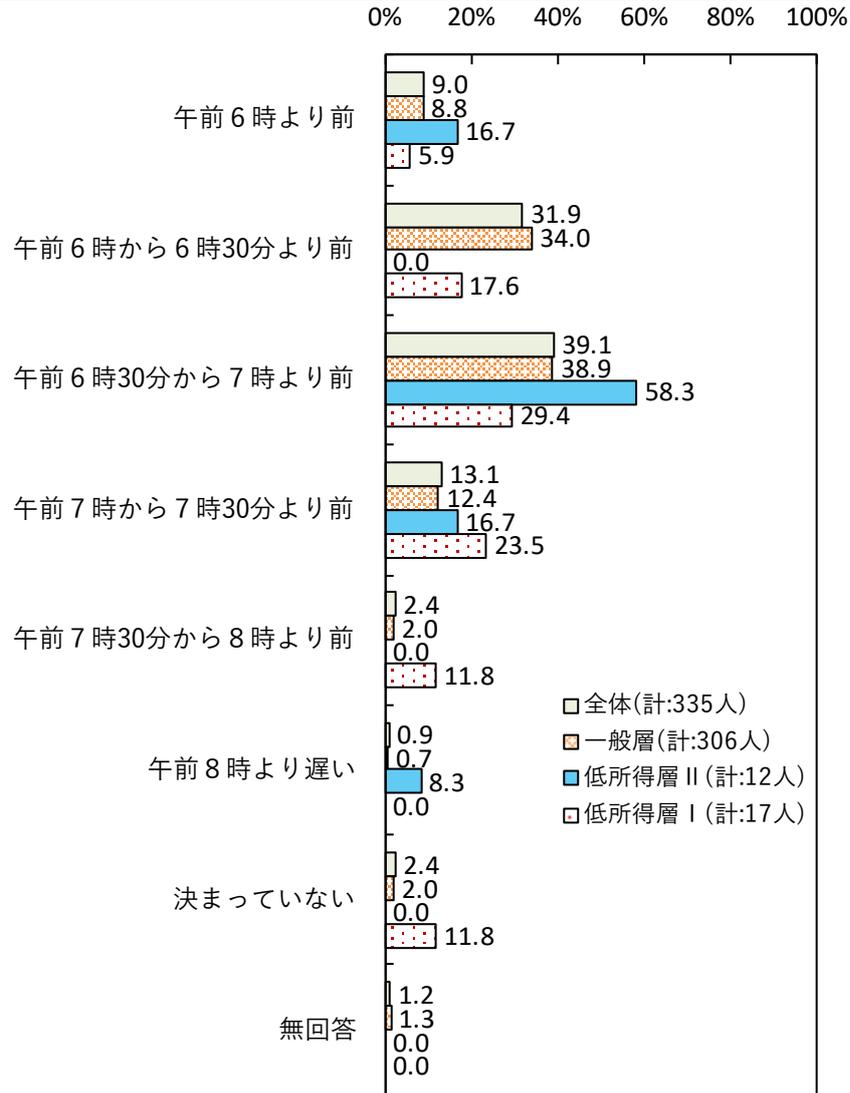
●一般層では「母親」(93.5%)、低所得層IIでは「母親」「兄弟や姉妹」(91.7%)、低所得層Iでは「母親」「兄弟や姉妹」(94.1%)が最も高くなっています。

問 11 あなたは、次の日に学校がある日は、ふだん何時ごろに寝ますか。(1つだけ○)



- 全体では「午後9時から10時より前」が31.6%と最も高くなっています。
- 一般層では「午後9時から10時より前」(31.7%)、低所得層IIでは「午後9時から10時より前」(66.7%)、低所得層Iでは「午後10時から11時より前」(29.4%)が最も高くなっています。

問 12 あなたは、学校がある日は、ふだん何時ごろに起きますか。(1つだけ〇)

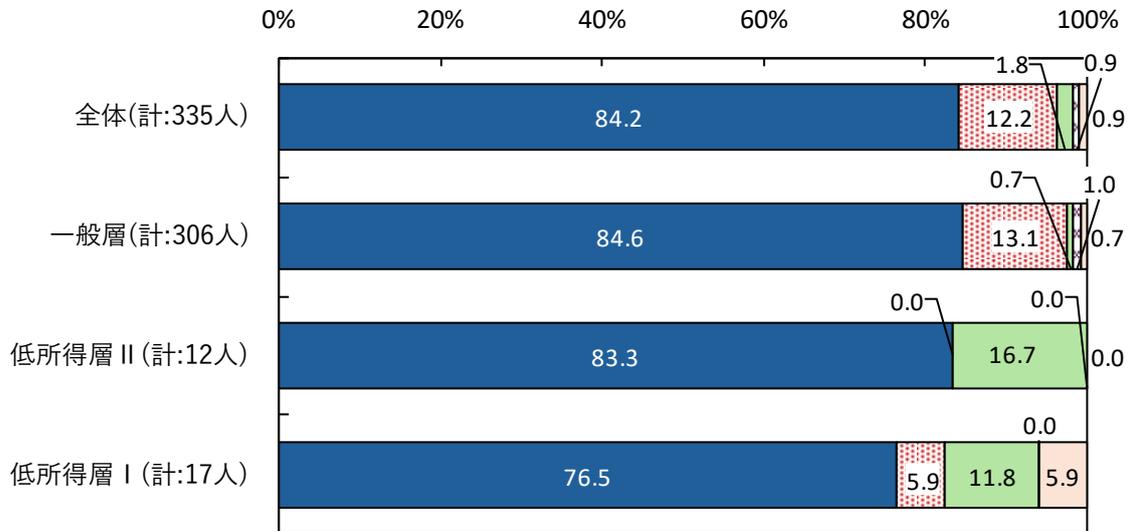


- 全体では「午前6時30分から7時より前」が39.1%と最も高くなっています。
- 一般層では「午前6時30分から7時より前」(38.9%)、低所得層IIでは「午前6時30分から7時より前」(58.3%)、低所得層Iでは「午前6時30分から7時より前」(29.4%)が最も高くなっています。

問 13 あなたは、歯みがきや入浴(お風呂、シャワー)を毎日しますか。

1. <歯みがき> (1つだけ○)

■毎日する ■たまにしない日がある ■しない日が多い □ほとんどしない □無回答

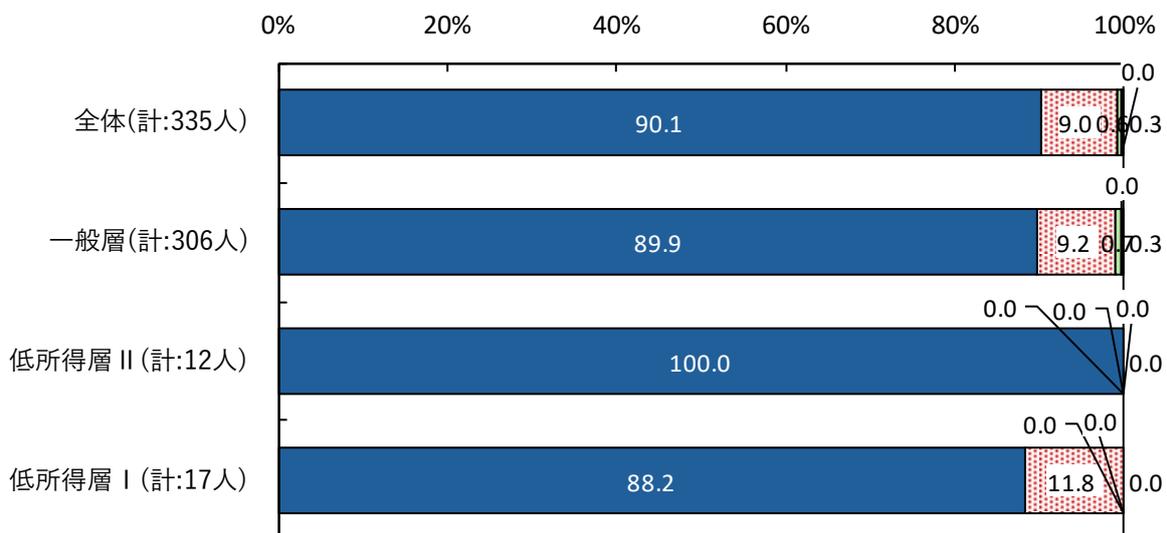


●全体では「毎日する」が84.2%と最も高くなっています。

●いずれの属性でも「毎日する」が最も高くなっています。

2. <入浴(お風呂・シャワー)> (1つだけ○)

■毎日する ■たまにしない日がある ■しない日が多い ■ほとんどしない □無回答

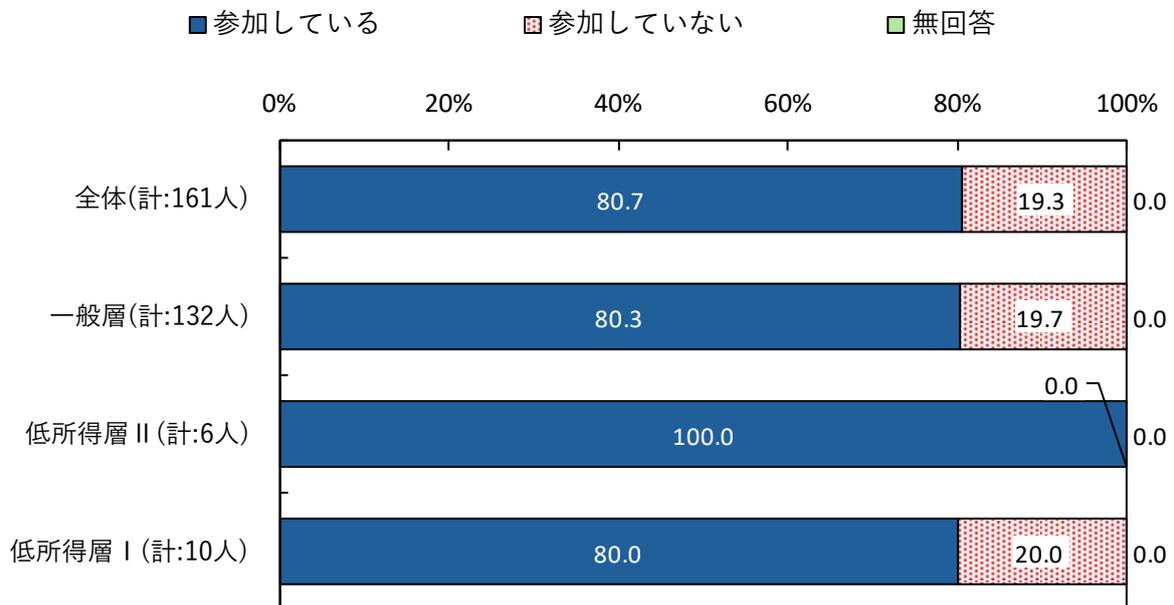


●全体では「毎日する」が90.1%と最も高くなっています。

●いずれの属性でも「毎日する」が最も高くなっています。

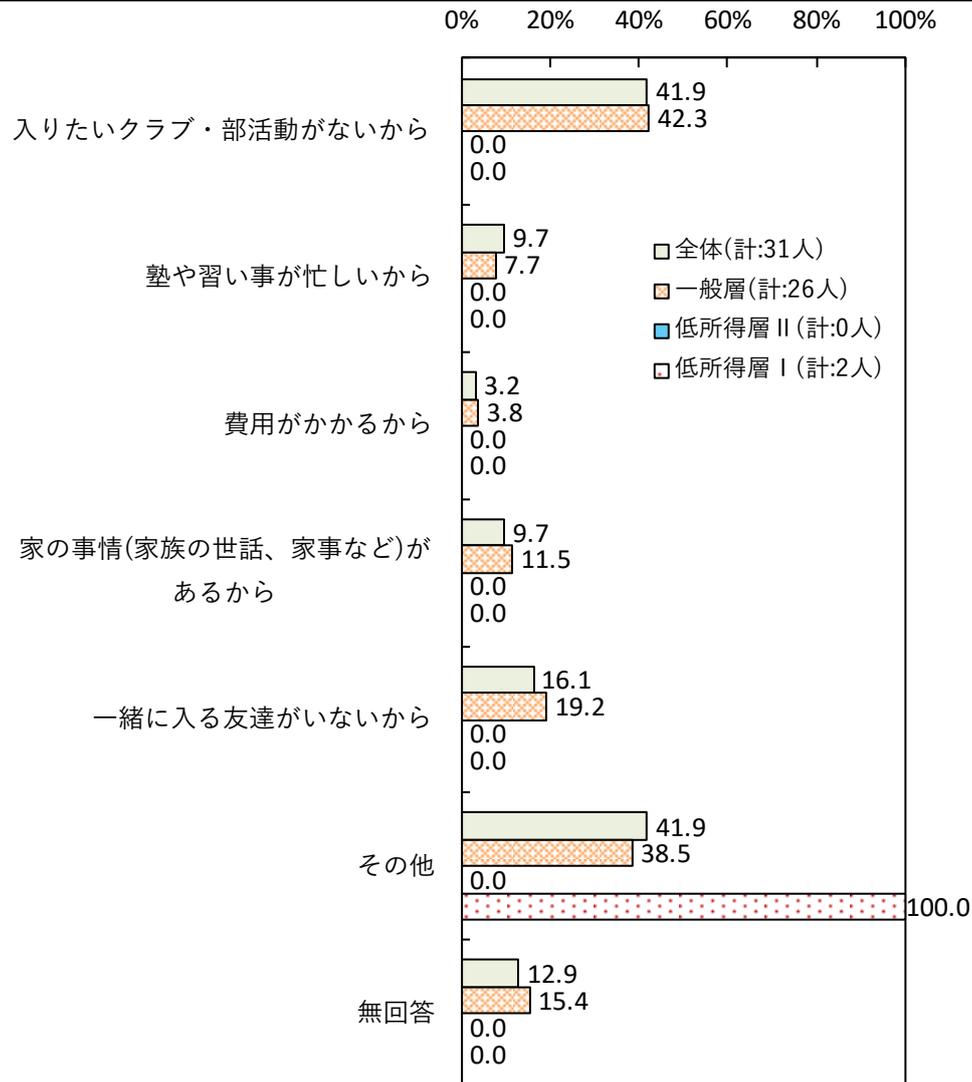
12. 部活動、クラブ活動について（中学2年生調査のみ）

問 14 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。



- 全体では「参加している」が80.7%、「参加していない」が19.3%となっています。
- 一般層では「参加している」が80.3%、「参加していない」が19.7%となっています。
- 低所得層Ⅱでは「参加している」が100.0%となっています。
- 低所得層Ⅰでは「参加している」が80.0%、「参加していない」が20.0%となっています。

問 14 ② <参加していない理由> (あてはまるもの全部に○)

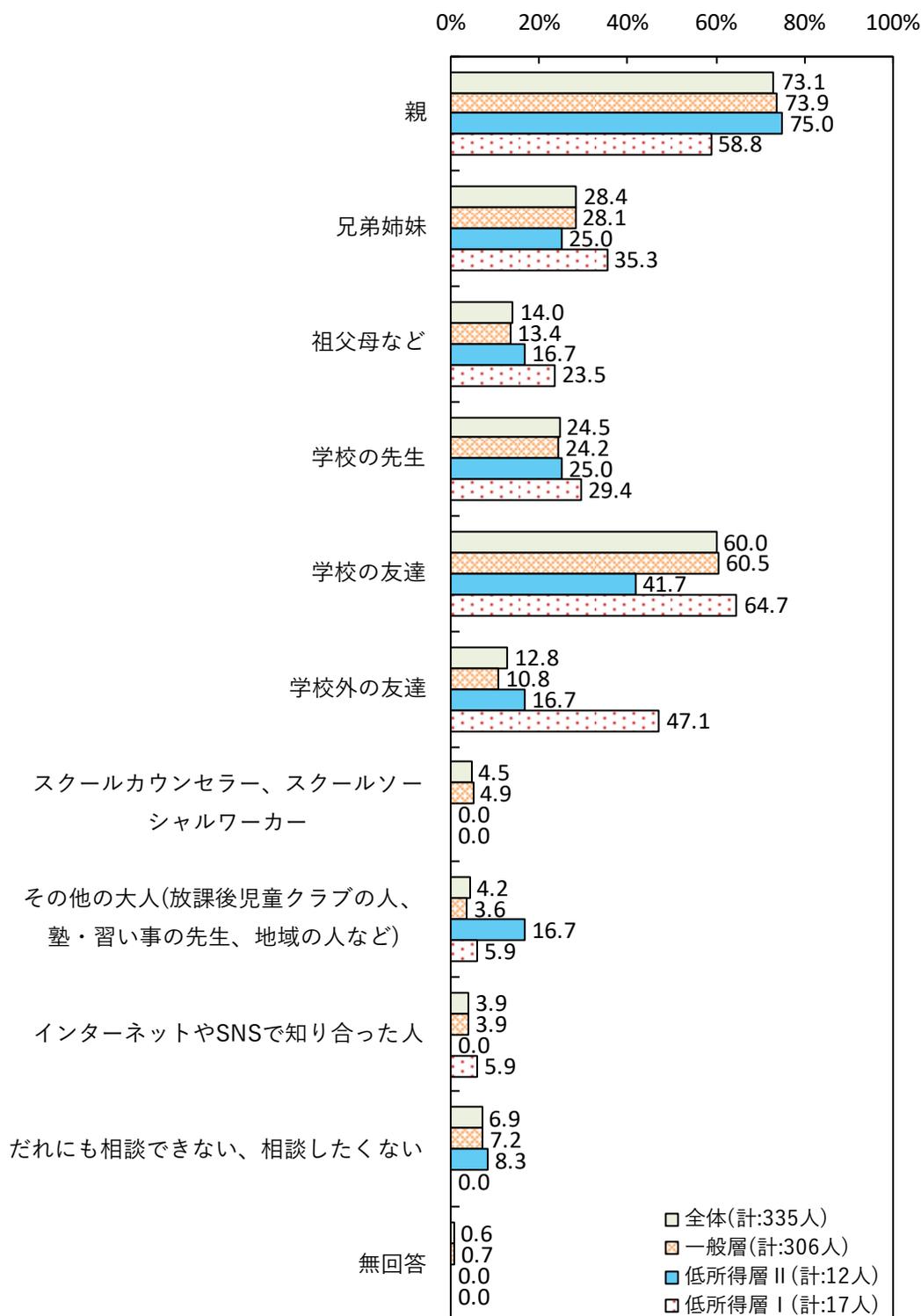


●全体では「入りたいクラブ・部活動がないから」が 41.9%で最も高く、次いで「一緒に入る友達がいないから」(16.1%)「塾や習い事が忙しいから」「家の事情(家族の世話、家事など)があるから」(9.7%)となっています。

●一般層では「入りたいクラブ・部活動がないから」が 42.3%で最も高くなっています。

13. 不安や悩みごとの相談について（児童生徒調査）

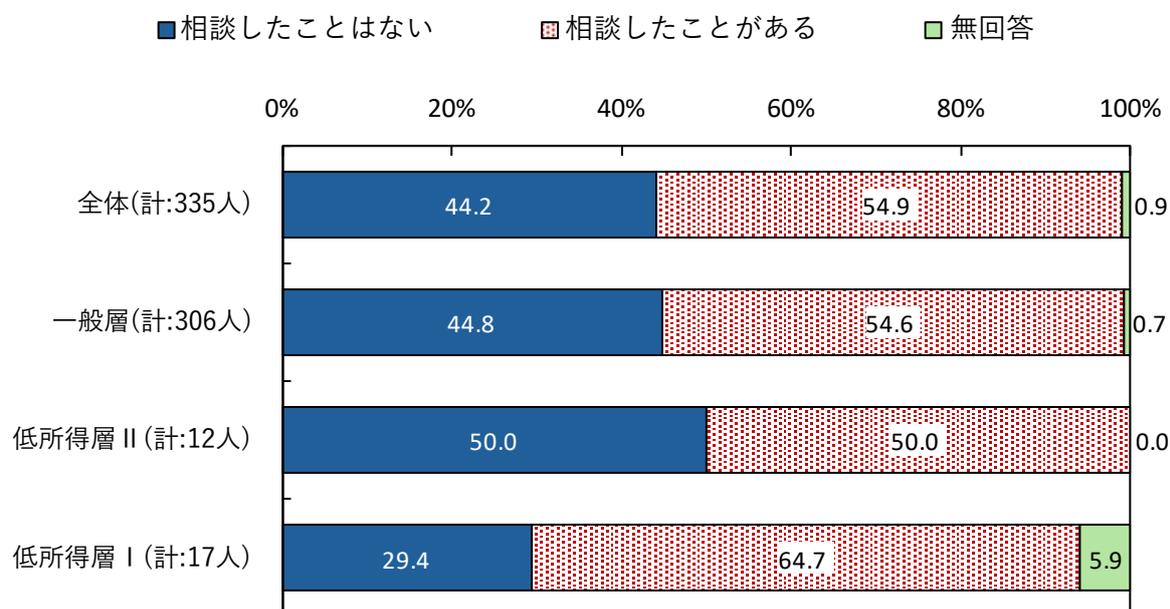
問 15 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。
 (あてはまるもの全部に○)



- 全体では「親」が73.1%と最も高くなっています。
- 一般層では「親」(73.9%)、低所得層IIでは「親」(75.0%)、低所得層Iでは「学校の友達」(64.7%)が最も高くなっています。

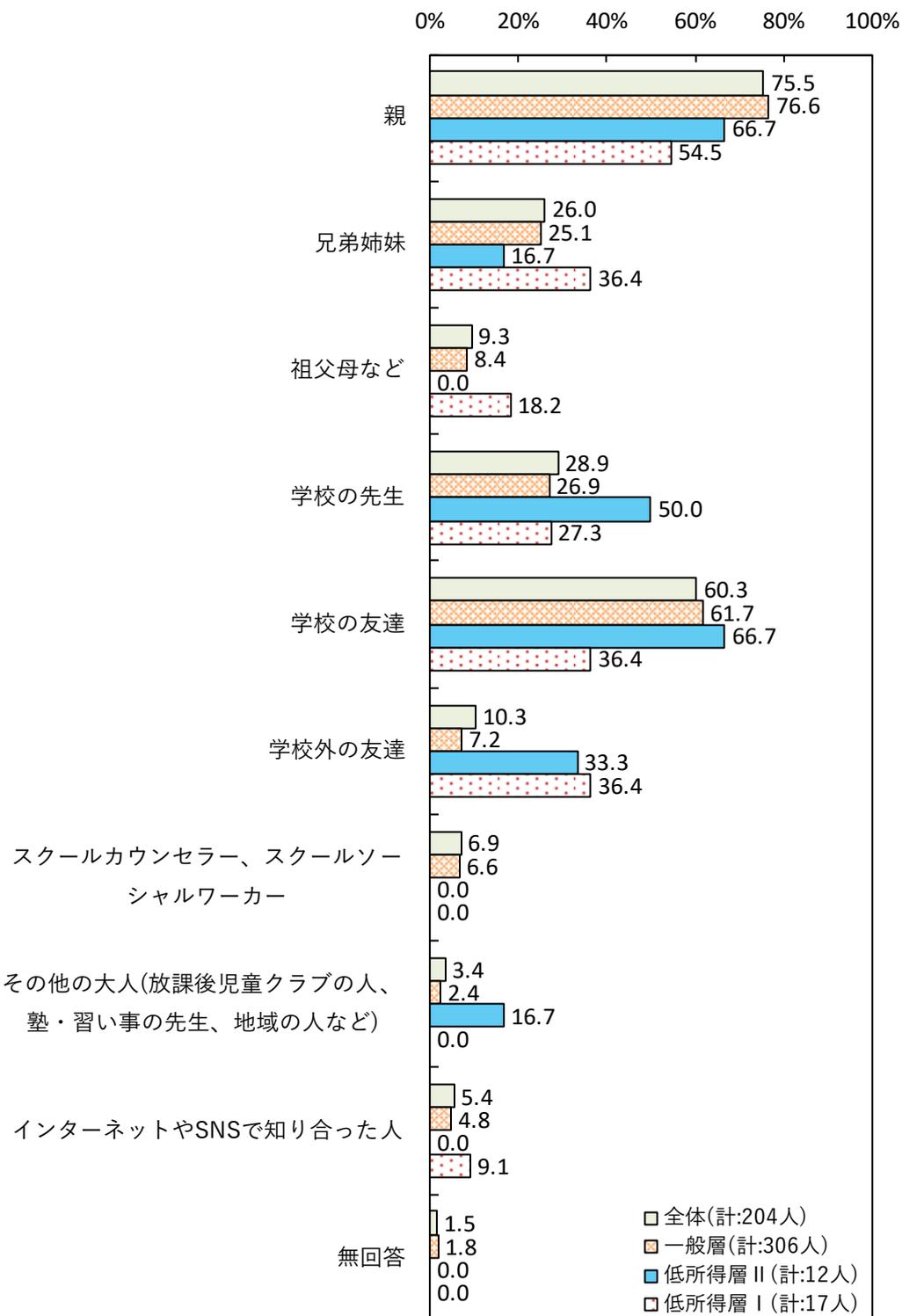
問 16 あなたが困っていることや悩みごとがあるとき、実際に相談したことはありますか。(1つだけ○)

<相談した経験>



- 全体では「相談したことがある」が54.9%と最も高くなっています。
- 一般層では「相談したことがある」(54.6%)、低所得層Ⅱでは「相談したことはない」「相談したことがある」(50.0%)、低所得層Ⅰでは「相談したことがある」(64.7%)が最も高くなっています。

(相談した相手 (あてはまるもの全部に○))



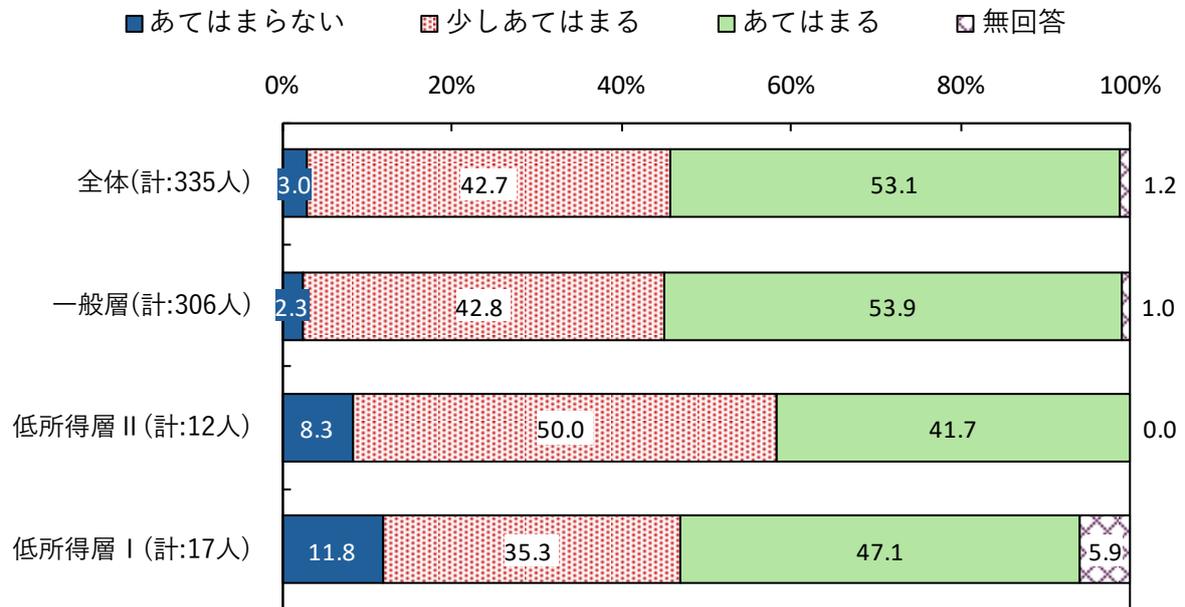
●全体では「親」が75.5%と最も高くなっています。

●一般層では「親」(76.6%)、低所得層IIでは「親」「学校の友達」(66.7%)、低所得層Iでは「親」(54.5%)が最も高くなっています。

14. こころの健康について（児童生徒調査）

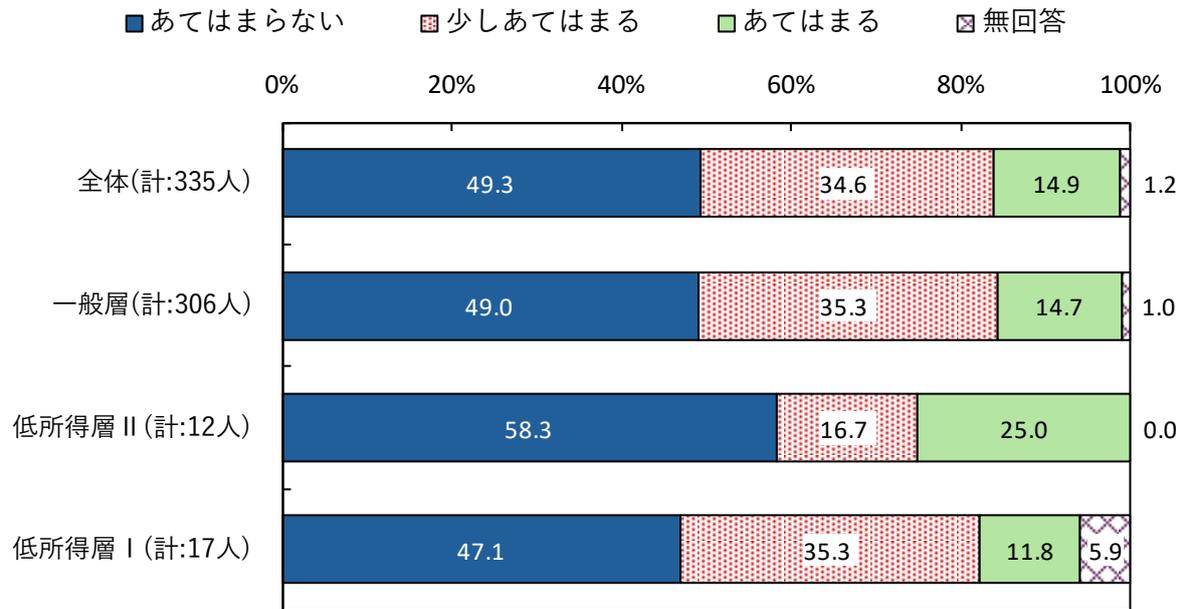
問 17 ここ半年くらいのことを考えて、それぞれの質問について、「あてはまらない」と思うときは①に、「少しあてはまる」と思うときは②に、「あてはまる」と思うときは③に○をつけてください。

1. 私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。



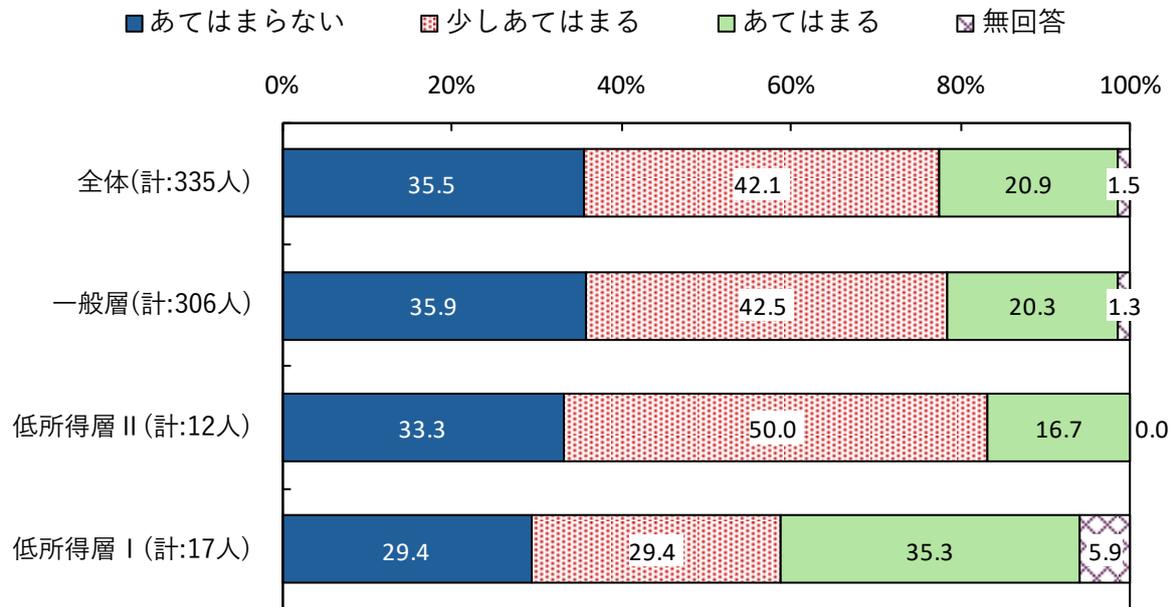
- 全体では「あてはまる」が53.1%と最も高くなっています。
- 「あてはまる」と回答した人の割合は一般層で高くなっています。

2. 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。



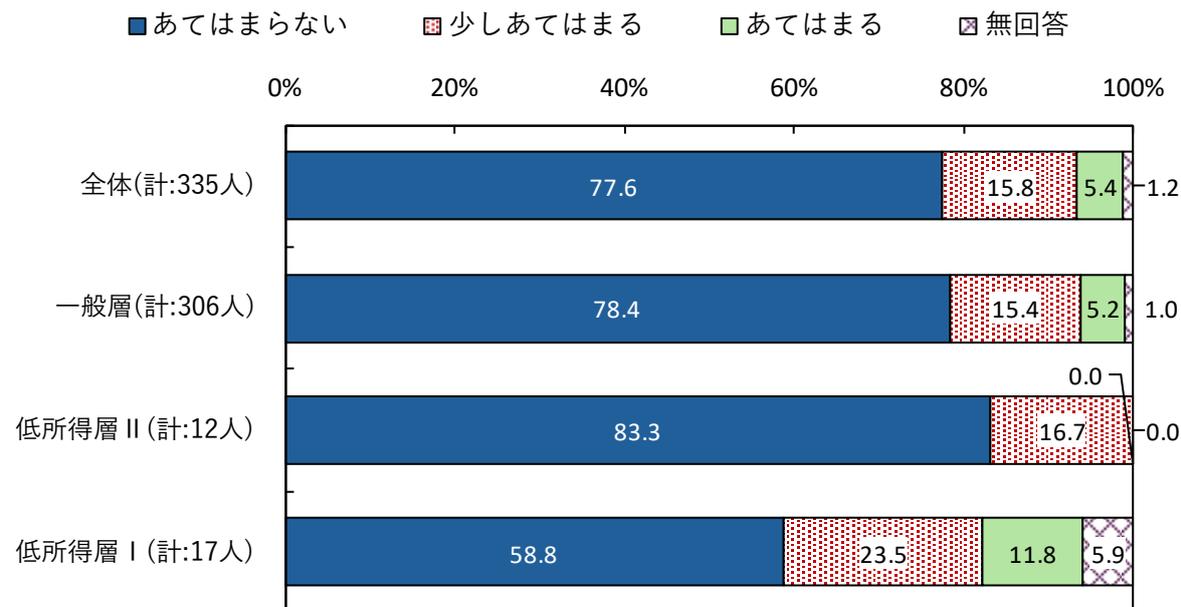
- 全体では「あてはまらない」が49.3%と最も高くなっています。
- いずれの属性でも「少しあてはまる」「あてはまる」が半数近くを占めています。

3. 私は、友達と、食べ物・ゲーム・ペンなどをよく分け合う、貸し合う。



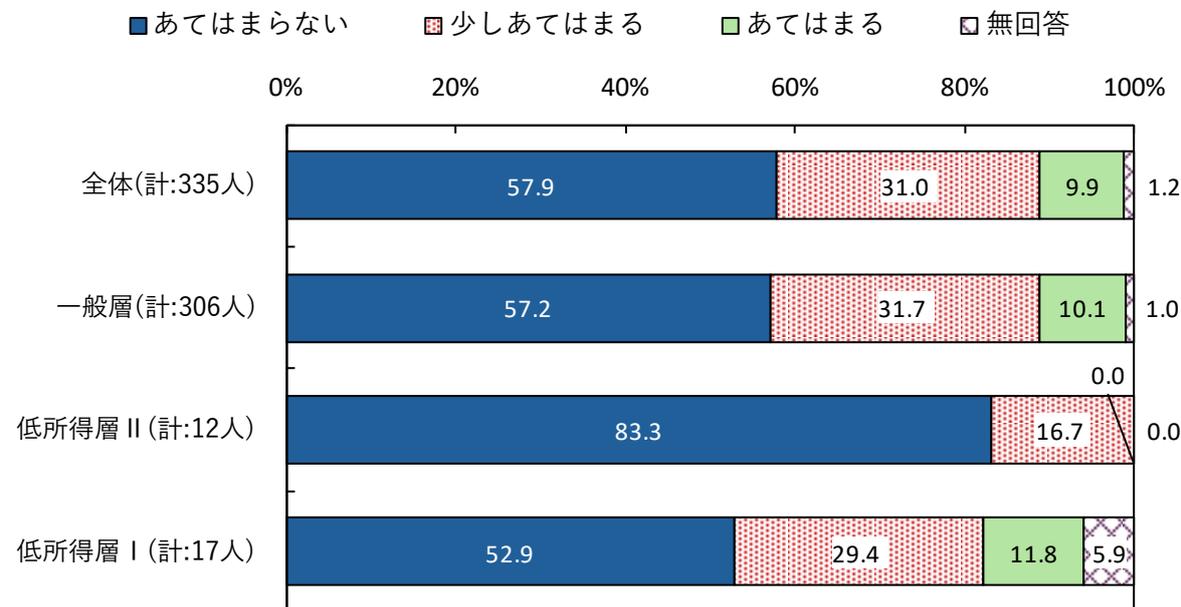
- 全体では「少しあてはまる」が42.1%と最も高くなっています。
- 「あてはまらない」と回答した人の割合は、一般層と比較して低所得層Ⅱ、低所得層Ⅰで低くなっています。

4. 私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。



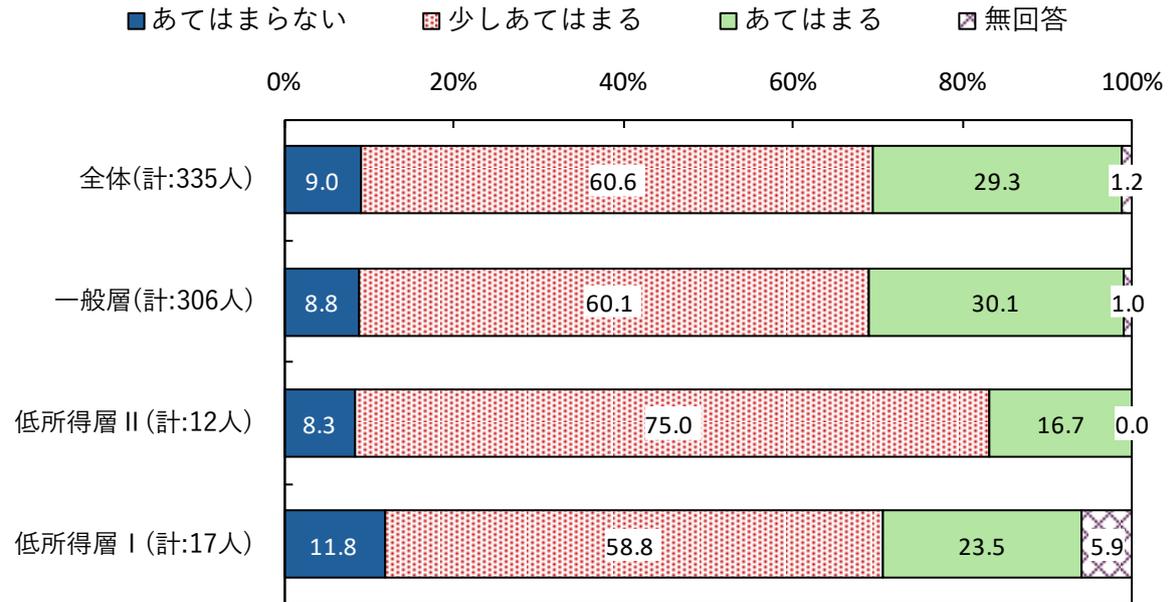
- 全体では「あてはまらない」が77.6%と最も高くなっています。
- 「少しあてはまる」「あてはまる」と回答した人の割合は、低所得層Ⅰで高くなっています。

5. 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。



- 全体では「あてはまらない」が57.9%と最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱでは「あてはまらない」と回答した人の割合が83.3%と高くなっていますが、一般層、低所得層Ⅰでは低くなっています。

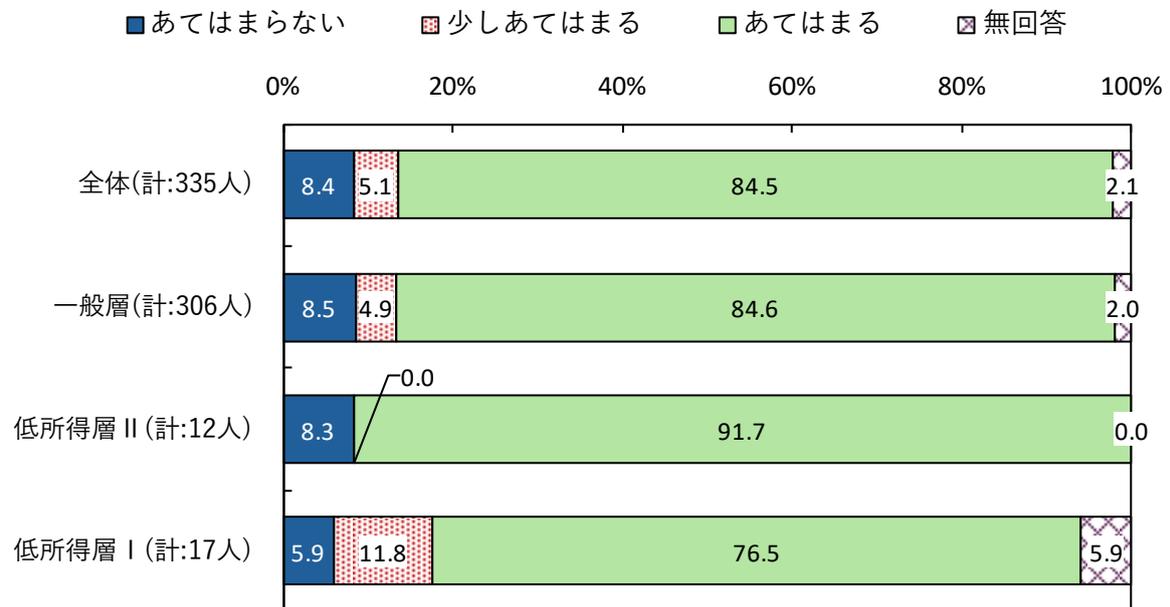
6. 私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。



●全体では「少しあてはまる」が60.6%と最も高くなっています。

●いずれの属性でも「少しあてはまる」「あてはまる」と回答した人の割合が高くなっています。

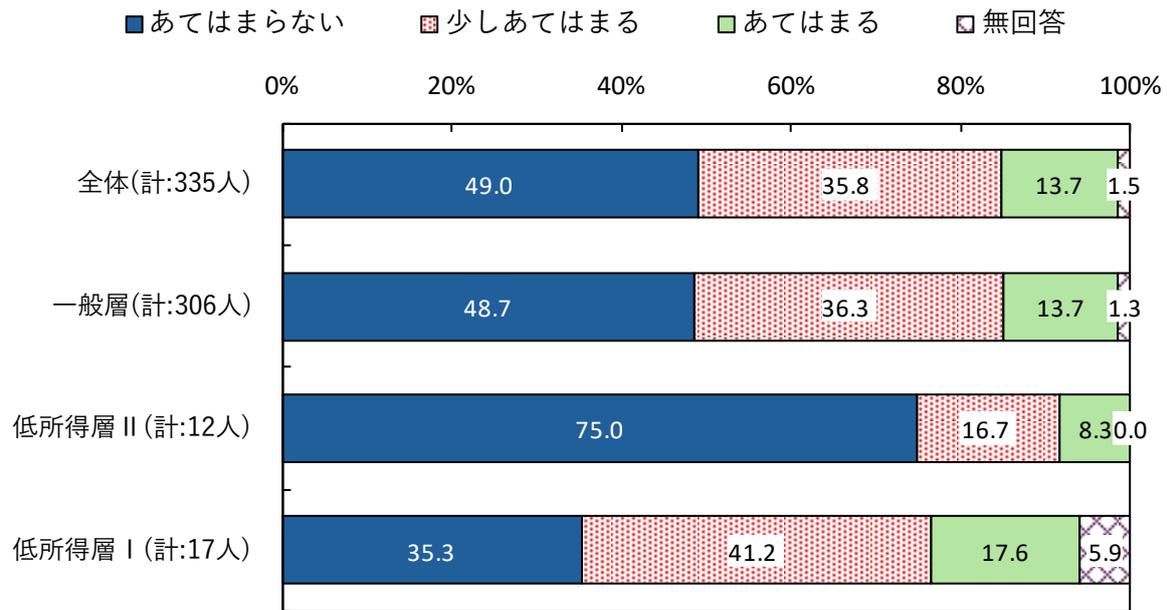
7. 私は、仲の良い友達が少なくとも一人はいる。



●全体では「あてはまる」が84.5%と最も高くなっています。

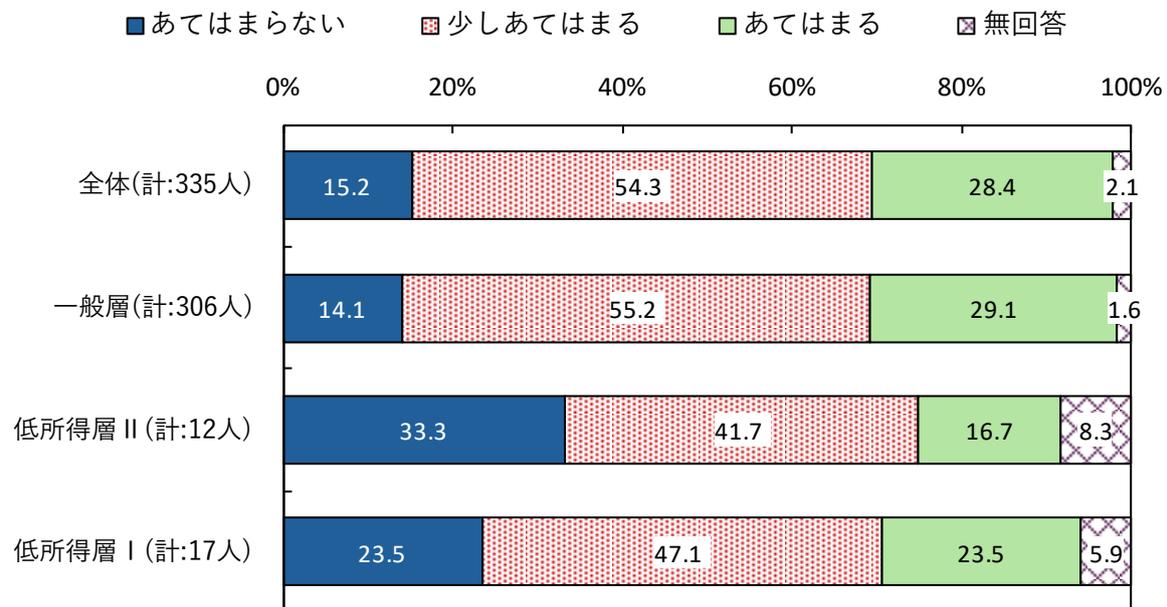
●いずれの属性でも「あてはまる」と回答した人の割合が高くなっていますが、低所得層Ⅰではほかの属性と比較して低くなっています。

8. 私は、落ち込んで気持ちがしずんだり、涙ぐんだりすることがよくある。



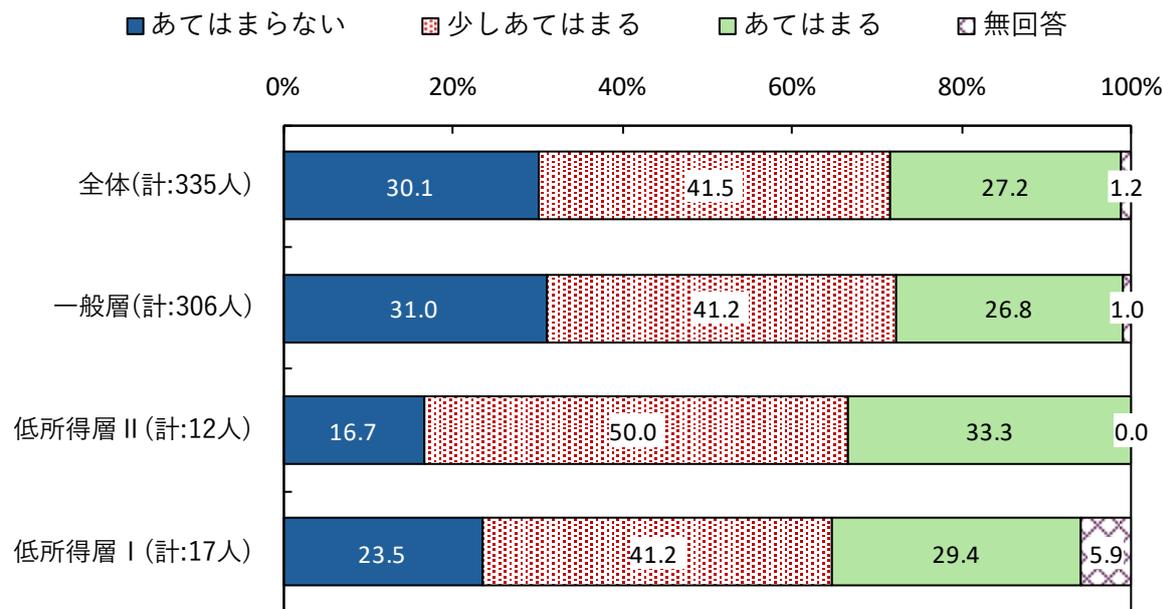
- 全体では「あてはまらない」が49%と最も高くなっています。
- 一般層、低所得層Ⅱでは、「あてはまらない」と回答した人の割合が高くなっていますが、低所得層Ⅰではほかの属性と比較して低くなっています。

9. 私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたい好かれている。



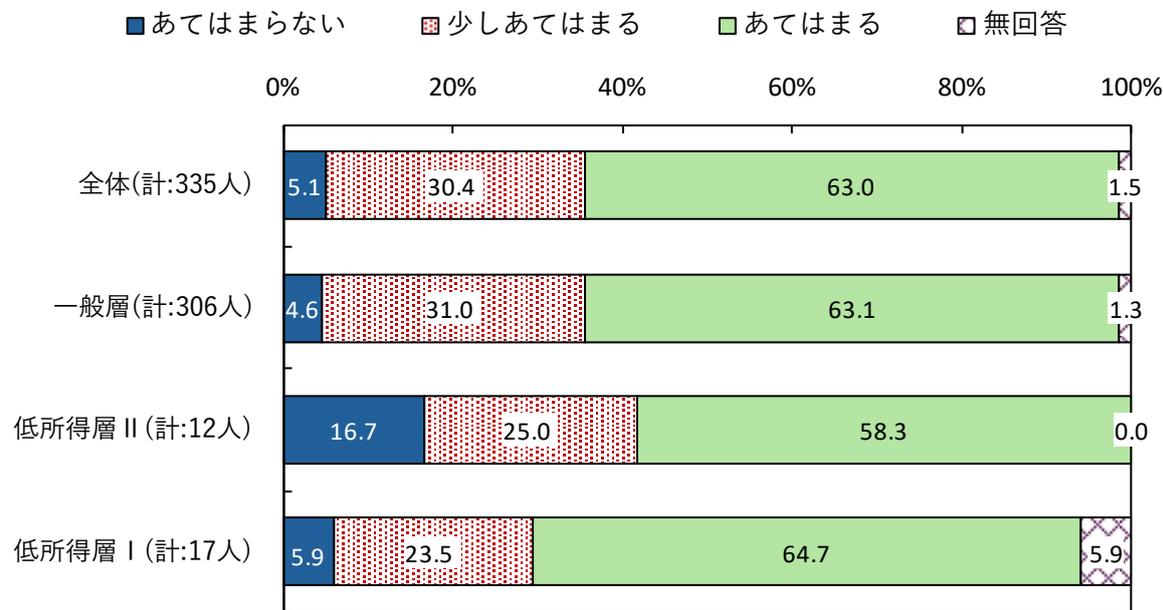
- 全体では「少しあてはまる」が54.3%と最も高くなっています。
- 「あてはまらない」と回答した人の割合は、一般層で低くなっています。

10. 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。



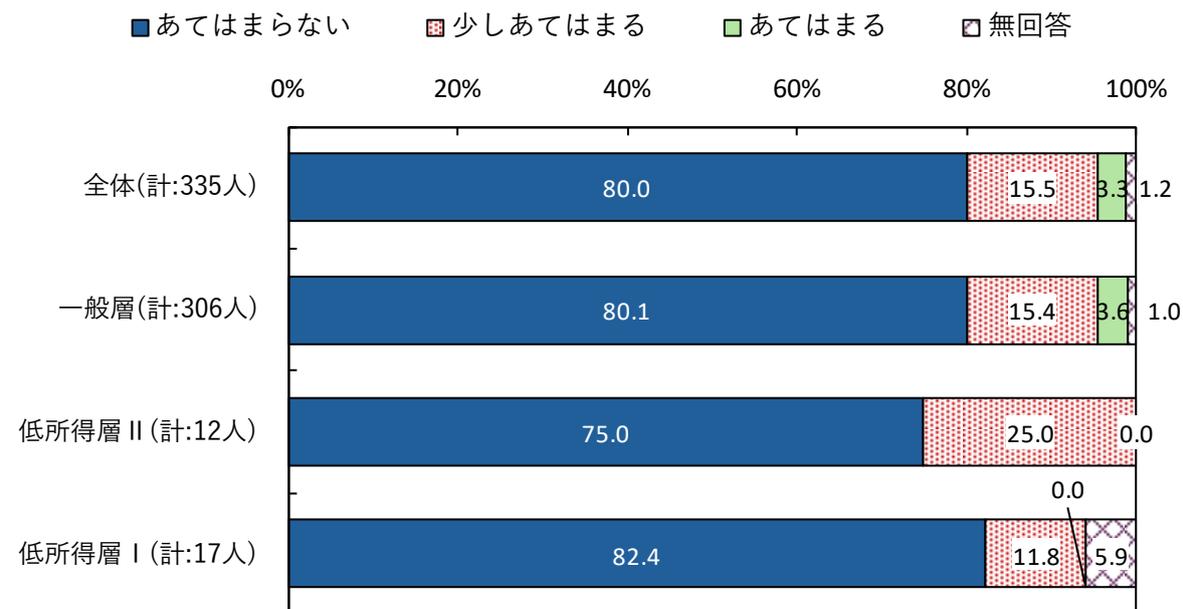
- 全体では「少しあてはまる」が41.5%と最も高くなっています。
- 「少しあてはまる」「あてはまる」と回答した人の割合は、一般層と比較して低所得層 II、低所得層 I で高くなっています。

11. 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。



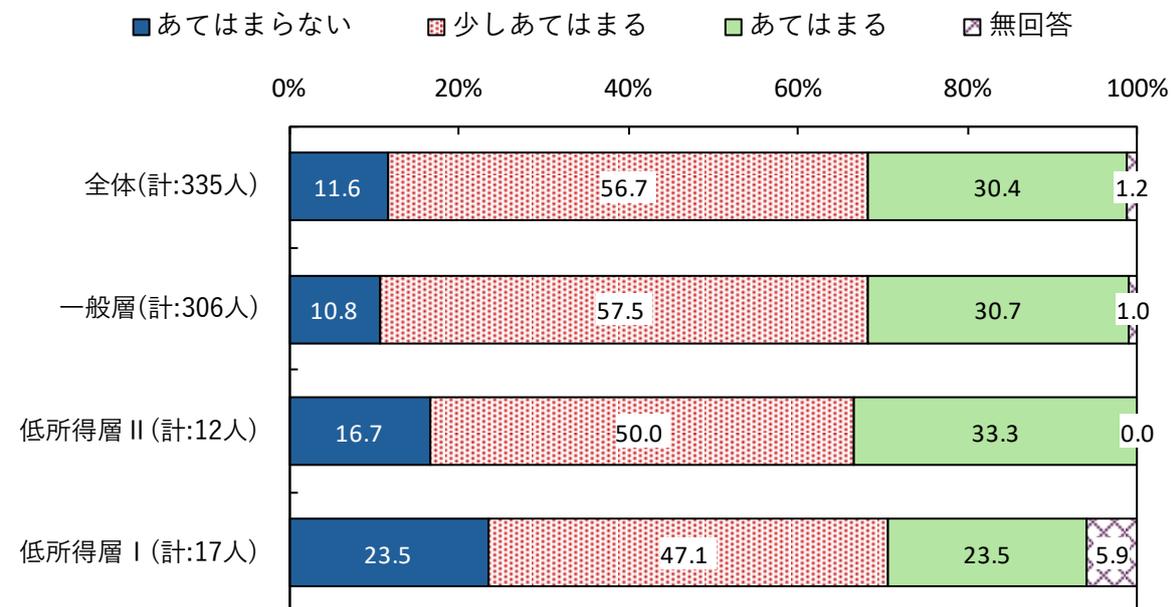
- 全体では「あてはまる」が63.0%と最も高くなっています。
- 一般層と比較して、低所得層 II で「あてはまらない」と回答した人の割合が高くなっています。

12. 私は、友達や他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。



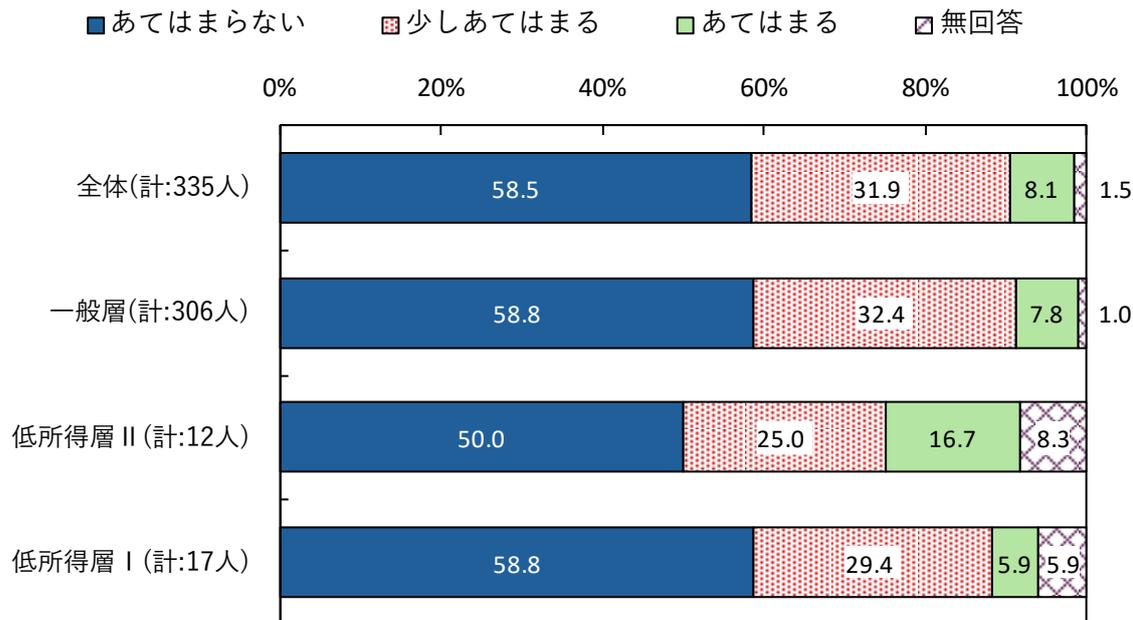
- 全体では「あてはまらない」が80.0%と最も高くなっています。
- いずれの属性でも1～2割が「少しあてはまる」と回答していますが、低所得層Ⅱでは2割を超えて他の属性よりも高くなっています。

13. 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・子どもたちなど）。



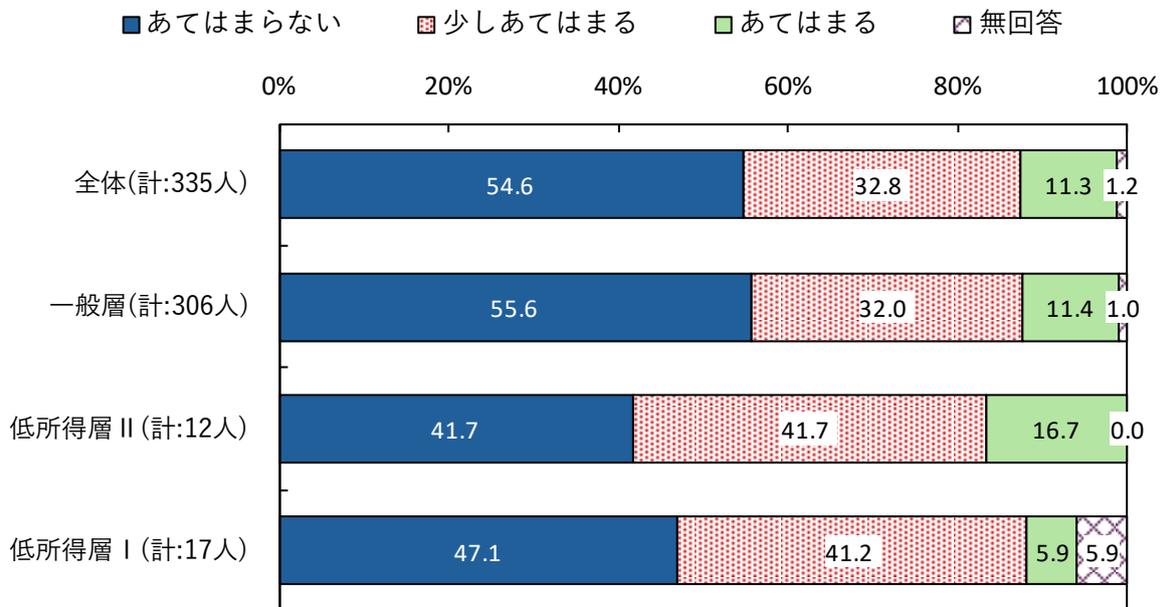
- 全体では「少しあてはまる」が56.7%と最も高くなっています。
- 一般層と比較して、「あてはまらない」と回答した人の割合が低所得層Ⅱ、低所得層Ⅰで高くなっています。

14. 私は、友達や他の子どもたちといるより、大人といる方が落ち着く。



- 全体では「あてはまらない」が58.5%と最も高くなっています。
- 低所得層Ⅱで、他の属性と比較して「あてはまらない」と回答した人の割合が低い傾向にあります。

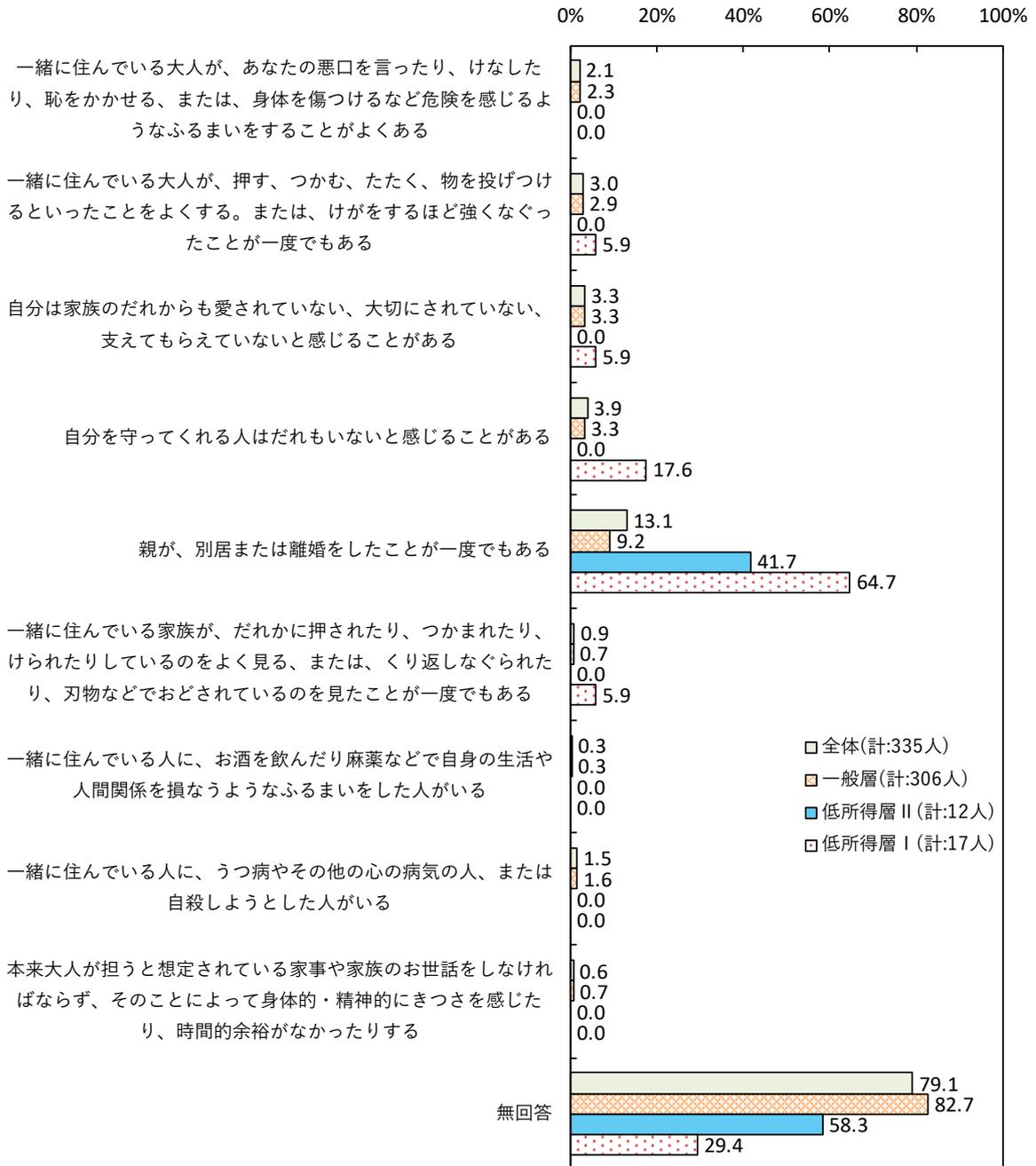
15. 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。



- 全体では「あてはまらない」が54.6%と最も高くなっています。
- 「あてはまる」「少しあてはまる」と回答した人の割合は一般層と比較して低所得層Ⅱ、低所得層Ⅰで高くなっています。

15. 家族とのかかわりについて（児童生徒調査）

問 18 あなたは今までに、次の1～9のようなことがありましたか。いくつあてはまるか回答してください。（あてはまるもの全部に○）



- 全体では「親が、別居または離婚をしたことが一度でもある」が13.1%と最も高くなっています。
- いずれの属性でも「親が、別居または離婚をしたことが一度でもある」が最も高くなっています。
- 低所得層Iでは「自分を守ってくれる人は誰もいないと感じることがある」と回答した人の割合が他の属性よりも高くなっています。

16. 市のサービス等について（児童生徒調査）

問 19 あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。「利用したことがある」場合は①に、利用したことはないけれども「いつか利用したいと思う」場合は②に、「利用したいと思わない」場合は③に、「利用したいかわからない」場合は④に○をつけてください。

1. 自分や友人の家以外で、平日の夜や休日を過ごすことができる場所（放課後児童クラブなど）

- 利用したことがある
- 利用したいと思わない
- 無回答
- いつか 利用したいと思う
- どうすれば利用できるかわからない



●全体では「利用したいと思わない」が57.3%と最も高くなっています。

●いずれの属性でも「利用したいと思わない」が最も高くなっています。

2. 自分や友人の家以外で、ご飯を無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）

- 利用したことがある
- 利用したいと思わない
- 無回答
- いつか 利用したいと思う
- どうすれば利用できるかわからない



- 全体では「利用したいと思わない」が55.5%と最も高くなっています。
- いずれの属性でも「利用したいと思わない」が最も高くなっています。

3. 勉強を無料でみてくれる場所

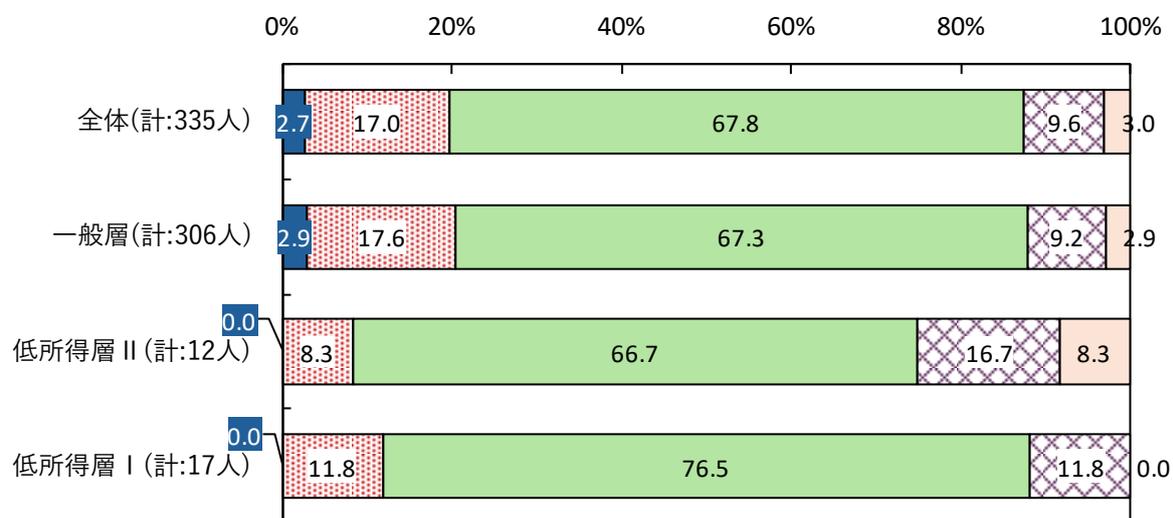
- 利用したことがある
- 利用したいと思わない
- 無回答
- いつか 利用したいと思う
- どうすれば利用できるかわからない



- 全体では「利用したいと思わない」が54.9%と最も高くなっています。
- いずれの属性でも「利用したいと思わない」が最も高くなっています。

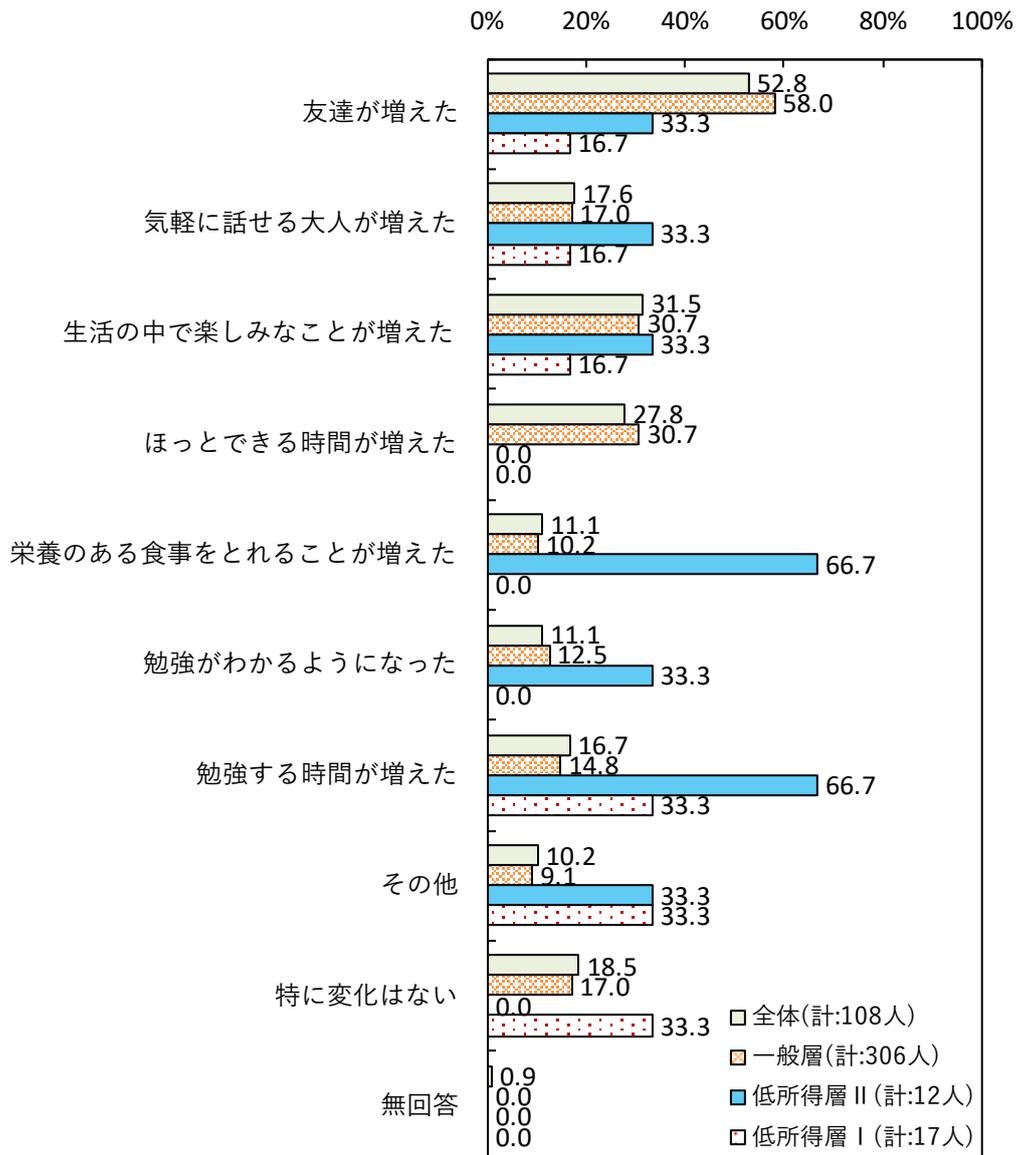
4. 家や学校以外で、何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）

- 利用したことがある
- 利用したいと思わない
- 無回答
- いつか 利用したいと思う
- どうすれば利用できるかわからない



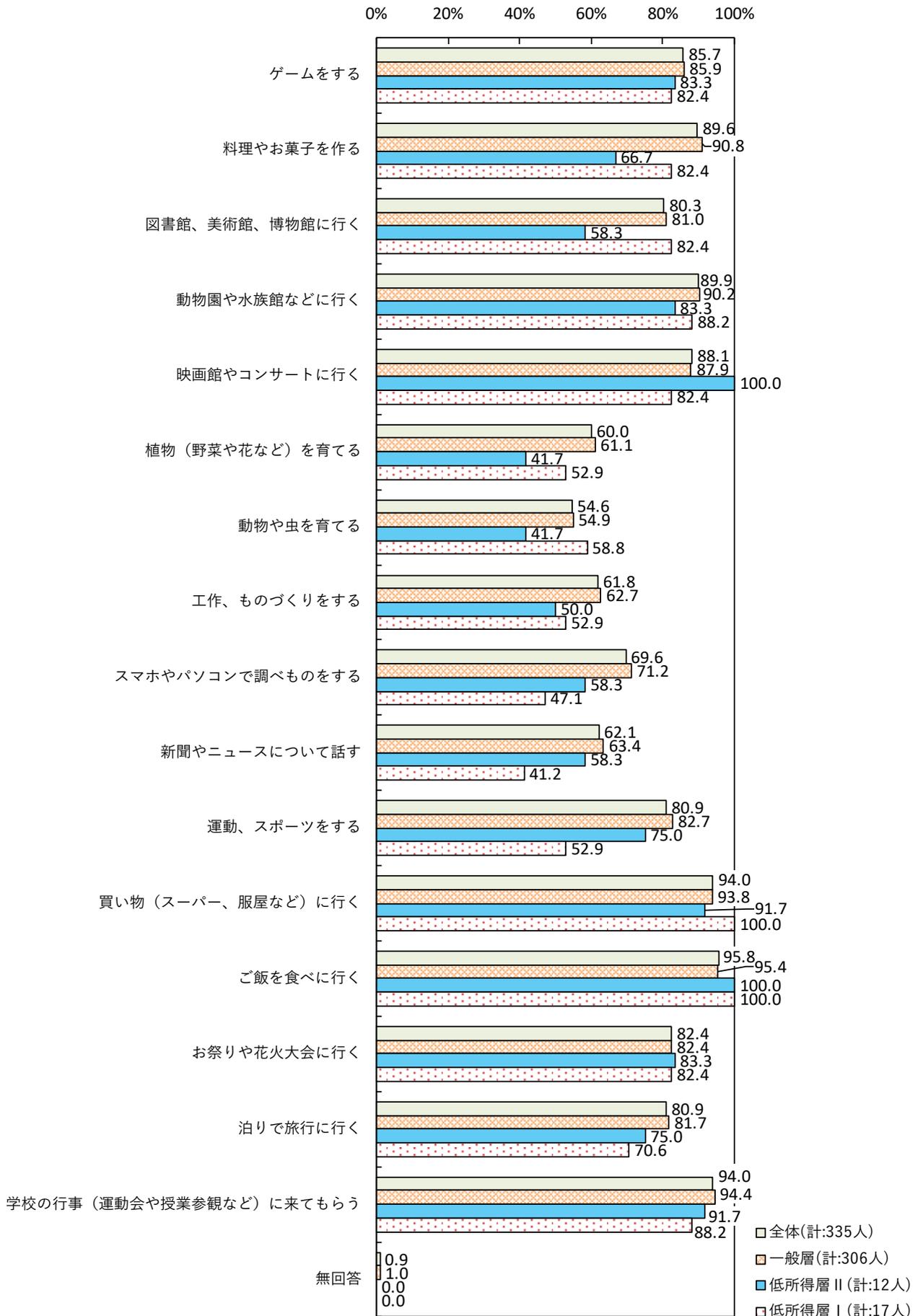
- 全体では「利用したいと思わない」が67.8%と最も高くなっています。
- いずれの属性でも「利用したいと思わない」が最も高くなっています。

問 20 前の質問（問 19）で、1つでも「①利用したことがある」と答えた人だけ答えてください。そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。（あてはまるもの全部に○）



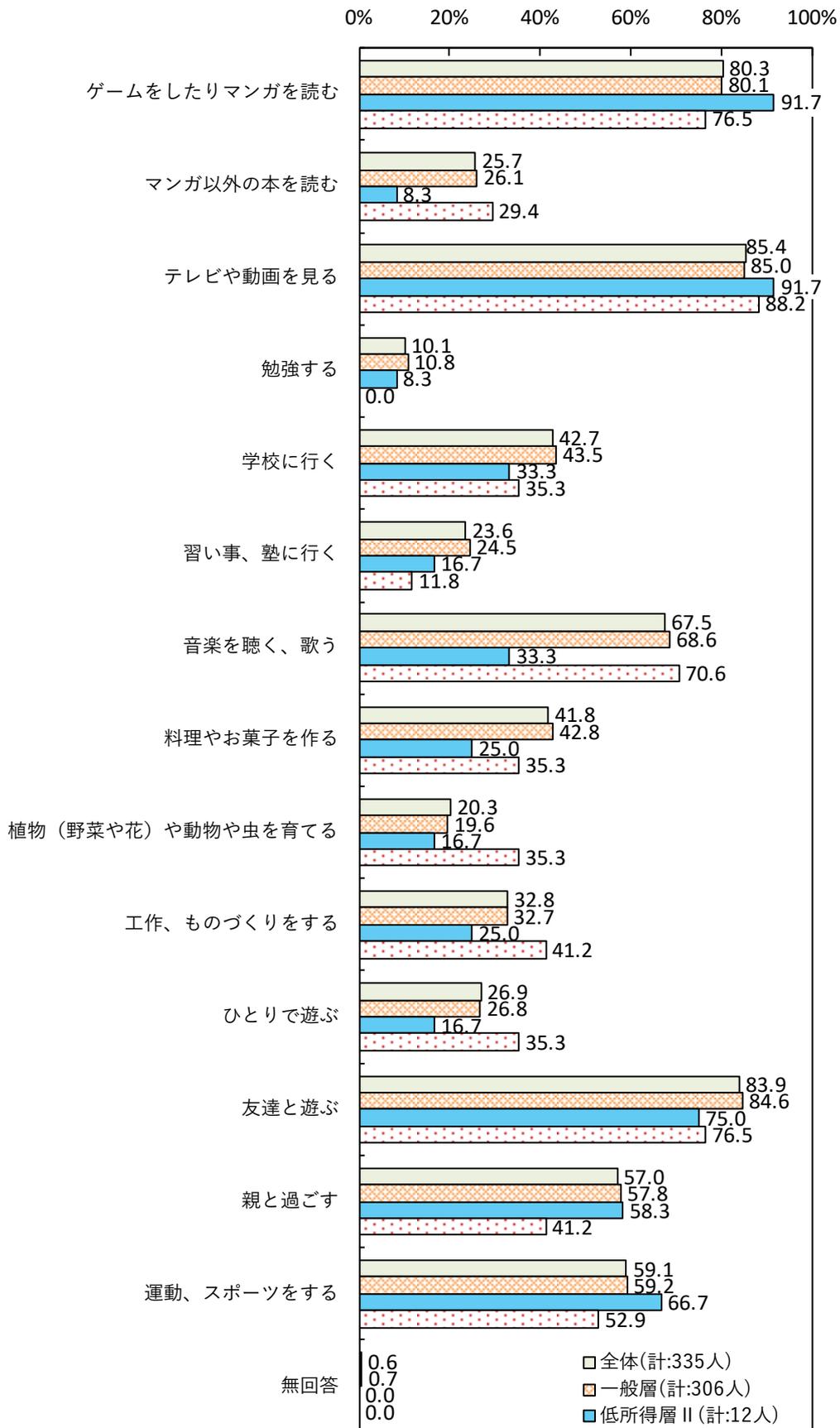
- 全体では「友達が増えた」が52.8%と最も高くなっています。
- 一般層では「友達が増えた」(58.0%)、低所得層Ⅱでは「友達が増えた」「栄養のある食事をとれることが増えた」「勉強する時間が増えた」(66.7%)、低所得層Ⅰでは「勉強する時間が増えた」(33.3%)が最も高くなっています。

問 21 あなたは次のことを、大人と一緒にしたことがありますか。(あてはまるもの全部に○)



- 全体では「ご飯を食べに行く」が95.8%と最も高くなっています。
- 一般層では「ご飯を食べに行く」(95.4%)、低所得層Ⅱでは「映画館やコンサートに行く」「ご飯を食べに行く」(100%)、低所得層Ⅰでは「買い物(スーパー、服屋など)に行く」「ご飯を食べに行く」(100%)が最も高くなっています。

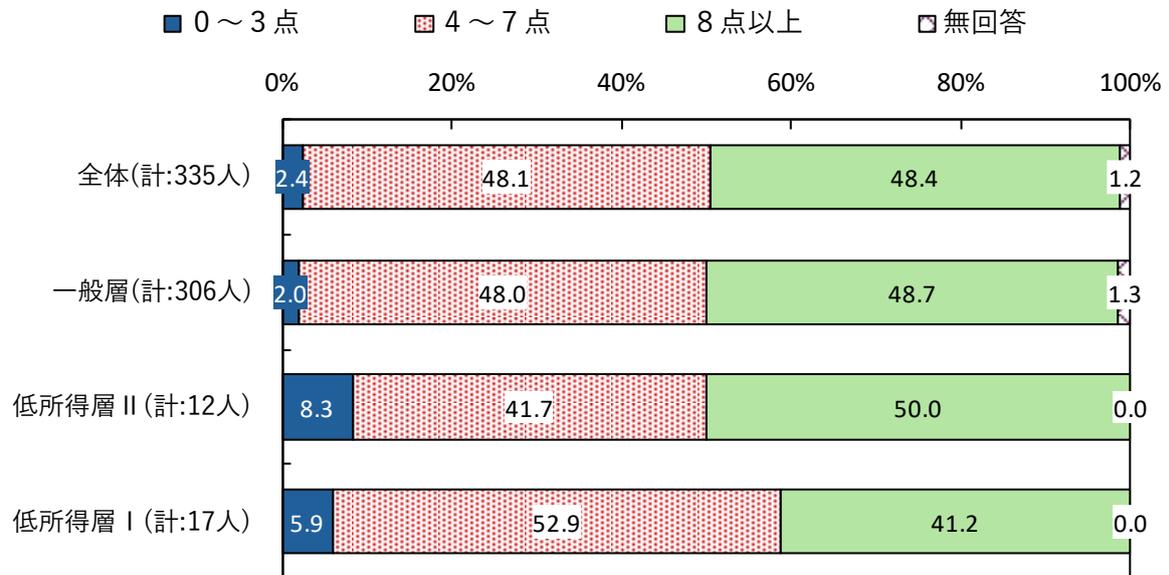
問 22 あなたが幸せだと思うとき、楽しいと思うことは何ですか。(あてはまるもの全部に○)



●全体では「テレビや動画を見る」が85.4%と最も高くなっています。

●いずれの属性でも「テレビや動画を見る」が最も高くなっています。

問 22 全体として、あなたは最近の生活に点数をつけるとすると、10点満点でどのくらい満足していますか。(1つだけ○)



- 全体では「8点以上」が48.4%と最も高くなっています。
- 一般層では「8点以上」(48.7%)、低所得層Ⅱでは「8点以上」(50.0%)、低所得層Ⅰでは「4～7点」(52.9%)が最も高くなっています。

第4章 調査票

1. 就学前保護者

就学前児童保護者用

鳥栖市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【調査ご協力をお願い】

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、鳥栖市では「子ども・子育て支援事業計画」に基づき子育て支援事業を実施しておりますが、令和7年度からの次期計画を検討するにあたり、市民の皆様の子育ての実態やご要望・ご意見などをおうかがいする目的で、「鳥栖市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、就学前のお子さんがいらっしゃる世帯を対象として実施するもので、保護者の皆様のご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年3月

鳥栖市

鳥栖市教育委員会

※ ご記入に際してのお願い

- (1) 特にことわりのある場合以外は、配布されたお子さんについてご記入ください。
- (2) アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- (3) ご回答は、選択肢に○をつけて選ぶ場合と、数字などを記入する場合があります。
- (4) 選択肢の場合、選ぶ数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
また「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- (5) 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
- (6) 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- (7) ご記入が済みましたら、同封の封筒に入れて3月22日（金）までに投函してください。
(切手は必要ありません。)

■お問い合わせ先

このアンケートに関するご質問は下記までご連絡下さい。

鳥栖市役所 健康福祉みらい部 こども育成課 子育て支援係

電話：0942-85-3552

回答するにあたってお読みください

鳥栖市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています。

本調査は、令和 7 年度からの次期計画における教育・保育・子育て支援事業の「量の見込み」を鳥栖市が算出するため、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をおうかがいするために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業を確実に利用されるかどうかを確認するものではありません。将来、利用希望を変更していただいで構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成が必要です。また、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

お住まいの地域についておたずねします。

問 1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 鳥栖地区 | 2. 鳥栖北地区 | 3. 田代地区 | 4. 若葉地区 |
| 5. 基里地区 | 6. 麓地区 | 7. 旭地区 | 8. 弥生が丘地区 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についておたずねします。

問 2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入下さい。)

西暦 □□□□ 年 □□ 月生まれ

問 3 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問 4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答え下さい。
当てはまる番号 1 つに○をつけて下さい。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問 5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つに○をつけて下さい。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

子どもの育ちをめぐる環境についておたずねします。

問 6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

- | | | | |
|------------|--------|-----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | |
| 8. その他 () | | | |

問 7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、最も影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|------------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他 () | | |

問 8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

⇒ 問 8-1 へ

⇒ 問 9 へ

問 8-1 問 8 で「1.」から「4.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族や友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答え下さい。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 祖父母等の親族や友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族や友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族や友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安である
6. その他 ()

問 9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。または相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒問 9-1 へ

2. いない／ない ⇒問 10 へ

問 9-1 問 9 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童センター等)・NPO
5. 保健福祉事務所・保健センター
6. 保育士
7. 幼稚園教諭
8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師
10. 鳥栖市の子育て関連担当窓口
11. その他 ()

封筒の宛名のお子さんの保護者の就労状況についておたずねします。

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、それぞれ記入してください。

(1) 母親・女性の養育者（当てはまる番号1つに○をつけて下さい。）

【父子家庭の場合記入は不要です。⇒(2)へ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒(1)-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒(2)へ
6. これまでに就労したことがない	

(1) -1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答え下さい。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。(□内に数字でご記入下さい。)

1週あたり□日	1日あたり□時間
---------	----------

(1) -2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答え下さい。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。

※時間は必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答え下さい。(□内に数字でご記入下さい。)

家を出る時刻□時	帰宅時刻□時
----------	--------

(2) 父親・男性の養育者（当てはまる番号1つに○をつけて下さい。）

【母子家庭の場合記入は不要です。⇒問 11 へ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	⇒ (2) -1 へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問 11 へ
6. これまでに就労したことがない	

(2) -1 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答え下さい。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。（内に数字でご記入下さい。）

1週あたり <input type="text"/> 日	1日あたり <input type="text"/> 時間
------------------------------	-------------------------------

(2) -2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答え下さい。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。

※時間は必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答え下さい。（内に数字でご記入下さい。）

家を出る時刻 <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
-------------------------------	-----------------------------

**問 11 問 10 の (1) または (2) で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は問 12 へお進み下さい。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

(1) 母親・女性の養育者

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親・男性の養育者

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 12 問 10 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまでに就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進み下さい。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する 内には数字をご記入下さい。

(1) 母親・女性の養育者

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1 年より先、子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

[ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)]
	イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)	
	→ 1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> 時間

(2) 父親・男性の養育者

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1 年より先、子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

[ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)]
	イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)	
	→ 1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> 時間

問 13-4 問 13 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が、現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が、就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が、家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が、病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が、学生である
7. その他（)

問 13-5 問 13 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（)

問 14 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないに関わらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答え下さい。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね6～19人のもの) 6. 家庭内保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) | <ol style="list-style-type: none"> 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) 8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設) 9. 企業主導型保育施設
(国の助成を受け、企業の従業員や保育が必要な地域住民も利用できる施設) 10. その他の認可外の保育施設
(届出保育施設) 11. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) 12. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) 13. その他（) |
|--|---|

宛名のお子さんの土曜・日曜・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についておたずねします

問 17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を（例）09時～18時のように24時間制でご記入下さい。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	
2. ほぼ毎週利用したい			□	□
3. 月に1～2回は利用したい			時	時

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	
2. ほぼ毎週利用したい			□	□
3. 月に1～2回は利用したい			時	時

問 17-1 問 17 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。該当しない方は問 20 へお進みください。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業に利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を（例）09時～18時のように24時間制でご記入下さい。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい			□	□
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			時	時

問 19 問 18 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなくたまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 22 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問 21 の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入下さい（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入下さい。）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	□	日
ア. 私用（買い物・子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		□	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		□	日
ウ. 不定期の就労		□	日
エ. その他（ <input type="text"/> ）		□	日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 23 へ			

問 22-1 問 22 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点施設等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ <input type="text"/> ）

問 23 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	□	泊
ア. 冠婚葬祭		□	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		□	泊
ウ. 保護者や家族の病気		□	泊
エ. その他（ <input type="text"/> ）		□	泊
2. 利用する必要はない			

宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についておたずねします。

問 24 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入下さい。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間を□内に数字でご記入下さい。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入下さい。

※「放課後子ども教室」とは、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やまちづくり推進センターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※「放課後児童クラブ」地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から <input type="text"/>	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（まちづくり推進センター、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 25 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入下さい。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間を□内に数字でご記入下さい。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入下さい。

※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答え下さい。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から <input type="text"/>	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（まちづくり推進センター、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 26 問 24 または問 25 で「6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ 時から □ 時まで
--	-----	-------------------------

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ 時から □ 時まで
--	-----	-------------------------

問 27 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ 時から □ 時まで
--	-----	-------------------------

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておたずねします。

問 28 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか若しくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また「3. 取得していない」の場合には、取得していない理由の番号をご記入ください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1. もともと働いていなかった	1. もともと働いていなかった
2. 育児休業を取得した (取得中である)	2. 育児休業を取得した (取得中である)
3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 (下から当てはまる理由を選んで その番号をすべてご記入ください)	3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 (下から当てはまる理由を選んで その番号をすべてご記入ください)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問 28-1 問 28 で「2. 取得した(取得中である)」と回答された方にうかがいます。該当しない方は問 29 へお進みください。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけて下さい。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 28-2 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 28-3 へ
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 28-2 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 28-3 へ
3. 育児休業中に離職した

問 28-2 問 28-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方にかかっています。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで
---------	---	----	---

問 28-3 問 28-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にかかっています。死名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。いずれかに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

問 29 鳥栖市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←—————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問 30 最後に、鳥栖市での教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました
 調査票は、同封の封筒に入れて3月22日(金)までに投函してください。
 (切手は必要ありません。)

2. 小学生保護者

小学生児童保護者用

鳥栖市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【調査ご協力をお願い】

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、鳥栖市では「子ども・子育て支援事業計画」に基づき子育て支援事業を実施しておりますが、令和7年度からの次期計画を検討するにあたり、市民の皆様の子育ての実態やご要望・ご意見などをおうかがいする目的で、「鳥栖市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、小学生のお子さんがいらっしゃる世帯を対象として実施するもので、保護者の皆様のご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年3月

鳥栖市

鳥栖市教育委員会

※ ご記入に際してのお願い

- (1) 特にことわりのある場合以外は、配布されたお子さんについてご記入ください。
- (2) アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- (3) ご回答は、選択肢に○をつけて選ぶ場合と、数字などを記入する場合があります。
- (4) 選択肢の場合、選ぶ数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
また「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- (5) 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
- (6) 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
- (7) ご記入が済みましたら、同封の封筒に入れて3月22日（金）までにお子さんにお渡しください。

■ お問い合わせ先

このアンケートに関するご質問は下記までご連絡下さい。

鳥栖市役所 健康福祉みらい部 こども育成課 子育て支援係

電話：0942-85-3552

回答するにあたってお読みください

鳥栖市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています。

本調査は、令和 7 年度からの次期計画における教育・保育・子育て支援事業の「量の見込み」を鳥栖市が算出するため、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をおうかがいするために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業を確実に利用されるかどうかを確認するものではありません。将来、利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成が必要です。また、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

お住まいの地域についておたずねします。

問 1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 鳥栖地区 | 2. 鳥栖北地区 | 3. 田代地区 | 4. 若葉地区 |
| 5. 基里地区 | 6. 麓地区 | 7. 旭地区 | 8. 弥生が丘地区 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についておたずねします。

問 2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入下さい。)

西暦 □□□□ 年 □□ 月生まれ

問 3 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問 4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答え下さい。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問 5 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

封筒の宛名のお子さんの保護者の就労状況についておたずねします。

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、それぞれ記入してください。

(1) 母親・女性の養育者（当てはまる番号1つに○をつけて下さい。）

【父子家庭の場合記入は不要です。⇒(2)へ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒(1)-1へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまでに就労したことがない	⇒(2)へ

(1)-1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答え下さい。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。（内に数字でご記入下さい。）

1週あたり <input type="text"/> 日	1日あたり <input type="text"/> 時間
------------------------------	-------------------------------

(1)-2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答え下さい。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。

※時間は必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答え下さい。（内に数字でご記入下さい。）

家を出る時刻 <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
-------------------------------	-----------------------------

(2) 父親・男性の養育者（当てはまる番号1つに○をつけて下さい。）

【母子家庭の場合記入は不要です。⇒問11へ】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	⇒(2)-1へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまでに就労したことがない	⇒ 問11へ

(2) -1 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答え下さい。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。(□内に数字でご記入下さい。)

1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間

(2) -2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答え下さい。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。

※時間は必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答え下さい。(□内に数字でご記入下さい。)

家を出る時刻 □ 時 帰宅時刻 □ 時

問 11 問 10 の (1) または (2) で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方は問 12 へお進み下さい。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親・女性の養育者

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親・男性の養育者

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 12 問 10 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまでに就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進み下さい。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する内には数字をご記入下さい。

(1) 母親・女性の養育者

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | |
|---|
| ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外) |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間 |

(2) 父親・男性の養育者

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | |
|---|
| ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外) |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間 |

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についておたずねします。

問 13 宛名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、現在、どのような場所で過ごしていますか。また、現在の過ごし方に関わらず、小学校低学年（1～3年生）のうちは、できれば放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入下さい。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間を□内に数字でご記入下さい。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入下さい。

※「放課後子ども教室」とは、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やまちづくり推進センターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※「放課後児童クラブ」地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から <input type="text"/>	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（まちづくり推進センター、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 14 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入下さい。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間を□内に数字でご記入下さい。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入下さい。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）	週	<input type="text"/>	日くらい
		→下校時から <input type="text"/>	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（まちづくり推進センター、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 15 問 13 または問 14 で「6. 放課後児童クラブ（なかよし会等）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ 時から □ 時まで
--	-----	-------------------------

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ 時から □ 時まで
--	-----	-------------------------

問 16 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ 時から □ 時まで
--	-----	-------------------------

問 19 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問 18 の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入下さい(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入下さい)。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	□	日
ア. 私用(買い物・子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		□	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		□	日
ウ. 不定期の就労		□	日
エ. その他()		□	日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 21 へ			

問 19-1 問 19 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 19 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけて下さい。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:小学校・放課後児童クラブ・児童センター・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点施設等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 20 宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください)。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	□	泊
ア. 冠婚葬祭		□	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		□	泊
ウ. 保護者や家族の病気		□	泊
エ. その他()		□	泊
2. 利用する必要はない			

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておたずねします。

問 21 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか若しくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また「3. 取得していない」の場合には、取得していない理由の番号をご記入ください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1. もともと働いていなかった	1. もともと働いていなかった
2. 育児休業を取得した (取得中である)	2. 育児休業を取得した (取得中である)
3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 (下から当てはまる理由を選んで その番号をすべてご記入ください)	3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 (下から当てはまる理由を選んで その番号をすべてご記入ください)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所(園)などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他()
--

問 21-1 問 21 で「2. 取得した(取得中である)」と回答された方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問 21-2 へ
2. 育児休業中に離職した	⇒問 22 へ

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問 21-2 へ
2. 育児休業中に離職した	⇒問 22 へ

問 21-2 問 21-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方にかがいます。
 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業
 の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで
---------	---	----	---

問 22 鳥栖市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてくだ
 さい。

満足度が低い	←————→			満足度が高い
1	2	3	4	5

問 23 最後に、鳥栖市での教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありまし
 たら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました
 調査票は、同封の封筒に入れて 3月22日(金) までにお子さんにお渡しください。

3. 小5・中2保護者

鳥栖市子どもの生活実態調査

A:001

(小学5年生・中学2年生保護者用)

《お願い》

- この調査は、鳥栖市の子どもたちが、夢と希望を持って健やかに成長できるよう必要な支援策を検討するため、どのような生活状況にあるか等を調査するもので、市が無作為に抽出した市内の小学5年生、中学2年生の子どもと保護者の方をお願いしています（調査対象校及び調査対象者を無作為に抽出しているため、たとえ同じ学校でも、調査対象となる方、ならない方がいます）。
- 調査は無記名です。御回答いただいた内容を学校関係者が見ることもありません。
- 御回答いただいた内容は、本調査の目的以外に利用することはありませんので、ありのままを御記入ください。
- 対象となった皆様には、誠にお手数をおかけしますが、大切な調査ですので、皆様の御協力をお願いいたします。

**この保護者用の調査票は、調査対象のお子さんの保護者の方
(または、保護者に相当する方) に記入をお願いします。**

締め切り日：令和6年3月22日（金）

調査は、鳥栖市が実施しているため、学校にお問い合わせいただいても、学校はお答えすることができませんので、お問い合わせについては、下記へお願いします。

鳥栖市役所 健康福祉みらい部 こども育成課 子育て支援係

電話：0942-85-3552

《お子さんの調査票及び封筒について》

- 同封のお子さん用の調査票と小さい封筒（こども用 調査票回収用封筒）を、調査対象となるお子さん（この調査票を持ち帰ったお子さん）に渡してください。
- 記入後 小さい茶色の封筒（こども用 調査票回収用封筒）に入れ、封をしていただくようお願いください。

《保護者用の調査票の御記入にあたって》

- 鉛筆またはボールペンで、あてはまる番号（①、②など）に ○ をつけてください。1つだけに ○ をつけるもの、あてはまるもの全部に ○ をつけるものがありますので、質問に沿って記入をお願いします。回答いただきましたら、この保護者用の調査票を返信用封筒に入れていただき、お子さんにお渡しください。

問6

お子さんの母親、父親のそれぞれの最終学歴（卒業した学校）をお答えください。

<母親>（あてはまるもの1つに○）

<父親>（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 中学校 | ① 中学校 |
| ② 高等学校 | ② 高等学校 |
| ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校 | ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校 |
| ④ 大学・大学院またはそれ以上 | ④ 大学・大学院またはそれ以上 |
| ⑤ いない、わからない | ⑤ いない、わからない |

問7

お子さんの母親、父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

<母親>（あてはまるもの1つに○）

- ① 正社員・正規職員・会社役員
- ② 嘱託・契約社員・派遣職員
- ③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
- ④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)
- ⑤ 働いていない（専業主婦を含む。)
- ⑥ いない、わからない

その理由は何ですか（1つだけ○）

- ① 働きたいが、希望する条件の仕事がないため
- ② 子育てを優先したいため
- ③ 家族の介護・介助のため
- ④ 自分の病気や障害のため
- ⑤ 通学しているため
- ⑥ その他の理由

<父親>（あてはまるもの1つに○）

- ① 正社員・正規職員・会社役員
- ② 嘱託・契約社員・派遣職員
- ③ パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
- ④ 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)
- ⑤ 働いていない（主夫を含む。)
- ⑥ いない、わからない

その理由は何ですか（1つだけ○）

- ① 働きたいが、希望する条件の仕事がないため
- ② 子育てを優先したいため
- ③ 家族の介護・介助のため
- ④ 自分の病気や障害のため
- ⑤ 通学しているため
- ⑥ その他の理由

問8

お子さんが、次の年齢の時に通っていた教育・保育施設等で最も期間が長いものをお答えください。

<0歳～2歳のとき>（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------|----------------|
| ① 認可保育所・認定こども園 | ③ 親族以外の個人 |
| ② その他の教育・保育施設 | ④ 親・親族が面倒を見ていた |

<3歳～5歳のとき>（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------|----------------|
| ① 認可保育所・認定こども園 | ③ 親族以外の個人 |
| ② その他の教育・保育施設 | ④ 親・親族が面倒を見ていた |

問9

お子さんと一緒に過ごす時間がとれていますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 十分に取れている
- ② 十分ではないが、とれている
- ③ あまりとれていない

その理由は何ですか(1つだけ○)

- ① 仕事で忙しい
- ② 家事などで忙しい
- ③ 子どもの習い事や部活動などで忙しい
- ④ 子どもが親を避けがちになった
- ⑤ 時間を作ろうとしていない
- ⑥ その他

問10

お子さんとの関わり方について、次のことはどれくらい当てはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

関わり方	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
1. テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	①	②	③	④
2. お子さんに本や新聞を読むように勧めている	①	②	③	④
3. お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	①	②	③	④
4. お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	①	②	③	④

問11

あなたのご家庭ではお子さんに次のことをされていますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 毎日、一度は親や家族と食事をする
- ② 子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う
- ③ お誕生日のお祝い
- ④ クリスマスプレゼントやお年玉
- ⑤ 毎月、おこづかいを渡す
- ⑥ 子どもの学校行事への親の参加
- ⑦ 習い事(塾、水泳等)に通わせる
- ⑧ 年1回以上、外泊を伴う旅行に行く
- ⑨ 海水浴、キャンプ等の自然体験活動
- ⑩ 部活動や社会体育等の課外活動

問12

お子さんに、次のようなことをどの程度していますか。(あてはまるもの1つに○)

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	全く参加していない
1. 授業参観や運動会などの学校行事への参加	①	②	③	④
2. PTA活動や保護者会、ボランティアなどへの参加	①	②	③	④

- 問 13 お子さんは、定期的に歯科医を受診していますか。(あてはまるもの1つに○)
- ① かかりつけ医に、定期的に受診している。
 - ② かかりつけ医に、治療を要するときに受診している。
 - ③ かかりつけ医はないが、定期的に受診している。
 - ④ かかりつけ医はないが、治療を要するときに受診している。
 - ⑤ ほとんど受診していない。
- 問 14 あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできるインターネット環境はありますか。
- ① はい
 - ② いいえ
- 問 15 あなたのご家庭内には、お子さんが調べものをしたり、学習に使ったりすることのできる端末はありますか。(あてはまるものすべてに○)
- ① お子さんのスマートフォン
 - ② お子さんのタブレット
 - ③ お子さんのパソコン
 - ④ 保護者、家族のスマートフォン
 - ⑤ 保護者、家族のタブレット
 - ⑥ 保護者、家族のパソコン
 - ⑦ 特になし
- 問 16 お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)
- ① 中学校
 - ② 高等学校
 - ③ 短期大学・高等専門学校・専門学校
 - ④ 大学・大学院またはそれ以上
 - ⑤ まだわからない
- 問 17 問 16 で選ばれた答えについて、その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)
- ① お子さんがそう希望しているから
 - ② 一般的な進路だと思うから
 - ③ お子さんの学力から考えて
 - ④ 家庭の経済的な状況から考えて
 - ⑤ その他
 - ⑥ 特に理由はない
- 問 18 問 17 で「④家庭の経済的な状況から考えて」を選ばれた方におたずねします。
経済的に費用を心配しなくてよい場合には、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。(あてはまるもの1つに○)
- ① 高等学校
 - ② 短期大学・高等専門学校・専門学校
 - ③ 大学・大学院またはそれ以上
 - ④ まだわからない

問 19

あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「①いる」場合、それはだれですか。

事柄	回答 (1つだけ○)	「①いる」場合は、誰ですか。 (あてはまるものすべてに○)
1. 子育てに関する相談	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ③ 近所の人 ⑦ その他 ④ 職場の人
2. 重要な事柄の相談	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ③ 近所の人 ⑦ その他 ④ 職場の人
3. いざという時のお金の援助	① いる → ② いない ③ そのことでは人に頼らない	① 家族・親族 ⑤ 民生委員・児童委員 ② 友人・知人 ⑥ 相談・支援機関や福祉の人 ③ 近所の人 ⑦ その他 ④ 職場の人

問 20

お子さんの保護者が急な仕事や病気などでお子さんの面倒をみられないとき、保護者に代わってお子さんの面倒をみてくれる人や場所はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 親族
- ② 友人・知人
- ③ 近所の人
- ④ 職場の人
- ⑤ その他
- ⑥ 面倒をみてくれる人はいない
- ⑦ 面倒をみてもらう必要がない

問 21

あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 大変ゆとりがある
- ② ゆとりがある
- ③ ふつう
- ④ 苦しい
- ⑤ 大変苦しい

- 問 22 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)
- ※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の勤め先収入(定期収入、賞与等)、事業所得(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)、公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)、農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)、財産所得(預貯金利子、家賃収入等)、その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)を含みます。
- | | |
|---------------|----------------|
| ① 50万円未満 | ⑨ 400～450万円未満 |
| ② 50～100万円未満 | ⑩ 450～500万円未満 |
| ③ 100～150万円未満 | ⑪ 500～600万円未満 |
| ④ 150～200万円未満 | ⑫ 600～700万円未満 |
| ⑤ 200～250万円未満 | ⑬ 700～800万円未満 |
| ⑥ 250～300万円未満 | ⑭ 800～900万円未満 |
| ⑦ 300～350万円未満 | ⑮ 900～1000万円未満 |
| ⑧ 350～400万円未満 | ⑯ 1000万円以上 |

- 問 23 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料(酒類などの嗜好品を除く。)や衣類が買えないことがありましたか。
- <食料>(1つだけ○)

- | | |
|-----------|------------|
| ① よくあった | ③ まれにあった |
| ② ときどきあった | ④ まったくなかった |

<衣類>(1つだけ○)

- | | |
|-----------|------------|
| ① よくあった | ③ まれにあった |
| ② ときどきあった | ④ まったくなかった |

- 問 24 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------|-----------------|
| ① 電気料金 | ④ インターネット、携帯通信料 |
| ② ガス料金 | ⑤ お子さんの給食費 |
| ③ 水道料金 | |

問 25

この1か月のあなたの気持ちはどのようなようでしたか。

気持ち	回答 (あてはまるもの1つに○)
1. 神経過敏に感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
2. 絶望的だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
3. そわそわ、落ち着かなく感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
4. 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
5. 何をするのも面倒だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき
6. 自分は価値のない人間だと感じた	① いつも ④ 少しだけ ② たいてい ⑤ まったくない ③ ときどき

問 26

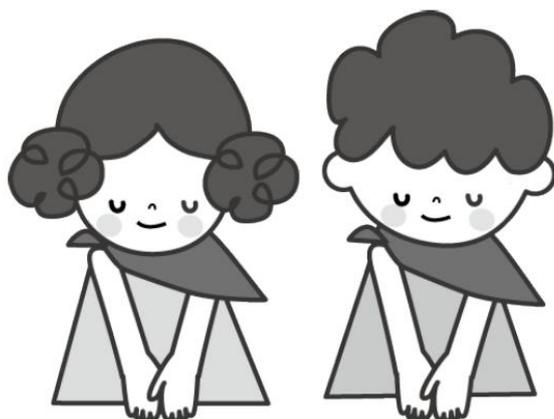
あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用されたことがありますか。

制度	回答（あてはまるもの1つに○）	「③利用したことがない」場合、その理由（あてはまるもの1つに○）
1. 就学援助 （経済的理由により子供の就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。）	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
2. 生活保護 （病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。）	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
3. 生活困窮者の自立支援相談窓口 （生活全般について相談することができる、県、市が設置する生活自立支援センター）	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
4. 子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ） （こどもの養育が一時的に困難な場合に、施設等で養育してもらえる制度）	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他
5. 母子家庭等就業・自立支援センター （ひとり親家庭等の各種相談や生活指導、就職支援等を総合的に行う施設）	① 利用している ② 以前、利用した ③ 利用したことがない →	① 制度の対象外だと思うから ② 利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから ③ 利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから ④ 利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから ⑤ その他

問 27 あなたの家庭では、「公的制度・サービス」について知りたい情報を何から得ることが多いですか。(2つまで)

- | | |
|------------------|--------------------|
| ① 市のホームページ | ⑦ 市の広報誌 |
| ② 新聞・雑誌（インターネット） | ⑧ 新聞・雑誌（紙媒体） |
| ③ LINE | ⑨ テレビやラジオ |
| ④ Facebook | ⑩ 家族や知人・友人 |
| ⑤ Twitter | ⑪ 子ども（学校・PTAなどの情報） |
| ⑥ Instagram | ⑫ その他（具体的に：) |

以上となります、ありがとうございました。



4. 小学5年生

とすし せいかつじったいちようさ 鳥栖市こどもの生活実態調査

A:001

しょうがく ねんせいよう (小学5年生用)

《お願い》

- このアンケートは、皆さんの学校や家での生活の様子などについておたずねするものです。
- アンケートの結果は、皆さんが、夢と希望を持って健やかに生活できるように応援するために役立てることにしています。
- アンケートには、あなたの名前を書く必要はありません。
回答を保護者の方や学校の先生が見ることはありませんので、ありのままを記入してください。
みなさんのご協力をお願いします。

《調査票の書き方》

- アンケートは、他の人に相談したりせず、あなた自身の考えで記入してください。
- 回答は、鉛筆またはボールペンで、あてはまる番号(①、②など)に○をつけてください。
1つだけに○をつけるもの、あてはまるもの全部に○をつけるものがありますので、質問をよく読んでください。
- 質問の中で、あなたにあてはまらないものや意味のわからないもの、答えられないものがあれば、とぼして次の質問に進んでもかまいません。
- 書き終えたら、小さい封筒(こども用 調査票回収用封筒)に入れて、のりやテープなどで入り口を閉じ、保護者用の大きい封筒(返信用封筒)にいっしょに入れてください。

し き び れいわ ねん がつ にち
締め切り日：令和6年3月22日(金)

- 問1 あなたの性別を教えてください。(1つだけ○)
- ① 男 ② 女 ③ その他・答えたくない
- 問2 あなたの通っている学校を教えてください。(1つだけ○)
- ① 鳥栖小学校 ② 鳥栖北小学校 ③ 田代小学校 ④ 若葉小学校 ⑤ 基里小学校
 ⑥ 麓小学校 ⑦ 旭小学校 ⑧ 弥生が丘小学校
- 問3 あなたは、心だんの学校の授業以外で、どのように勉強や学校の宿題をしていますか。
 (あてはまるもの全部に○)
- ① 自分で勉強する ⑥ 家の人に教えてもらう
 ② 塾で勉強する ⑦ 友達と勉強する
 ③ 学校の補習を受ける ⑧ その他
 ④ 家庭教師に教えてもらう ⑨ 学校の授業以外で勉強はしない
 ⑤ 地域の人などが行う無料の勉強会
 に参加する
- 問4 あなたは、学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
 ※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。
1. <学校がある日(月～金曜日)> (1つだけ○)
- ① まったくしない ④ 1時間以上、2時間より少ない
 ② 30分より少ない ⑤ 2時間以上、3時間より少ない
 ③ 30分以上、1時間より少ない ⑥ 3時間以上
2. <学校がない日(土・日曜日・祝日)> (1つだけ○)
- ① まったくしない ④ 1時間以上、2時間より少ない
 ② 30分より少ない ⑤ 2時間以上、3時間より少ない
 ③ 30分以上、1時間より少ない ⑥ 3時間以上

問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。
 ③④⑤の場合は、いつ頃からわからなくなりましたか。

<学校の授業> (1つだけ○)

① いつもわかる
 ② だいたいわかる
 ③ 教科によってはわからないことがある
 ④ わからないことが多い
 ⑤ ほとんどわからない

<わからなくなった時期> (1つだけ○)

授業でわからないことがあるようになったのは、いつ頃からですか。

① 1・2年生のころ
 ② 3年生のころ
 ③ 4年生のころ
 ④ 5年生になってから

問6 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(1つだけ○)

① 上のほう
 ② やや上のほう
 ③ まん中あたり
 ④ やや下のほう
 ⑤ 下のほう
 ⑥ わからない

問7 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(1つだけ○)

① 中学まで
 ② 高校まで
 ③ 短期大学・専門学校まで
 ④ 大学・大学院まで
 ⑤ まだわからない

問8 前の質問(問7)で、なぜそれを選んだのか、その理由を教えてください。(あてはまるもの全部に○)

① 希望する学校や職業があるから
 ② 自分の成績から考えて
 ③ 親がそう言っているから
 ④ 兄・姉がそうしているから
 ⑤ まわりの先輩や友だちがそうしているから
 ⑥ 家にお金がないと思うから
 ⑦ 早く働く必要があるから
 ⑧ 家事や家族のお世話をする必要があるのであるから
 ⑨ その他
 ⑩ とくに理由はない

問9 あなたは次の食事を週にどのくらい食べていますか。

1. <朝食> (1つだけ○)

① 毎日食べる(週7日食べている)
 ② ほとんど毎日食べる(週5~6日食べている)
 ③ 半分くらいは食べる(週3~4日食べている)
 ④ ほとんど食べない(週1~2日食べている)

②~④を選んだ方へ

⑤ お腹が減っていないから
 ⑥ ダイエットしたいから
 ⑦ 用意されていないから
 ⑧ 食べるより寝ていたいから

2. <夕食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる (週 7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる (週 5～6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる (週 3～4日食べている)
- ④ ほとんど食べない (週 1～2日食べている)

3. <夏休みや冬休みで学校がお休みの期間の昼食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる (週 7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる (週 5～6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる (週 3～4日食べている)
- ④ ほとんど食べない (週 1～2日食べている)

問 10 あなたは食事を誰と一緒に食べていますか。

1. <平日 (月曜日～金曜日) の朝食> (あてはまるもの全部に○)

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族 (おじさん、おばさん、いとこなど)
- ⑥ ひとりで食べる (誰とも一緒に食べない)

2. <平日 (月曜日～金曜日) の夕食> (あてはまるもの全部に○)

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族 (おじさん、おばさん、いとこなど)
- ⑥ ひとりで食べる (誰とも一緒に食べない)

3. <休日の朝食> (あてはまるもの全部に○)

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族 (おじさん、おばさん、いとこなど)
- ⑥ ひとりで食べる (誰とも一緒に食べない)

4. <休日の夕食> (あてはまるもの全部に○)

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族 (おじさん、おばさん、いとこなど)
- ⑥ ひとりで食べる (誰とも一緒に食べない)

問 11 あなたは、次の日に学校がある日は、ふだん何時ごろに寝ますか。(1つだけ○)

- ① 午後9時より前
- ② 午後9時から10時より前
- ③ 午後10時から11時より前
- ④ 午後11時から午前0時より前
- ⑤ 午前0時から午前1時より前
- ⑥ 午前1時から午前2時より前
- ⑦ 午前2時より遅い
- ⑧ 決まっていない

問 12 あなたは、学校がある日は、ふだん何時ごろに起きますか。(1つだけ○)

- ① 午前6時より前
- ② 午前6時から6時30分より前
- ③ 午前6時30分から7時より前
- ④ 午前7時から7時30分より前
- ⑤ 午前7時30分から8時より前
- ⑥ 午前8時より遅い
- ⑦ 決まっていない

問 13 あなたは、歯みがきや入浴(お風呂、シャワー)を毎日しますか。

1. <歯みがき> (1つだけ○)

- ① 毎日する
- ② たまにしない日がある
- ③ しない日が多い
- ④ ほとんどしない

2. <入浴(お風呂・シャワー)> (1つだけ○)

- ① 毎日する
- ② たまにしない日がある
- ③ しない日が多い
- ④ ほとんどしない

問 14 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(あてはまるもの全部に○)

- ① 親
- ② 兄弟・姉妹
- ③ 祖父母など
- ④ 学校の先生
- ⑤ 学校の友だち
- ⑥ 学校外の友だち
- ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
- ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
- ⑨ インターネットや SNS で知り合った人
- ⑩ だれにも相談できない、相談したくない

問 15 あなたが困っていることや悩みごとがあるとき、実際に相談したことはありますか。相談したことがある場合、相談した相手は誰ですか。

<相談した経験> (1つだけ○)

- ① 相談したことはない
- ② 相談したことがある

相談した相手は誰ですか (あてはまるもの全部に○)

- ① 親
- ② 兄弟・姉妹
- ③ 祖父母など
- ④ 学校の先生
- ⑤ 学校の友だち
- ⑥ 学校外の友だち
- ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
- ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
- ⑨ インターネットや SNS で知り合った人

問 16

ここ半年はんどしくらいのことを考えて、それぞれの質問しつもんについて、「あてはまらない」と思うときは①に、「少しあてはまる」と思うときは②に、「あてはまる」と思うときは③に○をつけてください。

質問	あてはまらない	少しあてはまる	あてはまる
1. 私は、他人 <small>たにん</small> に対して親切 <small>しんせつ</small> にするようにしている。私は、他人 <small>たにん</small> の気持ち <small>きもち</small> をよく考える。	①	②	③
2. 私は、よく頭 <small>あたま</small> やお腹 <small>なか</small> がいたくなったり、気持ち <small>きもち</small> が悪 <small>わる</small> くなったりする。	①	②	③
3. 私は、友だち <small>とも</small> と、食べ物 <small>たべもの</small> ・ゲーム・ペンなどをよく分け合う、貸し合う。	①	②	③
4. 私は、たいてい一人 <small>ひとり</small> でいる。だいたいいつも一人 <small>ひとり</small> で遊ぶ <small>あそぶ</small> が、人と付き合う <small>つきあ</small> うことを避ける。	①	②	③
5. 私は、心配 <small>しんぱい</small> ごとが多く、いつも不安 <small>ふあん</small> だ。	①	②	③
6. 私は、誰 <small>たれ</small> かが心 <small>こころ</small> を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌 <small>いや</small> な思 <small>おも</small> いをしているときなど、すすんで助ける。	①	②	③
7. 私は、仲 <small>なか</small> の良い友だち <small>とも</small> が少なくとも一人 <small>ひとり</small> はいる。	①	②	③
8. 私は、落ち込んで気持ち <small>きもち</small> がしずんだり、涙 <small>なみだ</small> ぐんだりすることがよくある。	①	②	③
9. 私は、同じ <small>おなじ</small> くらいの年齢 <small>ねんれい</small> の子どもからは、だいたいは好 <small>す</small> かれている。	①	②	③
10. 私は、新 <small>あたら</small> しい場 <small>ば</small> 面に直 <small>ちよくめん</small> 面 <small>めん</small> すると不安 <small>ふあん</small> になり、自信 <small>じしん</small> をなくしやすい。	①	②	③
11. 私は、年下 <small>としした</small> の子どもたち <small>こどもたち</small> に対してやさしくしている。	①	②	③
12. 私は、友だち <small>とも</small> や他 <small>ほか</small> の子ども <small>こども</small> から、いじめられたり、からかわれたりする。	①	②	③
13. 私は、自分 <small>じぶん</small> からすすんでよくお手伝 <small>てつだ</small> いをする(親 <small>おや</small> ・先生 <small>せんせい</small> ・子どもたちなど)。	①	②	③
14. 私は、友だち <small>とも</small> や他 <small>ほか</small> の子どもたち <small>こどもたち</small> というより、大人 <small>おとな</small> というほうが落 <small>お</small> ち着 <small>つ</small> く。	①	②	③
15. 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。	①	②	③

問 17 あなたは今までに、次の1～9のようなことがありましたか。いくつあてはまるか回答してください。(あてはまるもの全部に○)

- 1 一緒に住んでいる大人が、あなたの悪口を言ったり、けなしたり、恥をかかせる、または、身体を傷つけるなど危険を感じるようなふるまいをすることがよくある
- 2 一緒に住んでいる大人が、あなたを押す、つかむ、たたく、物を投げつけるといったことをよくする。または、けがをするほど強くなぐったことが一度でもある
- 3 自分は家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- 4 自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- 5 親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- 6 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしているのをよく見る、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされているのを見たことが一度でもある
- 7 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- 8 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる
- 9 ふつう大人が行うような家事や家族のお世話をしなければならず、体力や気持ちの面で大変さを感じたり、時間の余裕がなかったりする

※上のようなことで、つらい気持ちの場合は、学校のスクールカウンセラーや「チャイルドライン」(フリーダイヤル(無料): 0120-99-7777)に話してみてください。

問 18 あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。「利用したことがある」場合は①に、利用したことはないけれども「いつか利用したいと思う」場合は②に、「利用したいと思わない」場合は③に、「利用したいかわからない」場合は④に○をつけてください。

場 所	利用した ことがあ る	利用したことがない		
		いつか 利用した いと思う	利用した いと思わ ない	どうすれ ば利用で きるかわ からない
1. 自分や友人の家以外で、平日の夜や休日（放課後）を過ごすことができる場所（児童クラブなど）	①	②	③	④
2. 自分や友人の家以外で、ご飯を無料で安く食べることができる場所（子ども食堂など）	①	②	③	④
3. 勉強を無料でみてくれる場所	①	②	③	④
4. 家や学校以外で、何でも相談できる場所（電話やネットの相談をふくむ。）	①	②	③	④

①が1つでもある人は、問 19 を答えてください。

問 19 前の質問（問 18）で、1つでも「①利用したことがある」と答えた人だけ答えてください。そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。（あてはまるもの全部に○）

- | | |
|---------------------|----------------|
| ① 友だちが増えた | ⑥ 勉強がわかるようになった |
| ② 気軽に話せる大人が増えた | ⑦ 勉強する時間が増えた |
| ③ 生活の中で楽しいことが増えた | ⑧ その他 |
| ④ ほっとできる時間が増えた | ⑨ 特に変化はない |
| ⑤ 栄養のある食事をとれることが増えた | |

問 20 あなたは次のことを、大人と一緒にしたことがありますか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|------------------|---------------------------|
| ① ゲームをする | ⑨ スマホやパソコンで調べものをする |
| ② 料理やお菓子を作る | ⑩ 新聞やニュースについて話す |
| ③ 図書館、美術館、博物館に行く | ⑪ 運動、スポーツをする |
| ④ 動物園や水族館などに行く | ⑫ 買い物(スーパー、服屋など)に行く |
| ⑤ 映画館やコンサートに行く | ⑬ ご飯を食べに行く |
| ⑥ 植物(野菜や花など)を育てる | ⑭ お祭りや花火大会に行く |
| ⑦ 動物や虫を育てる | ⑮ 泊りで旅行に行く |
| ⑧ 工作、ものづくりをする | ⑯ 学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう |

問 21 あなたが幸せだと思うとき、楽しいと思うことは何ですか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ① ゲームをしたりマンガを読む | ⑧ 料理やお菓子を作る |
| ② マンガ以外の本を読む | ⑨ 植物(野菜や花)や動物や虫を育てる |
| ③ テレビや動画を見る | ⑩ 工作、ものづくりをする |
| ④ 勉強する | ⑪ ひとりで遊ぶ |
| ⑤ 学校に行く | ⑫ 友達と遊ぶ |
| ⑥ 習い事、塾に行く | ⑬ 親と過ごす |
| ⑦ 音楽を聴く、歌う | ⑭ 運動、スポーツをする |

問 22 全体として、あなたは最近の生活に点数をつけるとすると、10点満点でどのくらい満足していますか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 0点(まったく満足していない) | 6点 |
| 1点 | 7点 |
| 2点 | 8点 |
| 3点 | 9点 |
| 4点 | 10点(十分に満足している) |
| 5点(ふつう) | |

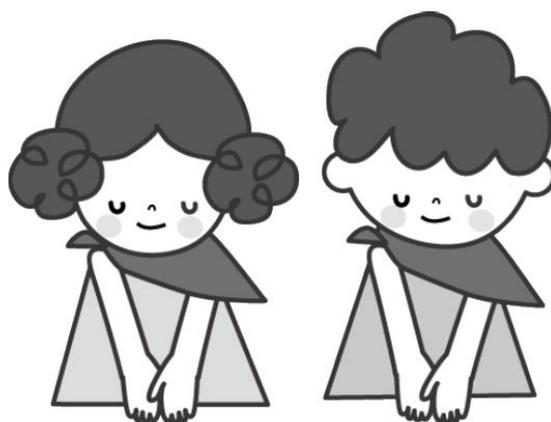
問 23 いま、こま 今、困っていること・なや 悩んでいることを自由じゆうに記載きざいしてください。

ありがとうございました、これで終わりです。
この調査票を保護者の方に見せたり、答えを教える必要はありません。

【さいごのお願い】

・この調査票を、小さい封筒（こども用 調査票回収用封筒）に入れて、のりやテープを使って封筒の入り口をしっかりと閉じてください。

・入り口を閉じたら保護者用の大きい封筒（返信用封筒）にいっしょに入れてください。



5. 中学2年生

B:001

鳥栖市子どもの生活実態調査

(中学2年生用)

《お願い》

- このアンケートは、皆さんの学校や家での生活の様子などについておたずねするものです。
- アンケートの結果は、皆さんが、夢と希望を持って健やかに生活できるよう応援するために役立つことにしています。
- アンケートには、あなたの名前を書く必要はありません。
回答を保護者の方や学校の先生が見ることはありませんので、ありのままを記入してください。
みなさんのご協力をお願いします。

《調査票の書き方》

- アンケートは、他の人に相談したりせず、あなた自身の考えで記入してください。
- 鉛筆またはボールペンで、あてはまる番号(①、②など)に○をつけてください。1つだけに○をつけるもの、あてはまるもの全部に○をつけるものがありますので、質問をよく読んでください。
- 質問の中で、あなたにあてはまらないものや意味のわからないもの、答えられないものがあれば、とばして次の質問に進んでもかまいません。
- 書き終えたら、小さい封筒(こども用 調査票回収用封筒)に入れて、のりやテープなどで入り口を閉じ、保護者用の大きい封筒(返信用封筒)にいっしょに入れてください。

締め切り日：令和6年3月22日(金)

問6 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(1つだけ○)

- ① 上のほう
- ② やや上のほう
- ③ まん中あたり
- ④ やや下のほう
- ⑤ 下のほう
- ⑥ わからない

問7 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(1つだけ○)

- ① 中学まで
- ② 高校まで
- ③ 短期大学・専門学校まで
- ④ 大学・大学院まで
- ⑤ まだわからない

問8 前の質問(問7)で、なぜそれを選んだのか、その理由を教えてください。(あてはまるもの全部に○)

- ① 希望する学校や職業があるから
- ② 自分の成績から考えて
- ③ 親がそう言っているから
- ④ 兄・姉がそうしているから
- ⑤ まわりの先輩や友達がそうしているから
- ⑥ 家にお金がないと思うから
- ⑦ 早く働く必要があるから
- ⑧ 家事や家族のお世話をする必要があるから
- ⑨ その他
- ⑩ とくに理由はない

問9 あなたは次の食事を週にどのくらい食べていますか。

1. <朝食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる(週5~6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる(週3~4日食べている)
- ④ ほとんど食べない(週1~2日食べている)

②~④を選んだ方へ

- ⑤ お腹が減っていないから
- ⑥ ダイエットしたいから
- ⑦ 用意されていないから
- ⑧ 食べるより寝ていたいから

2. <夕食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる(週5~6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる(週3~4日食べている)
- ④ ほとんど食べない(週1~2日食べている)

3. <夏休みや冬休みで学校があていない期間の昼食> (1つだけ○)

- ① 毎日食べる(週7日食べている)
- ② ほとんど毎日食べる(週5~6日食べている)
- ③ 半分くらいは食べる(週3~4日食べている)
- ④ ほとんど食べない(週1~2日食べている)

問 10 あなたは食事を誰と一緒に食べていますか。

1. <平日（月曜日～金曜日）の朝食>（あてはまるもの全部に○）

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど）
- ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない）

2. <平日（月曜日～金曜日）の夕食>（あてはまるもの全部に○）

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど）
- ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない）

3. <休日の朝食>（あてはまるもの全部に○）

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど）
- ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない）

4. <休日の夕食>（あてはまるもの全部に○）

- ① 母親
- ② 父親
- ③ 兄弟や姉妹
- ④ 祖父母
- ⑤ その他の家族（おじさん、おばさん、いとこなど）
- ⑥ ひとりで食べる（誰とも一緒に食べない）

問 11 あなたは、次の日に学校がある日は、ふだん何時ごろに寝ますか。（1つだけ○）

- ① 午後9時^まより前
- ② 午後9時から10時^まより前
- ③ 午後10時から11時^まより前
- ④ 午後11時から午前0時^まより前
- ⑤ 午前0時から午前1時^まより前
- ⑥ 午前1時から午前2時^まより前
- ⑦ 午前2時^{おそ}より遅い
- ⑧ 決まっていない

問 12 あなたは、学校がある日は、ふだん何時ごろに起きますか。（1つだけ○）

- ① 午前6時^まより前
- ② 午前6時から6時30分^まより前
- ③ 午前6時30分から7時^まより前
- ④ 午前7時から7時30分^まより前
- ⑤ 午前7時30分から8時^まより前
- ⑥ 午前8時^{おそ}より遅い
- ⑦ 決まっていない

問 13 あなたは、歯みがきや入浴（お風呂、シャワー）を毎日しますか。

1. <歯みがき>（1つだけ○）

- ① 毎日する
- ② たまにしない日がある
- ③ しない日が多い
- ④ ほとんどしない

2. <入浴（お風呂・シャワー）>（1つだけ○）

- ① 毎日する
- ② たまにしない日がある
- ③ しない日が多い
- ④ ほとんどしない

問 14 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。
②参加していない場合、その理由を教えてください。

<参加の有無> (1つだけ○)

- ① 参加している
- ② 参加していない

<参加していない理由> (あてはまるもの全部に○)

- ① 入りたいクラブ・部活動がないから
- ② 塾や習い事が忙しいから
- ③ 費用がかかるから
- ④ 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
- ⑤ 一緒に入る友達がいないから
- ⑥ その他

問 15 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(あてはまるもの全部に○)

- ① 親
- ② 兄弟姉妹
- ③ 祖父母など
- ④ 学校の先生
- ⑤ 学校の友達
- ⑥ 学校外の友達
- ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
- ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
- ⑨ インターネットや SNS で知り合った人
- ⑩ だれにも相談できない、相談したくない

問 16 あなたが困っていることや悩みごとがあるとき、実際に相談したことはありますか。
相談したことがある場合、相談した相手は誰ですか。

<相談した経験> (1つだけ○)

- ① 相談したことはない
- ② 相談したことがある

相談した相手は誰ですか (あてはまるもの全部に○)

- ① 親
- ② 兄弟姉妹
- ③ 祖父母など
- ④ 学校の先生
- ⑤ 学校の友達
- ⑥ 学校外の友達
- ⑦ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
- ⑧ その他の大人(放課後児童クラブの人、塾・習い事の先生、地域の人など)
- ⑨ インターネットや SNS で知り合った人

問 17 ここ半年くらいのことを考えて、それぞれの質問について、「あてはまらない」と思うときは①に、「少しあてはまる」と思うときは②に、「あてはまる」と思うときは③に○をつけてください。

質問	あてはまらない	少しあてはまる	あてはまる
1. 私は、他人に対して親切にしようとしている。私は、他人の気持ちをよく考える。	①	②	③
2. 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。	①	②	③
3. 私は、友達と、食べ物・ゲーム・ペンなどをよく分け合う、貸し合う。	①	②	③
4. 私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。	①	②	③
5. 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。	①	②	③
6. 私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。	①	②	③
7. 私は、仲の良い友達が少なくとも一人はいる。	①	②	③
8. 私は、落ち込んで気持ちがしずんだり、涙ぐんだりすることがよくある。	①	②	③
9. 私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。	①	②	③
10. 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	①	②	③
11. 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。	①	②	③
12. 私は、友達や他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。	①	②	③
13. 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・子どもたちなど）。	①	②	③
14. 私は、友達や他の子どもたちといるより、大人という方が落ち着く。	①	②	③
15. 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。	①	②	③

問 18 あなたは今までに、次の1～9のようなことがありましたか。いくつあてはまるか回答してください。(あてはまるもの全部に○)

- 1 一緒に住んでいる大人が、あなたの悪口を言ったり、けなしたり、恥をかかせる、または、身体を傷つけるなど危険を感じるようなふるまいをすることがよくある
- 2 一緒に住んでいる大人が、押す、つかむ、たたく、物を投げつけるといったことをよくする。または、けがをするほど強くなぐったことが一度でもあ
- 3 自分は家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- 4 自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- 5 親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- 6 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしているのをよく見る、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされているのを見たことが一度でもある
- 7 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- 8 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる
- 9 本来大人が担うと想定されている家事や家族のお世話をしなければならず、そのことによって身体的・精神的にきつさを感じたり、時間的余裕がなかったりする

※上のようなことで、つらい気持ちの場合は、学校のスクールカウンセラーや「チャイルドライン」(フリーダイヤル(無料):0120-99-7777)に話してみてください。

問 19 あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。「利用したことがある」場合は①に、利用したことはないけれども「いつか利用したいと思う」場合は②に、「利用したいと思わない」場合は③に、「利用したいかわからない」場合は④に○をつけてください。

場 所	利用した ことがあ る	利用したことがない		
		いつか 利用した いと思う	利用した いと思わ ない	どうすれ ば利用で きるかわ からない
1. 自分や友人の家以外で、平日の夜や休日 を過ごすことができる場所（放課後児 童クラブなど）	①	②	③	④
2. 自分や友人の家以外で、ご飯を無料か 安く食べることができる場所（子ども食 堂など）	①	②	③	④
3. 勉強を無料でみてくれる場所	①	②	③	④
4. 家や学校以外で、何でも相談できる場 所（電話やネットの相談を含む。）	①	②	③	④

↓
①が1つでもある人は、問 20 を答えて
ください。

問 20 前の質問（問 19）で、1つでも「①利用したことがある」と答えた人だけ答えてください。そこを利用したことで、次のような変化がありましたか。（あてはまるもの全部に○）

- ① 友達が増えた
- ② 気軽に話せる大人が増えた
- ③ 生活の中で楽しみなことが増えた
- ④ ほっとできる時間が増えた
- ⑤ 栄養のある食事をとれることが増えた
- ⑥ 勉強がわかるようになった
- ⑦ 勉強する時間が増えた
- ⑧ その他
- ⑨ 特に変化はない

問 21 あなたは次のことを、大人と一緒にしたことがありますか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|------------------|---------------------------|
| ① ゲームをする | ⑨ スマホやパソコンで調べものをする |
| ② 料理やお菓子を作る | ⑩ 新聞やニュースについて話す |
| ③ 図書館、美術館、博物館に行く | ⑪ 運動、スポーツをする |
| ④ 動物園や水族館などに行く | ⑫ 買い物(スーパー、服屋など)に行く |
| ⑤ 映画館やコンサートに行く | ⑬ ご飯を食べに行く |
| ⑥ 植物(野菜や花など)を育てる | ⑭ お祭りや花火大会に行く |
| ⑦ 動物や虫を育てる | ⑮ 泊りで旅行に行く |
| ⑧ 工作、ものづくりをする | ⑯ 学校の行事(運動会や授業参観など)に来てもらう |

問 22 あなたが幸せだと思うとき、楽しいと思うことは何ですか。(あてはまるもの全部に○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ① ゲームをしたりマンガを読む | ⑧ 料理やお菓子を作る |
| ② マンガ以外の本を読む | ⑨ 植物(野菜や花)や動物や虫を育てる |
| ③ テレビや動画を見る | ⑩ 工作、ものづくりをする |
| ④ 勉強する | ⑪ ひとりで遊ぶ |
| ⑤ 学校に行く | ⑫ 友達と遊ぶ |
| ⑥ 習い事、塾に行く | ⑬ 親と過ごす |
| ⑦ 音楽を聴く、歌う | ⑭ 運動、スポーツをする |

問 23 全体として、あなたは最近の生活に点数をつけるとすると、10点満点でどのくらい満足していますか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 0点(まったく満足していない) | 6点 |
| 1点 | 7点 |
| 2点 | 8点 |
| 3点 | 9点 |
| 4点 | 10点(十分に満足している) |
| 5点(ふつう) | |

問 24 今、困っていること・悩んでいることを自由に記載してください。

ありがとうございました、以上で終わりです。
この調査票を保護者の方に見せたり、答えを教える必要はありません。

【最後のお願い】

- ・この調査票を、小さい封筒（こども用 調査票回収用封筒）に入れて、のりやテープを使って封筒の入り口をしっかりと閉じてください。
- ・入り口を閉じたら保護者用の大きい封筒（返信用封筒）にいっしょに入れてください。

